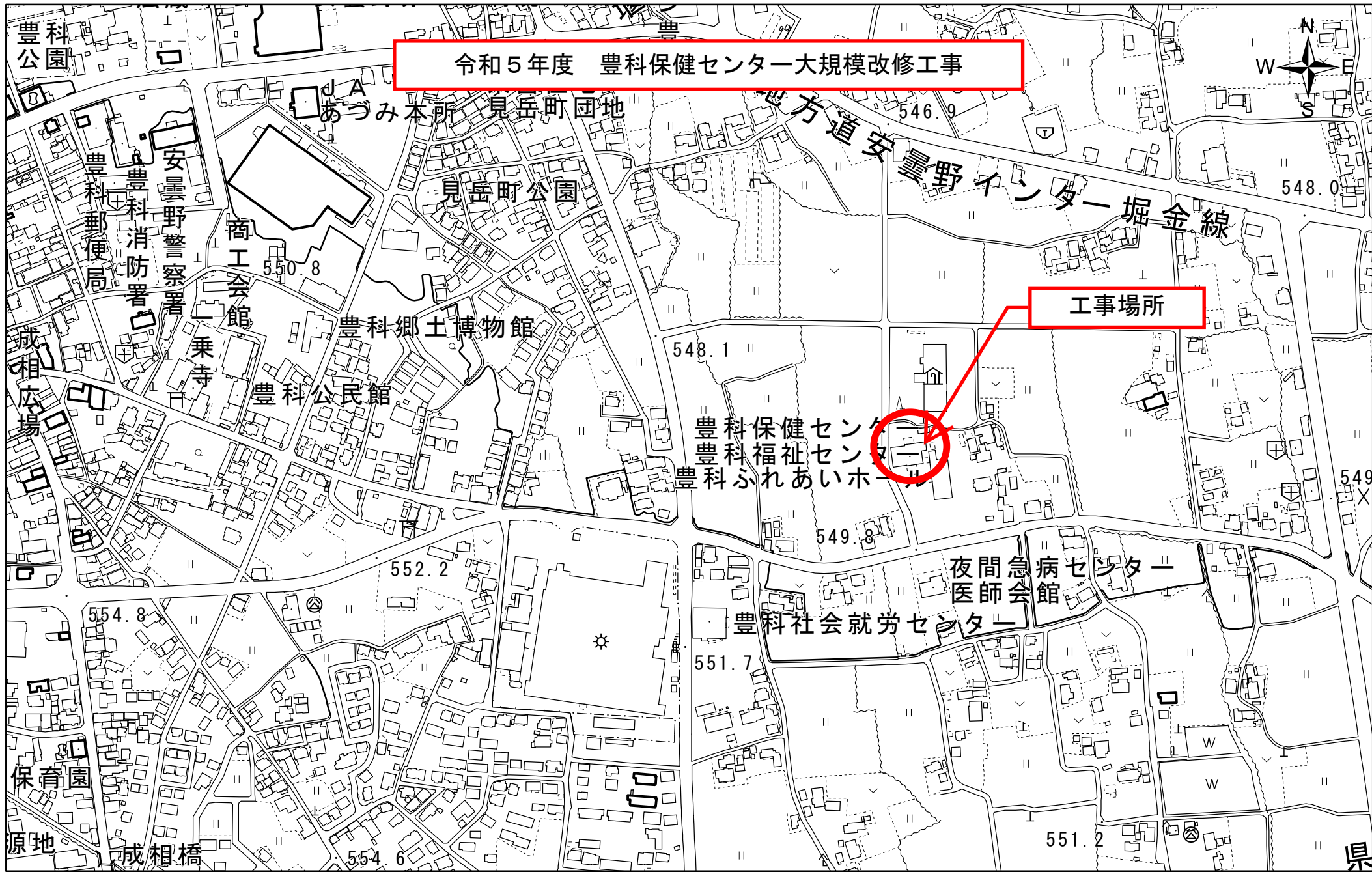


(様式－1)

工 事 名		令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事										設計書	
施 工 箇 所		安曇野市 豊科保健センター										金抜き設計書	
設 計 大 要							施 工 方 法			請 負			
<div>■豊科保健センターの改修工事</div> <div>【外部】</div> <ul style="list-style-type: none">・屋根(鉄板部分)塗装改修、瓦固定改修・外壁 塗装改修・軒樋 防水改修 ほか <div>【内部】</div> <ul style="list-style-type: none">・床 貼替、補修・壁 壁紙張替(全館)・外部建具 カバー工法又はガラス交換(ペアガラス)・トイレ 全面改修・エレベーター 耐震化工事・照明器具 LEDに交換(全館)・1階待合ホール 床暖房設置 ほか							施 工 期 間			日間			
							契約年月日			令和 年 月 日			
							竣工予定年月日			令和 6 年 3 月 1 日			
							契約保証方法			金銭的保証			
							・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、ℓ、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。						

位置図



令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

工事場所

豊科保健センター
豊科福祉センター
豊科ふれあいホール

夜間急病センター
医師会館

豊科社会就労センター

豊科郷土博物館

豊科公民館

商工会館

安曇野警察署

豊科消防署

豊科郵便局

豊科公園

成相広場

保育園

成相橋

1:5,000

0 70 140 280 m

現 場 説 明 書

安曇野市 総務部 財産管理課 施設経営担当

1. 件名（工事名称）

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

2. 工事場所： 安曇野市 豊科保健センター

3. 工事概要： 豊科保健センターの改修工事

- 【外部】
 - ・屋根（鉄板部分）塗装改修、瓦固定改修
 - ・外壁 塗装改修
 - ・軒樋 防水改修
 - ・車庫、駐輪場 塗装改修
 - ・舗装 表層剥ぎ取り、舗装
- 【内部】
 - ・床 タイルカーペット貼替、長尺塩ビシート補修
 - ・壁 壁紙張替（全館）
 - ・内部建具 不具合箇所改修
 - ・外部建具 カバー工法又はガラス交換（ペアガラス）
 - ・ブラインド 交換（全館）
 - ・トイレ 全面改修
 - ・エレベーター 耐震化工事
 - ・照明器具 LEDに交換（全館）
 - ・1階待合ホール 床暖房設置
 - ・2階栄養指導室 調理台をガスからIHに交換

4. 工 期： 契約日から 令和6年3月1日まで

5. 一般事項について

(1) 現場説明会

本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。

(2) 設計図書等に対する質問及び回答について

設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関しての面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。

(3) 工事費内訳書の提出

入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。

(4) 工事費内訳書記載数量は参考数量とする。

6. 本工事における特記事項

(1) 工事用地等

本工事に必要な用地は、以下のとおり。

使用目的	使用場所・面積
資材置場	敷地内
駐車場	同上敷地
現場事務所	同上敷地

(3) 日・祝日は基本休工とする。休日、夜間に作業を行う場合は事前に協議をすること。

(4) 周辺住民の安全に十分配慮すること。

(5) 感染症対策は十分に講じること。

(6) 各官公庁手続きについて、

事前に監督員・監理者が申請書類等の内容確認をしてから提出すること。

(7) 残土関係

~~・本工の施工において生じる発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。~~

~~なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。~~

~~・建設発生土~~

受入れ場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

7. 本工事に関連する別途発注工事の予定

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考
安曇野市	令和5年度 障害者活動支援センター オイルタンク改修工事	今後調整 (本工事の 舗装工事前)	地下オイルタンク を地上置型に改修	

~~・本工事に近接・競合する工事の予定~~

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

~~・改修工事における工事個所の順番は図のとおり。~~

~~・この工事は執務並行型の工事である。~~

8. 安全対策関係

① 交通誘導警備員

受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第4条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

② 安全施設

発注者が想定している仮設（ゲート、仮囲い等）については、仮設計画図に示したとおり。受注者は明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。（任意仮設）

なお、明示した条件と現場が一致しない場合や明示されていない条件について予期することができない特別な状態が生じた場合において、必要と認められるときには設計変更の対象とする。

9. 工事用道路関係

現場への工事関係車両の入退場の路線は事前に監督員と協議をすること。

10. その他

火災保険等への加入について

火災保険等加入期間については、請負契約後から契約工期末日後14日までとする。

特記仕様書（共通事項）

総務部 財産管理課

1. 保険等

建物（施設）引渡しまで工事受注者は、現場説明書に定める保険に加入しなければならない。加入期間は原則として工事着手日とし、その終期は工事しゅん工後14日以降とする。

2. 各種調査等に対する協力について

本工事について、発注者が自ら又は、発注者が指定する第三者が行う下記調査等に対して、協力しなければならない。

(1) 公共事業労務費調査等

(2) 資材調査、建設副産物実態調査等

3. 工事検査

施工途中において総務部契約検査課職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施することがあるので、検査に協力すること。

4. 被害届等

暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

5. 工事实績情報サービス（CORINS）の登録について

(1) 請負金額が500万円以上（税込）の工事については、工事实績情報サービス（CORINS）の登録をすること。

(2) 登録する場合は、「登録のために確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受け、次に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録の手続きを行うこと。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、速やかに監督員に提示すること。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

① 工事受注時契約締結後10日以内

② 登録内容の変更時変更契約締結後10日以内

③ 工事完成時工事完成後10日以内

6. 施工体制台帳に係る書類について

(1) 工事受注者は、請負契約した全ての下請業者について、建設業法に定める「施工体制台帳」とそれに係る書類及び「施工体系図」を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、その写しを監督員に提出すること。

(2) 「施工体系図」は工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示を行うこと。

(3) 次の業種についても請負契約に該当するため、(1)と同様とする。

- ・ 1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工の請負契約
- ・ クレーン作業、コンクリートポンプ打設等の日々の単価契約で行っている場合
- ・ クレーン等の業種オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

7. 主任技術者及び監理技術者の専任について

主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）が専任を求められる工事である場合、監理技術者等を専任で設置すべき期間は契約工期が基本となるが、次の期間については、専任を要しない。なお、具体的な期間については、監督員との打合せにおいて定めることとする。

- ① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入、または仮設工事等が開始されるまでの期間）
- ② 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- ③ エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- ④ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

8. 産業廃棄物等の取扱い

- (1) 廃棄物の処理に当たっては、受注者が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）をするときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）に基づき、適正に行うこと。
- (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。
- (3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積み込み状況の写真、処分状況の写真を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出するとともに、マニフェストA票、B2票、D票並びにE票の原本（廃棄物の種類ごとに1セット）を提示すること。

9. 再生資源利用促進計画書等

「資源の有効な利用の促進に関する法律」（ラージリサイクル法）に基づき、受注者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成すること。

また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督員に提出すること。

対象工事：ラージリサイクル法に規定する一定規模以上の工事

作成方法：COBRIS（建設副産物情報交換システム※）を利用すること。

※（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する建設副産物の情報交換サービス

10. 安全対策関係

- (1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。
- (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回以上実施し、この結果は工事日誌へ記録するほか工事写真等も整理のうえ提出すること。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (3) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働

きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

11. 環境対策関係

- (1)現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
- (2)夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
- (3)汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。
- (4)熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。

12. 過積載の禁止

- (1)工事の施工計画にあたって、施工計画書に次の事項を具体的に記載するとともに、施工時においても遵守すること。

- ①積載重量制限を超過しての建設発生土の処理及び資機材（以下「資機材等」という。）の積載重量の厳重チェックを行うこと。
- ②過積載を行っている資材等納入業者からの資機材等購入は行わないこと。
- ③過積載を防止するため、資機材等の購入にあたっては、納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- ④資機材等の運搬には、さし枠装着車、物品積載装置等の不正改造した車輛及び不表示車等を使用しないこと。また、同車輛からの資機材等の引き渡しを受けないこと。
- ⑤下請業者や資機材等納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けた者または車輛を使用した業務等において悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
- ⑥飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。
- ⑦土砂等の運搬に関する事業者の選定に当たっては、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条の規定に基づき届け出た団体構成員の雇用に努めること。

- (2)以上の点について、下請業者についてもこれに準じ徹底すること。

13. ~~セメント及びセメント系固化材を使用した改良土について~~

- ~~(1)セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良及び改良土を再利用する場合は、六価クロム溶出試験を行い、その結果について監督員に報告する。~~
- ~~(2)セメント及びセメント系固化材とは、セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材をいい、これに添加物を加えたものを含める。~~
- ~~(3)六価クロム溶出試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（以下「実施要領（案）」という。）により実施し、土壤環境基準を超えないことを確認する。~~

14. アスベスト建材使用箇所等の事前調査

- (1) 石綿等による健康障害を防止するため、とりこわし、改修工事の解体及び撤去等作業前、図面・施工範囲目視、その他適切な方法によるアスベスト含有材料の有無について調査を行い、報告書を監督員に提出する。アスベスト含有材料が無かった場合においても書面にて報告を行う。工事発注前に市で実施したアスベスト調査資料については、受注者へ資料提供を行う。

報告書の記載内容

- ① アスベスト材料の種別
- ② アスベスト形状、飛散可能性の有無
- ③ 製造所・製品名称、製造所の公表するアスベスト含有率

なお、上記調査において、アスベスト分析調査が必要な場合は別途監督職員と協議を行う。

- (2) 監督員の指示による「石綿（アスベスト）の事前調査結果」、「建築物等の解体・改修等作業に関するお知らせ」について、公衆の見やすい場所に掲示を行う。

15. 建設業退職金制度について

- (1) 工事受注者は、自ら雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (2) 工事受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し下請業者が雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し現物により交付すること、または建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに共済証紙の購入及び貼付を促進すべきこと。
- (3) 請負代金の額が800万円以上の建設工事の請負契約を締結した時は、工事受注者は建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という。）を工事締結後1ヶ月以内に発注者に提出すること。なお、工事契約締結当初は工場製作の段階であるため建退共制度の対象労働者を雇用しないこと等の理由により、期限内に当該工事に係る収納書を提出できない事情がある場合又は、建退共対象労働者を使用しない場合においては、あらかじめその理由を書面により申し出ること。

16. 資材の市内産優先使用及び市内企業の優先採用

~~(1) 工事受注者は、本工事に使用する材料については、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材を優先使用するように努めること。~~

- (2) 工事受注者は、工事用資材の調達に当たっては、極力市内の取扱い業者から購入すること。

- (3) 下請契約を締結する際には、市内企業の採用に努めること。

17. 再資源化及び再生資源等使用状況

工事受注者は、しゅん工時にコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木くずの再資源化の状況、再生資源（再生クラッシャーラン、再生アスファルト・コンクリート、再生土砂）及び信州リサイクル製品の使用状況について、監督員へ報告すること。

~~18. レディーミクストコンクリート製造工場の選定について~~

~~受注者は、Ⅰ類コンクリートの製造工場を、JISマーク表示認証工場（改正工業標準化法（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により認証を受けた工場）で、かつ、コンクリート製造に係る指導及び品質管理を行う施工管理技術者（コンクリート主任技士等）が置かれ、良好な品質管理が行われている工場（全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場等）から選定する。~~

~~ただし、これにより難い場合は、監督員と協議する。~~

19. 工事進捗状況報告書

監督員の指示により、毎月の工事の進捗状況を報告書にまとめて提出する。

添付書類

- ・ 工事記録（工事の経過に伴う主な工事内容等の事項を記載した月報）
- ・ 工事打合わせ記録簿（当月分）
- ・ 工事写真（工事の進捗状況がわかるものを数枚）

20. 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。

21. 設計図CADデータについて

本工事の設計図CADデータを貸与する。貸与したCADデータは、本工事の履行に必要な施工図の作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。

22. 完成写真の著作権の権利等について

工事受注者は、完成写真の撮影者との契約にあたって、以下の事項を条件とすること。

- ① 完成写真は、市が行う事務並びに市及び市が認めた公的機関の広報に、無償で使用する
ことができる。この場合において、著作者名を表示しないことができる。
- ② 以下に掲げる行為をしてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得た場合は、
この限りではない。
 - イ. 完成写真を公表すること。
 - ロ. 完成写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

23. 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
令和５年度 豊科保健センター大規模改修工事							
I	共通仮設工事	率共通費+積上共通仮設分	1.0	式			
II	直接工事費	建築・電気設備・機械設備改修	1.0	式			
	純工事費 計						
IV	現場管理費		1.0	式			
	工事原価 計						
V	一般管理費		1.0	式			
	工事価格 計						
	消 費 税		1.0	式			
	工事費 合計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
I	共通仮設工事						
I-1	(率仮設分)						
	仮設建物	現場事務所	┌				
	仮設建物	管理事務所					
	仮設建物	トイレユニット					
	工事用水電力						
	機械器具損料		└ 1.0	式			
	安全管理費						
	各種試験費						
	工事管理写真費						
	整理清掃	全般的な物	└				
	I-1 (率仮設分) - 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
I-2	共通仮設費（積上計上）						
	仮囲い	成形鋼板 高3.0m 存置6ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	152.0	m			
	クローゼット（キャスターゲート）	W6.0×H1.8m片開き 存置6ヶ月程度 設置・撤去・修繕・処分・運搬共	3.0	ヶ所			
	仮囲い鋼製扉	W900×H2000 存置6ヶ月程度 掛払・損料・修繕・運搬共	1.0	ヶ所			
	鉄板敷き	t=22 存置6ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	200.0	m ²			
	仮設プレハブ倉庫（仮男子更衣室）	1800×3600 存置6ヶ月程度 掛払・損料・修繕・運搬共	1.0	棟			
	仮設プレハブ倉庫（仮女子更衣室）	1800×2700 存置6ヶ月程度 掛払・損料・修繕・運搬共	1.0	棟			
	警備保障システム変更工事	機器取付結線・既存機器撤去 管理費・階数割増・貫通費・諸経費（法定福利費）共	1.0	式			
	交通誘導員（B）		200.0	人工			
	化学物質濃度測定	ハットジフ法6物質 測定物質：ホルムアルデヒド トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン （事前・事後 各1回×8室）	16.0	回			
	I-2（率仮設分） - 計						
	I - 合計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
Ⅱ	直接工事費						
A	建築改修工事		1.0	式			
B	付属施設・外構改修工事		1.0	式			
C	エレベーター改修工事		1.0	式			
D	電気設備改修工事		1.0	式			
E	機械設備改修工事		1.0	式			
	Ⅱ - 合計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
A	建築改修工事						
A-1	本館外部改修工事		1.0	式			
A-2	本館内部改修工事		1.0	式			
	A - 合 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
A-1	本館外部改修工事						
1)	直接仮設工事		1.0	式			
2)	外壁・軒天井改修工事		1.0	式			
3)	屋根改修及び外部鉄部塗装改修工事		1.0	式			
4)	軒樋・竪樋改修工事		1.0	式			
5)	サッシ改修工事		1.0	式			
6)	シーリング改修工事		1.0	式			
	A-1 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1)	直接仮設工事						
	外部床養生	足場下シート養生 W2m	300.0	m2			
	外部足場	クハ 緊結式足場 手すり先行型 W900 掛払・損料・修繕・運搬共 存置6ヶ月間程度	1,140.0	m2			
	安全手すり	存置6ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	80.0	m			
	ネット養生	メッシュシート 存置6ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	1,220.0	m2			
	1) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2)	外壁・軒天井改修工事						
	外壁仕上げ浮き状況確認調査費	特殊作業員3人工想定	840.0	m2			
	〈基礎見え掛り部塗装改修工事〉	外壁基礎、ホーチ及び車寄せ柱基礎					
	高压水洗浄		35.0	m2			
	可とう形改修塗材E塗布	(菊水化学:Fファイラー同等)	35.0	m2			
	1液水系ハイブリッドフッ樹脂塗材塗布	(菊水化学:水系ファインコートフッ同等)	35.0	m2			
	〈1階石目調塗 材改修工事〉						
	高压水洗浄		202.0	m2			
	樹脂系浸透シーラー塗布	2液弱溶剤形エポキシ樹脂浸透シーラー	202.0	m2			
	目地底処理	目地用下塗り材塗布及び目地テープ張り養生	930.0	m			
	着色骨材砂壁状仕上げ材塗布	(菊水化学:キスイクラストS i同等)	202.0	m2			
	2液弱溶剤形フッ樹脂クリアー塗布	(菊水化学:キスィハワーフックリアー同等)	202.0	m2			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	〈2階平滑部塗材改修工事〉						
	クラック補修	0.2mm～1.2mm 低圧樹脂注入 平滑部の約15%想定	60.0	m			
	高圧水洗浄		420.0	m2			
	可とう形改修塗材E塗布	(菊水化学:Fファイラー同等)	420.0	m2			
	1 液水系ハイブ°リット°フツ樹脂塗材塗布	(菊水化学:水系ファインコートフツ同等)	420.0	m2			
	〈窓台、小庇、蛇腹部塗材改修工事〉						
	既存塗装撤去	剥離剤併用サタ°-掛け	183.0	m2			
	高圧水洗浄		183.0	m2			
	下地処理	カチオン樹脂モルタル平滑処理	183.0	m2			
	ウレタン塗膜防水材塗布	高強度・高伸長型	183.0	m2			
	〈渡廊下軒天井改修工事〉						
	【解体撤去】						
	1F既存天井仕上げ材撤去	ケイ酸カルシウム板 t 6 (アスベスト含有レベル3)	28.0	m2			
	同上壁シート養生費	外周ビニールシート囲い	84.0	m2			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	ケイカル類屑（アスベスト含有レベル3）	0.2	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	ケイカル類屑（アスベスト含有レベル3）	0.2	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	ケイカル類屑（アスベスト含有レベル3）	0.2	ton			
	【復旧工事】						
	ケイ酸カルシウム板張り	t 6 目透かし張り	28.0	m2			
	塩ビ回り縁		22.0	m			
	耐候性塗料塗（DP）	A-2種 素地ごしらえ共	28.0	m2			
	2F軒天井高圧水洗浄	既存：ケイ酸カルシウム板EP塗り	30.0	m2			
	下地調整	RC種	30.0	m2			
	耐候性塗料塗（DP）	A-2種	30.0	m2			
	2) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
3)	屋根改修及び外部鉄部塗装改修工事						
	【本体瓦屋根改修工事】	洋風年度瓦S型 耐震固定工事					
	ゴムアスルフィング	t 1.2 既存瓦仮外しの上既存防水紙の上重ね張り	694.0	m2			
	横桟木、縦桟木設置	18*30	694.0	m2			
	瓦釘止め	スパイラル釘全止め	694.0	m2			
	棟瓦耐震改修	取外しの上固定補強	36.0	m			
	けらばのし瓦耐震改修	取外しの上固定補強	52.0	m			
	【大屋根ケラバ唐草塗装改修工事】	細幅 W120					
	高圧水洗浄		52.0	m			
	下地調整	RB種	52.0	m			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1級	52.0	m			
	【板金横葺き屋根塗装改修工事】	ホーチ・渡廊下・本館採光小屋 屋根					
	高圧水洗浄		155.0	m2			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	下地調整	RB種	155.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	155.0	m2			
	【折板・瓦棒葺き屋根塗装改修工事】	北車寄せ、通用口、AC室外機置場屋根					
	高圧水洗浄		123.0	m2			
	下地調整	RB種	123.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	123.0	m2			
	【モル、鉄扉、鉄骨柱、梁塗装改修工事】	西立面半円柱ボンド 鋼板モル、バラ窓 機械室扉、通用口架構、AC室外機置場架構					
	高圧水洗浄		40.0	m2			
	下地調整	RB種	40.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	40.0	m2			
	3) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
4)	軒樋・豎樋改修工事						
	<軒樋防水改修工事>						
	劣化部分既存防水層撤去	全体の20%想定 既存ハﾟラｯｸｽ防水	24.0	m2			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	塗膜防水層	0.2	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	塗膜防水層	0.2	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	塗膜防水層	0.2	ton			
	【復旧工事】						
	高圧水洗浄		120.0	m2			
	下地処理	ｸﾚﾝ、清掃	120.0	m2			
	自閉樹脂塗膜防水仕上げ	ﾎﾟﾘﾏｰセﾒﾝﾄ系塗膜防水	120.0	m2			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	<防水抑え笠木塗装改修工事>	笠木L=126m					
	劣化部分既存笠木撤去	全体の20%想定 既存：ホ`ンテ` 鋼板加工	25.0	m			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	鋼板屑	0.1	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	鋼板屑	0.1	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分(有価物処分)	鋼板屑 H3程度	▲ 0.1	ton			
	【復旧工事】						
	高圧水洗浄		120.0	m2			
	笠木新設	ホ`ンテ` 鋼板 t 1.6加工	25.0	m			
	下地調整	RB種	120.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	120.0	m2			
	【豎樋改修工事】						
	コロカ`シ横引豎樋新設	北車寄せ折板屋根部 SUSφ100	6.0	m			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
5)	サッシ改修工事						
	5) -1 アルミサッシ改修工事	かゝ-工法 既存サッシ撤去の上新規サッシ取付	1.0	式			
	5) -2 硝子改修工事	アタッチメント取付 複層ガラス設置	1.0	式			
	5) - 計						
5) - 1	アルミサッシ改修工事	既存撤去の上かゝ-工法による新設					
	【新設アルミサッシ改修】						
	AD-1 引分け自動戸	W4800*H2710 欄間排煙外倒し オペレーター エンジン装置共	1.0	ヶ所			
	AD-2 引分け自動戸	W3800*H2710 欄間排煙外倒し オペレーター エンジン装置共	1.0	ヶ所			
	AD-3 引分けハンガー戸	W4700*H2660 欄間排煙外倒し オペレーター	1.0	ヶ所			
	AW-1 片引き2ヶ所、片開き 連窓窓	W6660*H1600 片引き網戸2ヶ所、内開き網戸1ヶ所	5.0	ヶ所			
	AW-2 片引き2ヶ所、片開き 連窓窓	W6460*H1600 片引き網戸2ヶ所、内開き網戸1ヶ所	3.0	ヶ所			
	AW-4 片開き戸・引違い連窓窓	W3670*H2600 片引き網戸、DC、CL錠	1.0	ヶ所			
	AW-6 片開き戸、片引、片開き 連窓窓	W6660*H2600 片引き網戸、内開き網戸、DC、CL錠	1.0	ヶ所			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	AW-9 片開き窓	W1100*H1600 片開き網戸	10.0	ヶ所			
	AW-12 引違い2ヶ所、FIX連窓	W5695*H1600 片引き網戸2ヶ所	1.0	ヶ所			
	AD-4 両開き戸	W3670*H2200 フロアヒンジ、CL錠	1.0	ヶ所			
	既存建具撤去費		1.0	式			
	撤去材場内集積費		1.0	式			
	建具取付費		1.0	式			
	その他費		1.0	式			
	製品運搬費		1.0	式			
	実測調査管理費		1.0	式			
	改修諸経費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	AW-14 突出し窓	W1770*H850 固定網戸・形材水切・額縁用アングル・オペレーター共	2.0	ヶ所			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	実測調査管理費		1.0	式			
	製品運搬費		1.0	式			
	建具取付費		1.0	式			
	改修諸経費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	【解体撤去】						
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	アルミ屑	2.8	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	アルミ屑	2.8	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分(有価物処分)	アルミ屑	▲ 2.8	ton			
	5) - 1 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
5) - 2	硝子改修工事						
	【解体撤去】						
	既存硝子撤去費	ガラス留撤去共	254.0	m2			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	ガラス屑	2.7	ton			
	解体廃材積込	ガラスシール屑	0.2	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	ガラス屑	2.7	ton			
	解体廃材運搬	ガラスシール屑	0.2	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	ガラス屑	2.7	ton			
	解体廃材処分	ガラスシール屑	0.2	ton			
	【復旧工事】						
	〈既存サッシ硝子を複層硝子に変更部分〉						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	複層ガラス(アタッチメントガラス)	AW-3・5・7・10 複層用アタッチメント共 LowE 5+A6+FL5 (2.00m2以下/枚)	49.0	m2			
	複層ガラス(アタッチメントガラス)	AW-8・11 複層用アタッチメント共 LowE 5+A6+型4 (2.00m2以下/枚)	12.0	m2			
	ガラスクリーニング		61.0	m2			
	＜新規サッシ複層硝子＞						
	複層ガラス	AW-1・2・4・6・9・12 LowE 5+A12+FL5 (2.00m2以下/枚)	135.0	m2			
	複層ガラス	AD-1・2・3・4 LowE 6+A12+TP6 (2.00m2以下/枚)	36.0	m2			
	複層ガラス	AW-12・14 LowE 5+A12+WP6.8 (2.00m2以下/枚)	11.0	m2			
	複層ガラス	AD-1・2・3・4 LowE 3+A6+FL3 (2.00m2以下/枚)	6.0	m2			
	硝子フィルム貼り	AW-9 開き窓部 熱線反射フィルム	16.0	m2			
	硝子留シーリング	シリコン 8*8	1,024.0	m			
	ガラスクリーニング		188.0	m2			
	SFS-2 防煙垂れ壁	W2000*H700 線入りガラス6.8	1.0	ヶ所			
	5) - 2 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
6)	シーリング改修工事						
	【解体撤去】						
	サッシ周リシーリング撤去費	撤去、清掃共 ホ°リサルファイト°系 15*10	450.0	m			
	軒樋部シーリング撤去費	撤去、清掃共 ホ°リサルファイト°系 15*10	630.0	m			
	板金、折板屋根外壁取合い部シーリング撤去費	撤去、清掃共 ホ°リサルファイト°系 15*10	36.0	m			
	窓台、窓底部シーリング撤去費	撤去、清掃共 ホ°リサルファイト°系 15*10	480.0	m			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	シーリング屑	0.5	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	シーリング屑	0.5	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	シーリング屑	0.5	ton			
	【復旧工事】						
	サッシ周リシーリング（外部）	変性シリコン（2成分形） 20*10	450.0	m			
	サッシ周リシーリング（内部）	変性シリコン（2成分形） 15*10	226.0	m			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	軒樋部シーリング	変性シリコン（2成分形） 15*10	630.0	m			
	板金、折板屋根外壁取合い部シーリング	変性シリコン（2成分形） 15*10	36.0	m			
	窓台、窓底部シーリング	変性シリコン（2成分形） 15*10	480.0	m			
	6) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
A-2	本館内部改修工事						
1)	直接仮設工事		1.0	式			
2)	トイレ改修工事		1.0	式			
3)	トイレ外諸室床改修工事		1.0	式			
4)	トイレ外諸室壁改修工事		1.0	式			
5)	トイレ外諸室天井改修工事		1.0	式			
6)	建具調整工事		1.0	式			
7)	ブラインド更新工事		1.0	式			
8)	雑工事		1.0	式			
	A-2 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1)	直接仮設工事						
	脚立足場	H1800 並列 存置1ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	1,182.0	m2			
	階段棚足場	存置1ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	18.0	m2			
	養生費		1,200.0	m2			
	清掃片付け費		1,200.0	m2			
	竣工時クリーニング		1,200.0	m2			
	1) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2)	トイレ改修工事	男女化粧室、男女便所、多目的便所					
	2)-1 既存撤去工事		1.0	式			
	2) -2 床改修工事		1.0	式			
	2) -3 壁改修工事		1.0	式			
	2) -4 天井改修工事		1.0	式			
	2) -5 建具、家具改修工事		1.0	式			
	2) - 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2) -1	既存撤去工事						
	【解体撤去】						
	床タイル撤去費	1. 2F男女便所 50角タイル	42.0	m2			
	床タイルカーペット撤去費	1. 2F男女化粧室・多目的便所	30.0	m2			
	床 長尺シート撤去費	1. 2F多目的便所 t 2.0	11.0	m2			
	床SUS見切り撤去費	1. 2F男女化粧室 40*20 HL	3.6	m			
	ライニングトップ撤去費	SUS t1.2 W120*H25 1. 2F男女便所小便器部・SK部	6.4	m			
	壁 タイル撤去費	磁器100角 下地モルタル共	104.0	m2			
	小便器、SKライニング撤去費	CB100	8.8	m2			
	天井ボード撤去費	LGS下地は残す 耐水PB9.5+ビニルクロス貼り	67.0	m2			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	タイル屑	1.8	ton			
	解体廃材積込	モルタル屑	5.8	ton			
	解体廃材積込	CB屑	1.3	ton			
	解体廃材積込	混合物屑	0.2	ton			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	解体廃材積込	長尺エンビシート屑	0.05	ton			
	解体廃材積込	ホート屑	0.4	ton			
	解体廃材積込	ステンス屑	0.02	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	タイル屑	1.8	ton			
	解体廃材運搬	モルタル屑	5.8	ton			
	解体廃材運搬	CB屑	1.3	ton			
	解体廃材運搬	混合物屑	0.2	ton			
	解体廃材運搬	長尺エンビシート屑	0.05	ton			
	解体廃材運搬	ホート屑	0.4	ton			
	解体廃材運搬	ステンス屑	0.02	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	タイル屑	1.8	ton			
	解体廃材処分	モルタル屑	5.8	ton			
	解体廃材処分	CB屑	1.3	ton			
	解体廃材処分	混合物屑	0.2	ton			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2) -2	床改修工事						
	既存和風便器撤去穴ヅキ工事	コンクリート充填、補強鉄筋D10ﾀﾔｺ@200ﾀﾞﾌﾞﾙ	6.0	ヶ所			
	ステンレス波ﾌﾗｽ敷込み		42.0	m2			
	モルタル塗り	t 35 男女便所	42.0	m2			
	セルフﾍﾞﾘﾝｸﾞ	t 10 セﾒﾝﾄ系 男女便所	42.0	m2			
	発泡複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼り	t 2.8 男女便所、身障者便所	53.0	m2			
	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り	t 6 500*500 男女化粧室	19.2	m2			
	汚垂石貼り	t 5.5 800*600 (INAX:ｷﾗﾐｯｸｽﾘﾑ同等) 男女便所	4.3	m2			
	見切り沓摺石	W200x t 30 黒御影石 本磨き	3.6	m			
	2) -2 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2) -3	壁改修工事						
	軽量鉄骨間仕切下地組	見込50 スタット@450	130.0	m2			
	軽量鉄骨ライニング下地組	見込90 スタット@450	12.0	m2			
	耐水石膏ボード張り	t 12.5	130.0	m2			
	耐水石膏ボード張り	t 12.5 GL工法	78.0	m2			
	化粧ケイカル板貼り	t 6.0 目地シリコンシーリング5*5共 (アイカ:ルナライトHD同等)	208.0	m2			
	SUS複合材巾木貼り	H60 (ACE:SK-60-2FB同等)	90.0	m			
	SUSコーナービード	ステンスHL (ACE:HCタイプ同等)	25.0	m			
	ライニングトップ	W120* t 19 人工大理石 (DUPONコーリアン同等)	10.8	m			
	小便器隔て板	W400*H600* t 19 人工大理石 (DUPONコーリアン同等)	3.0	ヶ所			
	壁フック取付	サテンクローム 出長65mm	12.0	ヶ所			
	既存建具枠上塗り塗装(SOP)	細巾 入口3方枠、窓額縁、	73.0	m			
	2) -3 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2) -4	天井改修工事						
	ケイ酸カルシウム板目透かし張り	t 6.0 男女便所、多目的便所	48.6	m2			
	合成樹脂エマルジョンペイント (EP)	ケイカル面 素地ごしらえ共	48.6	m2			
	耐水石膏ボード張り	t9.5mm 男女化粧室	16.0	m2			
	ビニルクロス貼り		16.0	m2			
	塩ビ廻り縁		102.0	m			
	2) -4 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2)-5	建具・家具改修工事						
	【解体撤去】						
	男女便所トイレース撤去費	場内集積共	41.9	m2			
	男女化粧室手洗い台撤去費	W1950xD520 (600) × H700 (560)	4.0	ヶ所			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	混合物屑	1.1	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	混合物屑	1.1	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	混合物屑	1.1	ton			
	【復旧工事】						
P-1	男子便所 トイレース	W5710xH2000 × D40 (3ﾌﾟｰｽ) 高圧ﾏﾚﾐﾝ樹脂化粧板 扉・笠木ｽﾃﾝﾚｽ・巾木ｽﾃﾝﾚｽ・付属金物一式共	2.0	ヶ所			
P-2	女子便所 トイレース	W3750xH2000 × D40 (2ﾌﾟｰｽ) 高圧ﾏﾚﾐﾝ樹脂化粧板 扉・笠木ｽﾃﾝﾚｽ・巾木ｽﾃﾝﾚｽ・付属金物一式共	2.0	ヶ所			
P-3	女子便所 トイレース	W2720xH2000 × D40 (1ﾌﾟｰｽ) 高圧ﾏﾚﾐﾝ樹脂化粧板 扉・笠木ｽﾃﾝﾚｽ・巾木ｽﾃﾝﾚｽ・付属金物一式共	2.0	ヶ所			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	取付調整費		1.0	式			
	運搬搬入費		1.0	式			
	諸経費	法定福利費共	1.0	式			
	男女化粧室手洗い台	天:W1800xD550 t12(穴開2ヶ所有) 仕切:t19 人工大理石(DUPONコーリアン同等)・取合シル共	4.0	台			
	多目的便所手洗い台	W720xD500 t12(穴開1ヶ所有) 人工大理石(DUPONコーリアン同等)・取合シル共	2.0	台			
	2) -5 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
3)	トイレ外諸室床改修工事						
	【解体撤去】						
	磁器300角タイル撤去費	自動ドア入替 床ガイドレール取替に伴う撤去 AD-1・AD-2 両側タイル1列幅	5.2	m2			
	同上目地部カッター入れ		18.4	m			
	タイルカーペット撤去費	t 6.0	329.0	m2			
	長尺塩ビシート撤去費	t 2.0	190.0	m2			
	畳撤去費	2F 健康相談室	12.5	帖			
	床モルタル研り撤去費	床暖房対応 t 30 1F待合室	90.0	m2			
	同上壁シート養生費	床モルタル アスベスト含有みなし対応	127.0	m2			
	同上天井シート養生費	床モルタル アスベスト含有みなし対応	100.0	m2			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	タイル屑	0.1	ton			
	解体廃材積込	モルタル屑	5.0	ton			
	解体廃材積込	タタミ屑	0.2	ton			
	解体廃材積込	混合物屑	2.0	ton			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	解体廃材積込	長尺エンビシート屑	0.8	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	タイル屑	0.1	ton			
	解体廃材運搬	モルタル屑	5.0	ton			
	解体廃材運搬	タミ屑	0.2	ton			
	解体廃材運搬	混合物屑	2.0	ton			
	解体廃材運搬	長尺エンビシート屑	0.8	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	タイル屑	0.1	ton			
	解体廃材処分	モルタル屑	5.0	ton			
	解体廃材処分	タミ屑	0.2	ton			
	解体廃材処分	混合物屑	2.0	ton			
	解体廃材処分	長尺エンビシート屑	0.8	ton			
	【復旧工事】						
	セルフベリング	床暖房対応 セメント系 t 9 1F待合室	90.0	m2			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	ワン合板張り	床暖房対応 T1 t 9 1F待合室 材工	90.0	m2			
	タイルカーペット貼り（既存品復旧）	1F 待合室 ハグシと復旧 手間ノミ	100.0	m2			
	タイルカーペット貼り（新規）	t 6 500*500 材工	366.0	m2			
	既存シート撤去後床下地調整	カチオン樹脂薄塗 ホリッシャー掛け共	190.0	m2			
	発泡複層ビニル床シート貼り	t 2.8 材工	149.0	m2			
	磁器質タイル張り	300角（玄関入り口戸敷居周り） （INAX：ヒョウタンアOX同等）	5.2	m2			
	畳敷 健康相談室	t55 和紙畳表 防湿紙共	12.5	帖			
	上り框塗装 健康相談室	W100*H60 細幅 木部サタニ-掛けの上着色ウレタン塗	3.2	m			
	3) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
4)	トイレ外諸室壁改修工事						
	【解体撤去】						
	ソフト巾木撤去費		215.0	m			
	ビニールクロス撤去費	一般、掲示板クロス共	942.0	m2			
	石綿ケイカル板撤去費	アスベスト含有レベル2 クローブパック工法 EV機械室配管貫通部 300*300* t 25 3ヶ所	1.0	式			
	同上作業主任者常駐費及び諸経費		1.0	式			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	インビ層	0.04	ton			
	解体廃材積込	混合物層	0.5	ton			
	解体廃材積込	ケイカル類層（アスベスト含有レベル2）	1.0	式			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	インビ層	0.04	ton			
	解体廃材運搬	混合物層	0.5	ton			
	解体廃材運搬	ケイカル類層（アスベスト含有レベル2）	1.0	式			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	コンクリート層	0.04	ton			
	解体廃材処分	混合物層	0.5	ton			
	解体廃材処分	ケイカル類層（アスベスト含有レベル2）	1.0	式			
	【復旧工事】						
	壁ビニールクロス貼り	一般掲示板クロス共	933.0	m2			
	掲示板クロス貼り	マグネットシート（サンゲツ:サンマグネット同等）	9.0	m2			
	コンクリート貫通穴モルタル埋め	EV機械室油圧管撤去穴 Φ200	1.0	ヶ所			
	4) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
5)	トイレ外諸室天井改修工事						
	【解体撤去】						
	既存天井ボード撤去費	1F歯科、内科診察室全面 2F栄養指導室一部 岩綿吸音板 t 9+PB t 9	42.6	m2			
	ビニルクロス撤去費	1F待合ホール折上天井部	33.0	m2			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	ボード類屑	0.6	ton			
	解体廃材積込	混合物屑	0.02	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	ボード類屑	0.6	ton			
	解体廃材運搬	混合物屑	0.02	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	ボード類屑	0.6	ton			
	解体廃材処分	混合物屑	0.02	ton			
	【復旧工事】						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	岩綿吸音板張り	t9.0mm 不燃 フラット 下地PB t 9.5共	42.6	m2			
	ビニールクロス貼り		38.0	m2			
	脚付天井アルミカーテンレール仮外しの上復旧		53.0	m			
	誘導灯撤去後ボルト穴穴埋め	パテ充填	10.0	ヶ所			
	既存天井 合成樹脂エマルジョンペイント(EP) C種 既存ボート面		960.0	m2			
	天井点検口	アルミ目地タイプ 450*450 切込補強共	2.0	ヶ所			
	5) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
6)	建具調整工事						
	〈LSD引き戸開閉装置改修工事〉	既存撤去及び新規材工共					
	SD-4 ハンカ°-装置	引分用	1.0	ヶ所			
	SD-5 ハンカ°-装置	片引用	8.0	ヶ所			
	SD-6 ハンカ°-装置	片引用	4.0	ヶ所			
	SD-6A ハンカ°-装置	片引用	1.0	ヶ所			
	SD-7 ハンカ°-装置	片引用	2.0	ヶ所			
	SD-7A ハンカ°-装置	片引用	2.0	ヶ所			
	SD-8 ハンカ°-装置	引分用	1.0	ヶ所			
	運搬諸経費		1.0	式			
	6) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
7)	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ 更新工事						
	【解体撤去】						
	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ 撤去費		195.0	m2			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	混合物屑	0.8	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	混合物屑	0.8	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	混合物屑	0.8	ton			
	【復旧工事】						
	ﾊﾞｰﾁｶﾙﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	W4800*H2750 引分け 材工共	2.0	ヶ所			
	ﾍﾞﾈｼｬﾝﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	W1400*H1600 材工共	37.0	ヶ所			
	ﾍﾞﾈｼｬﾝﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	W900*H1600 材工共	12.0	ヶ所			
	ﾍﾞﾈｼｬﾝﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	W1800*H1600 材工共	13.0	ヶ所			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	へネシャンブ ライト	W1200*H1600 材工共	11.0	ヶ所			
	へネシャンブ ライト	W1300*H2700 材工共	2.0	ヶ所			
	へネシャンブ ライト	W900*H2700 材工共	1.0	ヶ所			
	7) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
8)	雑工事						
	＜湯沸室吊戸棚更新＞						
	【解体撤去】						
	既存吊戸棚撤去費	W1800*H550 ホリ合板フラッシュ	1.0	台			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	混合物屑	0.04	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	混合物屑	0.04	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	混合物屑	0.04	ton			
	【復旧工事】						
	新規吊戸棚	W1800*H900 材工共	1.0	台			
	＜栄養指導室調理台更新＞						
	【解体撤去】						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	既存ガスコンロ、オーブンレンジ 台撤去費		6.0	セット			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	混合物屑	0.6	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	混合物屑	0.6	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	混合物屑	0.6	ton			
	【復旧工事】						
	新規コンロ、オーブンレンジ	IH熱源 (KZ-BN36S+NE-DB701P同等) 材工共	6.0	セット			
	既存調理台地袋扉新規錠設置	栄養指導室 ホットリフレッシュ両開き戸 W600*H450	6.0	ヶ所			
	既存調理台側面化粧板改修	メラミン化粧板 (コア) 1.2貼 W900*H200	1.0	ヶ所			
	8) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
B	付属施設・外構改修工事						
B-1	車庫改修工事		1.0	式			
B-2	自転車置き場。キュービクル改修工事		1.0	式			
B-3	外構改修工事		1.0	式			
	B - 合 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
B-1	車庫改修工事	車庫床面積 10m*5m=50.0m ²					
	【直接仮設工事】						
	外壁部 外部足場	クハ ^レ 緊結式足場 手すり先行型 W600 掛払・損料・修繕・運搬共 存置1ヶ月間程度	122.0	m ²			
	車庫内壁部 外部足場	クハ ^レ 緊結式足場 手すり先行型 W600 掛払・損料・修繕・運搬共 存置1ヶ月間程度	65.0	m ²			
	安全手すり	存置1ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	60.0	m			
	養生シート張り	メッシュシート 存置1ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	156.0	m ²			
	【解体撤去】						
	屋根折板裏打斷熱材撤去費	t 4 ホ ^レ リエチレンフォーム	1.0	式			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	ホ ^レ リエチレンフォーム屑	0.1	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	ホ ^レ リエチレンフォーム屑	0.1	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	ホ ^レ リエチレンフォーム屑	0.1	ton			
	清掃片付け費		50.0	m ²			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	【外壁材金属サイディング塗装改修】	車庫内外					
	高压水洗浄		154.0	m2			
	下地調整	RB種	154.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	154.0	m2			
	【屋根折板塗装改修】	内外共 クラバ 幕板共					
	高压水洗浄		213.0	m2			
	下地調整	RB種	213.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	213.0	m2			
	【鉄骨構造部材塗装改修】	柱、梁、横胴縁					
	高压水洗浄		84.0	m2			
	下地調整	RB種	84.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	84.0	m2			
	B-1 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
B-2	自転車置き場1・2、キュービクル改修工事						
	【直接仮設工事】						
	外部脚立足場	直列 存置1ヶ月間程度 掛払・損料・修繕・運搬共	60.0	m			
	【塗装改修工事】						
	高圧水洗浄		270.0	m2			
	下地調整	RB種	270.0	m2			
	耐候性塗料DP塗り	C種 1 級	270.0	m2			
	B-2 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
B-3	外構改修工事						
	【解体撤去】						
	既存アスファルト舗装カッター入れ	t 50	9.0	m			
	既存アスファルト舗装表層材撤去費	t 50	835.0	m2			
	【解体廃材積込】						
	解体廃材積込	アスファルト屑	96.0	ton			
	【解体廃材運搬】						
	解体廃材運搬	アスファルト屑	96.0	ton			
	【解体廃材処分】						
	解体廃材処分	アスファルト屑	96.0	ton			
	【復旧工事】						
	密粒度アスファルト舗装	t 50 路盤不陸調整共	817.0	m2			
	駐車白線引き	トラフィックペイント 溶融式	100.0	m			
	縁石ブロック	砕石t100+ステコン t 60+敷モルタル t 20 共 地先境界ブロック 150*150	16.2	m			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	碎石敷	t 200 締固共	18.0	m2			
	側溝	特殊車道240型	10.4	m			
	側溝蓋	HGU-240-38 大型トラック用	10.4	m			
	浸透柵	1750*1750*1950 300角集水柵・グレーチング (T-2) ・浸透層共	1.0	ヶ所			
	残土処理	場内敷き均し	13.0	m3			
	B-3 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
C	エレベーター改修工事						
	機械室レスエレベーター	リニューアル対応型 新安全基準対応(戸開走行保護装置付)	1.0	式	}		
		積載量:750kg 定員:11名					
		速度:45m/min 停止箇所:2箇所(1~2階)					
		制御方式:交流インバータ制御 操作方式:乗合全自動方式					
		乗場遮煙機能 法定福利費含					
	既存エレベーター撤去	作動油回収及び廃油処分委託含(完全撤去)	1.0	式			
	既存エレベーター機器処分	完全処分					
	諸官公署手続費	事務代行費含 (確認・完了検査料手数料は別途)	1.0	式	}		
	C - 合 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D	電気設備改修工事						
D-1	受変電設備工事		1.0	式			
D-2	幹線設備工事		1.0	式			
D-3	電灯コンセント設備工事		1.0	式			
D-4	照明器具設備工事		1.0	式			
D-5	弱電設備工事		1.0	式			
D-6	自動火災報知設備		1.0	式			
D-7	仮設電気設備工事		1.0	式			
D-8	床暖房設備工事		1.0	式			
D-9	産廃処理工事		1.0	式			
	D - 合 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-1	受変電設備工事						
	① 撤去工事 (再使用無し)						
	AOG 7.2kV 100A, GR共		1.0	台			
	高圧ケーブル 6kV CVT38	(FEP管内)	39.0	m			
	② 更新工事						
	PAS-SOG 7.2kV 200A	LT・LA内蔵, 方向性, SUS	1.0	台			
	高圧ケーブル 6kV CVT38	(FEP管内)	39.0	m			
	高圧ケーブル端末処理	6kV CVT38、屋内	1.0	ヶ所			
	高圧ケーブル端末処理	6kV CVT38、屋外	1.0	ヶ所			
	屋外キュービクル改修	1面増設・LBSをVCBに取換	1.0	式			
	キュービクル基礎工事		1.0	式			
	搬入・据付費	1面増設分	1.0	式			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-2	幹線設備工事						
1)	屋外幹線		1.0	式			
2)	屋内幹線		1.0	式			
	D-2 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1)	屋外幹線						
	絶縁電線 (EM-IE)	22 mm ²	50.0	m			
	EM-CEケーブル	38 mm ² -2C (FEP管内)	50.0	m			
	EM-CEケーブル	60 mm ² -2C (FEP管内)	50.0	m			
	EM-CEケーブル	100 mm ² -2C (FEP管内)	50.0	m			
	波付硬質合成樹脂管 (FEP)	(50)	47.0	m			
	波付硬質合成樹脂管 (FEP)	(65)	141.0	m			
	導入線		47.0	m			
	フルボックスSS形、防水 (SUS)	300x300x250	1.0	個			
	土工事	(As復旧は建築工事)	1.0	式			
	埋設標識シート	2倍長 (W) 150	43.0	m			
	埋設表示ビーン		2.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2)	屋内幹線						
	絶縁電線 (EM-IE)	5.5 mm2	18.0	m			
	絶縁電線 (EM-IE)	14 mm2	85.0	m			
	EM-CEケーブル	38 mm2-2C (天井いんぺい)	54.0	m			
	EM-CEケーブル	60 mm2-2C (天井いんぺい)	31.0	m			
	EM-CEケーブル	100 mm2-2C (天井いんぺい)	54.0	m			
	EM-CETケーブル	22mm2 (ラック)	18.0	m			
	EM-EFFケーブル	2.0-2C (ラック)	18.0	m			
	EM-CPEEケーブル	0.9-5P (ラック)	18.0	m			
	EM-HPケーブル	1.2-2C (ラック)	18.0	m			
	EM-HPケーブル	1.2-3C (ラック)	18.0	m			
	ELV端子接続		1.0	式			
	プルボックスSS形	VE製 300x300x200	1.0	個			
	WD	250Wx(240+110) Dx2. 800H	1.0	面			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	IHヒーター盤		1.0	面			
	床暖盤		1.0	面			
	1LP-1 改修		1.0	面			
	2L-1 改修		1.0	面			
	1LP-2 取外、再取付		1.0	式			
	コア抜き、壁	φ 80x厚さ 200mm	2.0	ヶ所			
	コア抜き、壁	φ 50x厚さ 200mm	1.0	ヶ所			
	コア抜き、床	φ 80x厚さ 350mm	4.0	ヶ所			
	防火区画処理、壁	φ 80	2.0	ヶ所			
	防火区画処理、壁	φ 50	1.0	ヶ所			
	防火区画処理、床	φ 80	4.0	ヶ所			
	2) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-3	電灯コンセント設備工事						
1)	コンセント更新		1.0	式			
2)	スイッチ撤去		1.0	式			
3)	スイッチ更新		1.0	式			
4)	便所電灯改修		1.0	式			
5)	便所コンセント改修		1.0	式			
6)	床暖・IHヒーター・給湯器電源		1.0	式			
	D-3 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1)	コンセント更新						
	①撤去 (再使用無し)						
	コンセント 2P15A×1	(金属プレート付)	6.0	個			
	コンセント 2P15A×2	(金属プレート付)	60.0	個			
	コンセント 2P15A×2 +ET	(金属プレート付)	82.0	個			
	抜止コンセント 2P15Ax1	(金属プレート付)	1.0	個			
	抜止コンセント 2P15Ax2	(金属プレート付)	1.0	個			
	床コンセント 2P15Ax2		6.0	個			
	ノズルプレート	(金属製)	6.0	個			
	② 更新						
	コンセント 2P15A×1	(金属プレート付)	6.0	個			
	コンセント 2P15A×2	(金属プレート付)	56.0	個			
	コンセント 2P15A×2 (接地極) +ET	(金属プレート付)	77.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	抜止コンセント 2P15Ax1	(金属プレート付)	1.0	個			
	抜止コンセント 2P15Ax2	(金属プレート付)	1.0	個			
	床コンセント 2P15Ax2		6.0	個			
	ノズルプレート	(金属製)	6.0	個			
	1) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2)	スイッチ撤去						
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax1	12.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax2	4.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax3	7.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax4	1.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax6	2.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax7	1.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15A(L)x1	1.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax1+1P15A(L)x1	11.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax2+1P15A(L)x1	4.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	3W15Ax1	4.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax1+3W15Ax1	3.0	個			
	埋込スイッチ（金属プレート付）	1P15Ax3+3W15Ax1	1.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
3)	スイッチ更新						
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax1	12.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax2	4.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax3	7.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax4	1.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax6	2.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax7	1.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15A(L)x1	1.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax1+1P15A(L)x1	7.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	3W15Ax1	4.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax1+3W15Ax1	3.0	個			
	ワイドハンドル型スイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax3+3W15Ax1	1.0	個			
	調光器 LED用	参考、NQ 21595U	3.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	3) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
4)	便所電灯改修						
	① 既存撤去 (再使用無し)						
	VVFケーブル	1.6mm- 2C ビット・天井	72.0	m			
	VVFケーブル	1.6mm- 3C ビット・天井	64.0	m			
	VVFケーブル	2.0mm- 2C ビット・天井	12.0	m			
	② 更新						
	合成樹脂製可とう電線管 (PF管単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	16.0	m			
	VE製アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	8.0	個			
	VE製アウトレットボックス (カバー付)	中四角 深型 D54	6.0	個			
	EM-EEF ケーブル	1.6mm- 2C ビット・天井	174.0	m			
	EM-EEF ケーブル	1.6mm- 3C ビット・天井	44.0	m			
	EM-EEF ケーブル	2.0mm- 2C ビット・天井	8.0	m			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	ワイドスイッチ（表示灯・ネーム付）	1P15Ax1	2.0	個			
	熱線センサー付スイッチ（A）	親機 8A 広角	4.0	個			
	熱線センサー付スイッチ（B）	子機	10.0	個			
	熱線センサー付スイッチ（C）	子機 換気扇連動用	4.0	個			
	熱線センサー付スイッチ（D）	親機 換気扇連動用	2.0	個			
	熱線センサー付 操作スイッチ	1回路用	2.0	個			
	熱線センサー付 操作スイッチ	2回路用	4.0	個			
	4) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
5)	便所コンセント改修						
	① 撤去 (再使用無し)						
	絶縁電線 (IV)	2.0mm	218.0	m			
	VVFケーブル	2.0mm- 3C FEP内 (PF・CD)	6.0	m			
	メタルモール	A 型	6.0	m			
	② 更新						
	合成樹脂製可とう電線管 (PF管単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	6.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF管単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	148.0	m			
	絶縁電線 (EM-IV)	1.6mm	42.0	m			
	絶縁電線 (EM-IV)	2.0mm	54.0	m			
	絶縁電線 (EM-IV)	5.5mm ²	84.0	m			
	EM-EEF ケーブル	2.0mm- 3C ヒット・天井	341.0	m			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	VE製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 浅型 D44	25.0	個			
	VE製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 深型 D54	9.0	個			
	コンセント 2P15A×2（接地極）＋ET	（金属プレート付）	19.0	個			
	5) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
6)	床暖・IHヒーター・給湯器電源						
	合成樹脂製可とう電線管 (PF管単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	10.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF管単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	12.0	m			
	メタルモール	A型	3.0	m			
	絶縁電線 EM-IE	5.5mm ²	50.0	m			
	EM-EEF ケーブル	2.0mm ² - 2C ピット・天井	50.0	m			
	EM-EEF ケーブル	2.0mm ² - 3C ピット・天井	436.0	m			
	EM-CEケーブル	5.5mm ² - 2C ピット・天井	100.0	m			
	EM-CEケーブル	8mm ² - 2C ピット・天井	202.0	m			
	VE製アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	2.0	個			
	VE製スイッチボックス (カバー付)	2ケ用	6.0	個			
	VE製露出ボックス	1ケ用	2.0	個			
	コンセント 2P15A×2 (接地極) +ET	(金属プレート付)	2.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	コンセント(防雨形) 2P15Ax3+ET		2.0	個			
	露出コンセント 接地極 2P20Ax1	250V (WKS 294)	6.0	個			
	露出コンセント 接地極 2P30Ax1	250V (WK 36301B)	6.0	個			
	カバープレート	(金属製)	1.0	個			
	コア抜き、壁	φ 30x厚さ 200mm	1.0	ヶ所			
	コア抜き、床	φ 60x厚さ 200mm	6.0	ヶ所			
	防火区画処理、壁	φ 30	1.0	ヶ所			
	防火区画処理、床	φ 60	6.0	ヶ所			
	6) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-4	照明器具設備工事						
1)	照明器具撤去		1.0	式			
2)	照明器具更新		1.0	式			
	D-4 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1)	照明器具撤去						
	照明器具 A1 (富士201)	FL-20W x 1	1.0	台			
	照明器具 A2 (富士401)	FL-40W x 1	10.0	台			
	照明器具 B2 (富士402)	FL-40W x 2	14.0	台			
	照明器具 C1 (埋込グレア 402)	FL-40W x 2	48.0	台			
	照明器具 C2 (埋込グレア 401)	FL-40W x 1	4.0	台			
	照明器具 C3 (埋込グレア 402)	FL-40W x 2 調光器具	6.0	台			
	照明器具 D1 (埋込402)	FL-40W x 2	5.0	台			
	照明器具 D2 (埋込1102)	FL-110W x 2	20.0	台			
	照明器具 D3 (埋込202)	FL-20W x 2	3.0	台			
	照明器具 E1 (埋寸法 450)	FPL- 36W x 4	13.0	台			
	照明器具 E2 (埋寸法 600)	FPL- 55W x 4	25.0	台			
	照明器具 F1 (埋寸法 450)	FPL- 27Wx2	4.0	台			
	照明器具 F2 (埋寸法 600)	FPL- 36Wx2	4.0	台			
	照明器具 G (和埋込)	FPL- 55W x 4	2.0	台			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	照明器具 H (和埋込)	IL-60W	1.0	台			
	照明器具 K (直付)	IL-60W WP	1.0	台			
	照明器具 L (笠付)	FL-40W x 1	7.0	台			
	照明器具 M (反射笠)	FL-40W x 1	8.0	台			
	照明器具 N1 (軒天DL)	FPL- 27Wx1	8.0	台			
	照明器具 P1 (27W)	FDL- 27Wx1	17.0	台			
	照明器具 P2 (18W)	FDL- 18Wx1	15.0	台			
	照明器具 Q (トラフ202)	FL-20W x 2	24.0	台			
	照明器具 R (シャンデリア)	IL-60W x 6	4.0	台			
	照明器具 S (DL)	ミニハロゲン 50W	18.0	台			
	照明器具 T (壁付)	FL-20W x 1	2.0	台			
	照明器具 U2 (軒天201)	FL-20W x 1	2.0	台			
	照明器具 W1 (避難大型)	FL-40W x 2	3.0	台			
	照明器具 W2 (避難大中)	FL-20W x 1	11.0	台			
	照明器具 X1 (通路中型)	FL-20W x 1	2.0	台			
	照明器具 Y1 (階段通路)	FL-20W x 2	1.0	台			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	照明器具 Z1 (13W型)	ミニハロゲン 13W	23.0	台			
	照明器具 Z2 (30W型)	ミニハロゲン 30W	9.0	台			
	照明器具 V (廊下通路小型)	FL-10W x 1	2.0	台			
	既存玄関スイッチ (LED)	撤去・再取付	2.0	台			
	同上用ソーラー装置	撤去・再取付	2.0	台			
	同上用配線 VCTF0.75-2C	撤去・再取付	10.0	m			
	1) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2)	照明器具更新						
	照明器具 A1 (富士201)	LED	1.0	台			
	照明器具 A2 (富士401)	LED	10.0	台			
	照明器具 B2 (富士402)	LED	14.0	台			
	照明器具 C1 (埋込グレア 402)	LED	48.0	台			
	照明器具 C2 (埋込グレア 401)	LED	4.0	台			
	照明器具 C3 (埋込グレア 402)	LED 調光	6.0	台			
	照明器具 D1 (埋込402)	LED	5.0	台			
	照明器具 D2 (埋込1102)	LED	20.0	台			
	照明器具 D3 (埋込202)	LED	3.0	台			
	照明器具 E1 (埋寸法 450)	LED	13.0	台			
	照明器具 E2 (埋寸法 600)	LED	25.0	台			
	照明器具 F2 (埋寸法 600)	LED	8.0	台			
	照明器具 G (和埋込)	LED	2.0	台			
	照明器具 H (和埋込)	LED	1.0	台			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	照明器具 K (直付)	LED	1.0	台			
	照明器具 L (笠付)	LED	7.0	台			
	照明器具 M (反射笠)	LED	8.0	台			
	照明器具 N1 (軒天D L)	LED	8.0	台			
	照明器具 P1 (27W)	LED	17.0	台			
	照明器具 P2 (18W)	LED	17.0	台			
	照明器具 Q (トラフ202)	LED	24.0	台			
	照明器具 R (シャンデリア)	LED	4.0	台			
	照明器具 S (DL)	LED	18.0	台			
	照明器具 T (壁付)	LED	2.0	台			
	照明器具 U1 (軒天401)	LED	4.0	台			
	照明器具 U2 (軒天201)	LED	2.0	台			
	照明器具 W1 (避難大型)	LED	3.0	台			
	照明器具 W2 (避難大中)	LED	11.0	台			
	照明器具 X1 (通路中型)	LED	2.0	台			
	照明器具 Y1 (階段通路)	LED	1.0	台			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	照明器具 Z1 (13W型)	LED	23.0	台			
	照明器具 Z2 (30W型)	LED	9.0	台			
	照明器具 V (廊下通路小型)	LED	2.0	台			
	非常照明点検リモコン		1.0	台			
	2) 一 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-5	弱電設備工事						
1)	弱電設備 撤去		1.0	式			
2)	弱電設備 再取付		1.0	式			
3)	弱電設備 更新		1.0	式			
	D-5 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1)	弱電設備 撤去						
	EM-AEケーブル 1.2-2C(ピット・天井)	再使用無し	84.0	m			
	トイレ呼出表示器 6窓 複合盤組込型	再使用無し	1.0	台			
	トイレ呼出 呼出ボタン	再使用無し	20.0	個			
	トイレ呼出 廊下表示灯	再使用無し	6.0	個			
	トイレ呼出 復帰ボタン	再使用無し	6.0	個			
	天井埋込スピーカー 3W	再使用無し	33.0	台			
	アッテネーター	再使用無し	13.0	台			
	ドアホン	再使用あり	1.0	台			
	モジュージャック	再使用あり	15.0	個			
	LAN受口	再使用あり	1.0	個			
	子時計	再使用あり	19.0	台			
	直列ユニット	再使用あり	6.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	待合表示装置、操作器	再使用あり	7.0	台			
	待合表示装置、表示器	再使用あり	7.0	台			
	カバープレート（金属製）	再使用あり	2.0	枚			
	1) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2)	弱電設備 再取付						
	ドアホン	既存品	1.0	台			
	モジュージャック	既存品	15.0	個			
	LAN受口	既存品	1.0	個			
	子時計	既存品	19.0	台			
	直列ユニット	既存品	6.0	個			
	待合表示装置、操作器	既存品	7.0	台			
	待合表示装置、表示器	既存品	7.0	台			
	カバープレート（金属製）	既存品	2.0	枚			
	2) ー 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
3)	弱電設備 更新						
	合成樹脂製可とう電線管 (PF管単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	66.0	m			
	VE製アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	20.0	個			
	EM-AEケーブル	1.2-2C ピット・天井	146.0	m			
	EM-AEケーブル	1.2-10P ピット・天井	12.0	m			
	EM-EEF ケーブル	2.0mm- 3C ピット・天井	12.0	m			
	トイレ呼出表示器 10窓	壁埋込型	1.0	台			
	10窓用取付枠		1.0	個			
	トイレ呼出 呼出ボタン		20.0	個			
	トイレ呼出 廊下表示灯		6.0	個			
	トイレ呼出 復帰ボタン		6.0	個			
	EIA ブランクパネル	2U (88mm) ブラック	1.0	枚			
	天井埋込スピーカー 3W		33.0	台			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-6	自動火災報知設備						
	(1) 既設撤去						
	差動式スポット型感知器 2種	再使用あり	29.0	個			
	定温式スポット型感知器 1種	再使用あり	3.0	個			
	定温式スポット型感知器 1種 防水	再使用あり	8.0	個			
	定温式スポット型感知器 特種	再使用あり	5.0	個			
	煙感知器	再使用あり	4.0	個			
	機器収納箱 (カバーのみ)	再使用あり	2.0	面			
	(2) 既設再取付						
	差動式スポット型感知器 2種		29.0	個			
	定温式スポット型感知器 1種		3.0	個			
	定温式スポット型感知器 1種 防水		8.0	個			
	定温式スポット型感知器 特種		5.0	個			
	煙感知器		4.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	機器収納箱 (カバーのみ)		2.0	面			
	(3) 新規						
	EM-AEケーブル	1.2-4C ピット・天井	43.0	m			
	差動式スポット型感知器 2種		1.0	個			
	定温式スポット型感知器 特種 防水		6.0	個			
	試験調整費		1.0	式			
	立会検査費	P型1級	1.0	式			
	D-6 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-7	仮設電気設備工事						
	仮設発電機 1Φ3W 200/100V 20kVA	対地電圧 100V型	2.0	日			
	仮設電灯盤 (レンタル可)	M, ELB3P100A, 分岐50A×3	2.0	日			
	発電機燃料 軽油 パトロール給油	1Φ 4.5L/H×8H=36L	36.0	L			
	設置工事	仮設電灯盤	1.0	式			
	撤去工事	仮設電灯盤	1.0	式			
	運搬費	2 t・3 tタンク車相当、片道25 km	2.0	回			
	仮設配線 CV 8-3C	ころがし、仮設補正あり	30.0	m			
	仮設配線 CVT 38	〃	10.0	m			
	仮設配線 IV 14	〃	10.0	m			
	D-7 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-8	床暖房設備工事						
	①. 部材費						
	木質電気床暖房パネル	TDP 2360S	4.0	枚			
	木質電気床暖房パネル	TDP 2360	39.0	枚			
	木質電気床暖房パネル	TDP 2340	7.0	枚			
	木質電気床暖房パネル	TDP 2330	11.0	枚			
	木質電気床暖房パネル	TDP 2160	3.0	枚			
	木質電気床暖房パネル	TDP 2130	1.0	枚			
	木質電気床暖房パネル	TDP 2120	1.0	枚			
	コントローラ	DFCN-151	2.0	台			
	リレーボックス	SCU-FRB	4.0	台			
	②. 工事費						
	床暖房パネル敷設工事		1.0	式			
	コントローラ据付・結線工事		1.0	式			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	二次側電気工事		1.0	式			
	副材料費		1.0	式			
	③. その他費用						
	機器搬入・交通費		1.0	式			
	試運転調整費		1.0	式			
	D-8 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
D-9	産廃処理工事						
	[収集・積み込み費]						
	硝子類		0.11	t			
	金属・樹脂 混合物屑		1.97	t			
	[運搬費]						
	硝子類		0.11	t			
	金属・樹脂 混合物屑		1.97	t			
	[処分費]						
	硝子類		0.11	t			
	金属・樹脂 混合物屑		1.97	t			
	D-9 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
E	機械設備改修工事						
E-1	更新工事		1.0	式			
E-2	撤去工事		1.0	式			
E-3	産廃処理工事		1.0	式			
	E - 合 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
E-1	更新工事						
①	衛生器具設備工事		1.0	式			
②	給水設備工事		1.0	式			
③	給湯設備工事		1.0	式			
④	排水設備工事		1.0	式			
⑤	ガス設備工事		1.0	式			
⑥	暖房設備工事		1.0	式			
⑦	換気設備工事		1.0	式			
	E-1 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1-①	衛生器具設備工事	型番（参考）					
	洋風大便器・紙巻器	ハブリックンハク外便器（タンク式） 洗浄便座 CS597BMS SH596BAYR TCF5830AU	10.0	組			
		リモコン 他付属品一式 YH702					
	固定手摺	樹脂被覆タイプ L形 T112CL10	10.0	組			
	車椅子対応大便器・紙巻器	密結タンク 洗浄便座 CS20AB SH30BA TCF5840PN	2.0	組			
		リモコン 他付属品一式 YH702					
	固定手摺	樹脂被覆タイプ L形 T112CL9	2.0	組			
	可動手摺	樹脂被覆タイプ T112HK8R	2.0	組			
	幼児用大便器	平付タイプ 幼児用暖房便座 CS310B S300BK TCF41R	2.0	組			
	手摺・紙巻器	YYB10P1	2.0	組			
	大人用小便器	低リップセンサー一体型 自動フラッシュ弁 UFS900JCS 他付属品一式	6.0	組			
	小便器専用手摺	樹脂被覆タイプ T112CU22	2.0	組			
	固定手摺	樹脂被覆タイプ I形 T112C5	4.0	組			
	子供用小便器	壁掛壁排水型 U310GY T601P	2.0	組			
		他付属品一式					

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	多目的洗面器	はめ込み形（アンダーカウンター） L531 台付自動水栓 TENA41AJ （壁給水）	2.0	組			
		自動水石鹸供給栓 TLK07504J Pトラップ 他付属品一式					
	洗面器専用手摺	樹脂被覆タイプ T112CP26 × 2	2.0	組			
	多目的化粧鏡	YM3580FC	2.0	組			
	洗面器	はめ込み形（アンダーカウンター） L532 自動単水栓 TLE26506J	8.0	組			
		自動水石鹸供給栓 TLK07504J Sトラップ 他付属品一式					
	化粧鏡	盗難防止防食鏡 YM4560AE	8.0	組			
	洗面器	壁取付形 L250CM 自動単水栓 TENA41A	1.0	組			
		水石鹸入れ TS126AR Sトラップ 他付属品一式					
	化粧鏡	盗難防止防食鏡 YM3545AE	1.0	組			
	ペーパータオルホルダー	YKT300MN	1.0	組			
	汚物流し	掃除口付床置床排水型 SKL330DNFP センサーユニット RES46MR	1.0	組			
		レバー式単水栓 TK133EQ13C 他付属品一式					
	掃除用流し	バック付 SK22A 横水栓 T23AEQ20C 床排水金物	2.0	組			
		他付属品一式					

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1-②	給水設備工事						
	水道用内外面ライニング鋼管	VD20A 埋設	2.0	m			
	水道用内面ライニング鋼管	VB20A 屋外架空	1.0	m			
	水道用内面ライニング鋼管	VB50A 便所	6.0	m			
	水道用内面ライニング鋼管	VB40A 便所	2.0	m			
	水道用内面ライニング鋼管	VB32A 便所	12.0	m			
	水道用内面ライニング鋼管	VB25A 便所	18.0	m			
	水道用内面ライニング鋼管	VB20A 便所	105.0	m			
	管埋設費		1.0	式			
	断熱工事		1.0	式			
	ガス給湯機用給水管分岐工事	施設内給水本管鋼管75Aより20A分岐	1.0	個所			
		管切断・接続（鋼管75A×2か所）					
	地下式不凍栓	20A600L	1.0	個所			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	全上BOX	VC-6	1.0	個所			
	中間階水抜栓	40A 床上遠隔開閉器 (FLB-UX)	2.0	組			
	自動吸気弁	15A	6.0	個			
	自動排気弁	15A	1.0	個			
	仕切弁 JIS10K	GV20A	3.0	個			
	SUS・FJ L=300	20A	1.0	個			
	凍結防止ヒーター巻き	自己制御型 2.0M	1.0	個所			
	既設管接続	鋼管 50A	1.0	個所			
	既設管接続	鋼管40A	1.0	個所			
	既設管接続	樹脂管 32A	1.0	個所			
	既設管接続	樹脂管 25A	2.0	個所			
	既設管接続 (小型電気温水器)	鋼管15A	6.0	個所			
	1-② 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1-③	給湯設備工事						
	GW-1 ガス給湯機	屋外据置型 給湯専用 24号 メインモコン リモコンコト [※] (材工)	1.0	台			
	RC架台	600W x 400D x 100H	1.0	個所			
	EW-1 小型電気温水器	流し台内設置型 貯湯量 12L 1φ100V1.1KW	6.0	台			
		給水・給湯・排水接続金物一式 台付シン [※] ル混合水栓 止水栓15A					
	水道用耐熱塩ビ内外面ライ [※] ング鋼管	HTLP25A 埋設	5.0	m			
	水道用耐熱塩ビ内面ライ [※] ング鋼管	HTLP25A 屋外架空	7.0	m			
	水道用耐熱塩ビ内面ライ [※] ング鋼管	HTLP25A 屋内一般	7.0	m			
	管埋設費		1.0	式			
	断熱工事		1.0	式			
	地下式不凍栓 湯用	25Ax600L	1.0	個			
	全上用BOX	VC-6	1.0	個所			
	仕切弁 JIS10K	GV25A	1.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	SUS・FJ L=300	25A	1.0	個			
	凍結防止ヒーター巻き	自己制御型 2.0M	1.0	個所			
	凍結防止ヒーター巻き	自己制御型 6.0M	1.0	個所			
	機械はつり	50φ 100-150L	1.0	個所			
	既設管接続	鋼管 32A x 25	1.0	個所			
	1-③ 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1-④	排水設備工事						
	硬質塩化ビニル管	VP100A 便所	69.0	m			
	硬質塩化ビニル管	VP75A 便所	15.0	m			
	硬質塩化ビニル管	VP65A 便所	5.0	m			
	硬質塩化ビニル管	VP50A 便所	54.0	m			
	硬質塩化ビニル管	VP40A 便所	18.0	m			
	硬質塩化ビニル管 通気	VP100A 便所	12.0	m			
	硬質塩化ビニル管 通気	VP50A 便所	49.0	m			
	防露工事		1.0	式			
	床上掃除口	塩ビシート用 C0A100	5.0	個			
	床上掃除口	塩ビシート用 C0A80	3.0	個			
	床上掃除口	塩ビシート用 C0A50	2.0	個			
	仕切弁 JIS10K	GV25A ガス給湯機用	1.0	個			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	既設配管接続	樹脂管 100A	6.0	個所			
	既設配管接続	樹脂管 75A	2.0	個所			
	既設配管接続	樹脂管 50A	1.0	個所			
	1-④ 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1-⑤	ガス設備工事						
	配管用亜鉛引渡鋼管	白GP20A 屋外架空	5.0	m			
	塗装工事	屋外架空	1.0	式			
	ガスソック	LPG用 GC20	1.0	個			
	SUS製FJ L=300	LPG用 20A	1.0	個			
	既設管接続	鋼管 20A	1.0	個所			
	1-⑤小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1-⑥	暖房設備工事						
	FF温風暖房機 既存機器再設置	暖房能力 11.0KW 吸排気筒再設置 オイル管接続工事	2.0	台			
	電気ヒーター	壁掛ハ°ルヒーター 1φ 200V 0.75KW 645Kcal/H	2.0	台			
	電気ヒーター	壁掛ハ°ルヒーター 1φ 200V 2.0KW 1720Kcal/H	4.0	台			
	既設エアコン室内機インテリハ°ル取外・再取付	天井サット形室内機 参考寸法900角	18.0	個所			
	全上用リモコン表面ハ°ル取外・再取付	参考寸法150角	18.0	個所			
	1-⑥ 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
1-⑦	換気設備工事						
	F-1 熱交換器付換気扇（ロスタイ） 天井埋込形	ロスタイ換気風量 500/340/205m3/H 高性能フィルター 防振吊金物	3.0	台			
		フィルター付給気口200φ × 1 排気口100φ × 2					
	F-2 換気扇	ダクト用換気扇（天井埋込形） 風量 600CMH	4.0	台			
	F-3 換気扇	ダクト用換気扇（天井埋込形） 風量 155CMH	4.0	台			
	既設ダクト接続工事	スパイラルダクト100φ	10.0	箇所			
	既設ダクト設備工事	スパイラルダクト150φ	4.0	箇所			
	既設ダクト設備工事	スパイラルダクト200φ	15.0	箇所			
	断熱工事		1.0	式			
	インテリアパネル取外・再取付 既設熱交換機付換気扇（ロスタイ）	天井カセット形 参考寸法850×500	12.0	箇所			
	全上コントロールスイッチ表面パネル取外・採取付	参考寸法 100×50角	12.0	箇所			
	インテリアパネル取外・再取付 既設天井埋込形換気扇	天井カセット形 参考寸法450角	7.0	箇所			
	全上コントロールスイッチ表面パネル取外・採取付	参考寸法 100×50角	7.0	箇所			
	1-⑦ 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
E-2	撤去工事						
①	衛生器具設備工事		1.0	式			
②	給水設備工事		1.0	式			
③	給湯設備工事		1.0	式			
④	排水設備工事		1.0	式			
⑤	ガス設備工事		1.0	式			
⑥	暖房設備工事		1.0	式			
⑦	換気設備工事		1.0	式			
	E-2 計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2-①	衛生器具設備工事						
	密結形洋風大便器	便器 タンク 給排水金物 紙巻器	4.0	組			
	和風大便器	便器 タンク 給排水金物 紙巻器	6.0	組			
	固定手摺	SUS製 L形	10.0	組			
	ストール形小便器	床置中型 便器 フラッシュ弁 給排水金物	2.0	組			
	ストール形小便器	床置大型 便器 フラッシュ弁 給排水金物	6.0	組			
	固定手摺	SUS製 I形	5.0	組			
	身障者用大便器	便器 タンク 給排水金物 紙巻器	2.0	組			
	固定手摺	SUS製 L形	2.0	組			
	可動手摺	SUS製	2.0	組			
	身障者用洗面器	洗面器 給排水金物 水石鹸入れ	2.0	組			
	固定専用手摺	SUS製	2.0	組			
	化粧鏡	傾斜鏡	2.0	組			
	はめ込み形洗面器 角形	洗面器 給排水金物 水石鹸入れ	8.0	組			
	洗面器 壁取付形	洗面器 給排水金物 水石鹸入れ	2.0	組			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	化粧鏡	450 × 600	10.0	枚			
	掃除用流し	バック付流し 排水金物 単水栓	2.0	組			
	汚物流し	流し フラッシュ弁 給排水金物 単水栓	2.0	組			
	2-① 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2-②	給水設備工事						
	鋼管	50A 便所	6.0	m			
	鋼管	40A 便所	2.0	m			
	鋼管	32A 便所	12.0	m			
	鋼管	25A 便所	17.0	m			
	鋼管	20A 便所	25.0	m			
	鋼管	15A 便所	75.0	m			
	鋼管	15A 屋内一般	3.0	m			
	中間階水抜栓	40A	2.0	個			
	自動吸気弁	15A	7.0	個			
	自動排気弁	15A	1.0	個			
	仕切弁	15A	4.0	個			
	既設管切断（取外）	鋼管 50A	1.0	個所			
	既設管切断（取外）	鋼管 40A	1.0	個所			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	既設管切断（取外）	鋼管 32A	1.0	個所			
	既設管切断（取外）	樹脂管 25A	2.0	個所			
	既設管切断（取外）	鋼管 15A	12.0	個所			
	不要開口部処理工事（内壁・スラブ）	トイレ モルタル充填	1.0	式			
	（給水・給湯・ガス）						
	2-② 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2-③	給湯設備工事						
	GW-1 ガス給湯機	屋内壁掛形 FE式 給湯専用 8号 先止式 排気筒 リモコン 配管・弁類一式	1.0	台			
	GW-2 ガス給湯機	屋内壁掛形 FF式 給湯専用 20号 先止式 排気筒 リモコン 配管・弁類一式	1.0	台			
	EW-1 小型電気温水器	流し台内設置 貯湯量 13L 先止式 台付シングル水栓 配管・弁類一式	5.0	台			
	鋼管	15A	2.0	m			
	鋼管	20A	6.0	m			
	鋼管	32A	2.0	m			
	既設管切断（取外）	鋼管 15A	1.0	個所			
	既設管切断（取外）	鋼管 20A	2.0	個所			
	既設管切断（取外）	鋼管 32A	1.0	個所			
	不要開口部処理工事（外壁内外面）	100φ ガス給湯機給排気筒撤去跡 内外面SUS製キャップ 防水処理 充填材共	1.0	個所			
	不要開口部処理工事（外壁内外面）	75φ ガス給湯機排気筒撤去跡 内外面SUS製キャップ 防水処理 充填材共	1.0	個所			
	2-③ 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2-④	排水設備工事						
	VP管	VP100A 便所	69.0	m			
	VP管	VP75A 便所	15.0	m			
	VP管	VP65A 便所	5.0	m			
	VP管	VP50A 便所	51.0	m			
	VP管	VP40A 便所	16.0	m			
	VP管 通気	VP100A 便所	12.0	m			
	VP管 通気	VP50A 便所	47.0	m			
	床上掃除口	C0A100	5.0	個			
	床上掃除口	C0A80	3.0	個			
	床上掃除口	C0A50	2.0	個			
	床排水金物	T5KH50	4.0	個			
	既設管切断	樹脂管 100A	6.0	個所			
	既設管切断	樹脂管 75A	2.0	個所			
	既設管切断	樹脂管 50A	1.0	個所			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2-⑤	ガス設備工事						
	鋼管	20A 屋外架空	24.0	m			
	鋼管	15A 屋外架空	1.0	m			
	鋼管	25A 便所	11.0	m			
	鋼管	25A 屋内一般	12.0	m			
	鋼管	20A 屋内一般	13.0	m			
	鋼管	15A 屋内一般	15.0	m			
	ガスソック	GC15A	9.0	個			
	既設管切断（取外）	鋼管 25A	1.0	個所			
	既設管切断（取外）	鋼管 20A	1.0	個所			
	既設管切断（取外）	鋼管 15A	9.0	個所			
	不要開口部処理工事（外壁外面）	50φ ガス配管撤去後 樹脂製キャップ 防水処理 充填材共	3.0	個所			
	不要開口部処理工事（内壁・スラブ）	栄養指導室 モルタル充填	1.0	式			
	（ガス・給水・給湯）						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2-⑥	暖房設備工事						
	FF温風暖房機（機器再利用）	暖房能力 11.0KW 給排気筒取外・オイル配管取外	2.0	台			
	電気ヒーター	壁掛パネルヒーター 1φ-200V-0.75KW 暖房能力 645Kcal/H	2.0	台			
	電気ヒーター	壁掛パネルヒーター 1φ-200V-2.0KW 暖房能力 1720Kcal/H	4.0	台			
	2-⑥ 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
2-⑦	換気設備工事						
	F-1 熱交換機付換気扇（ロスタイ）	天井埋込形 ロスタイ換気風量 590/500/300m3/H	3.0	台			
		給気口 200φ ×1 排気口 100φ ×2					
	F-2 換気扇	ﾀﾞｸﾄ用換気扇（天井埋込形） 風量 600CMH	4.0	台			
	F-3 換気扇	ﾀﾞｸﾄ用換気扇（天井埋込形） 風量 135CMH	4.0	台			
	既設ﾀﾞｸﾄ取外工事	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ 100φ	10.0	個所			
	既設ﾀﾞｸﾄ取外工事	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ 150φ	4.0	個所			
	既設ﾀﾞｸﾄ取外工事	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ 200φ	15.0	個所			
	2-⑦ 小計						

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
E-3	産業廃棄物処理工事						
	収集積込	金属管	0.43	t			
	収集積込	金属類	0.07	t			
	収集積込	塩ビ管	0.44	t			
	収集積込	断熱材	0.08	t			
	収集積込	陶器類	0.57	t			
	収集積込	機器（混合物）	0.25	t			
	運搬費	金属管	0.43	t			
	運搬費	金属類	0.07	t			
	運搬費	塩ビ管	0.44	t			
	運搬費	断熱材	0.08	t			
	運搬費	陶器類	0.57	t			
	運搬費	機器（混合物）	0.25	t			

No	名 称	規格・摘要	数量	単位	単価	金 額	備 考
	処分費	金属管	0.43	t			
	処分費	金属類	0.07	t			
	処分費	塩ビ管	0.44	t			
	処分費	断熱材	0.08	t			
	処分費	陶器類	0.57	t			
	処分費	機器（混合物）	0.25	t			
	E-3 計						

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

A：意匠図（本館・渡り廊下）			C：エレベーター設備図			E：給排水・衛生・機械設備図		
図面番号	図面名	縮尺	図面番号	図面名	縮尺	図面番号	図面名	縮尺
A-00	図面リスト	NON	EV-01	仕様一覧表	NON	M-01	機械設備特記仕様書	NON
A-01	特記仕様書 1	NON	EV-02	エレベーター据付図 1	1/40	M-02	凡例・更新衛生器具表・機器表	NON
A-02	特記仕様書 2	NON	EV-03	エレベーター据付図 2	1/40	M-03	給排水衛生設備改修1階平面図	1/100
A-03	特記仕様書 3	NON	EV-04	エレベーター据付図 3	1/40	M-04	給排水衛生設備改修1階平面詳細図	1/100
A-04	特記仕様書 4	NON	EV-05	乗場意匠図	1/6・1/20	M-05	給排水衛生設備改修2階平面図	1/100
A-05	案内図・外部工事内容・外部仕上表	NON	EV-06	乗場位置表示器意匠図	1/4・1/2	M-06	給排水衛生設備改修2階平面詳細図	1/50
A-06	内部工事内容・仕上表 1	NON	EV-07	かご室意匠図	1/30・1/10・1/6・1/4	M-07	暖房設備・換気設備改修1階平面図	1/100
A-07	内部工事内容・仕上表 2	NON	EV-08	かご操作盤意匠図	1/8・1/4・1/2	M-08	暖房設備・換気設備改修2階平面図	1/100
A-08	配置図	1/400	EV-09	車いす用かご操作盤意匠図	1/6	M-09	凡例・撤去衛生器具表・機器表	NON
A-09	既存 1 階平面図	1/100	EV-10	乗場穴明図	1/20	M-10	給排水衛生設備既存1階平面図	1/100
A-10	既存 2 階平面図	1/100				M-11	給排水衛生設備既存1階平面詳細図	1/50
A-11	改修 1 階平面図	1/100				M-12	給排水衛生設備既存2階平面図	1/100
A-12	改修 2 階平面図	1/100	計	10枚		M-13	給排水衛生設備既存2階平面詳細図	1/50
A-13	屋根伏図・軒廻り・開口部詳細図	1/200・1/20		D：電気設備図		M-14	暖房設備・換気設備既存1階平面図	1/100
A-14	南面立面図	1/100				M-15	暖房設備・換気設備既存2階平面図	1/100
A-15	西面立面図	1/100	図面番号	図面名	縮尺	M-16	施工標準図	NON
A-16	北面立面図	1/100	E-01	電気設備工事特記仕様書	NON			
A-17	東面立面図	1/100	E-02	構内配電線路	1/400			
A-18	A_A断面図	1/100	E-03	受変電設備 単線結線図	NON			
A-19	B_B断面図	1/100	E-04	分電盤 結線図（1）	NON			
A-20	C_C断面図	1/100	E-05	分電盤 結線図（2）	NON			
A-21	1 階水廻り改修平面詳細図	1/50	E-06	幹線設備（新規）1階平面図	1/100			
A-22	2 階水廻り改修平面詳細図	1/50	E-07	幹線設備（新規）2階平面図	1/100			
A-23	天井伏図	1/200	E-08	コンセント設備（撤去・更新）1階平面図	1/100			
A-24	1 階展開図 1	1/100	E-09	コンセント設備（撤去・更新）2階平面図	1/100			
A-25	1 階展開図 2	1/100	E-10	コンセント設備（新設）1階平面図（改修後）	1/100			
A-26	1 階展開図 3	1/100	E-11	コンセント設備（新設）2階平面図（改修後）	1/100			
A-27	1 階展開図 4	1/100	E-12	電灯設備（撤去）1階平面図（既存）	1/100			
A-28	2 階展開図 1	1/100	E-13	電灯設備（撤去）2階平面図（既存）	1/100			
A-29	2 階展開図 2	1/100	E-14	電灯設備（更新）1階平面図（改修後）	1/100			
A-30	2 階展開図 3	1/100	E-15	電灯設備（更新）2階平面図（改修後）	1/100			
A-31	改修 1 階展開図 1	1/50・1/20	E-16	照明器具姿図（既設）	NON			
A-32	改修 1 階展開図 2	1/50・1/20	E-17	照明器具姿図（新設）	NON			
A-33	改修 1 階展開図 3	1/50・1/20	E-18	弱電機器姿図（新設）	NON			
A-34	改修 2 階展開図 1	1/50・1/20	E-19	弱電設備（撤去）1階平面図（既設）	1/100			
A-35	改修 2 階展開図 2	1/50・1/20	E-20	弱電設備（撤去）2階平面図（既設）	1/100			
A-36	改修 3 階展開図 3	1/50・1/20	E-21	弱電設備（再取付及び新設）1階平面図（改修後）	1/100			
A-37	建具表 1	1/50	E-22	弱電設備（再取付及び新設）2階平面図（改修後）	1/100			
A-38	建具表 2	1/50	E-23	自動火災報知設備（撤去・再取付及び新設）1階平面図（改修後）	1/100			
A-39	建具表 3	1/50	E-24	自動火災報知設備（撤去・再取付及び新設）2階平面図（改修後）	1/100			
A-40	建具表 4	1/50	E-25	床暖房設備 仕様図 1	NON			
A-41	渡り廊下 立面・断面図	1/100	E-26	床暖房設備 仕様図 2	NON			
A-42	仮設計画図（既存配置図）	1/400	E-27	床暖房設備 1階 敷設図	1/100			
計	43枚		計	27枚		計	16枚	
B：意匠図（外構関係）								
B-1	外構図・外構詳細図	1/400・1/20						
B-2	車庫・駐輪場 平面・立面・断面図	1/100						
計	2枚							
						合計	98枚	

耐震改修工事及び耐震改修範囲以外の躯体改修工事	⑥鉄筋の種類	<table><tr><td colspan="4">(8.2.1)(表8.2.1)</td></tr><tr><td>種類の記号</td><td colspan="3">呼び名(mm)</td><td></td></tr><tr><td>・SD295A</td><td>※D16以下</td><td colspan="2">・D18○D10</td><td></td></tr><tr><td>・SD345</td><td>※D19以上</td><td colspan="2">・</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td colspan="2" rowspan="3"></td><td></td></tr><tr><td colspan="5">網目の形状、寸法及び鉄線の径</td></tr><tr><td colspan="4">(8.2.2)</td><td></td></tr><tr><td>網目の形状、寸法(たて×よこ)</td><td>鉄線の径または呼び(mm)</td><td colspan="2">規格</td><td></td></tr><tr><td>※100×100</td><td>※6.0</td><td colspan="2">JIS G35511による</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td colspan="2" rowspan="19"></td><td></td></tr></table>	(8.2.1)(表8.2.1)				種類の記号	呼び名(mm)				・SD295A	※D16以下	・D18○D10			・SD345	※D19以上	・								網目の形状、寸法及び鉄線の径					(8.2.2)					網目の形状、寸法(たて×よこ)	鉄線の径または呼び(mm)	規格			※100×100	※6.0	JIS G35511による			・	・				22. 耐火被覆材	<table><tr><td colspan="4">(8.17.2～8.17.7)</td></tr><tr><td>種別</td><td colspan="3">所要性能及び適用構造区分</td></tr><tr><td>・ラス張りモルタル塗り</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>・耐火材吹付けロックウール吹付け</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td></td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>・湿式ロックウール</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>・</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>・耐火板張り</td><td colspan="3" rowspan="11"></td></tr><tr><td colspan="4">適用範囲</td></tr><tr><td colspan="4">(8.19.3)(8.20.3)</td></tr><tr><td colspan="4">※既存コンクリートとの打継ぎ面</td></tr><tr><td colspan="4">※既存コンクリートとモルタル又はグーグァ材の充填部の接合面</td></tr><tr><td colspan="4">・</td></tr><tr><td colspan="4">目荒らしの範囲</td></tr><tr><td colspan="4">※柱・梁面 打継ぎ面又は接合面全面の3／4以上</td></tr><tr><td colspan="4">※壁面 打継ぎ面又は接合面全面の1／3程度</td></tr><tr><td colspan="4">目荒らしの程度</td></tr><tr><td colspan="4">※平均深さ5～10mm(最大深さ10～15mm)程度の凹部を施す</td></tr></table>	(8.17.2～8.17.7)				種別	所要性能及び適用構造区分			・ラス張りモルタル塗り				・耐火材吹付けロックウール吹付け								・湿式ロックウール				・				・耐火板張り				適用範囲				(8.19.3)(8.20.3)				※既存コンクリートとの打継ぎ面				※既存コンクリートとモルタル又はグーグァ材の充填部の接合面				・				目荒らしの範囲				※柱・梁面 打継ぎ面又は接合面全面の3／4以上				※壁面 打継ぎ面又は接合面全面の1／3程度				目荒らしの程度				※平均深さ5～10mm(最大深さ10～15mm)程度の凹部を施す				23. 既存コンクリート面の目荒し																																																											
(8.2.1)(表8.2.1)																																																																																																																																																																																									
種類の記号	呼び名(mm)																																																																																																																																																																																								
・SD295A	※D16以下	・D18○D10																																																																																																																																																																																							
・SD345	※D19以上	・																																																																																																																																																																																							
網目の形状、寸法及び鉄線の径																																																																																																																																																																																									
(8.2.2)																																																																																																																																																																																									
網目の形状、寸法(たて×よこ)	鉄線の径または呼び(mm)	規格																																																																																																																																																																																							
※100×100	※6.0	JIS G35511による																																																																																																																																																																																							
・	・																																																																																																																																																																																								
(8.17.2～8.17.7)																																																																																																																																																																																									
種別	所要性能及び適用構造区分																																																																																																																																																																																								
・ラス張りモルタル塗り																																																																																																																																																																																									
・耐火材吹付けロックウール吹付け																																																																																																																																																																																									
・湿式ロックウール																																																																																																																																																																																									
・																																																																																																																																																																																									
・耐火板張り																																																																																																																																																																																									
適用範囲																																																																																																																																																																																									
(8.19.3)(8.20.3)																																																																																																																																																																																									
※既存コンクリートとの打継ぎ面																																																																																																																																																																																									
※既存コンクリートとモルタル又はグーグァ材の充填部の接合面																																																																																																																																																																																									
・																																																																																																																																																																																									
目荒らしの範囲																																																																																																																																																																																									
※柱・梁面 打継ぎ面又は接合面全面の3／4以上																																																																																																																																																																																									
※壁面 打継ぎ面又は接合面全面の1／3程度																																																																																																																																																																																									
目荒らしの程度																																																																																																																																																																																									
※平均深さ5～10mm(最大深さ10～15mm)程度の凹部を施す																																																																																																																																																																																									
③鉄筋の継手	<table><tr><td colspan="4">(8.3.4)(表8.3.3)</td></tr><tr><td>継手方法</td><td>呼び名(mm)</td><td colspan="2">適用箇所</td></tr><tr><td>・ガス圧接</td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>○重ね継手</td><td></td><td colspan="2" rowspan="42"></td></tr></table>	(8.3.4)(表8.3.3)				継手方法	呼び名(mm)	適用箇所		・ガス圧接				○重ね継手				24. モルタル及びグーグァ材	<table><tr><td colspan="4">[7.10.3][表7.10.2](8.2.10)</td></tr><tr><td>※無収縮モルタル</td><td colspan="3">・標仕表7.10.2IによるB種</td></tr><tr><td>グーグァ材</td><td colspan="3" rowspan="3">※無収縮グーグァ材</td></tr><tr><td colspan="4">(8.2.10)</td></tr><tr><td colspan="4">無収縮グラウト材 プレミックス及び現場調合形</td></tr><tr><td>混和材</td><td colspan="3">セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。</td></tr><tr><td>セメント</td><td colspan="3">JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。</td></tr><tr><td>砂</td><td colspan="3" rowspan="32">土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。</td></tr><tr><td colspan="4">ただし、現場調合形に使用させる砂の乾燥状態については規定しない。</td></tr><tr><td colspan="4">無収縮グラウトの品質及び試験方法(現場調合形においては標準使用量・配合値)</td></tr><tr><td colspan="4">コンシステンシー</td></tr><tr><td colspan="4">Jロートによる流下時間</td></tr><tr><td colspan="4">練混ぜ完了から3分以内の値は</td></tr><tr><td colspan="4">8±2秒</td></tr><tr><td colspan="4">ブリージング</td></tr><tr><td colspan="4">練混ぜ2時間後のブリージング率:2.0%以下</td></tr><tr><td colspan="4">凝結時間</td></tr><tr><td colspan="4">凝結開始時間</td></tr><tr><td colspan="4">1時間以上</td></tr><tr><td colspan="4">終結時間</td></tr><tr><td colspan="4">10時間以内</td></tr><tr><td colspan="4">無収縮性</td></tr><tr><td colspan="4">材齢7日</td></tr><tr><td colspan="4">収縮しないこと</td></tr><tr><td colspan="4">圧縮強度</td></tr><tr><td colspan="4">材齢3日</td></tr><tr><td colspan="4">25.0N/mm²以上</td></tr><tr><td colspan="4">材齢28日</td></tr><tr><td colspan="4">45.0N/mm²以上</td></tr><tr><td colspan="4">付着強度</td></tr><tr><td colspan="4">材齢28日</td></tr><tr><td colspan="4">2.5N/mm²以上</td></tr><tr><td colspan="4">塩化物量</td></tr><tr><td colspan="4">0.30kg/m³以下</td></tr><tr><td colspan="4">試験方法</td></tr><tr><td colspan="4">(1)日本道路公団規格(JHS)「無収縮モルタル品質管理試験方法」312-1999による。</td></tr><tr><td colspan="4">なお、プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合はプレミックスのみ試験を行う。</td></tr><tr><td colspan="4">(2)塩化物量は、JIS A 5308「プレミックスコンクリート」の9.6塩化物含有量の試験方法による。</td></tr><tr><td colspan="4">無収縮モルタル</td></tr><tr><td>混和材</td><td colspan="3">セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。</td></tr><tr><td>セメント</td><td colspan="3">JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。</td></tr><tr><td>砂</td><td>土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選された</td></tr></table>	[7.10.3][表7.10.2](8.2.10)				※無収縮モルタル	・標仕表7.10.2IによるB種			グーグァ材	※無収縮グーグァ材			(8.2.10)				無収縮グラウト材 プレミックス及び現場調合形				混和材	セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。			セメント	JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。			砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。			ただし、現場調合形に使用させる砂の乾燥状態については規定しない。				無収縮グラウトの品質及び試験方法(現場調合形においては標準使用量・配合値)				コンシステンシー				Jロートによる流下時間				練混ぜ完了から3分以内の値は				8±2秒				ブリージング				練混ぜ2時間後のブリージング率:2.0%以下				凝結時間				凝結開始時間				1時間以上				終結時間				10時間以内				無収縮性				材齢7日				収縮しないこと				圧縮強度				材齢3日				25.0N/mm ² 以上				材齢28日				45.0N/mm ² 以上				付着強度				材齢28日				2.5N/mm ² 以上				塩化物量				0.30kg/m ³ 以下				試験方法				(1)日本道路公団規格(JHS)「無収縮モルタル品質管理試験方法」312-1999による。				なお、プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合はプレミックスのみ試験を行う。				(2)塩化物量は、JIS A 5308「プレミックスコンクリート」の9.6塩化物含有量の試験方法による。				無収縮モルタル				混和材	セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。			セメント	JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。			砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選された
(8.3.4)(表8.3.3)																																																																																																																																																																																									
継手方法	呼び名(mm)	適用箇所																																																																																																																																																																																							
・ガス圧接																																																																																																																																																																																									
○重ね継手																																																																																																																																																																																									
[7.10.3][表7.10.2](8.2.10)																																																																																																																																																																																									
※無収縮モルタル	・標仕表7.10.2IによるB種																																																																																																																																																																																								
グーグァ材	※無収縮グーグァ材																																																																																																																																																																																								
(8.2.10)																																																																																																																																																																																									
無収縮グラウト材 プレミックス及び現場調合形																																																																																																																																																																																									
混和材	セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。																																																																																																																																																																																								
セメント	JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。																																																																																																																																																																																								
砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。																																																																																																																																																																																								
ただし、現場調合形に使用させる砂の乾燥状態については規定しない。																																																																																																																																																																																									
無収縮グラウトの品質及び試験方法(現場調合形においては標準使用量・配合値)																																																																																																																																																																																									
コンシステンシー																																																																																																																																																																																									
Jロートによる流下時間																																																																																																																																																																																									
練混ぜ完了から3分以内の値は																																																																																																																																																																																									
8±2秒																																																																																																																																																																																									
ブリージング																																																																																																																																																																																									
練混ぜ2時間後のブリージング率:2.0%以下																																																																																																																																																																																									
凝結時間																																																																																																																																																																																									
凝結開始時間																																																																																																																																																																																									
1時間以上																																																																																																																																																																																									
終結時間																																																																																																																																																																																									
10時間以内																																																																																																																																																																																									
無収縮性																																																																																																																																																																																									
材齢7日																																																																																																																																																																																									
収縮しないこと																																																																																																																																																																																									
圧縮強度																																																																																																																																																																																									
材齢3日																																																																																																																																																																																									
25.0N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																									
材齢28日																																																																																																																																																																																									
45.0N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																									
付着強度																																																																																																																																																																																									
材齢28日																																																																																																																																																																																									
2.5N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																									
塩化物量																																																																																																																																																																																									
0.30kg/m ³ 以下																																																																																																																																																																																									
試験方法																																																																																																																																																																																									
(1)日本道路公団規格(JHS)「無収縮モルタル品質管理試験方法」312-1999による。																																																																																																																																																																																									
なお、プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合はプレミックスのみ試験を行う。																																																																																																																																																																																									
(2)塩化物量は、JIS A 5308「プレミックスコンクリート」の9.6塩化物含有量の試験方法による。																																																																																																																																																																																									
無収縮モルタル																																																																																																																																																																																									
混和材	セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。																																																																																																																																																																																								
セメント	JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。																																																																																																																																																																																								
砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選された																																																																																																																																																																																								



安曇野市豊科 豊科保健センター

A-1:本館外部改修工事内容・仕上表

記号	部位名	工事内容
A-1)	主屋屋根	既存 野地板:木毛セメント板t25 耐水合板t12 アスファルトフリンク [®] 22kg 洋風粘土瓦 (S型) 葺き
		改修 既存瓦取り外し保管 既存アスファルトフリンク [®] ノ上 ゴムアシートt1.2敷 既存瓦 全数SUS製スクリュー釘留め修復旧 ※棟・ケラハ 役物瓦は取り外しノ上 耐震仕様へ修復旧
A-2)	同上トッポライト部 玄関ポーチ屋根 渡り廊下屋根	既存 野地板:木毛セメント板t25 耐水合板t12 アスファルトフリンク [®] 22kg フッ素樹脂鋼板t0.4一文字葺き
		改修 屋根面全面 高圧水洗浄 素地ごしらえRB種 耐候性塗料DP C種 1級 塗り
A-3)	主屋屋根 破風・軒樋笠木 西外壁面半円モール 両妻面ハウ窓	既存 ホント [®] 鋼板t1.6 フッ素樹脂焼付塗装
		改修 高圧水洗浄 素地ごしらえRA種 錆止めC種塗り 耐候性塗料DP C種 1級 塗り ※笠木全体/20%想定 へ 既存笠木撤去処分ノ上 既存笠木同仕様 新設笠木取付
A-4)	基礎見出し掛り	既存 コンクリート打放しモルタル補修 天然石調仕上塗材 (チャイストーン単色吹き)
		改修 高圧水洗浄 素地ごしらえRC種 耐候性塗料DP B-2種 塗り
A-5)	外壁 1 階部分	既存 コンクリート打放しモルタル補修 天然石調仕上塗材 (チャイストーン2色吹き 江戸切り目地仕様)
		改修 高圧水洗浄 素地ごしらえRB種 (目地乾燥後目地テープ養生) 着色骨材砂壁状仕上材 (参:キタワ [®] ストSi)ノ上 乾燥後目地テープ 撤去 耐候性塗料DP A-2種 塗り
A-6)	外壁 2 階部分	既存 コンクリート モルタル金ゴテ押E 透湿防水型外壁仕上塗材 (トンクリート) 平吹き ※モルタル部分も同左
		改修 高圧水洗浄 (クラック部分ポーチ樹脂注入ノ上)カチボ [®] リマセメントへ平滑処理 (壁全体/15%想定)) 素地ごしらえRB種 耐候性塗料DP A-2種塗り
A-7)	渡り廊下 腰下外壁部分	既存 コンクリート モルタル金ゴテ押E 透湿防水型外壁仕上塗材 (トンクリート) 平吹き ※モルタル部分も同左
		改修 高圧水洗浄 クラック部分ノカットフィルム工法 (参:田島A-NC工法) 該当部分:6㎡ 素地ごしらえRB種 耐候性塗料DP A-2種塗り
A-8)	コンクリート製 霧除け窓台	既存 コンクリート打放し補修 溶剤系シリコン結合型アクリルシリコン樹脂 (フレックストーンSi) 塗り
		改修 剥離剤へ既存塗装全面剥離 高圧水洗浄 カチボ [®] リマセメントへ平滑処理 ウレタン塗膜防水材 (参:キタワ [®] ミッションコート II) 水系ファインコートフッ素塗り
A-9)	軒樋	既存 コンクリート モルタル金ゴテ仕上 ハ [®] テックス防水C-1工法
		改修 高圧水洗浄 クレン掛清掃 自閉樹脂塗膜防水 (参:大関化学ハ [®] テックス A-4工法)※既存防水層 劣化部分撤去処分 (全体/20%想定) 撤去部分補修 カチボ [®] リマセメント塗り
A-10)	縦樋	既存 ステンレス製SUS304 HL φ100
		改修 縦樋、落し口部分 防水補修12箇所 縦樋横引き部分既存同材へ追加 延べ6m 下部受樋 塩ビ管 VP150 L=400 5ヶ所改修
A-11)	渡り廊下 1・2階軒天井	既存 LGS下地 ケイ酸カルシウム板t6 EP
		改修 1F:既存天井材撤去処分 (アスベスト含有レベル3) ケイ酸カルシウム板t6 目透し貼 DP 塩ビ製 廻縁 2F:高圧水洗浄 素地ごしらえRC種 DP
A-12)	アルミサッシ	既存 ビル用7mmサッシ 見込70 ステンカラー
		改修 ガラス/複層化に伴い7mmサッシへガラス/改修 ※立面図・建具表参照。
A-13)	鉄部塗装	既存 機械室St扉・AC室外機置場 北側通用口 St下屋根架構及び瓦棒屋根葺き材・北側車寄せ・屋根折板等全面 (軒裏見出し掛り共)
		改修 高圧水洗浄 素地ごしらえRB種 耐候性塗料DP C種 1級 塗り
A-14)	シーリング	既存 外部 金属建具廻り 4周 軒樋笠木部 2面 軒樋コンクリート部下、壁材ノ見切り部分 外壁ト板金、折板屋根取合イ部分
		改修 既存シーリング 15x10全へ撤去処分 新規シーリング 15x10打設 (変性シリコン 2成分形)

B:外構改修工事内容・仕上表

B-1)	車庫 改修工事	1) 折板屋根 裏打ち断熱、吸音材 撤去処分 ※塗装改修仕様:高圧水洗浄 素地ごしらえRB種 耐候性塗料DP C種1級塗り 2) 鉄骨柱・梁・横胴縁 塗装改修 3) 折板屋根 塗装改修 (内外) 4) 外壁金属サイディング [®] 塗装改修 (内外)
B-2)	駐輪場1・2 塗装工事	南側 駐輪場1:21㎡・東側 駐輪場2:21㎡x2箇所=42㎡ ※塗装改修仕様:高圧水洗浄 素地ごしらえRB種 耐候性塗料DP C種1級塗り 塗装改修部位:鉄部 柱・梁・母屋・屋根・腰ハ [®] 柵
B-3)	キュービクル 塗装工事	塗装改修部位:鉄部 床架台・扉ハ [®] 柵一部・屋根ハ [®] 柵 計15㎡対象 ※塗装改修仕様:高圧水洗浄 素地ごしらえRB種 耐候性塗料DP C種1級塗り
B-4)	舗装工事	1) 既存アスファルト(密粒度)表層材撤去処分 2) 密粒度アスファルト表層材工事t50 ※撤去部分 路盤不陸調整共 3) 駐車スペース 白線引き ※現況復旧
B-5)	雨水排水工事	1) 雨水側溝新設工事 特車240側溝 +グレーチング HGU-240-38 敷設 2) 浸透マス 1ヶ所 敷設 ※B-01 外構図・外構詳細図 参照

C:エレベーター改修工事 既存油圧エレベーター撤去処分 耐震化工事 新規エレベーター設置 ※EV-01～10 エレベーター設備図 参照

工事名	図面名称	SCALE	DATE	担当		NO
令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事	案内図 工事内容・外部仕上表	NON	2022. 12			A-05

A-2：本館内部改修工事内容・仕上表 1

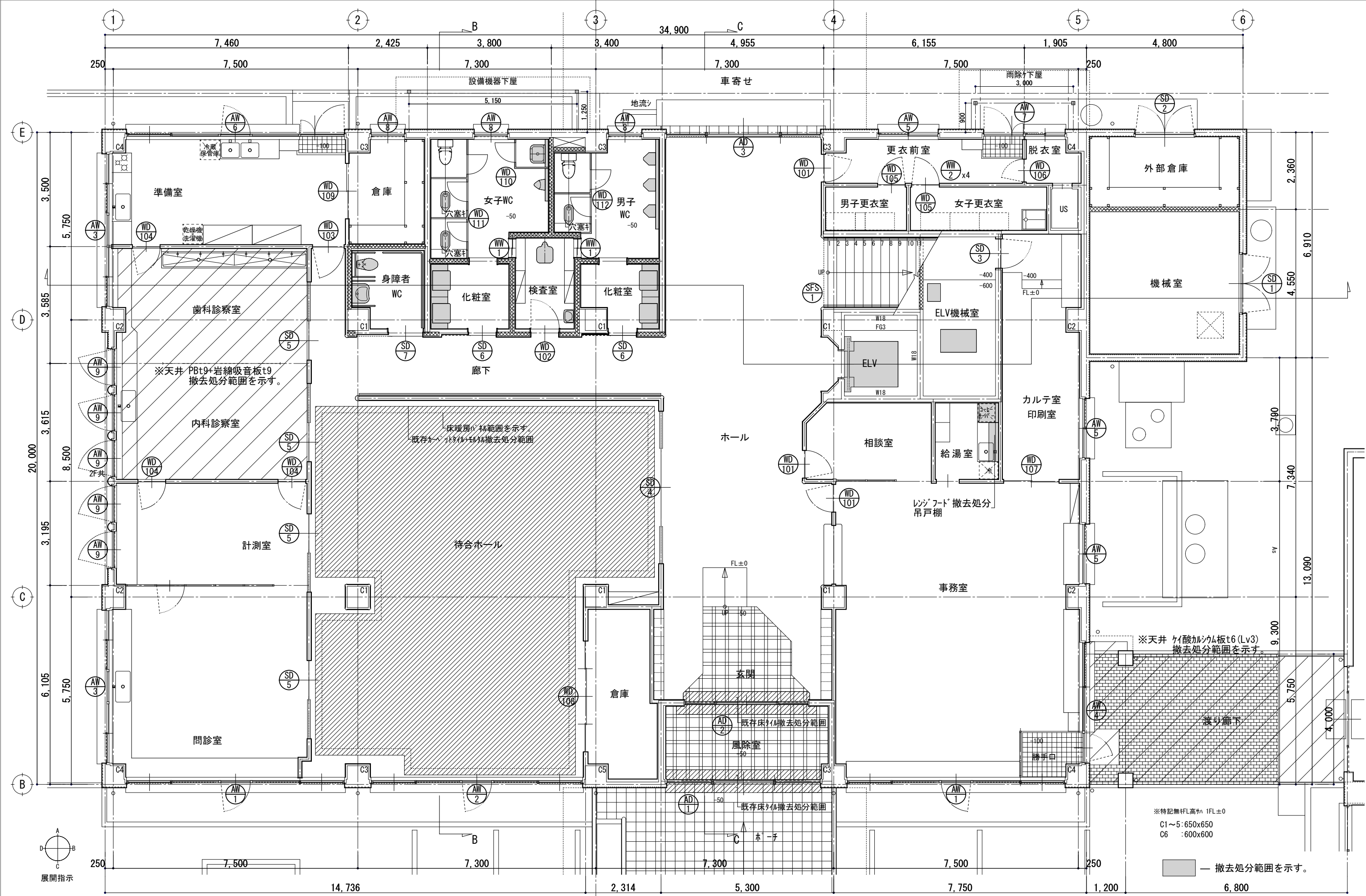
△-既存のまます。

階	室名		床	巾木	壁		廻縁	天井		天井高	備考
1階	風除室	既存	陶器質窯釉タイル 300x300・300x75 組合せ	—	腰：モルタル下地 天然石調仕上塗材（江戸切目地工法）	モルタル刷毛引け下地 トーングリート（平吹）吹付	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（リブ付）t15	2750	案内掲示板：クロス貼替	
		改修	△ 一部タイル撤去処分/上自動ドア改修後新規タイルにて復旧	—	△	既存仕上、清掃 フッ素樹脂塗装	△上=EP	△上=EP	△		
	玄関	既存	陶器質窯釉タイル 300x300・300x75 組合せ タイルカーペット 500x500貼	SUS製HL上り框 H=50	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（リブ付）t15	2700～2750	バーチカルライト：w4800xh2750（引分け）	
		改修	△ 一部タイル撤去処分/上自動ドア改修後新規タイルにて復旧	△	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	ホール	既存	タイルカーペット 500x500貼	木製OSCL H=75	腰：米松練付合板目透し貼 造作：集成材 OSCL	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（リブ付）t15	2700	バーチカルライト：w4800xh2700（引分け）	
		改修	△	△	△	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	廊下	既存	タイルカーペット 500x500貼	木製OSCL H=75	腰：米松練付合板目透し貼 造作：集成材 OSCL	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（リブ付）t15	2700		
		改修	△	△	△	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	事務室	既存	タイルカーペット 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9	2700	ベネジャンライト：w1400xh1600 6ヶ所・w900xh2700 1ヶ所・w1800xh1600 1ヶ所 w 900xh1600 1ヶ所	
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	相談室	既存	タイルカーペット 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9	2700		
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	湯沸室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木 H75	流し台廻り：陶器質100角タイル（見切：木）	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9	2500	吊戸棚：w1800xh550	
		改修	既存撤去処分 下地補修 発泡複層ビニル床シート t2.8貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	△	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△	既存撤去処分/上、w1800xh900 新規取付	
	カルテ室 印刷室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9	2700	ベネジャンライト：w1800xh1600 1ヶ所	
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	待合ホール	既存	タイルカーペット 500x500貼（再利用）	木製OSCL H=75	腰：米松練付合板目透し貼 造作：集成材 OSCL	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（リブ付）t15 折上部：ビニルクロス貼	2700	ベネジャンライト：w1400xh1600 5ヶ所・w 900xh1600 1ヶ所	
		改修	既存仕上剥かし保管モルタル30鋼筋入りモルタルリソングt9 床暖房パネルt12 T1合板t9 既存仕上復旧	△	△	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	折上部：既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△	防煙垂壁 H700 新設 掲示板クロス・マグネットシート撤去処分/上、貼替E	
	倉庫 （待合室）	既存	長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9	2700		
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	準備室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼 +カーペットタイル 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9	2700	ベネジャンライト：w1400xh1600 3ヶ所・w 900xh1600 2ヶ所 w1300xh2700 1ヶ所・w1800xh1600 1ヶ所	
		改修	既存撤去処分 下地補修 カーペットタイル500x500貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP ※天井点検口450角 新設	△		
	倉庫 （準備室）	既存	長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9	2700	ベネジャンライト：w1800xh1600 1ヶ所	
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	歯科診察室	既存	タイルカーペット 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 PBt9+岩綿吸音板（平物）t9 撤去処分	2700	ベネジャンライト：w1800xh1600 1ヶ所	
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	PB t9.5+岩綿吸音板（平物）t9 ※設備配管/為	△	吊カテンレール：既存取外し 保管 工事終了後、現状復旧	
	内科診察室	既存	タイルカーペット 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 PBt9+岩綿吸音板（平物）t9 撤去処分	2700	ベネジャンライト：w1200xh1600 3ヶ所	
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	PB t9.5+岩綿吸音板（平物）t9 ※設備配管/為	△		
	計測室	既存	タイルカーペット 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9	2700	ベネジャンライト：w1200xh1600 2ヶ所	
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	問診室	既存	タイルカーペット 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9	2700	ベネジャンライト：w1800xh1600 2ヶ所・w1400xh1600 3ヶ所・w 900xh1600 2ヶ所	
		改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△		
	男子更衣室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼 +カーペットタイル 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9	2540	更衣ロッカーW900x3台・洗濯機ハン	
		改修	既存撤去処分 下地補修 発泡複層ビニル床シートt2.8貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△	ロッカー：仮設倉庫更衣室へ移動 工事終了後、現状復旧	
	女子更衣室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼 +カーペットタイル 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9	2540	更衣ロッカーW900x2台+W300x1台	
		改修	既存撤去処分 下地補修 発泡複層ビニル床シートt2.8貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△	ロッカー：仮設倉庫更衣室へ移動 工事終了後、現状復旧	
	更衣前室 ・脱衣室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼 +カーペットタイル 500x500貼	ソフト巾木 H75	—	PBt12 ビニルクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9	2540	ベネジャンライト：w1800xh1600 1ヶ所・w1200xh1600 1ヶ所 w1300xh2700 1ヶ所	
		改修	既存撤去処分 下地補修 カーペットタイル500x500貼	ソフト巾木 H75	—	既存ビニルクロス撤去処分 ビニルクロス貼	△上=EP	△上=EP	△	下足入：事務室勝手口へ移設	
	ELV機械室	既存	コンクリート同時金コテ押E	コンクリート打放し仕上	—	コンクリート打放し仕上	—	コンクリート打放し仕上	階段スラブ裏		
		改修	△ ※EV機械固定パネル切断除去、モルタル補修	△	—	△ ※配管等貫通穴、モルタル補修	—	△	△	※既存EV撤去後/補修- EV-02図 参照	

A-2：本館内部改修工事内容・仕上表 2

△-既存のまますを示す。

階	室名		床	巾木	壁		廻縁	天井		天井高	備考		
2階	待合ホール	既存	タイルカーベ`ット 500x500貼	木製OSCLH=75	腰：米松練付合板目透シ貼 造作：集成材 OSCL	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（リブ`付）t15		2700	ベ`ネジャン`ラインド`：w1400xh1600 2ヶ所・w1800xh1600 3ヶ所		
		改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	△	△	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP 一部 排煙口 ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼		△	掲示板クロス撤去処分ノ上、貼替		
	栄養指導室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9		2700	ベ`ネジャン`ラインド`：w1400xh1600 4ヶ所・w1800xh1600 2ヶ所 w 900xh1600 1ヶ所・w1200xh1600 5ヶ所		
		改修	既存撤去処分 下地補修 発泡複層ビ`ニール床シート t2.8貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP 一部 既存撤去処分（LGS残シ）2㎡ PBt9.5+岩綿吸音板（平物）t9EP		△	掲示板クロス・マグ`ネットシート撤去処分ノ上、貼替 調理作業台：ⓧ下欄参照		
	倉庫 （栄養指導室）	既存	シダ`ーコンクリート+モルタル下地 長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9		2700			
		改修	既存撤去処分 下地補修 発泡複層ビ`ニール床シート t2.8貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△			
	集団指導室	既存	タイルカーベ`ット 500x500貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9		2700	ベ`ネジャン`ラインド`：w1400xh1600 5ヶ所・w 900xh1600 2ヶ所・w1800xh1600 2ヶ所		
		改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△			
	診察室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9		2700	ベ`ネジャン`ラインド`：w1400xh1600 4ヶ所・w 900xh1600 1ヶ所		
		改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△	吊カーテンレール：既存取外シ 保管 工事終了後、現状復旧		
	眼底検査室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼 カ`ーベ`ットタイル 500x500貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9		2700	ベ`ネジャン`ラインド`：w1400xh1600 2ヶ所・w 900xh1600 1ヶ所		
		改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△	吊カーテンレール：既存取外シ 保管 工事終了後、現状復旧		
	婦人診察室	既存	長尺塩ビシート t2.0貼 カ`ーベ`ットタイル 500x500貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9		2700	ベ`ネジャン`ラインド`：w1400xh1600 3ヶ所・w 900xh1600 1ヶ所		
		改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△	置型スチールバ`ーレイション・吊カーテンレール：既存取外シ 保管 工事終了後、現状復旧		
	健康相談室	既存	畳 12.5帖	木製畳寄せ	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	木製廻縁	LGS下地 敷目強化化粧PBt9 +竿縁		2650			
		改修	既存畳撤去処分 防湿シート敷 和紙畳 t55敷	△	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△	△ 一部 30x30mm杉木目シート貼ニテ補修		△	上り框100x60 L=3000：サンダー`掛 着色UP		
路込	既存	タイルカーベ`ット 500x500貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（平物）t9		2700				
	改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△				
倉庫	既存	長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木H75	—	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9 梁型：コンクリート補修 EP		3450				
	改修	△	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△				
1・2階共通	化粧室	既存	シダ`ーコンクリート+モルタル下地 長尺塩ビシート t2.0貼 +タイルカーベ`ット 500x500貼	ソフト巾木H75	—	モルタル金ゴ`テ・PBt12GL貼 吹付タイル	塩ビ製品	LGS下地PBt9 ビ`ニールクロス		2450	ホ`ストフォーム洗面カウンター・化粧鏡：撤去処分		
		改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	SUS製HLH60	—	下地：既存ノマ`・LGS50+PBt12.5 化粧タイル板 t6貼 コナ`ービ`ード`：SUS製既製品	既存撤去処分 塩ビ既製品	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼		△	化粧鏡：設備工事 手洗カウンター（人工大理石）新設 額縁：再塗装 SOP		
	男子WC	既存	シダ`ーコンクリート+モルタル下地 磁器質50角タイル貼	—	—	モルタル金ゴ`テ・PBt12GL貼 磁器質100角タイル貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 ビ`ニールクロス		2540	トイレノ`ス・ライニング`（SUS製甲板 磁器質タイル貼）撤去処分		
		改修	既存タイル撤去処分 モルタル t35 SUS製波ヲス挿入 モルフレ`リソ`ク t10+発泡複層ビ`ニール床シート t2.8貼	SUS製HLH60	—	下地：既存磁器質タイルノマ`・LGS50+PBt12.5 化粧タイル板 t6貼 コナ`ービ`ード`：SUS製既製品	既存撤去処分 塩ビ既製品	既存仕上材撤去処分 ケ`酸カルシウム板t6 EP		△	手摺`：設備工事 ライニング`：甲板（人工大理石）壁（LGS90+耐水PBt12.5）新設 壁フック：2ヶ所x2 額縁：再塗装 SOP		
	女子WC	既存	シダ`ーコンクリート+モルタル下地 磁器質50角タイル貼	—	—	モルタル金ゴ`テ・PBt12GL貼 磁器質100角タイル貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 ビ`ニールクロス		2540	トイレノ`ス・ライニング`（SUS製甲板 磁器質タイル貼）撤去処分		
		改修	既存タイル撤去処分 モルタル t35 SUS製波ヲス挿入 モルフレ`リソ`ク t10+発泡複層ビ`ニール床シート t2.8貼	SUS製HLH60	—	下地：既存磁器質タイルノマ`・LGS50+PBt12.5 化粧タイル板 t6貼 コナ`ービ`ード`：SUS製既製品	既存撤去処分 塩ビ既製品	既存仕上材撤去処分 ケ`酸カルシウム板t6 EP		△	手摺・ベ`ビ`ーチェア：設備工事 ライニング`：甲板（人工大理石）壁（LGS90+耐水PBt12.5）新設 壁フック：3ヶ所x2 額縁：再塗装 SOP		
	多目的WC 現：身障者WC	既存	シダ`ーコンクリート+モルタル下地 長尺塩ビシート t2.0貼 +タイルカーベ`ット 500x500貼	—	—	モルタル金ゴ`テ・PBt12GL貼 磁器質100角タイル貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 ビ`ニールクロス		2500	SUS製HL手摺・傾斜鏡：撤去処分（設備工事）		
		改修	既存撤去処分 下地補修 発泡複層ビ`ニール床シート t2.8貼	SUS製HLH60	—	下地：既存磁器質タイルノマ`・LGS50+PBt12.5 化粧タイル板 t6貼 コナ`ービ`ード`：SUS製既製品	既存撤去処分 塩ビ既製品	既存仕上材撤去処分 ケ`酸カルシウム板t6 EP		△	手摺・化粧鏡・ベ`ビ`ーシート：設備工事 手洗カウンター（人工大理石）新設 壁フック：1ヶ所x2 額縁：再塗装 SOP		
	検査室	既存	シダ`ーコンクリート 長尺塩ビシート t2.0貼 +タイルカーベ`ット 500x500貼	ソフト巾木H75	—	モルタル金ゴ`テ・PBt12GL貼 ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9		2450			
		改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	下地：既存金ゴ`テノマ`・LGS50+PBt12.5 化粧タイル板 t6貼 コナ`ービ`ード`：SUS製既製品	△上=EP	△上=EP ※天井点検口450角 新設		△	ライニング`：甲板（人工大理石）壁（LGS90+耐水PBt12.5）新設 額縁：再塗装 SOP		
	検査室倉庫 現2階：検査室	既存	シダ`ーコンクリート+モルタル下地 長尺塩ビシート t2.0貼	ソフト巾木H75	—	モルタル金ゴ`テ・PBt12GL ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地 化粧PBt9		2450			
		改修	既存撤去処分 下地補修 発泡複層ビ`ニール床シート t2.8貼	既存撤去処分 ソフト巾木H75	—	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△	額縁：再塗装 SOP		
階段室	既存	タイルカーベ`ット 500x500貼	木製OSCLH=75	腰：米松練付合板目透シ貼 造作：集成材 OSCL	PBt12ビ`ニールクロス貼	塩ビ製品	LGS下地PBt9 岩綿吸音板（リブ`付）t15		2FL+2700				
	改修	既存撤去処分 下地補修 タイルカーベ`ット 500x500 t6貼 踊り場・路込共	△	△	既存ビ`ニールクロス撤去処分 ビ`ニールクロス貼	△上=EP	△上=EP		△				
内部仕上特記			・ビ`ニールクロス：AA級程度 掲示クロス共		・発泡複層ビ`ニール床シート：（参）東リ SFシート 田島 AC707同等		・小便器汚垂石		：800x600 t5.5 （参）LIXIL キミックスリム同等		ⓧ調理作業台：側面化粧材改修→メキシ化粧板（コ7材t1.2）w900xh200既存材ノ上ニ接着貼 両開扉w600xh400 錠取付 6ヶ所 ：ガ`スコン`・オブ`レンジ`撤去処分ノ上 IHヒ`ーターコン`・電気オブ`レンジ`ニ取替 6ヶ所 ※既存便器撤去後、穴塞キ`：コンクリート充填（鉄筋 D10@200ヲヨ`ク`ブル） ※WC壁改修：LGS下地以外ノ壁ニ既存タイル（下地モルタル共）撤去処分ノ上 耐水PBt12.5GL貼下地 化粧タイル板貼トス。		
			・タイルカーベ`ット：500x500 t6（参）東リGA-400シリーズ`同等 （工代 ¥5400/m）		・SUS製HL巾木		：SUS複合材FB（参）ACE SK-60_2FB同等		・小便器隔板			：w400xh600xt19 （参）デ`ュ`ン コーリアン同等	
			・化粧タイル板：（参）アイカ ルナイHD t6同等		・SUS製コナ`ービ`ード`		：（参）ACE HCタイプ`同等		・沓摺石（化粧室-WC）：黒御影石本磨 W200xt20				
			・人工大理石：（参）デ`ュ`ン コーリアン同等				・壁フック		：角型フック 計12ヶ所（参）BEST No.1616 サテンロム同等				



工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

既存1階平面図

SCALE

1/100

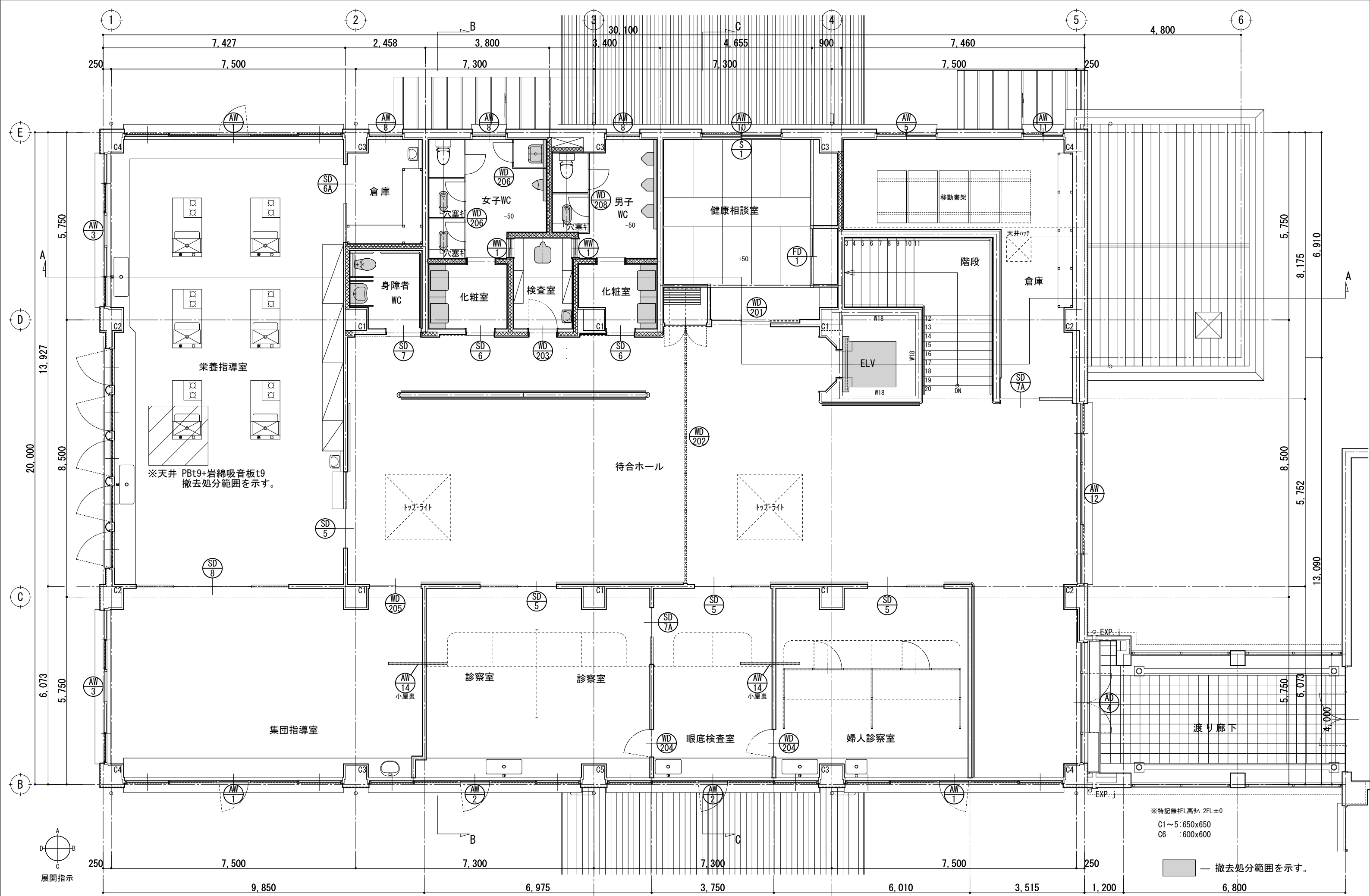
DATE

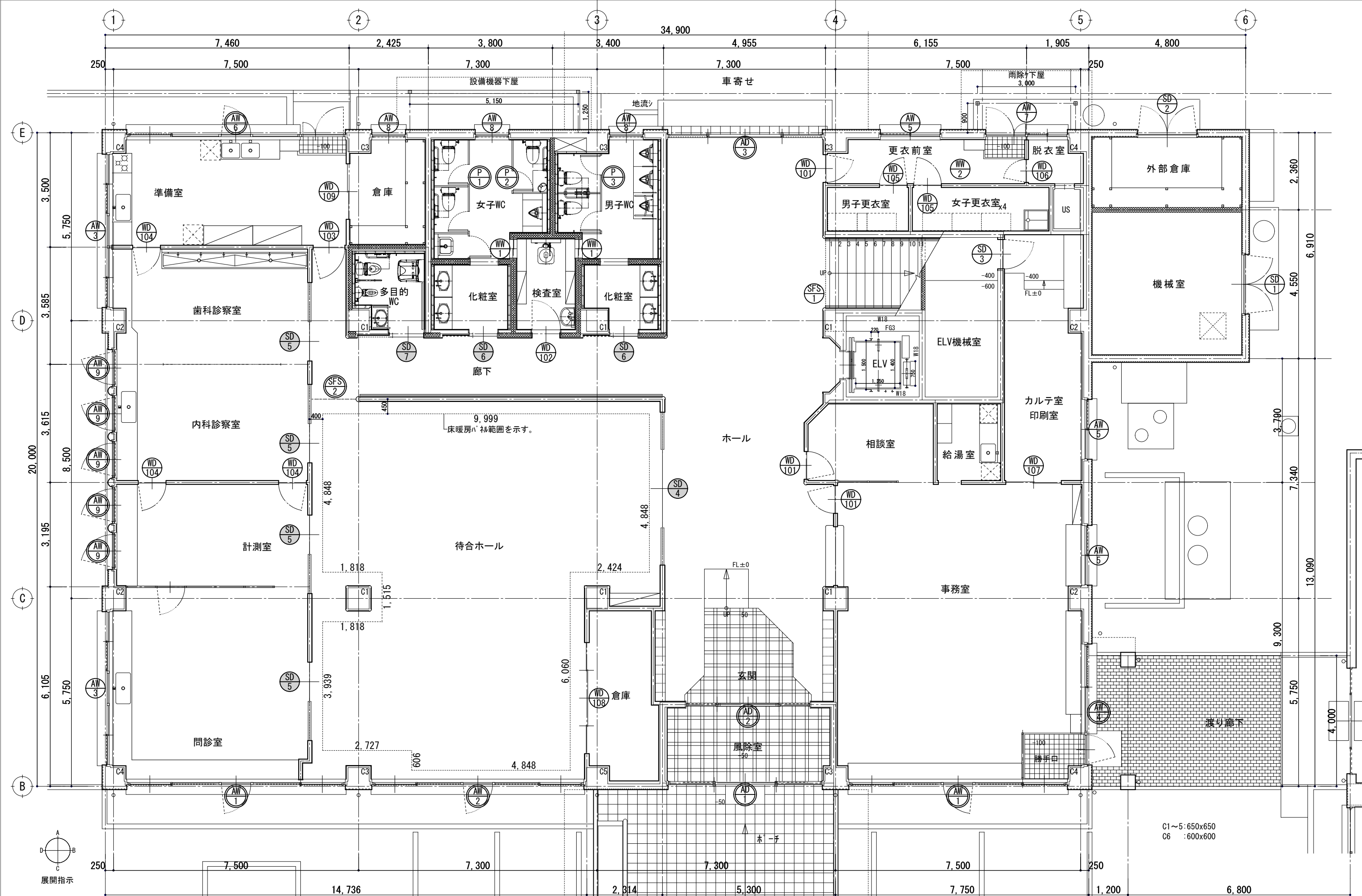
2022.12

担当

NO

A-09





工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

改修1階平面図

SCALE

1/100

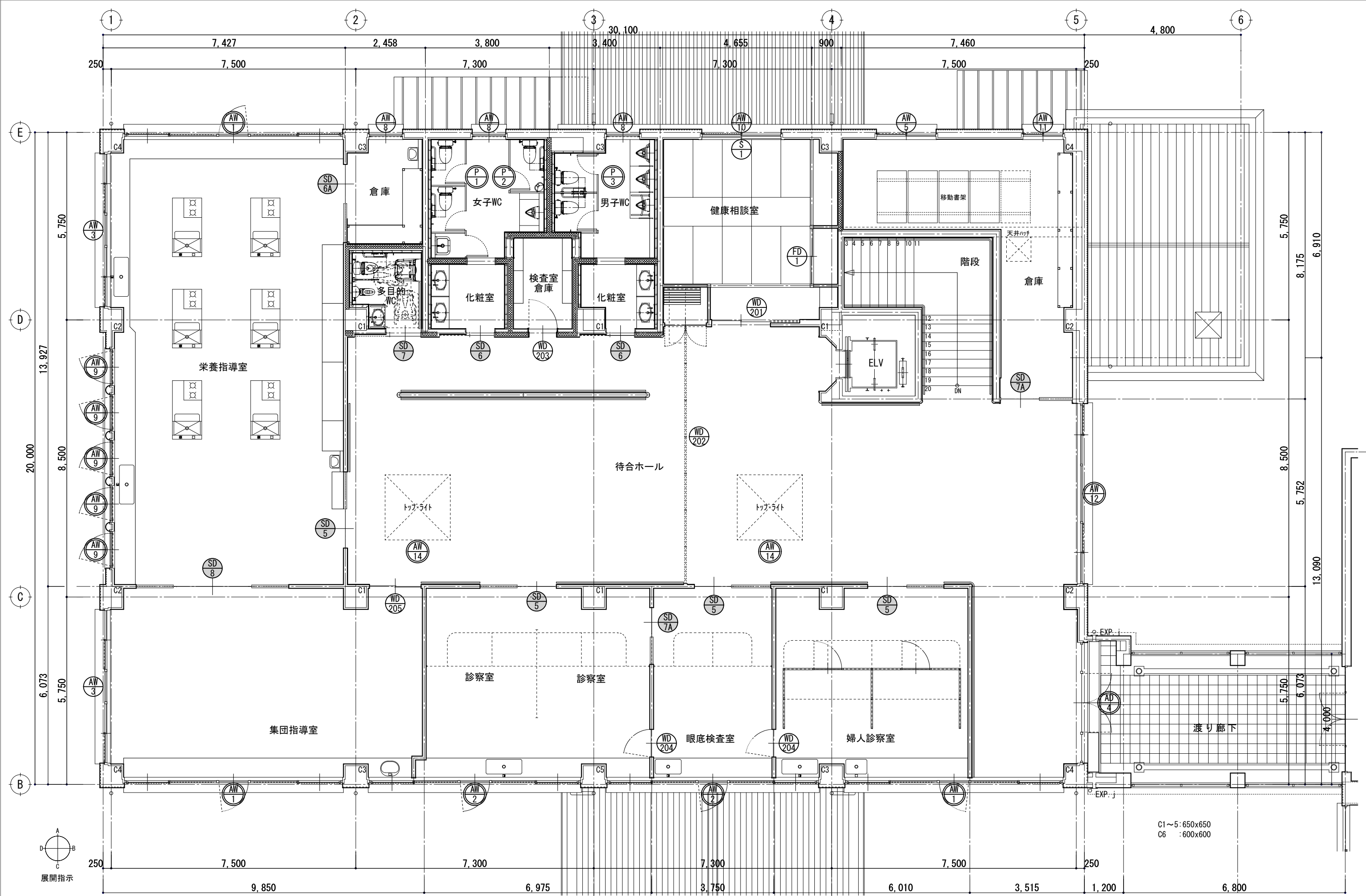
DATE

2022.12

担当

NO

A-11



工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

改修2階平面図

SCALE

1/100

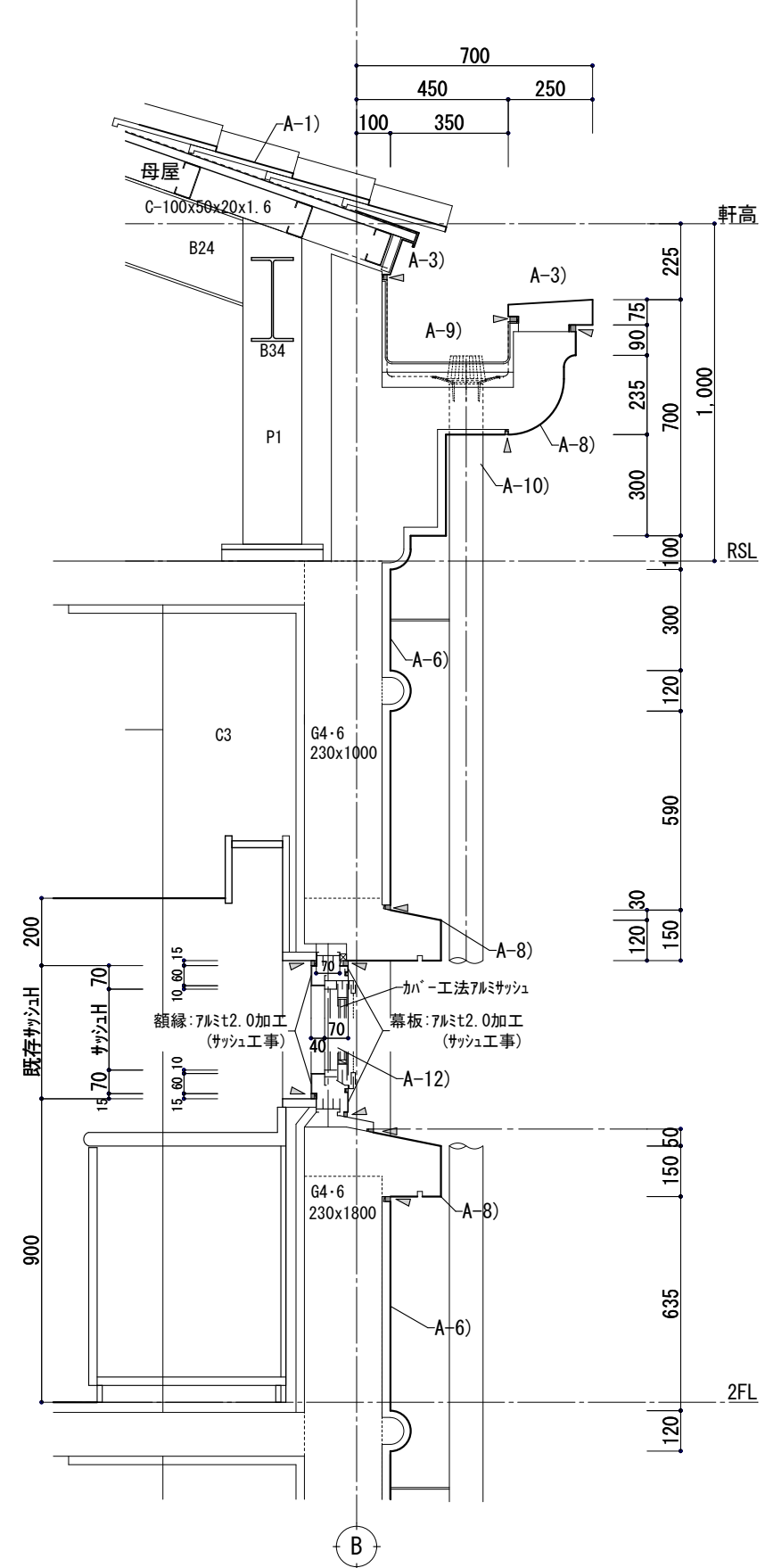
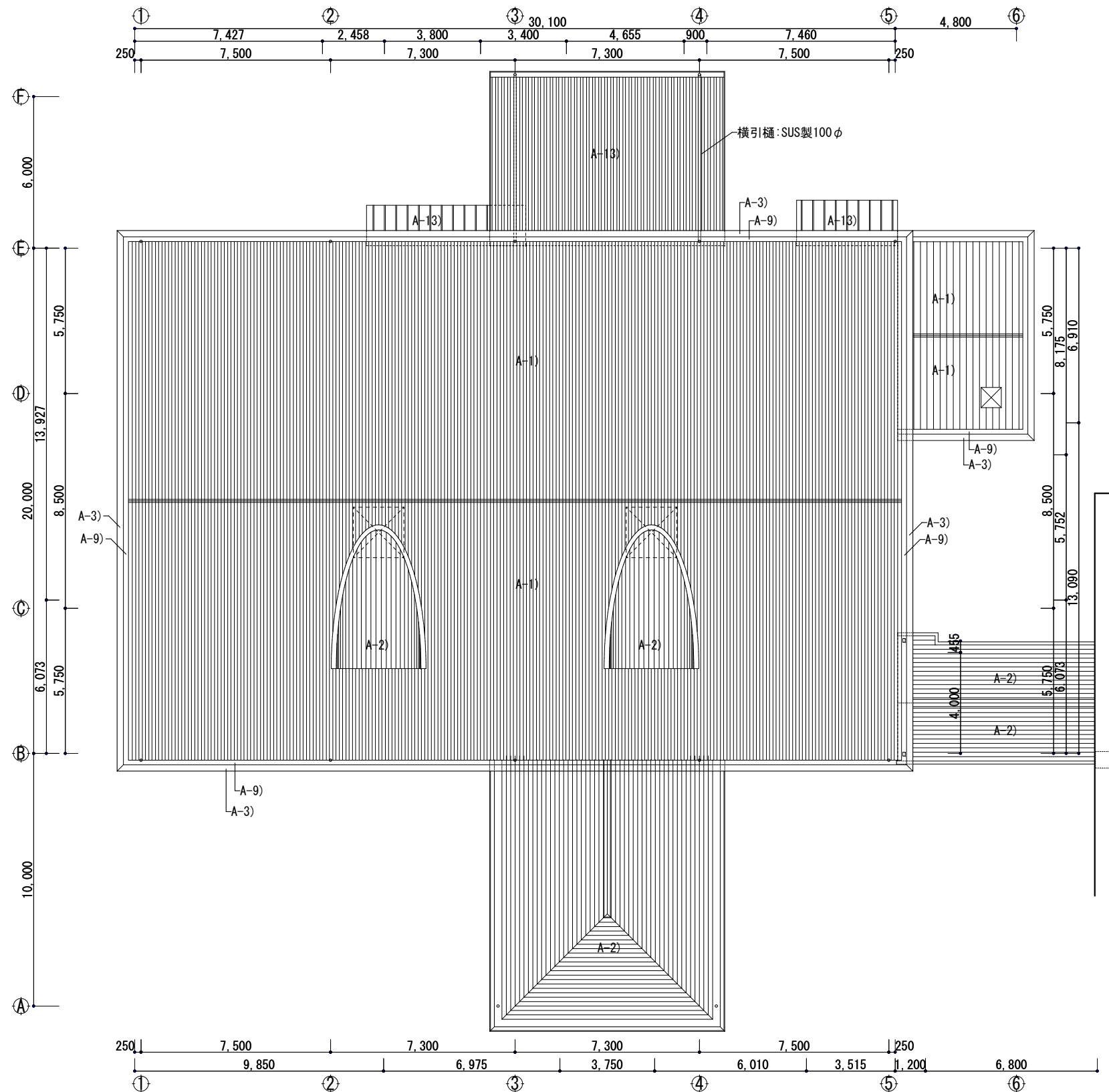
DATE

2022.12

担当

NO

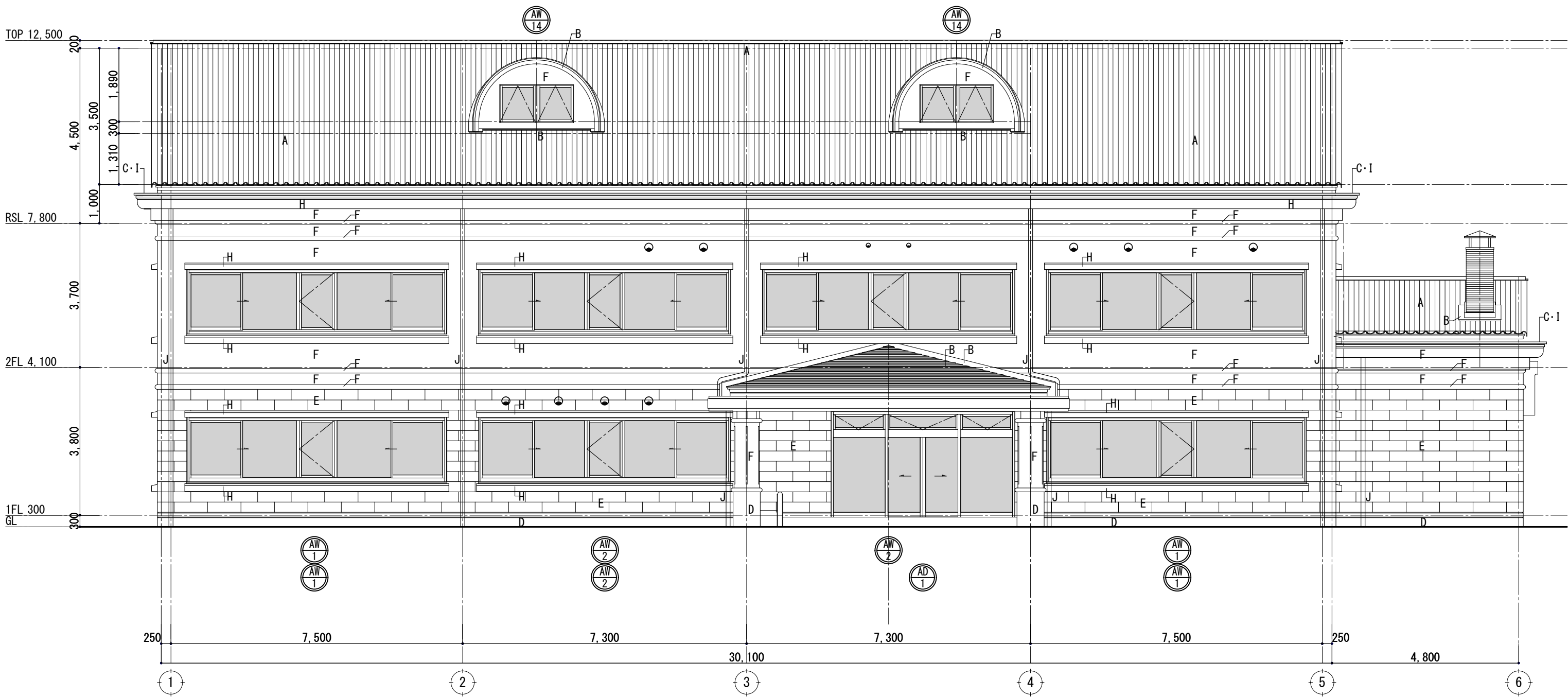
A-12



△ - シーリング施工箇所を示す。
軒廻り・開口部詳細図 S=1/20


※図中のアルファベット - No. はA-1:本館外部改修工事内容・仕上表の項目を示す。


工事名 令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事	図面名称 屋根伏図 軒廻り・開口部詳細図	SCALE 1/200 1/20	DATE 2022. 12	担当		No A-13
------------------------------	----------------------------	------------------------	------------------	----	--	------------




凡 例 ※ A-1:本館外部改修工事内容・仕上表/欄に対応

A	A- 1)	G	A- 7)
B	A- 2)	H	A- 8)
C	A- 3)	I	A- 9)
D	A- 4)	J	A-10)
E	A- 5)	K	A-12)
F	A- 6)	L	A-13)

 - 既存アルミサッシ、単板ガラスをアタッチメント+パナソニックガラスに取替工 (A-38建具表2参照)

 - 既存アルミサッシにかバー工法にて新規アルミサッシ取付 (A-37建具表1参照)

 - 既存アルミ自動ドア・引戸にかバー工法にて新規アルミ自動ドア・引戸取付 (A-39建具表3参照)

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

南面立面図

SCALE

1/100

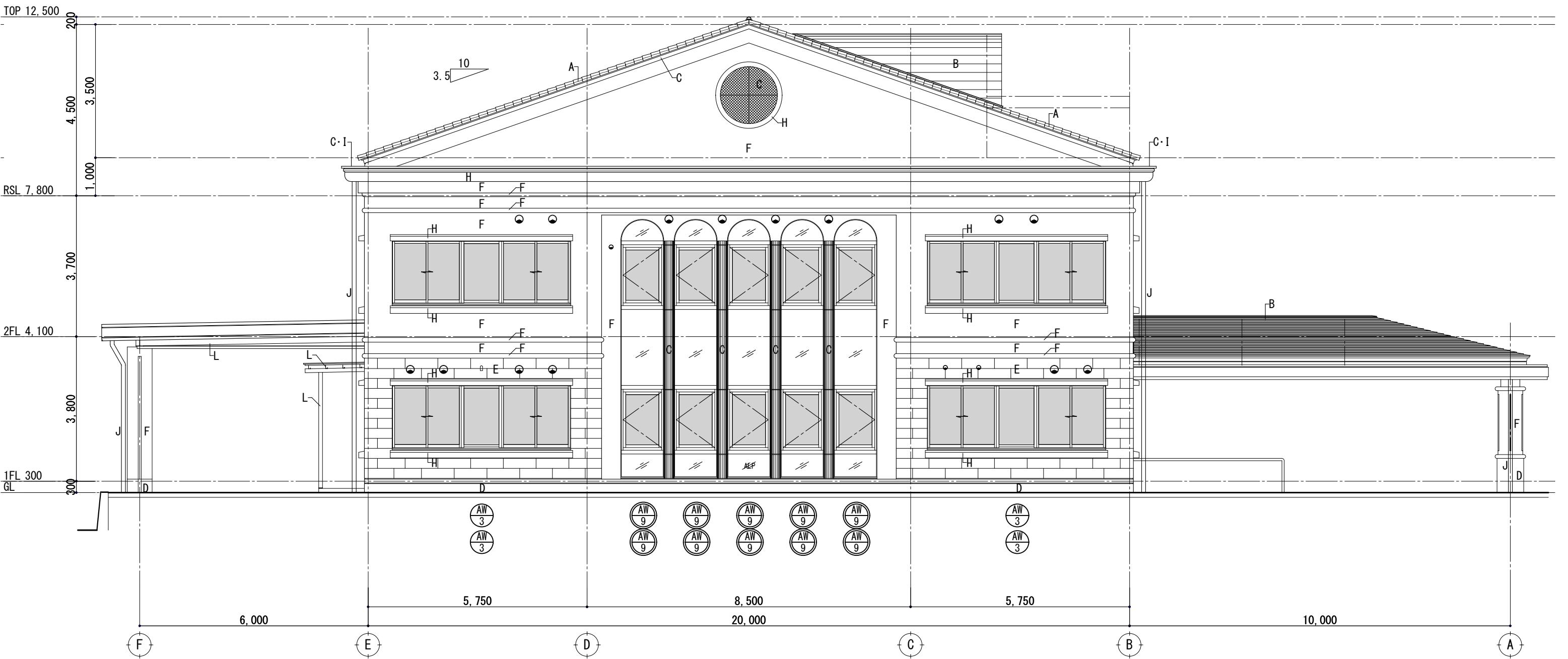
DATE

2022. 12

担当

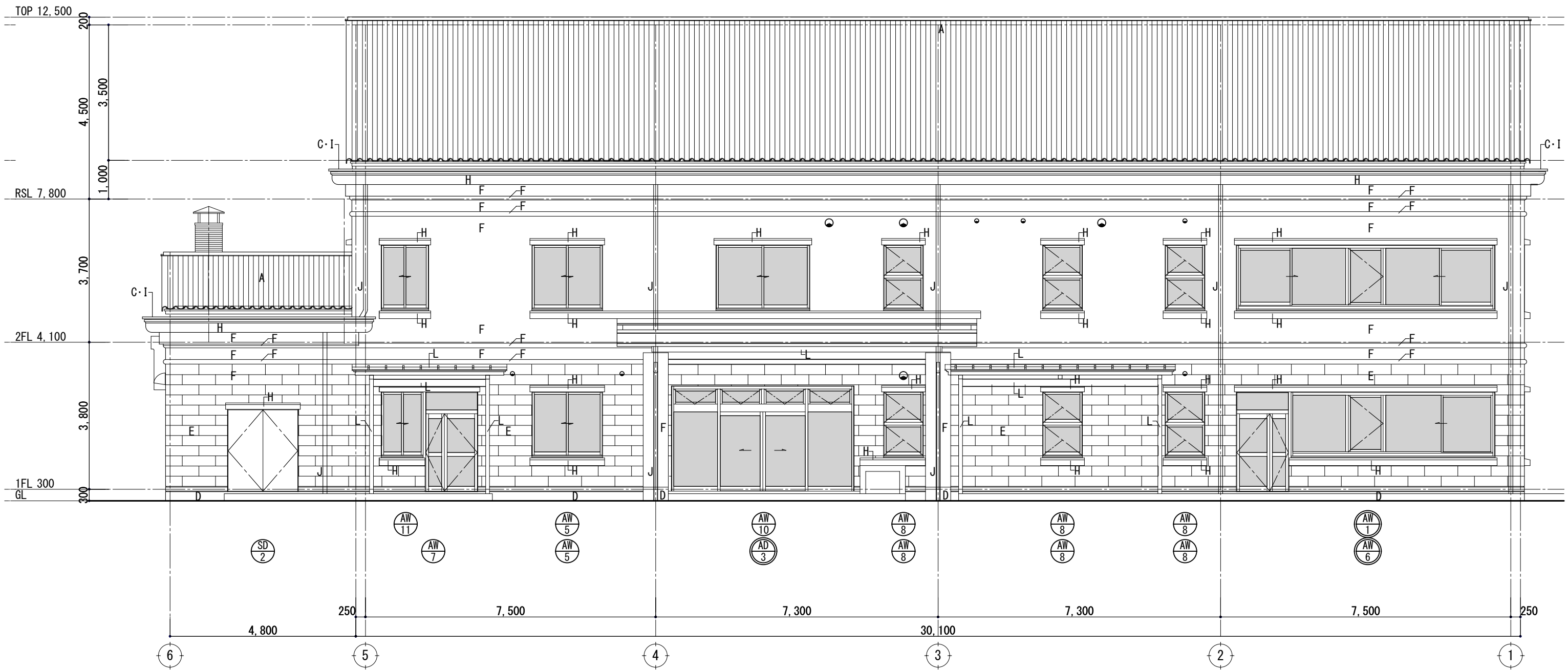
NO

A-14




凡 例			
※ A-1: 本館外部改修工事内容・仕上表/欄に対応			
A	A- 1)	G	A- 7)
B	A- 2)	H	A- 8)
C	A- 3)	I	A- 9)
D	A- 4)	J	A-10)
E	A- 5)	K	A-12)
F	A- 6)	L	A-13)


- 既存アルミサッシ、単板ガラスをアタッチメント+パナラスに取替え (A-38建具表2参照)
- 既存アルミサッシにかバー工法にて新規アルミサッシ取付 (A-37建具表1参照)
- 既存アルミ自動ドア・引戸にかバー工法にて新規アルミ自動ドア・引戸取付 (A-39建具表3参照)




凡 例 ※ A-1: 本館外部改修工事内容・仕上表/欄ニ対応

A	A- 1)	G	A- 7)
B	A- 2)	H	A- 8)
C	A- 3)	I	A- 9)
D	A- 4)	J	A-10)
E	A- 5)	K	A-12)
F	A- 6)	L	A-13)

 - 既存アルミサッシ、単板ガラスをアタッチメント+ペアガラスに取替E (A-38建具表2参照)

 - 既存アルミサッシにかバー工法にて新規アルミサッシ取付 (A-37建具表1参照)

 - 既存アルミ自動ドア・引戸にかバー工法にて新規アルミ自動ドア・引戸取付 (A-39建具表3参照)

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

北面立面図

SCALE

1/100

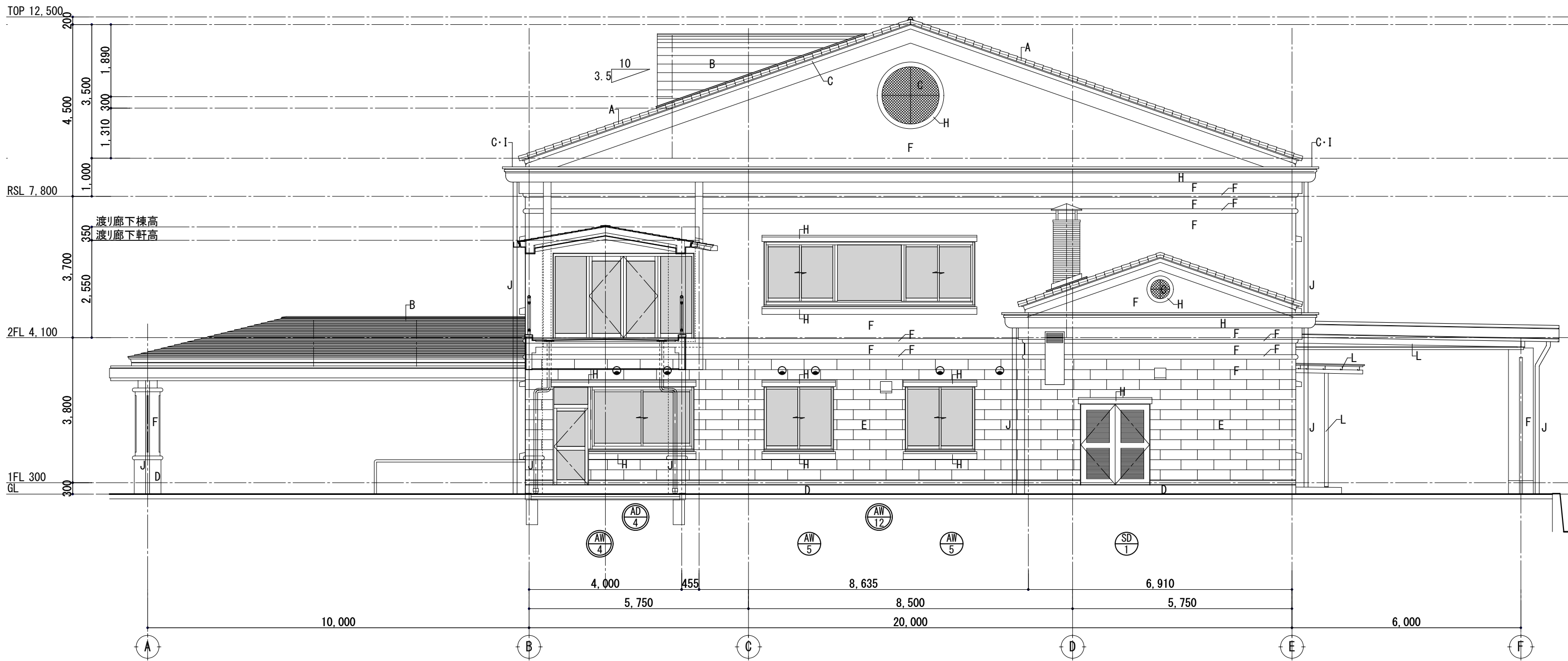
DATE

2022. 12

担当

NO

A-16



凡 例			
※ A-1:本館外部改修工事内容・仕上表/欄に対応			
A	A- 1)	G	A- 7)
B	A- 2)	H	A- 8)
C	A- 3)	I	A- 9)
D	A- 4)	J	A-10)
E	A- 5)	K	A-12)
F	A- 6)	L	A-13)

- AW

No.

- 既存アルミサッシ、単板ガラスをアタッチメント+パナソニックガラスに取替工 (A-38建具表2参照)
- AW

No.

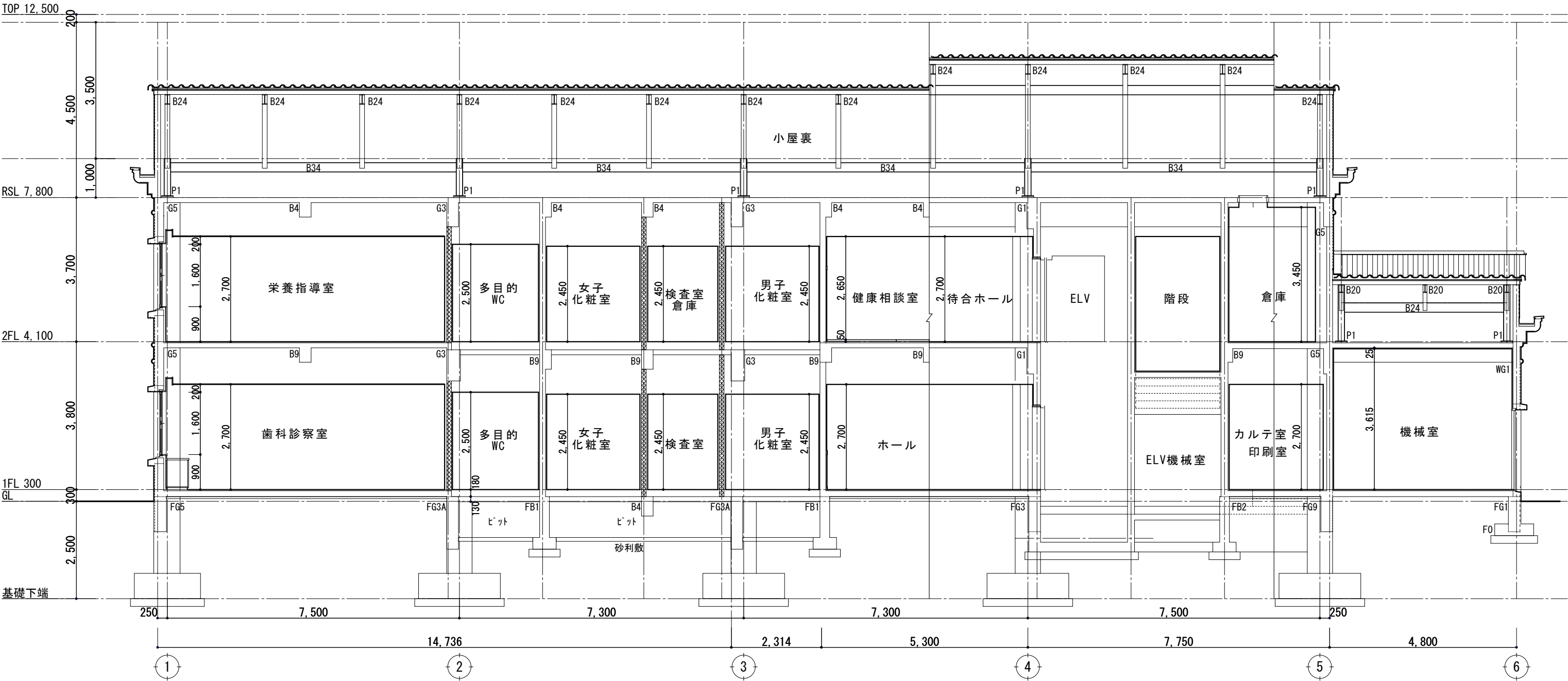
- 既存アルミサッシにかバー工法にて新規アルミサッシ取付 (A-37建具表1参照)
- AD

No.

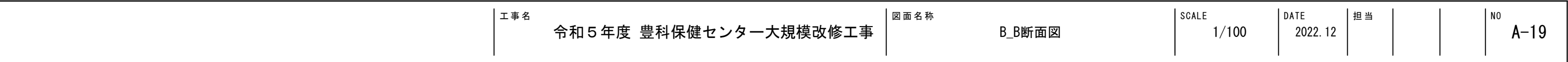
- 既存アルミ自動ドア・引戸にかバー工法にて新規アルミ自動ドア・引戸取付 (A-39建具表3参照)

構造断面サイズリスト (RC)

	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9
R階 梁 G	350x800	300x750	300x750	230x1000	230x1000	230x1000	230x900	230x900	230x750
2階 梁 G	400x850	350x800	350x800	230x1800	230x1800	230x1800	230x1000	230x1100	230x800
地中梁 FG (FG+A)	300x900	300x900 (300x1350)	300x900 (300x1350)	300x900 (300x1350)	300x900	300x900 (300x1350)	300x900	300x900	300x900
WG1	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9
180x1600	300x650	300x650	300x500	300x500	300x650	300x650	300x650	300x500	300x500

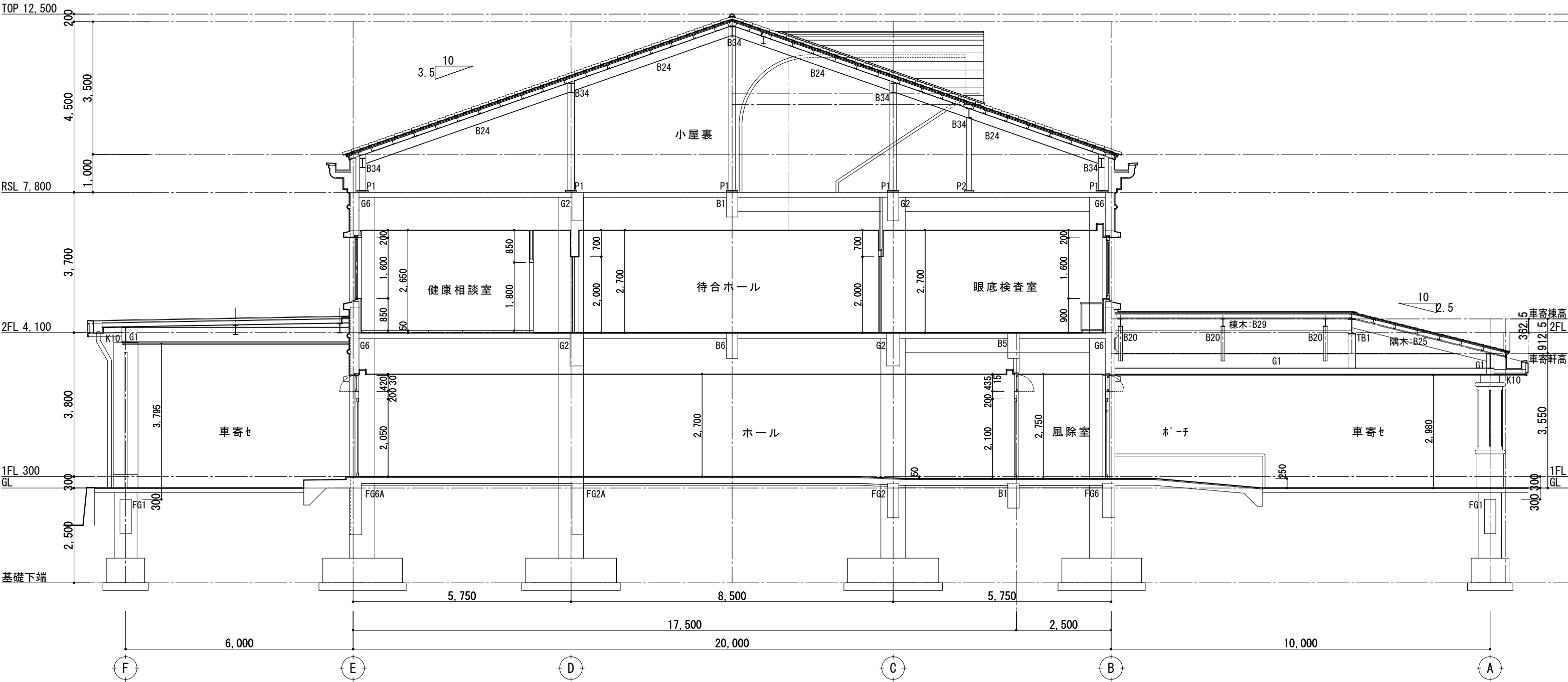


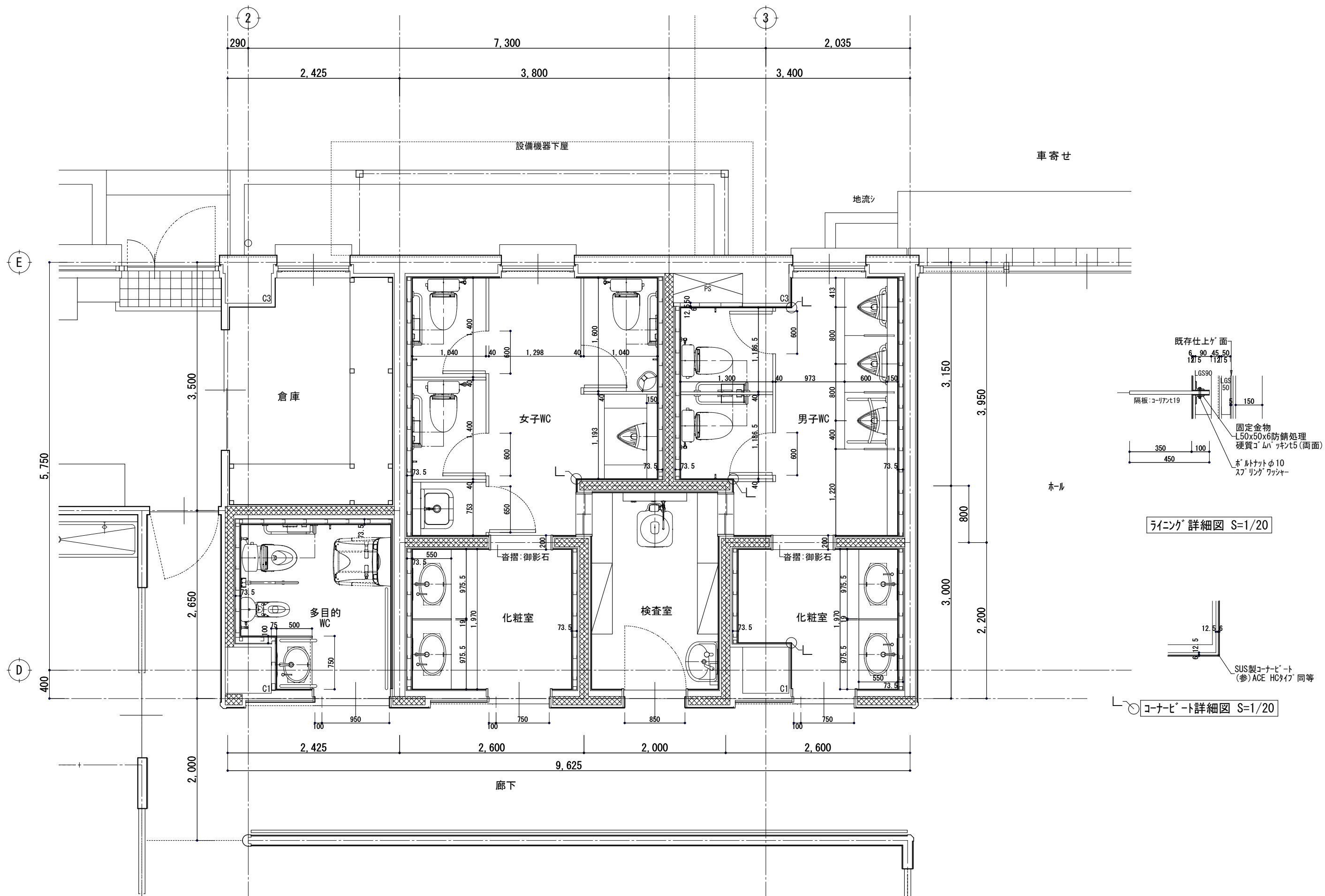
	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9
R階 梁 G	350x800	300x750	300x750	230x1000	230x1000	230x1000	230x900	230x900	230x750
2階 梁 G	400x850	350x800	350x800	230x1800	230x1800	230x1800	230x1000	230x1100	230x800
地中梁 FG (FG+A)	300x900	300x900 (300x1350)	300x900 (300x1350)	300x900 (300x1350)	300x900	300x900 (300x1350)	300x900	300x900	300x900
WG1	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9
180x1600	300x650	300x650	300x500	300x500	300x650	300x650	300x650	300x500	300x500

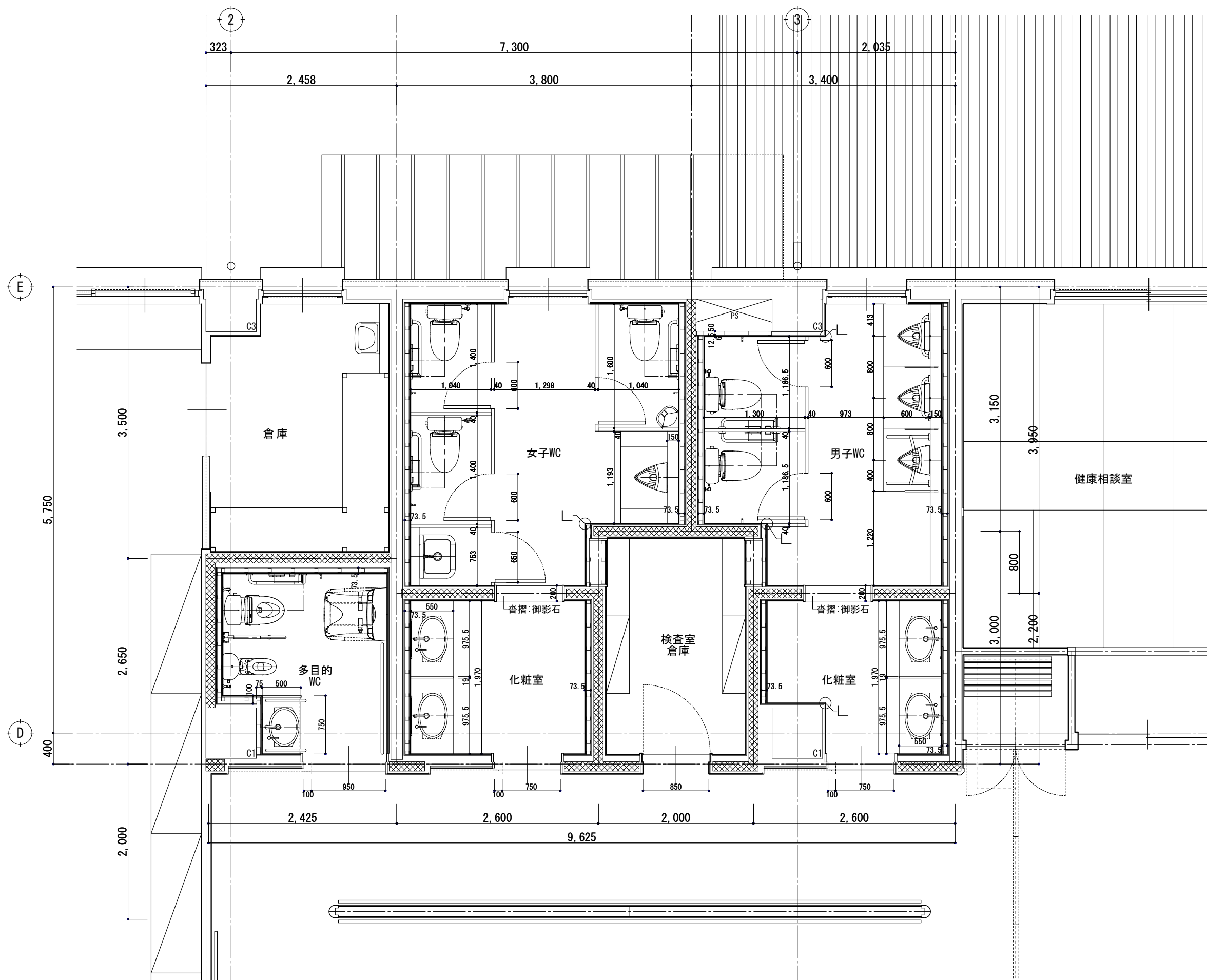


構造断面サイズ リスト (RC)

	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9
R階 梁 G	350x800	300x750	300x750	230x1000	230x1000	230x1000	230x900	230x900	230x750
2階 梁 G	400x850	350x800	350x800	230x1800	230x1800	230x1800	230x1000	230x1100	230x800
地中梁 FG (FG+A)	300x900	300x900 (300x1350)	300x900 (300x1350)	300x900 (300x1350)	300x900	300x900 (300x1350)	300x900	300x900	300x900
WG1	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9
180x1600	300x650	300x650	300x500	300x500	300x650	300x650	300x650	300x500	300x500







工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

2階水廻り改修平面詳細図

SCALE

1/50

DATE

2022. 12

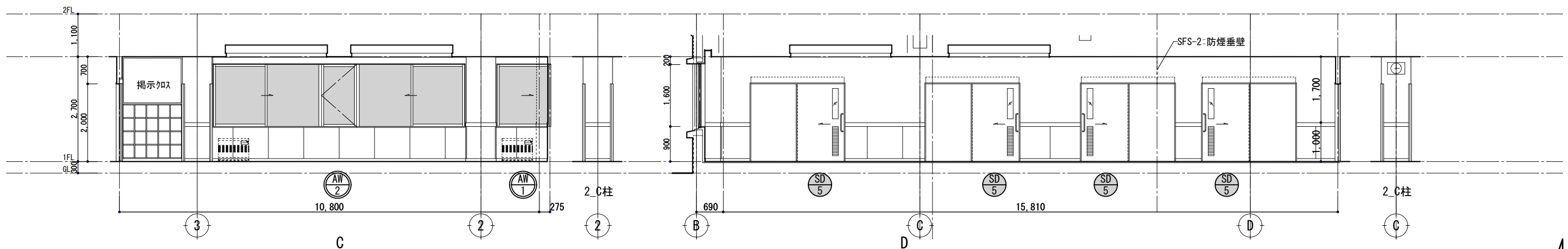
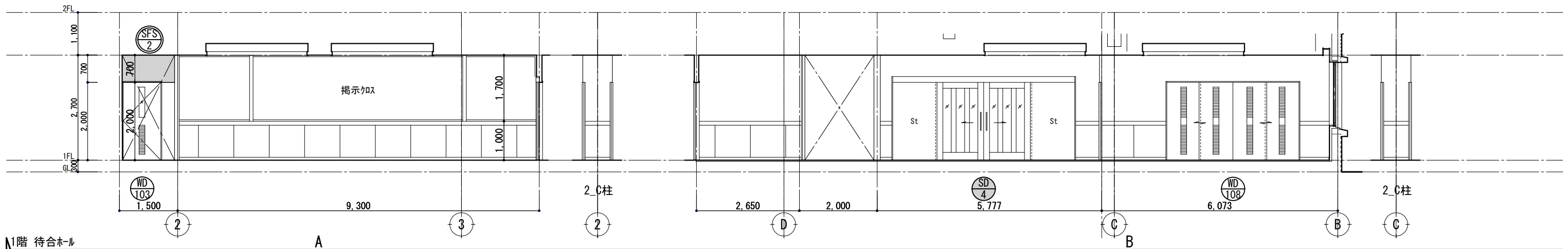
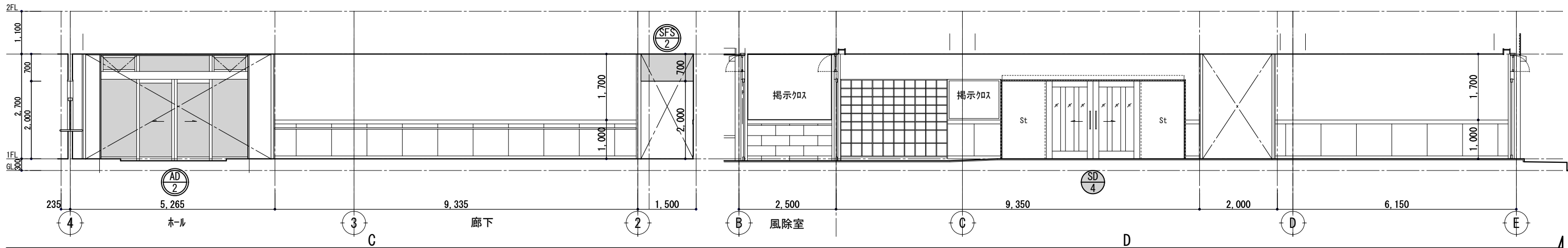
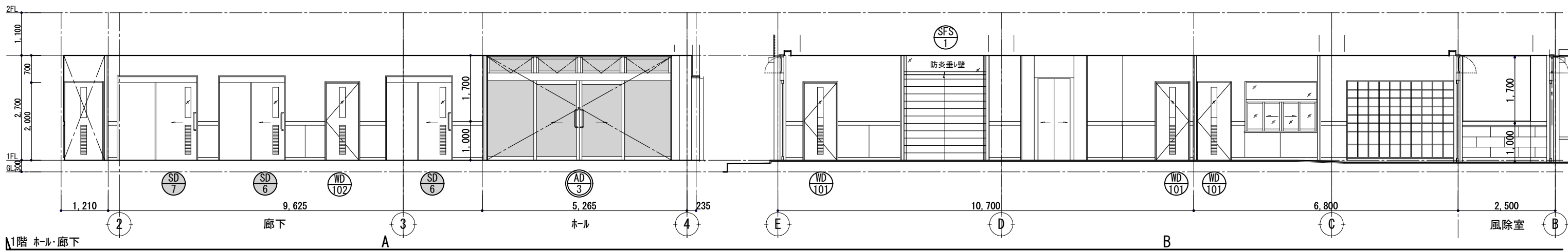
担当

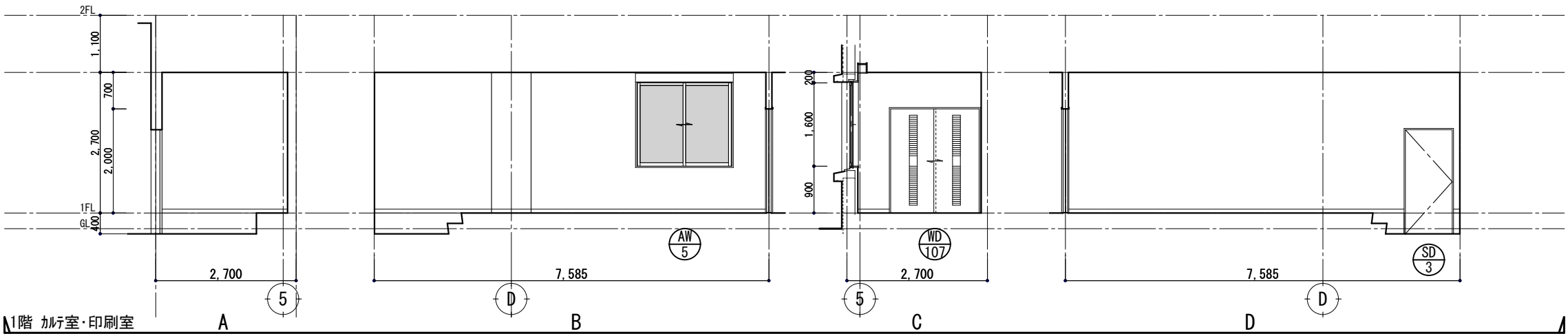
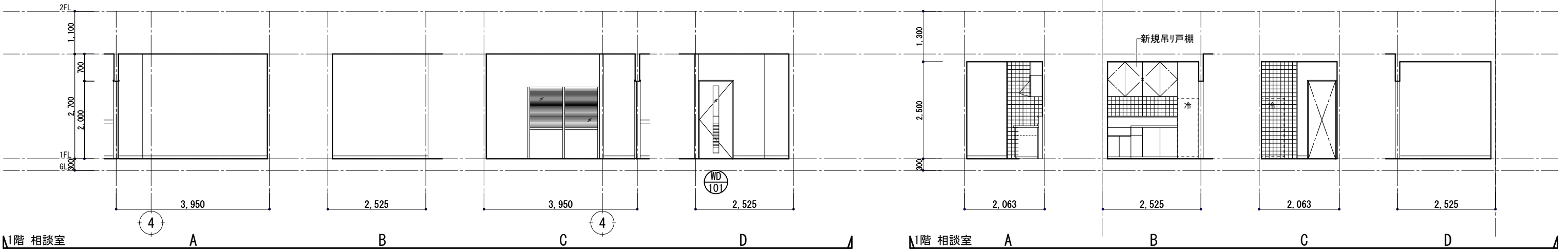
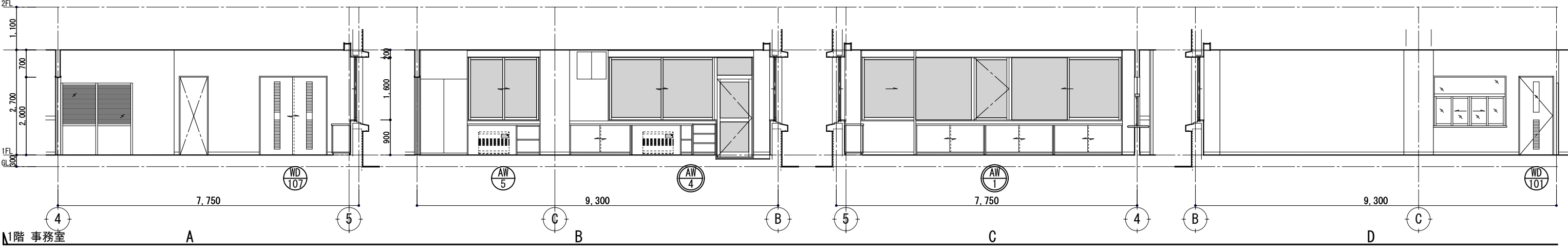
NO

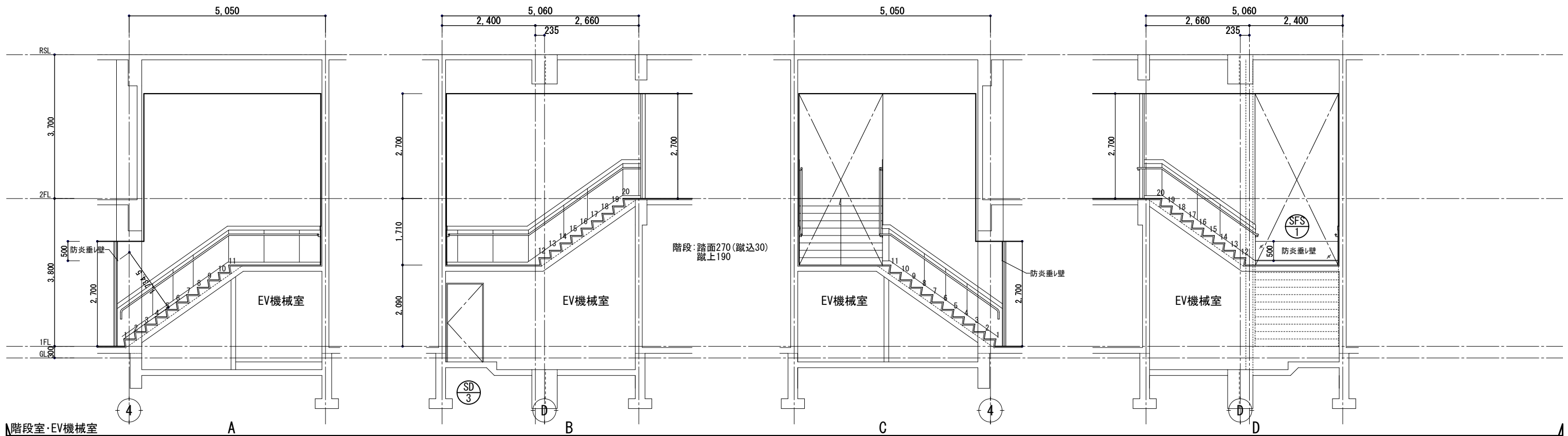
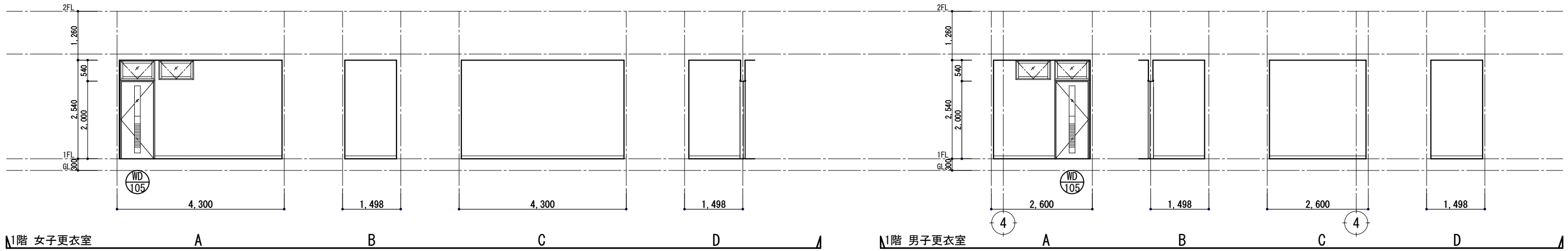
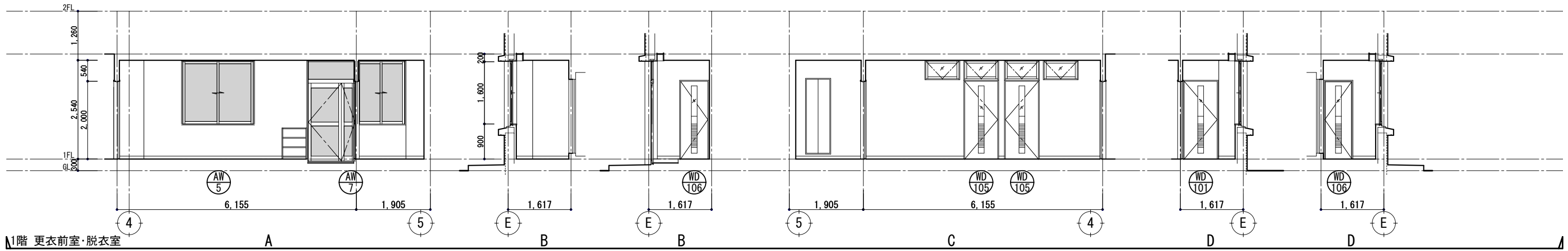
A-22

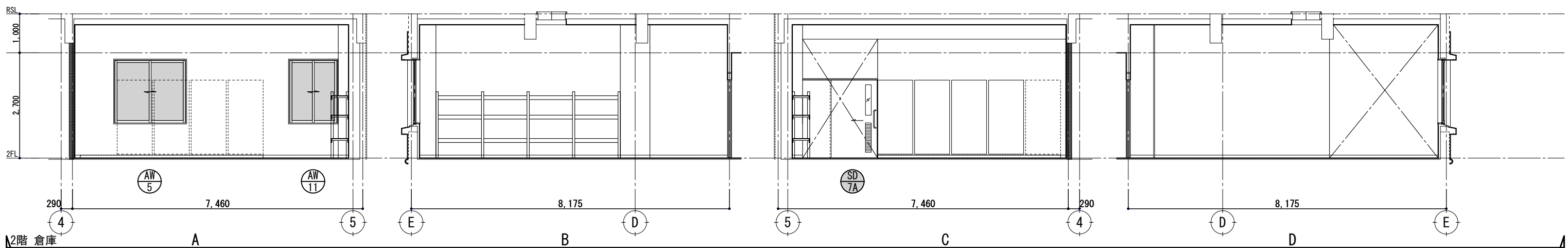
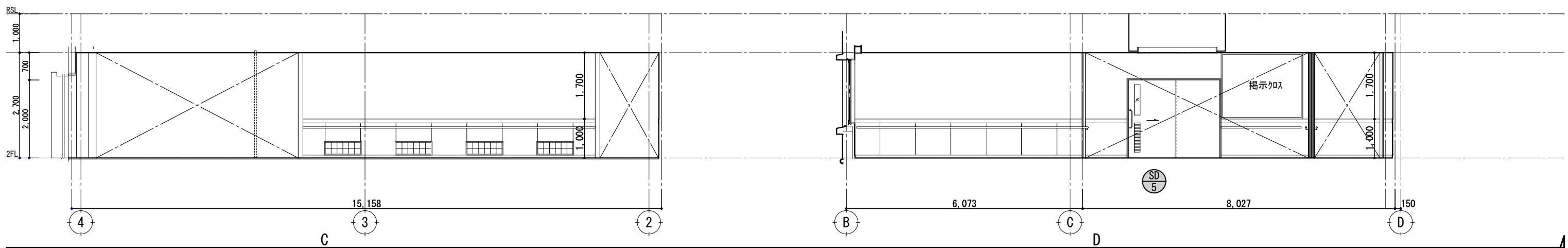
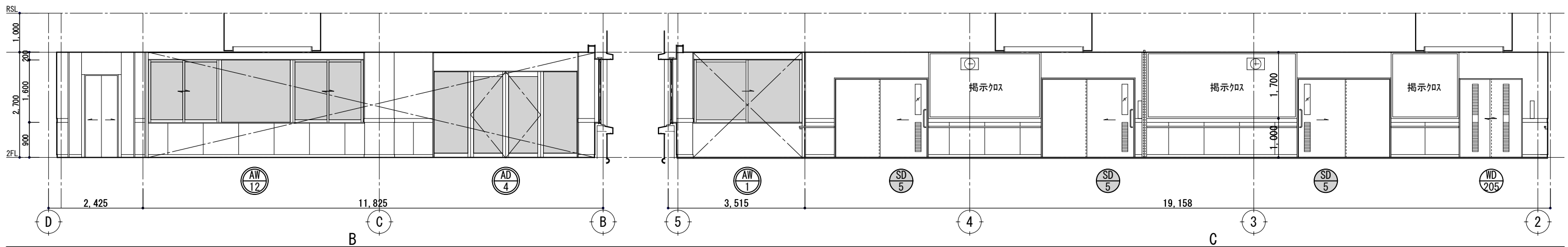
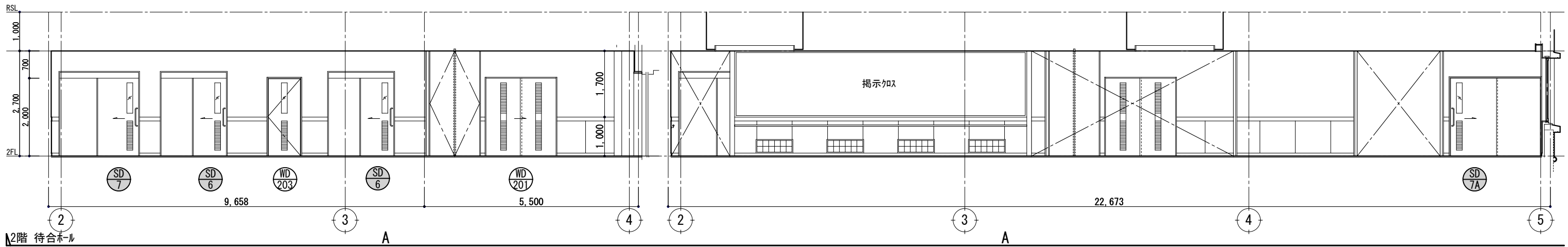


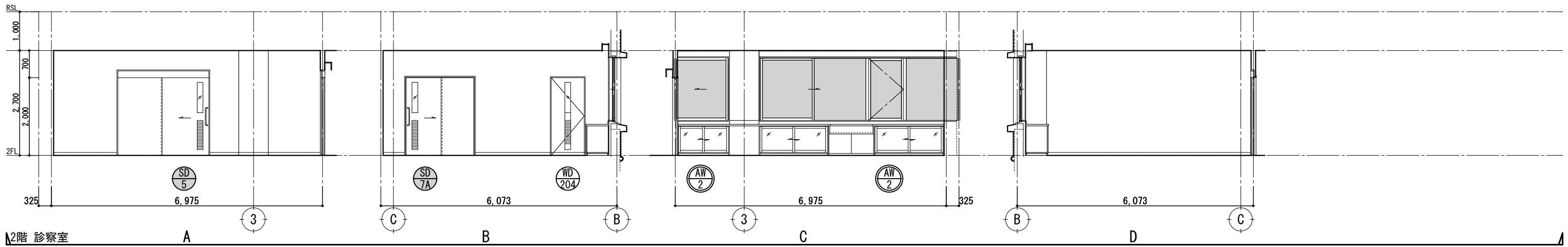
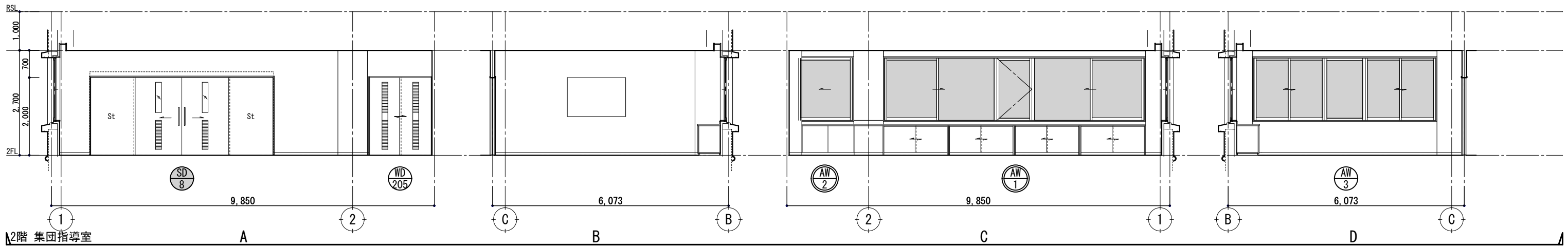
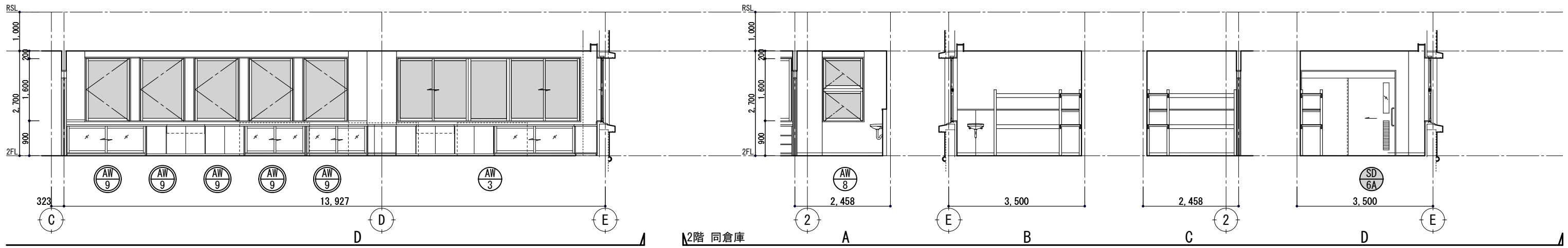
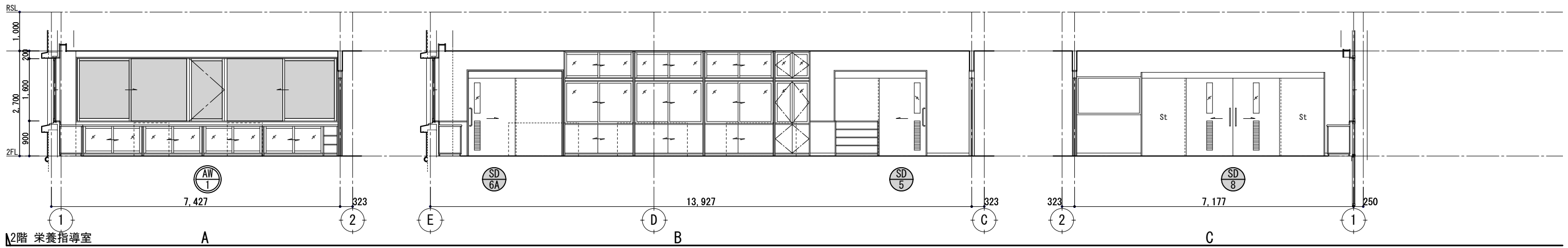
凡 例	
A	既存ホード / 上=EP
B	既存ホード (PBt9+岩綿吸音板t9) 撤去処分 設備工事終了後、PBt9.5+岩綿吸音板t9復旧 / 上=EP
C	既存ホード (耐水PBt9+ビニルクロス) 撤去処分 ケイ酸カルシウム板t6目透シ貼 (廻縁共) / 上=EP
D	既存ホード 撤去処分 ケイ酸カルシウム板t6目透シ貼 (廻縁共) DP
E	既存ホード (ケイ酸カルシウム板t6) 高圧水洗浄+素地ごしらえRC / 上=DP
F	既存ビニルクロス撤去処分 / 上、新規ビニルクロス貼 (折上ゲ 部共)
G	既存7mm製吊カテナール取外シ 内装工事終了後、復旧
H	※今回改修工事対象外
☒	点検口450x450 7mm製 (2ヶ所)
。。	誘導灯撤去痕ホード穴塞ぎ

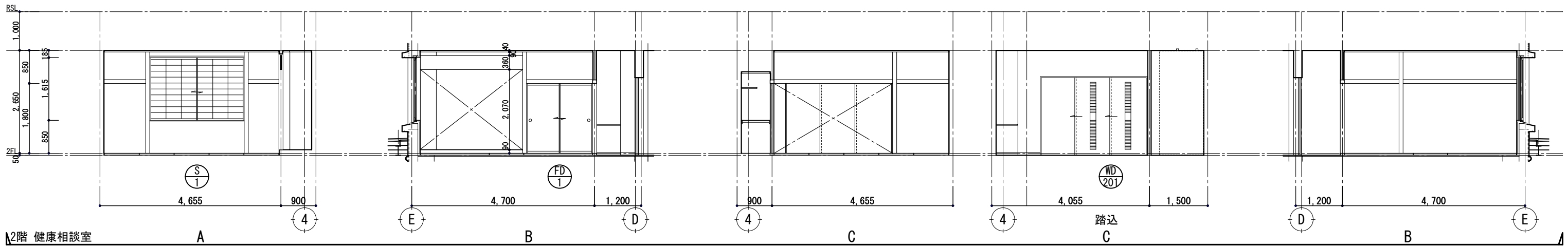
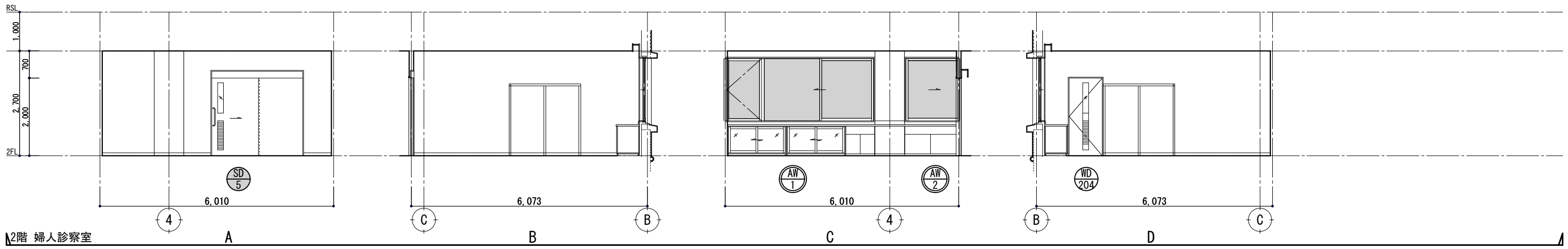
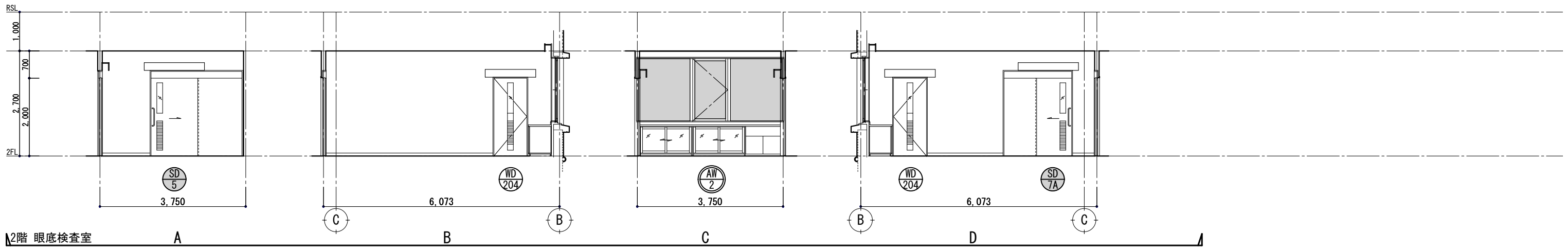












工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

2階展開図3

SCALE

1/100

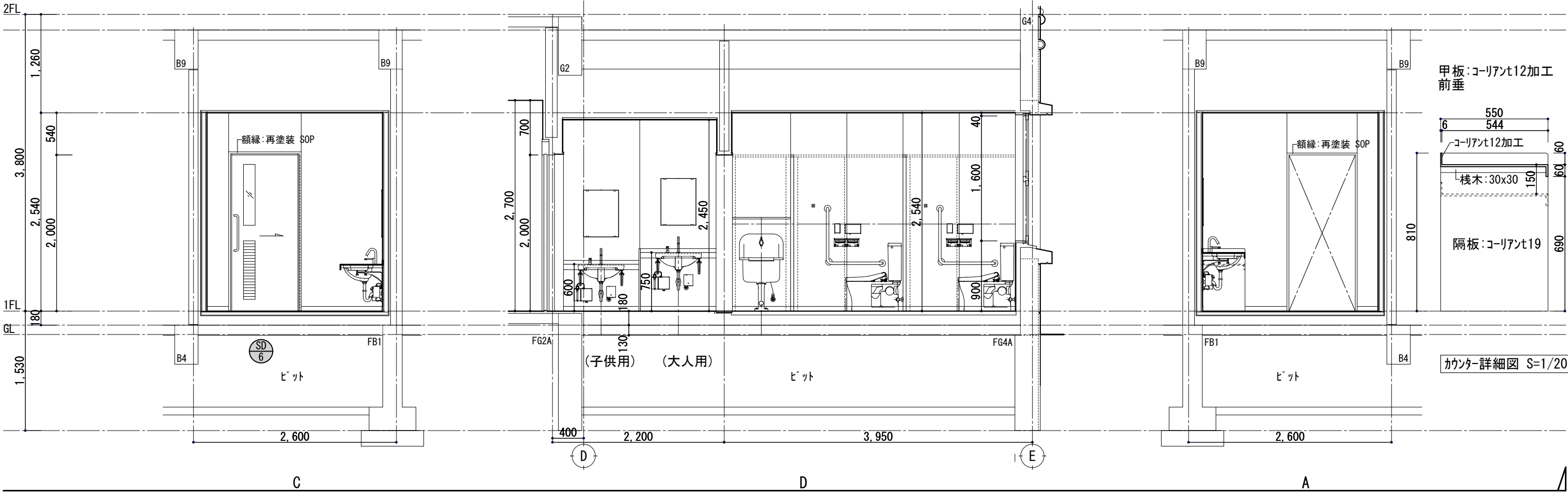
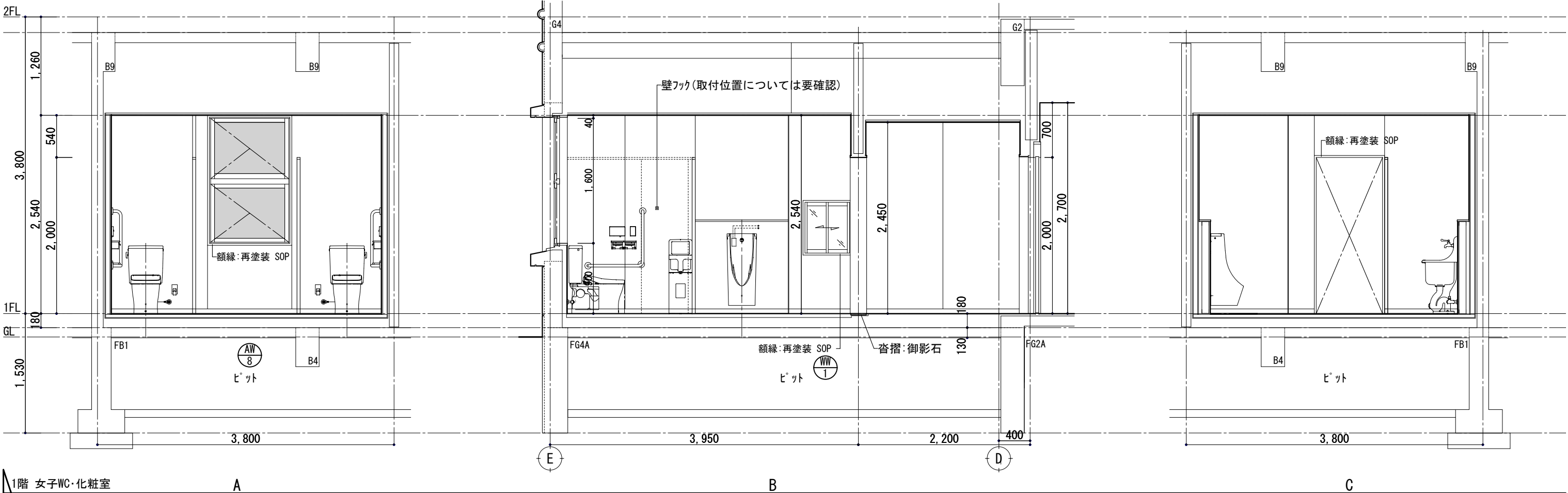
DATE

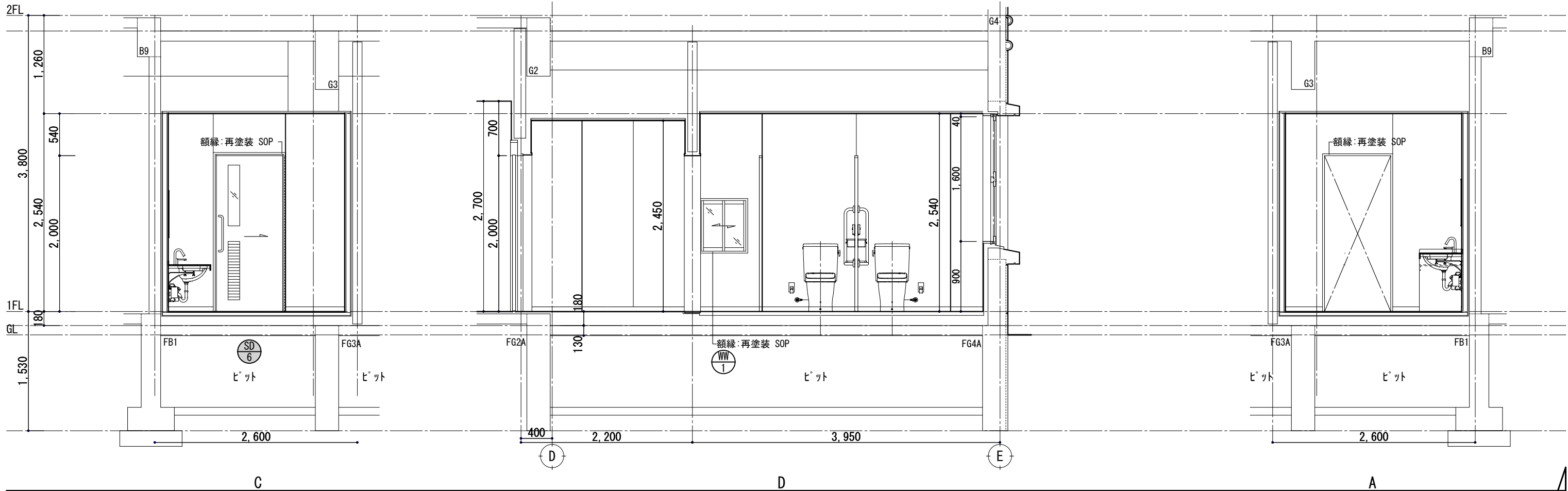
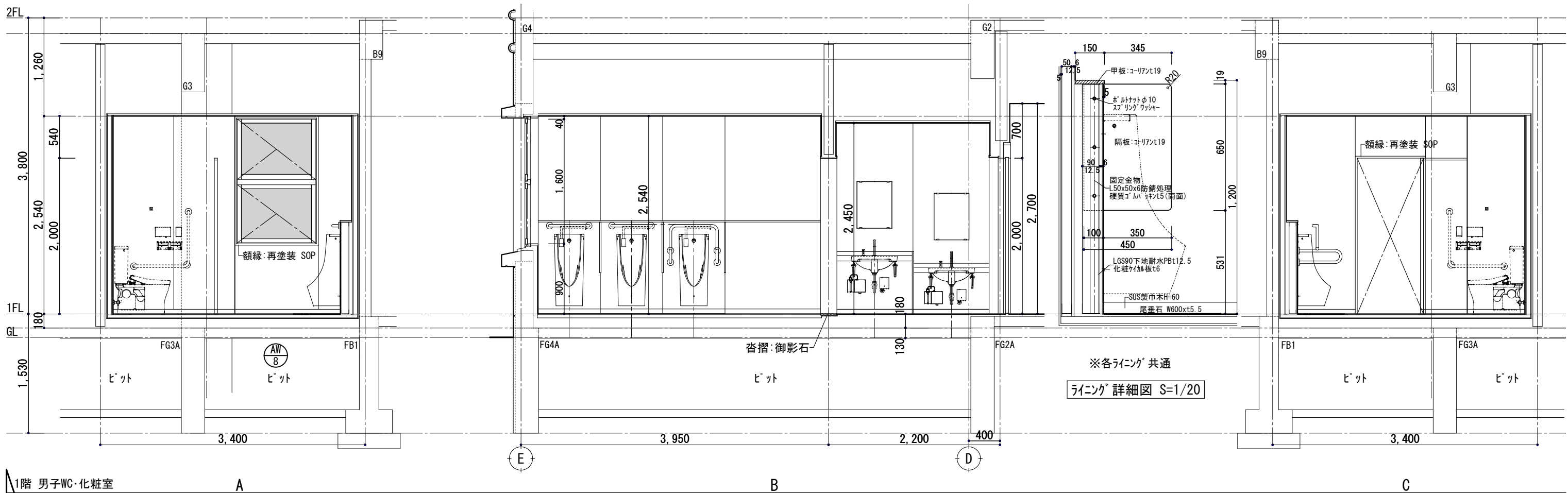
2022.12

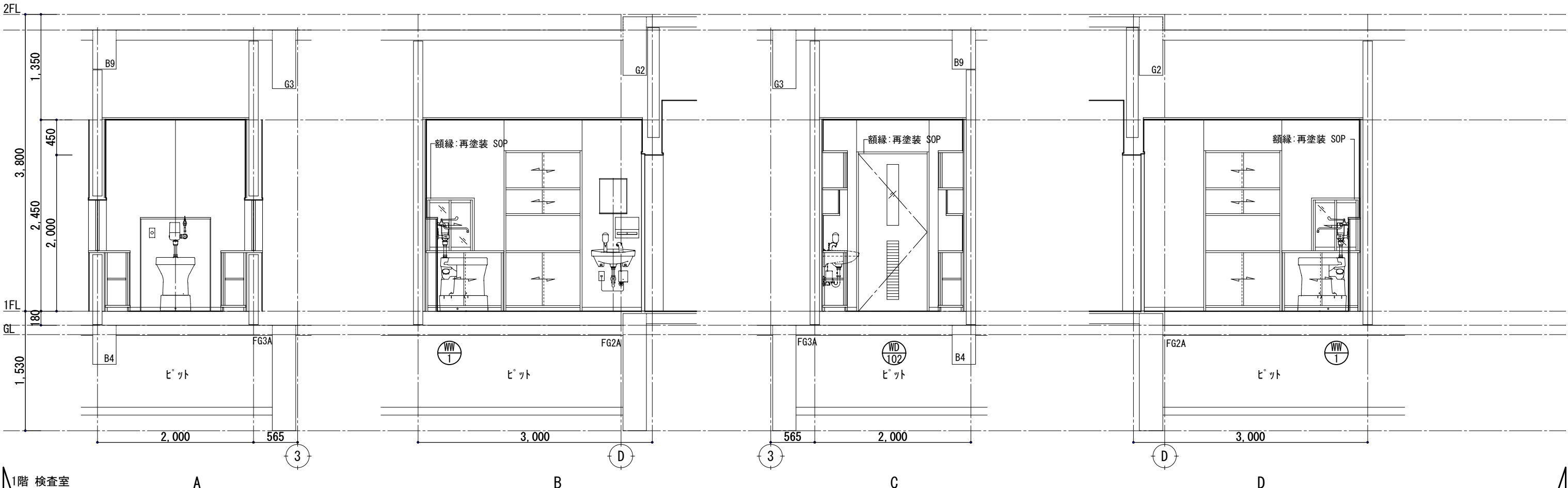
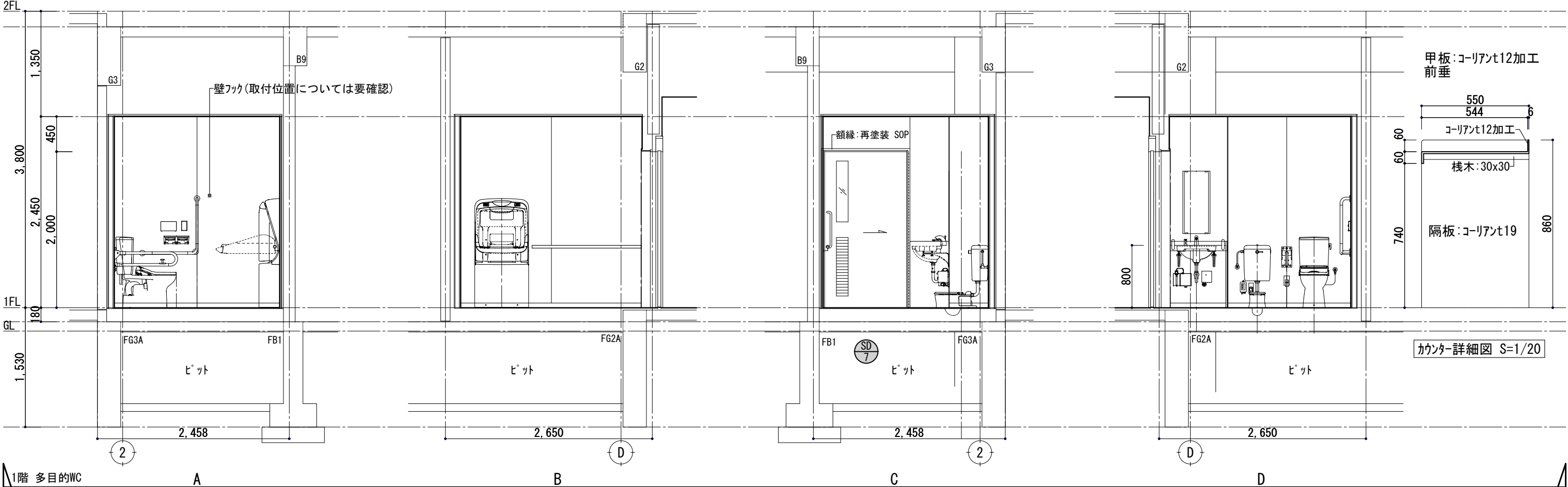
担当

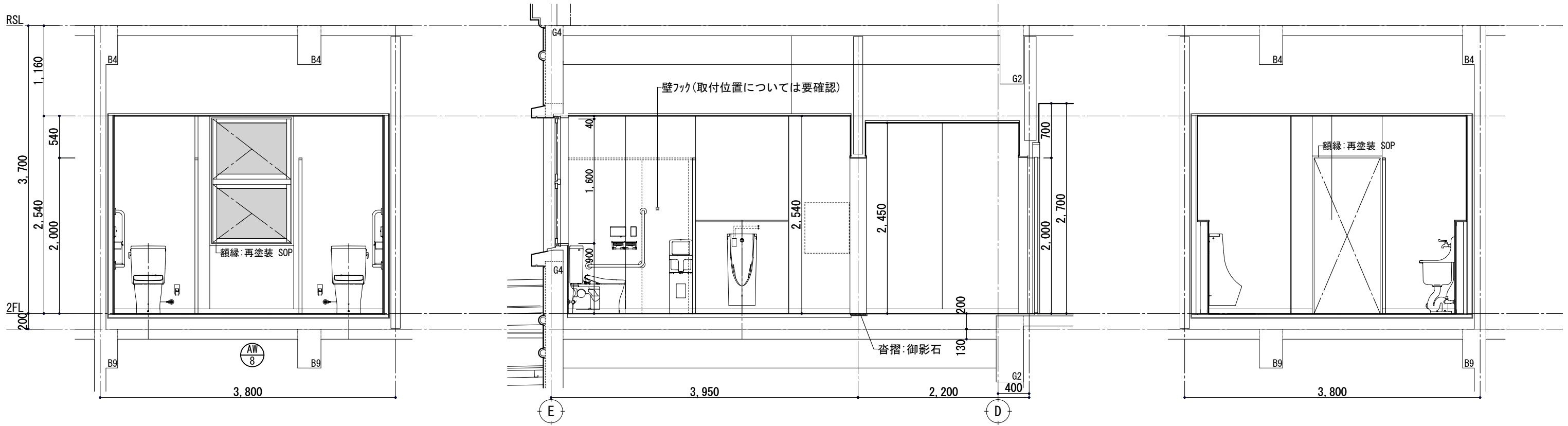
NO

A-30







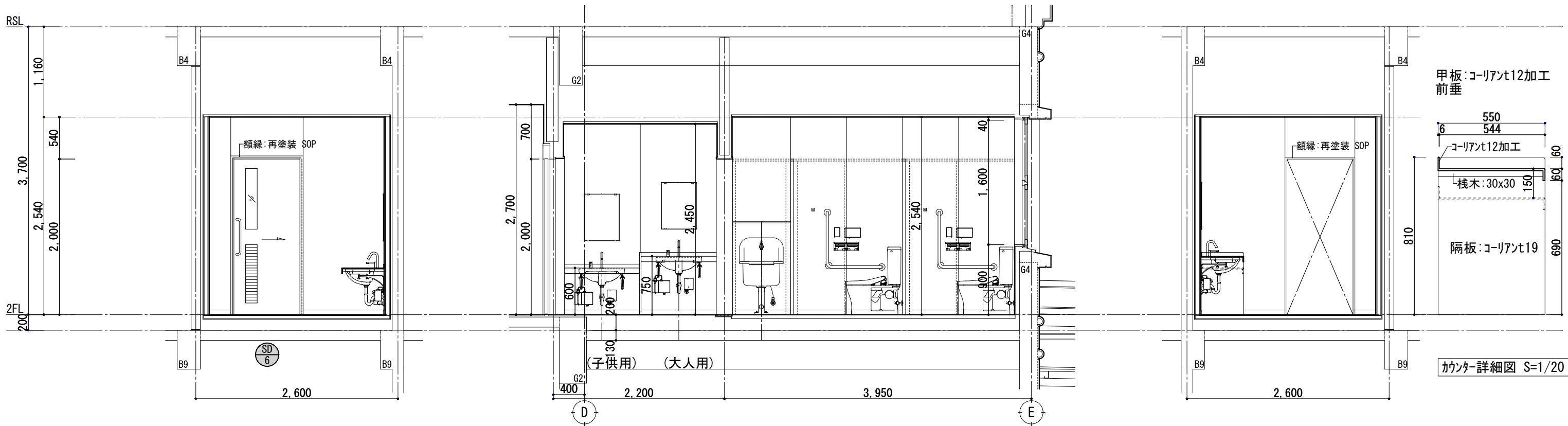


2階 女子WC・化粧室

A

B

C

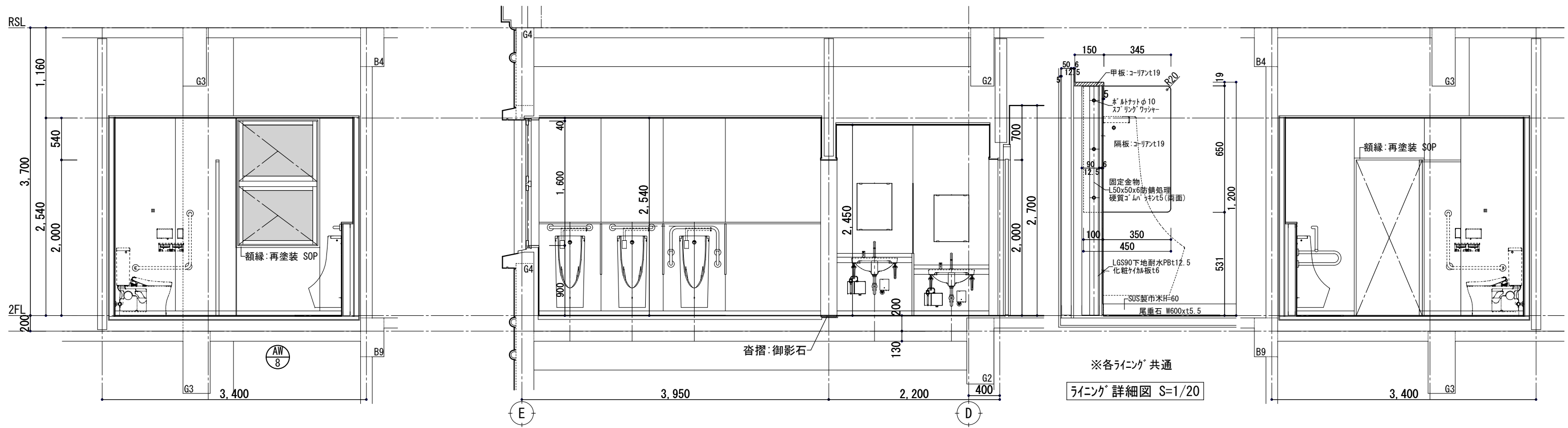


C

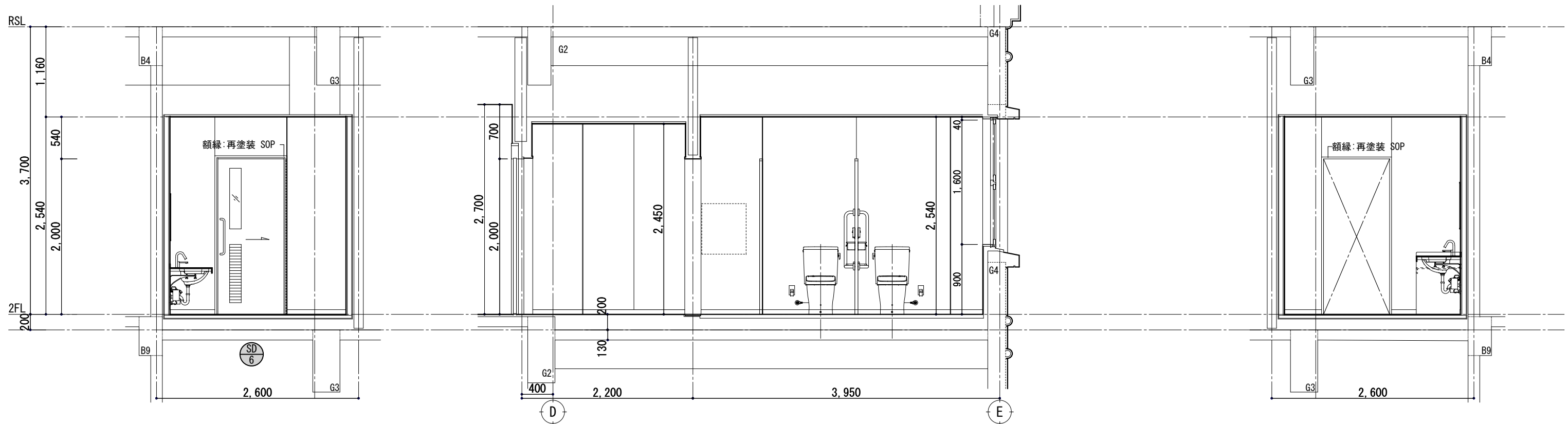
D

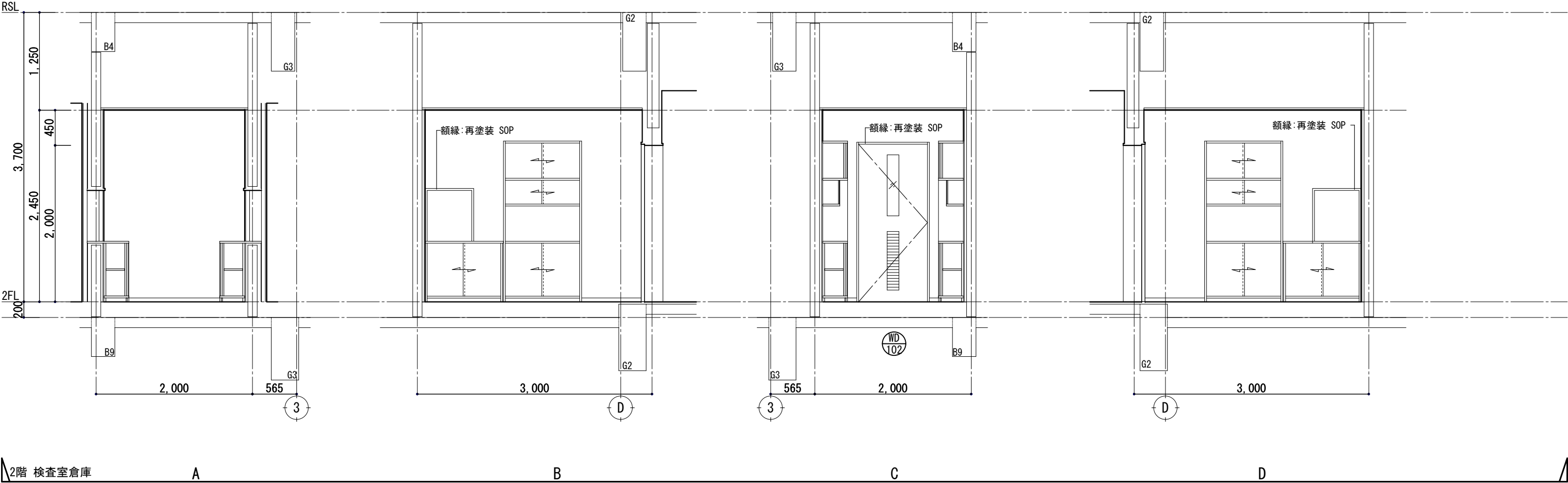
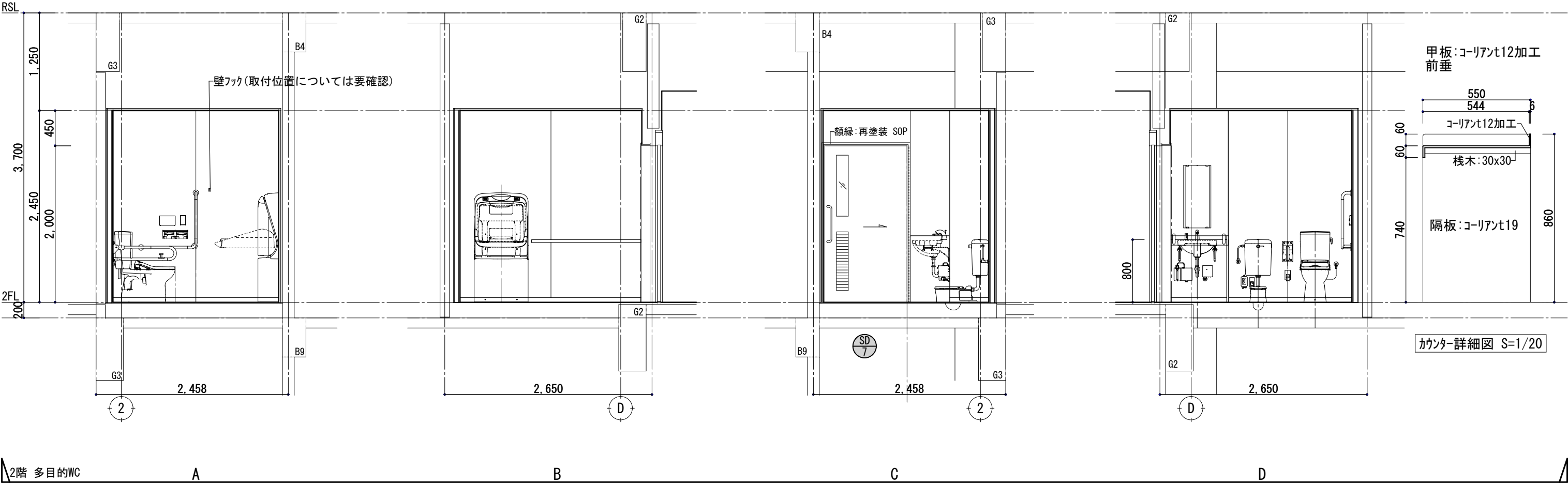
A

工事名		図面名称		SCALE		DATE		担当		NO	
令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事		2階水廻り改修展開図 1		1/50 1/20		2022. 12				A-34	

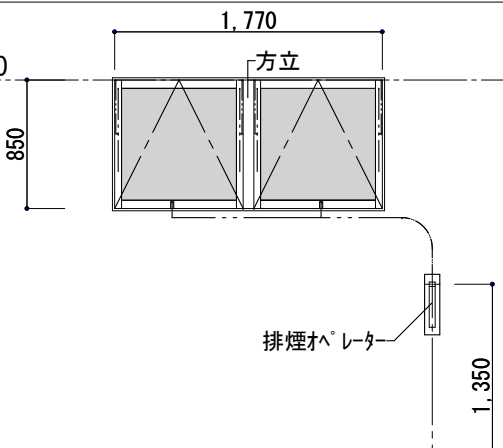
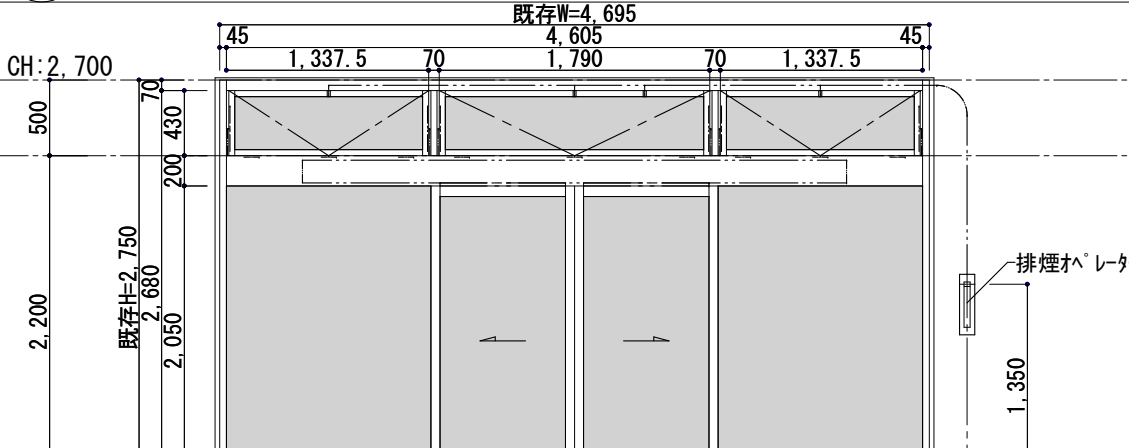
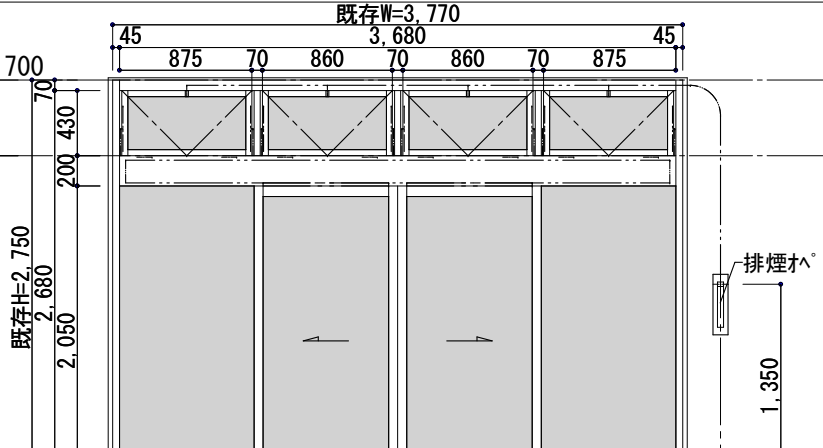
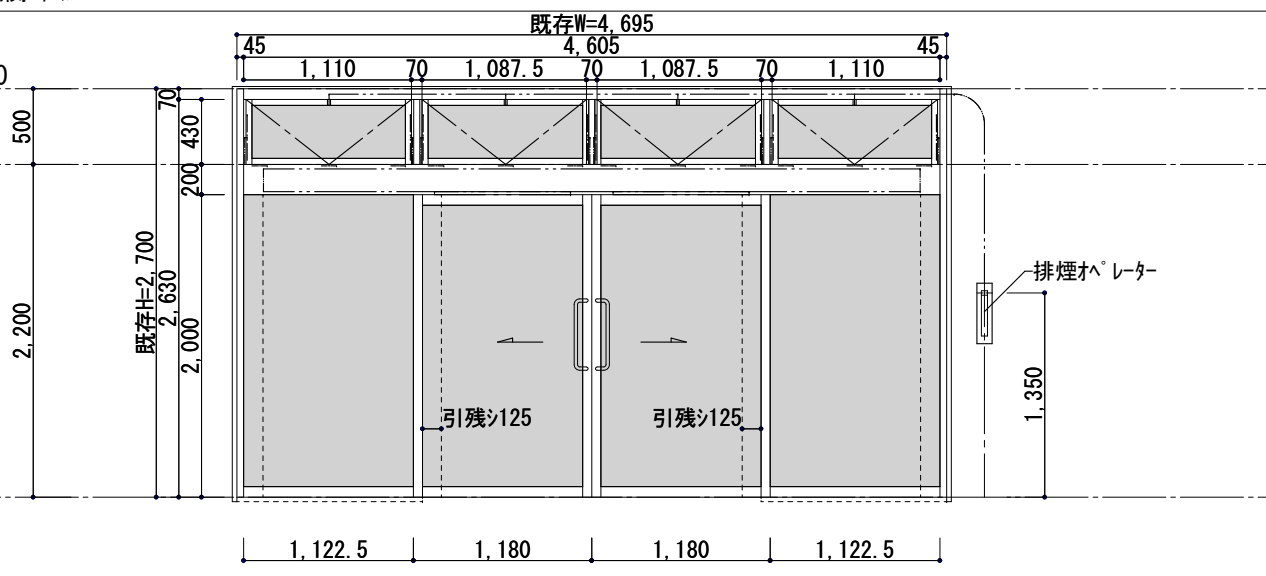
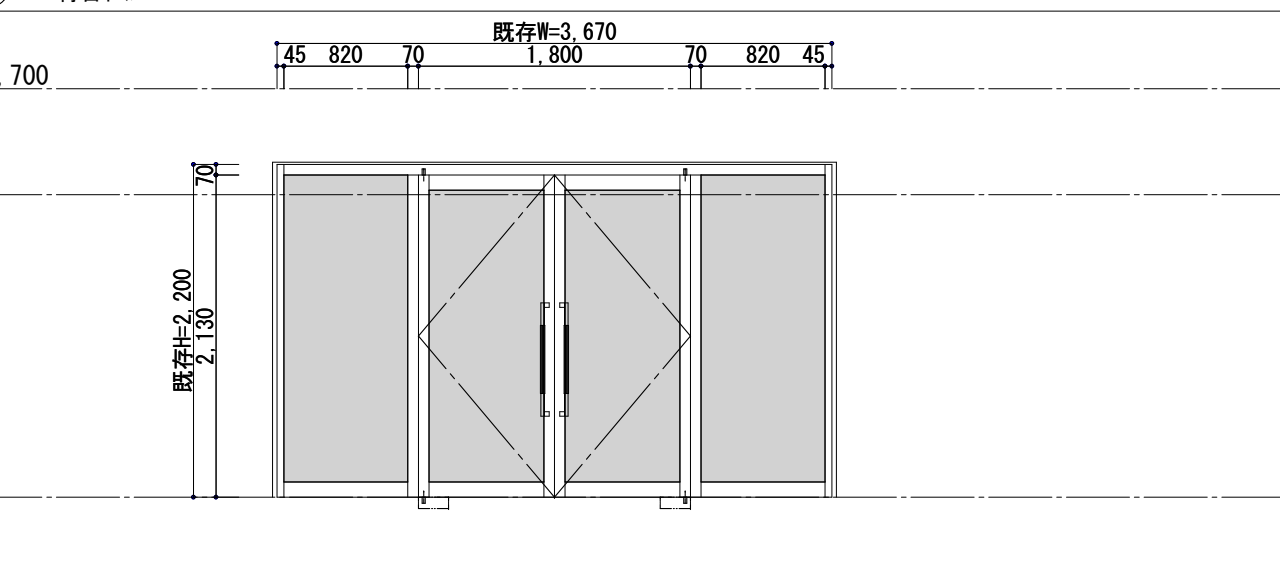


2階 男子WC・化粧室

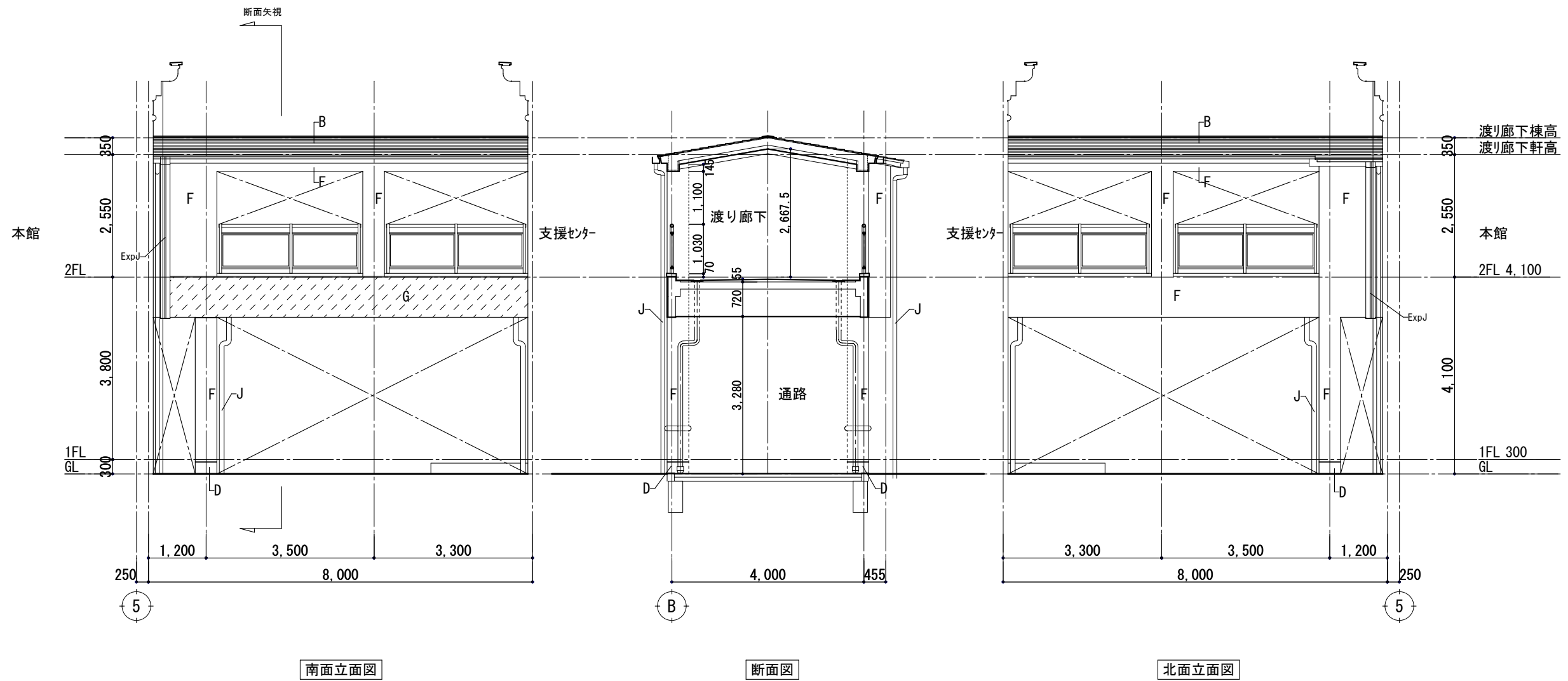




[illegible]

記号 番号	型式・数量	AW 14		外倒し排煙窓		2ヶ所		記号 番号	型式・数量	AD 1		引分ケンジントア+FIX+外倒し排煙窓 連窓		1ヶ所		記号 番号	型式・数量	AD 2		引分ケンジントア+FIX+外倒し排煙窓 連窓		1ヶ所	
	使用箇所	2F 待合ホール		風除室		風除室																	
																							
	材 料 ・ 見 込	アルミ ※既存撤去 取替工（現状寸法のまま）		70		アルミ（カバー工法）			100		アルミ（カバー工法）		100										
	仕 上	ステンカラー				ステンカラー					ステンカラー												
硝 子	Lou-e5+A12+網入ガラスt6.8ﾊﾞｰﾌ				Lou-e6+A12+テンブライト6ﾊﾞｰﾌ		排煙窓: Lou-e3+A12+フロート3ﾊﾞｰﾌ		Lou-e6+A12+テンブライト6ﾊﾞｰﾌ		排煙窓: Lou-e3+A12+フロート3ﾊﾞｰﾌ												
金 物	排煙オペレーター・45° 開放ストップバー・アラーム・アルミ水切				自動ドアエンジンユニット・赤外線感知式付属部品一式・振止メボットカイト・シンタールサムターン錠				自動ドアエンジンユニット・赤外線感知式付属部品一式・振止メボットカイト・シンタールサムターン錠														
	付属金物一式				排煙オペレーター・45° 開放ストップバー・アラーム・		付属金物一式		排煙オペレーター・45° 開放ストップバー・アラーム・														
付 属 品	アルミ額縁				アルミ t2.0曲加工 目板				アルミ t2.0曲加工 目板														
備 考					カバー工法アルミサッシ				カバー工法アルミサッシ														
記号 番号	型式・数量	AD 3		引分戸+FIX+外倒し排煙窓 連窓		1ヶ所		記号 番号	型式・数量	AD 4		2F 待合ホール		1ヶ所									
	使用箇所	玄関 ホール																					
																							
	材 料 ・ 見 込	アルミ（カバー工法）		100		アルミ（カバー工法）			70														
	仕 上	ステンカラー				ステンカラー																	
硝 子	Lou-e6+A12+テンブライト6ﾊﾞｰﾌ		排煙窓: Lou-e3+A12+フロート3ﾊﾞｰﾌ		Lou-e6+A12+テンブライト6ﾊﾞｰﾌ		フロアヒンジ（ストップバー付）・トップヒンジ・押棒L=750・シンタールサムターン錠																
金 物	自閉式ドアユニット（左右連動 減速機構付）・付属部品一式・振止メボットカイト・シンタールサムターン錠				フロアヒンジ（ストップバー付）・トップヒンジ・押棒L=750・シンタールサムターン錠																		
	排煙オペレーター・45° 開放ストップバー・アラーム・		付属金物一式		付属金物一式																		
付 属 品	アルミ t2.0曲加工 目板				アルミ t2.0曲加工 目板																		
備 考	カバー工法アルミサッシ				カバー工法アルミサッシ																		
令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事								建具表 3								SCALE 1/50		DATE 2022. 12		担当		NO A-39	

[illegible]

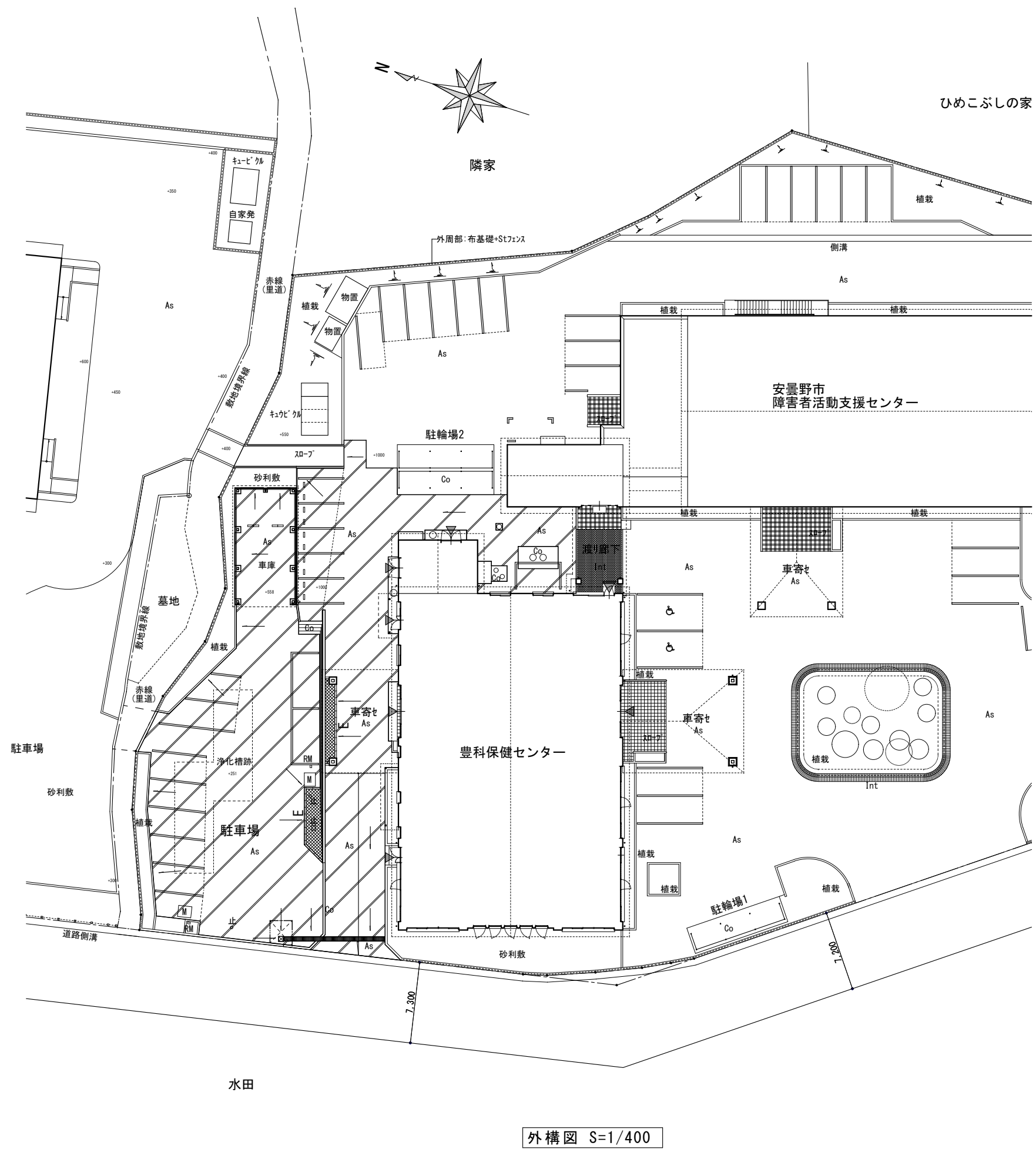


南面立面图

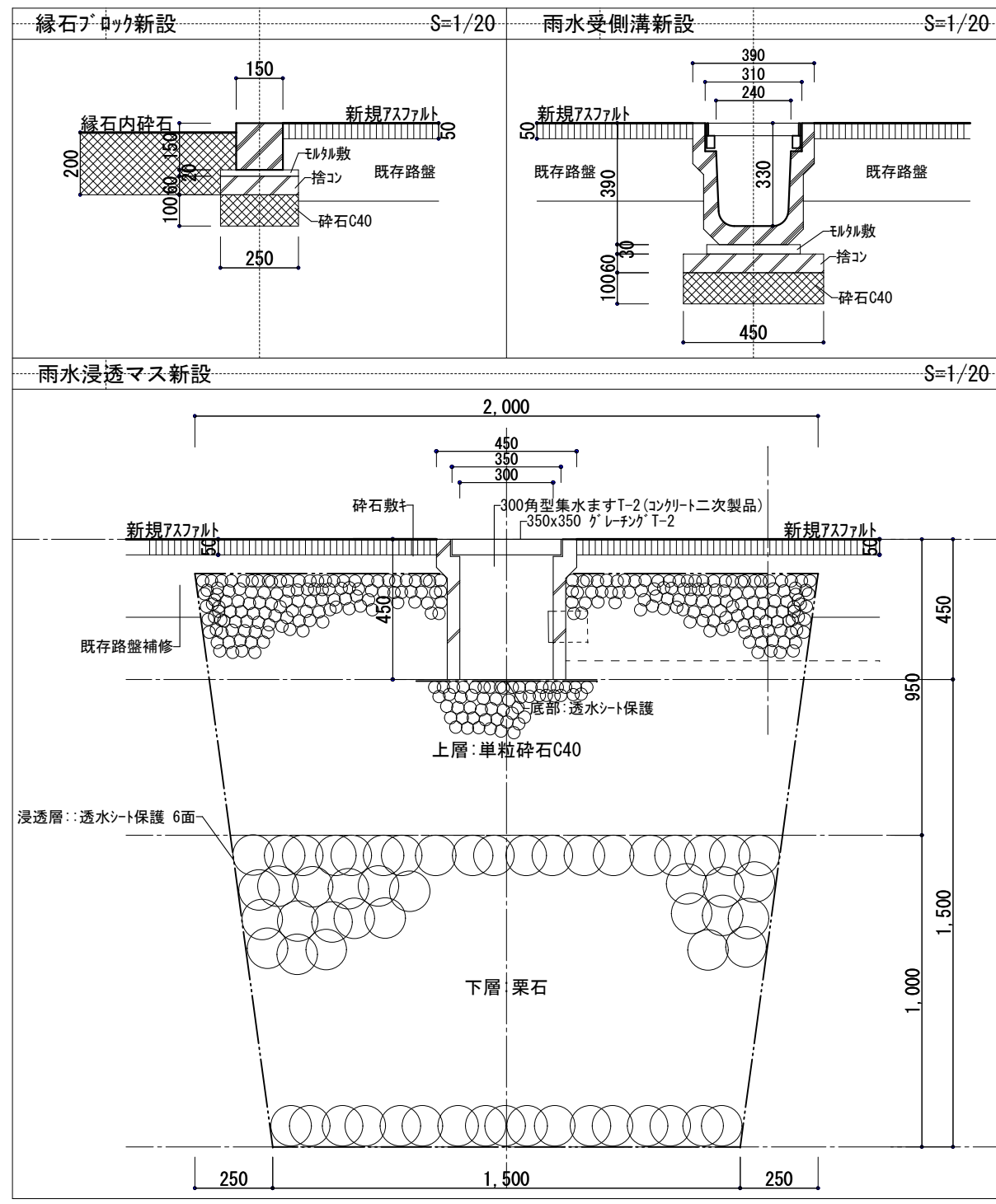
断面图

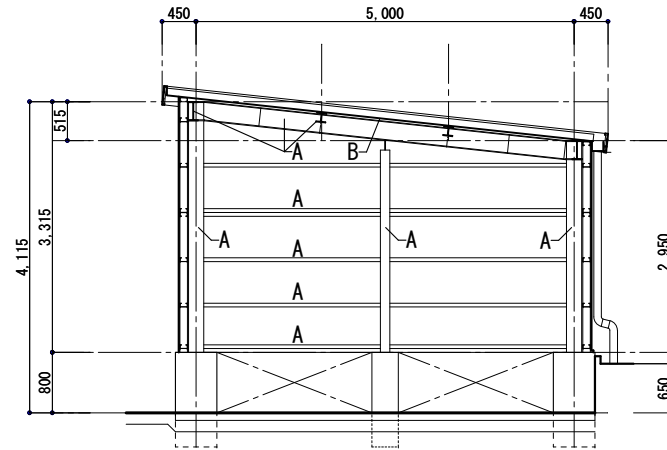
北面立面图

凡 例 ※ A-1:本館外部改修工事内容・仕上表/欄ニ対応			
A	A- 1)	G	A- 7)
B	A- 2)	H	A- 8)
C	A- 3)	I	A- 9)
D	A- 4)	J	A-10)
E	A- 5)	K	A-12)
F	A- 6)	L	A-13)

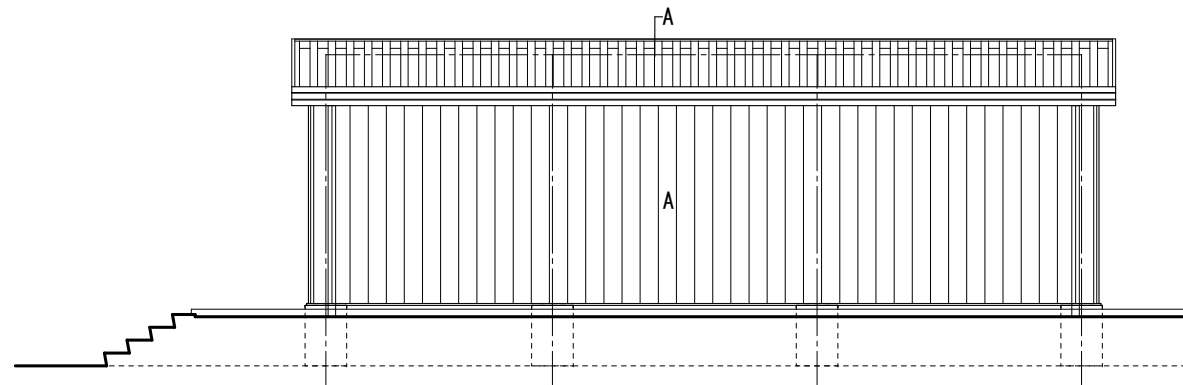


凡例	
	既存アスファルト(密粒度)舗装表層材 撤去処分 新規:密粒度アスファルト表層材t50-路盤不陸調整共 駐車スペース表示白線、現状復旧
	緑石ブロック新設 緑石 囲い中:砕石敷t200
	雨水受側溝新設 特殊車道用鉄筋コンクリートU型(長野県タイプ) 240型 グレーチング:HG-U-240-38-W300 (大型トラック用)
	雨水浸透マス新設 コンクリートマス:450x450-H450 鋳鉄垂鉛メッキグレーチング:T-2 300x300 浸透層:2層 下層:栗石 H-1000 上層:単粒砕石C40 H-750 外廻:透水シート保護

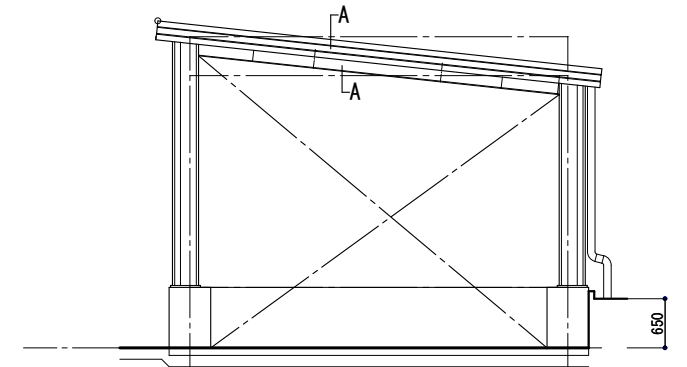




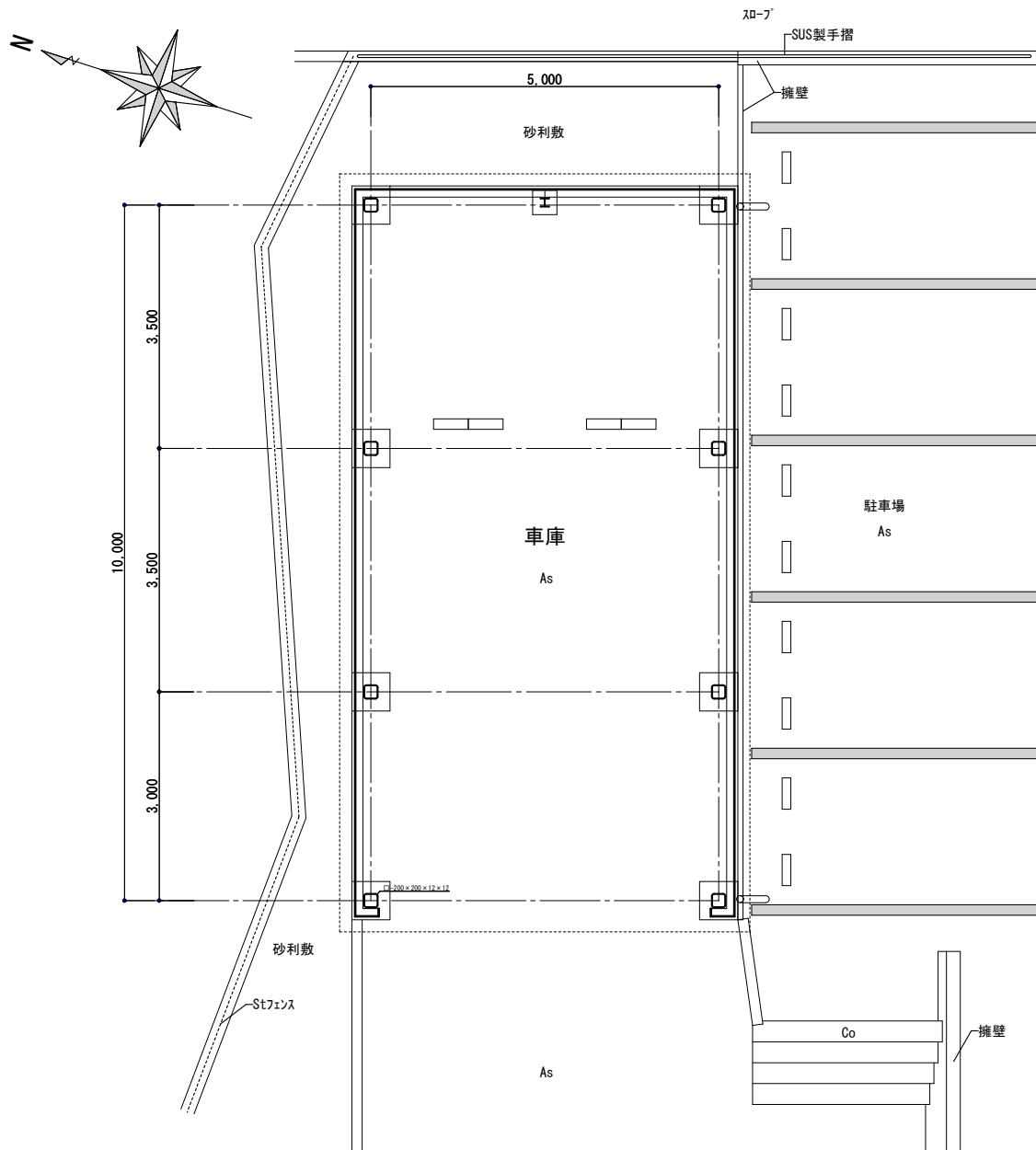
断面図



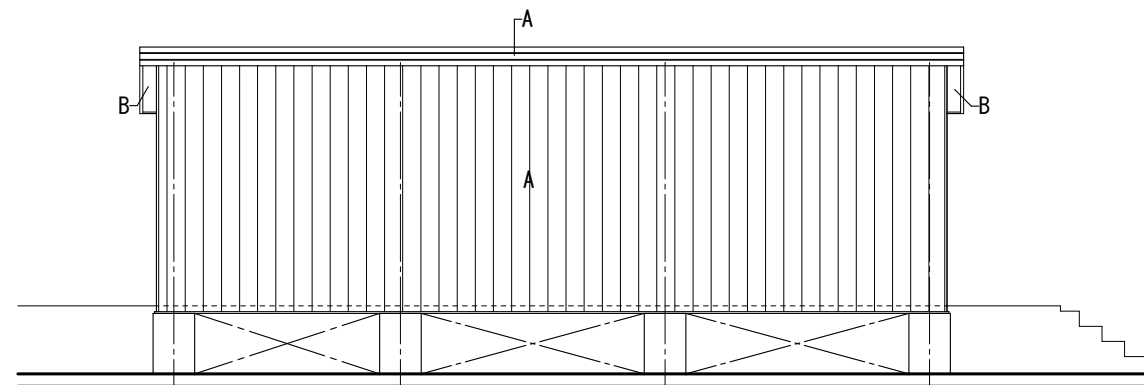
南面立面図



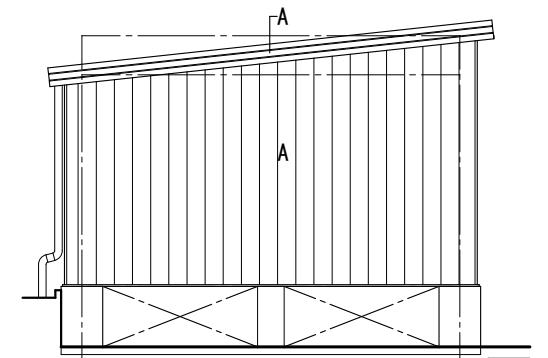
西面立面図



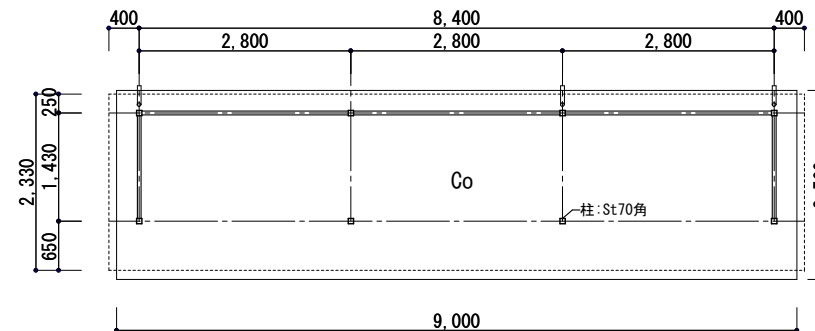
平面図



北面立面図



東面立面図

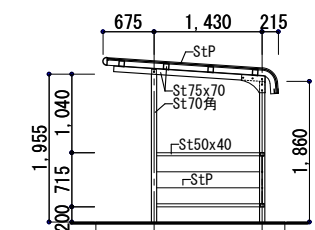


駐輪場平面図

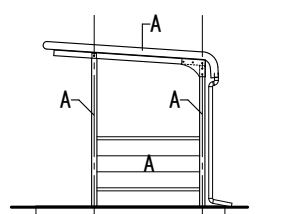


駐輪場正面図

凡 例	
A	高圧水洗浄・素地ごしらえRB種・耐候性塗料DP-C種1級塗リ
B	折板屋根・裏打断熱、吸音材・撤去処分



駐輪場断面図



駐輪場側面図

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

車庫・駐輪場 平面・立面・断面図

SCALE

1/100

DATE

2022. 12

担当

NO

B-02

エレベーター 改修仕様

項 目			改 修 後
基 本 仕 様	号機名		No.1 号機
	用途		乗 用（車いす用兼用）
	制御方式		可変電圧可変周波数制御（回生なし）
	操作方式		乗合全自動方式（2BC）
	積載質量		750kg 最大定員 11名
	定格速度		45 m/min
	電源	動力用	三相交流 200V 60Hz
		照明用	単相交流 100V 60Hz
	巻上機		PMF011S-J 形
	電動機容量		3.8 kW
	つな車		（径）410mm
	ロープ		（径）10mm × 4本 2：1 ロービング
	停止箇所		1-2 階（計 2 箇所）
	レール	かご側	T89／B
		おもり側	T89／B
	かご内法		間口：1400mm × 奥行：1350mm
	出入口		幅：800mm × 高さ：2100mm
	戸形式		二枚戸中央開き
	管制運転		地震管制運転（S波・P波） 火災管制運転（FER） 避難階（1）階 停電時自動着床装置（MELD） 冠水時管制運転（PER）
そ 他 仕 様			戸開走行保護装置（UCMP）
			耐震クラス：A14
			マルチビームドアセンサ（MBS-2D）
			ホールモーションセンサ
			気配りドアセンサ
			車いす仕様
			視覚障がい者仕様
			高調波対策（絶縁トランス）
			放送用スピーカー（非常放送含む）
			敷居間隙10mm
			乗場休止スイッチ（1階）
			外部連絡装置（設置場所：1階事務所）
乗 場 仕 様	三方枠		小枠 銅板塗装仕上（外枠：付帯工事）
	戸		銅板塗装仕上
	乗場防火設備		遮煙ドア装置（1-2階）
	敷居		硬質アルミ製
	乗場インジケーター	表示方式	LEDセグメント式：乗場ボタン一体形
		フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上
	乗場ボタン	押ボタン	抗菌フラット（応答灯：黄橙色）
		フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上
	車いす用乗場ボタン	押ボタン	抗菌フラット（応答灯：黄橙色）
		フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上
か ご 室 仕 様	休止灯		あり
	天井		DL3：中央アーチ照明
	照明		乳白色樹脂照明板：LED照明（白色LED）
	停電灯		6V-10W×1灯
	出入口上板・壁		化粧鋼板仕上
	扉		化粧銅板仕上
	出入柱		ステンレスヘアライン仕上
	袖壁		ステンレスヘアライン仕上
	巾木		アルミアルマイト仕上
	敷居		硬質アルミ製
	床		樹脂タイル t 2
	換気		ファン
	正操作盤	ボタン	抗菌フラット（応答灯：黄橙色）
		インジケーター	液晶インジケーター（4ヶ国ガイド表示有）
		フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上
	車いす操作盤	ボタン	抗菌フラット（応答灯：黄橙色）
		インジケーター	セグメントLED
		フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上
	その他仕様	鏡	合わせガラス鏡 6.38 t 枠：アルミアルマイト仕上
		手摺	ステンレス製パイプヘアライン仕上 φ38（二面取付）

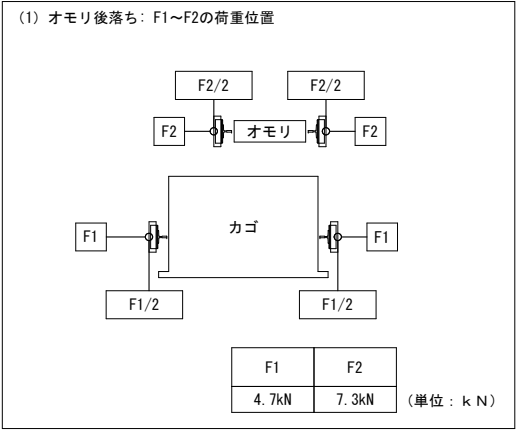
エレベーター 既存仕様

項 目			改 修 前
基 本 仕 様	号機名		No.1 号機
	用途		乗 用（車いす用兼用）
	制御方式		可変電圧可変周波数制御（回生なし）
	操作方式		油圧バックブランジャー方式
	積載質量		750kg 最大定員 11名
	定格速度		45 m/min
	電源	動力用	AC-3φ 200V 60Hz
		照明用	AC-1φ 100V 60Hz
	パワーユニット		HVH-720C 形 15.0 kW（連続定格）
	ツリ車		（径）- mm
	ソラセ車		上部（径）560mm・下部（径）- mm
	ロープ		（径）14mm × 2本・1：2 ロービング
	停止箇所		1-2 階（計 2 箇所）
	レール	かご側	13kg/m
		ジャッキ側	5kg/m
	かご内法		間口：1400mm × 奥行：1350mm
	出入口		幅：800mm × 高さ：2100mm
	戸形式		二枚戸中央開き
	戸閉方式		電動式
	緩衝器		バネ式
	管制運転		停電時自動着床装置（MELD）

昇降機塗装色一覧表

乗場イメージ		仕 様	色 仕 様	備 考
	外枠	飾り枠 ミカゲ石鏡面仕上	赤（既設同等色）	新規 （流用可能な場合は流用とする） （付帯工事）
	三方枠	小枠 銅板塗装仕上		新規
	戸	銅板塗装仕上		新規
かご室イメージ		仕 様	色 仕 様	備 考
	天井	DL3（中央アーチ照明） LED照明（白色LED）		新規
	上板・壁	化粧銅板仕上		新規
	袖壁	ステンレスヘアライン仕上		新規
	戸	化粧銅板仕上		新規
	手摺	ステンレス製（二面取付）		新規
	床	樹脂タイル t 2		新規

エレベーター仕様要項	
号機名	No.1 号機
用途	乗用（車いす用兼用）
制御方式	可変電圧可変周波数制御（回生なし）
操作方式	乗合全自動方式（2BC）
荷重積載	750kg 最大定員 11 名
定格速度	45m/min
動力用電源	三相交流 200V 60Hz
巻上機	PMF011S-J形 3.8 kW
ツナ車	（径）410mm
ロープ	（径）10mm × 4本 2：1 ローピング
停止箇所	1-2 階 計2 箇所
昇降行程	3795mm
昇降路全高	8250mm
レール	かご側：T89/B おもり側：T89/B
かご内法	間口：1400mm × 奥行：1350mm
出入口	幅 ： 800mm × 高さ：2100mm
戸形式	二枚戸中央開き
緩衝器	油圧式
外部連絡装置	6V1局（1階事務所）
管制運転	地震管制運転（S波・P波） 火災管制運転（FER） 避難階（1）階 停電時自動着床装置（MELD） 冠水時管制運転（PER）



電線引込口（既設開口利用：既設機械室経由EV昇降路）
動力用A C3φ—200V—60H z
照明用A C1φ—100V—60H z
D種接地工事
火災時管制運転用無電圧a接点の支給
外部インターホン用配管配線・・・CPEV0.9mm×5P
かご室スピーカー用配管配線・・・HP1.2mm×3C
電線引出し長さ 昇降路側新規電線引込口から+6000mm
制御盤までの引込み、つなぎ込み工事
（電気工事）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
0 1	A C 3 φ 2 0 0 V 6 0 H z	3 . 8 k W	4 k V A	4 0 A T	1 0 0 m A 以上 0 . 2 秒 以上	7 0 m まで 8 m m ² 1 2 1 m まで 1 4 m m ² 1 8 5 m まで 2 2 m m ²	3 . 5 m m ²

(*) 電源側に漏電遮断器を設置する場合

レール下端部荷重（長期荷重）			
R 1（k N）	R 2（k N）	R 3（k N）	R 4（k N）
2 1 . 6	2 1 . 2	3 9 . 8	1 7 . 7

ピット荷重（短期荷重）	
P 1（k N）	P 2（k N）
7 1 . 4	5 5 . 7

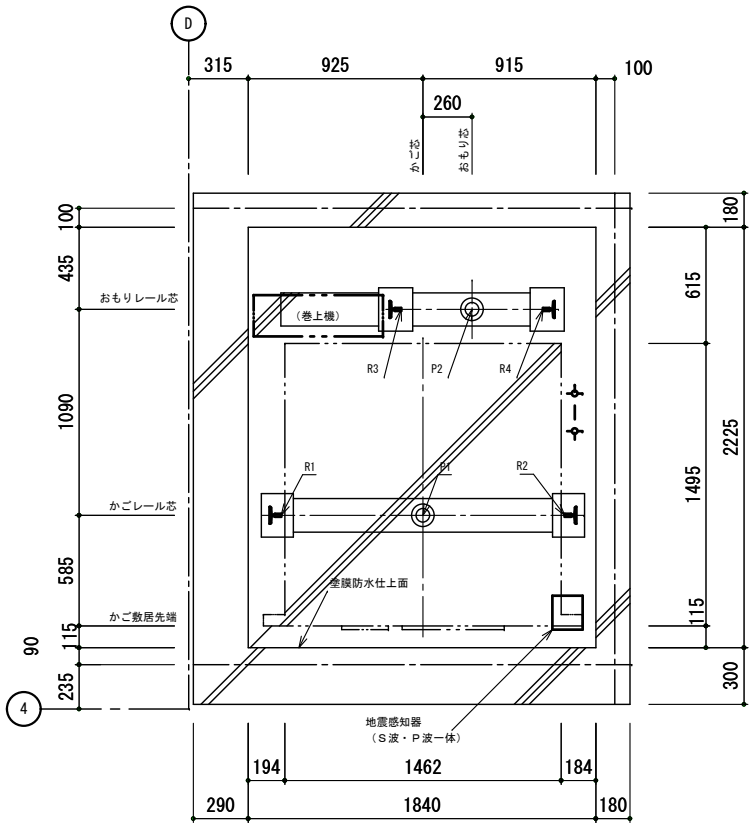
付帯工事項目 【EV除外工事】

建築工事関係

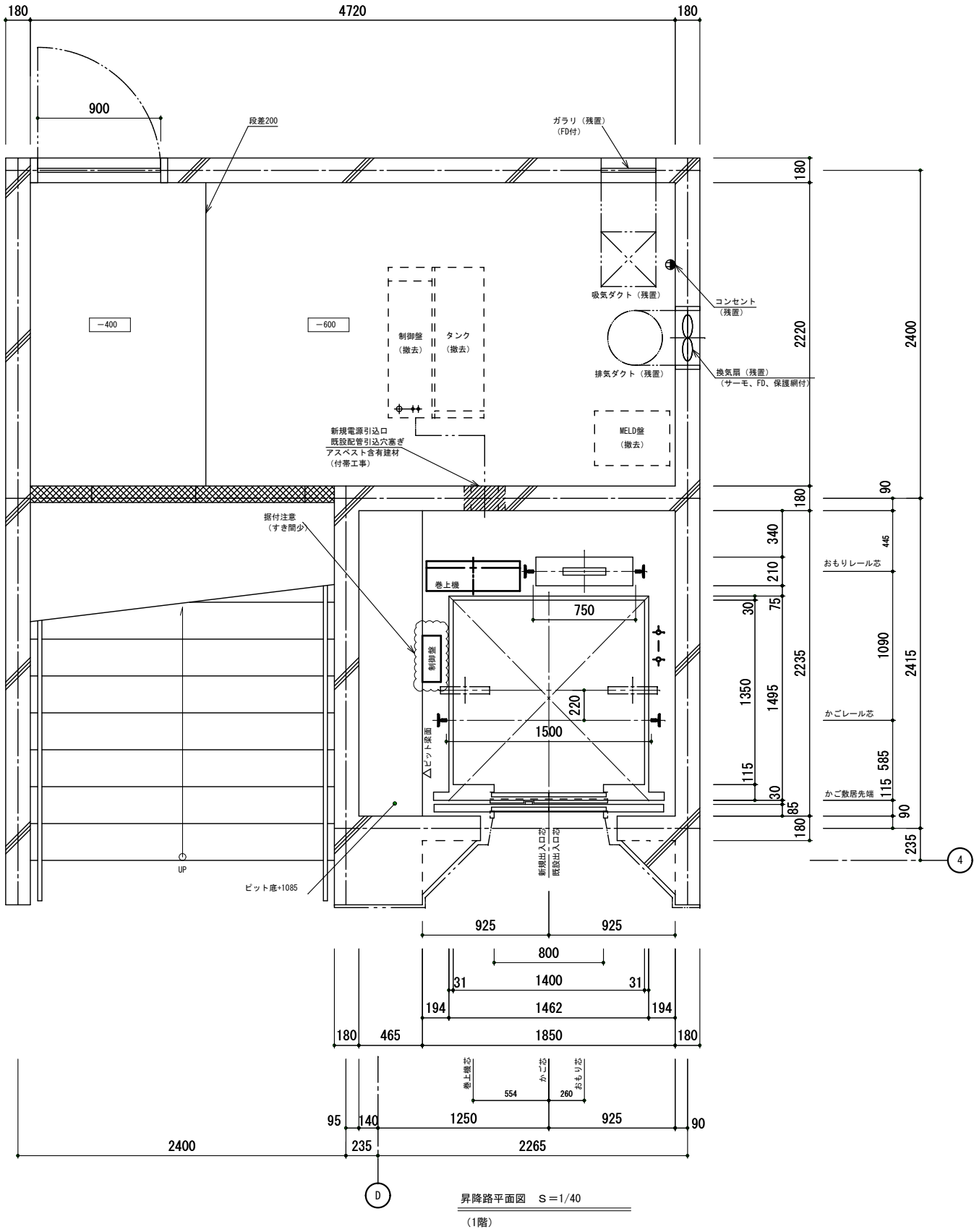
- 機械室、昇降路機器、乗場機器撤去に伴う躯体ハツリ工事
（機械室のハツリ作業が発生する埋設物に関しては残置して
新規E V据付に問題ない場合は除外とし、
旧E V機器 撤去 切断・一部躯体補修にて対応も可能とする）
（乗場飾り枠は既設の三方枠撤去、新規三方枠の取付に
支障がない場合は流用することも可能とするが、
既設の三方枠撤去、新規三方枠の取付に支障がある場合は新規とする）
- 機械室、昇降路、乗場機器撤去後の躯体補修工事
- ピット内防水仕上工事（機器撤去後）
- 新規乗場機器取付後の出入口廻り壁、床仕上工事
- その他E V機器設置に関わる工事

設備工事関係

- 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子迄の引込工事
（制御盤までの繋ぎ込み工事含む）
（客先設備～既設機械室までの配管配線は流用）
（既設機械室～昇降路下部新規制御盤までは新規）
- インターホン用配線配管工事
（取付位置～既設機械室までの配管配線は流用）
（既設機械室～昇降路下部新規制御盤までは新規）
- かご室スピーカー用配管配線工事
（客先設備～既設機械室までの配管配線は流用）
（既設機械室～昇降路下部新規制御盤までは新規）
- 火報信号用配管配線工事（無電圧a接点の支給工事）
（客先設備～昇降路下部新規制御盤まで新規）



昇降路平面図 S=1/40
(ピット)



昇降路平面図 S=1/40
(1階)

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

エレベーター据付図 1

SCALE

1:40

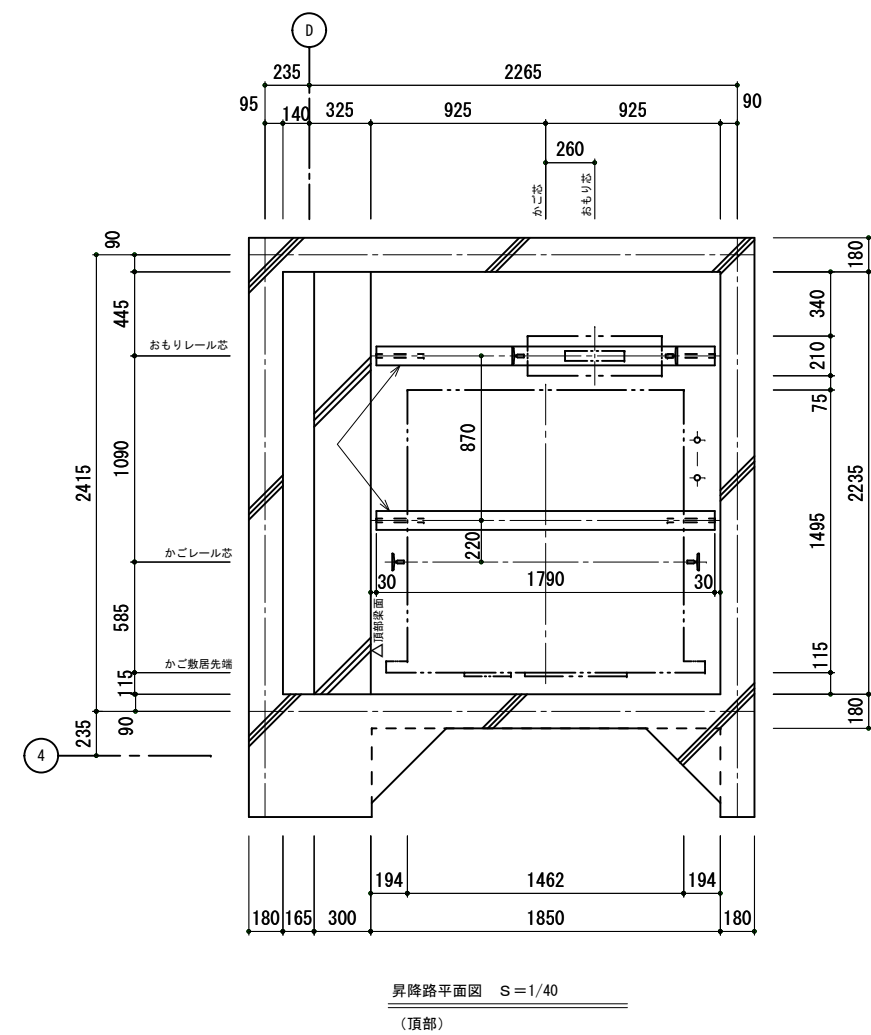
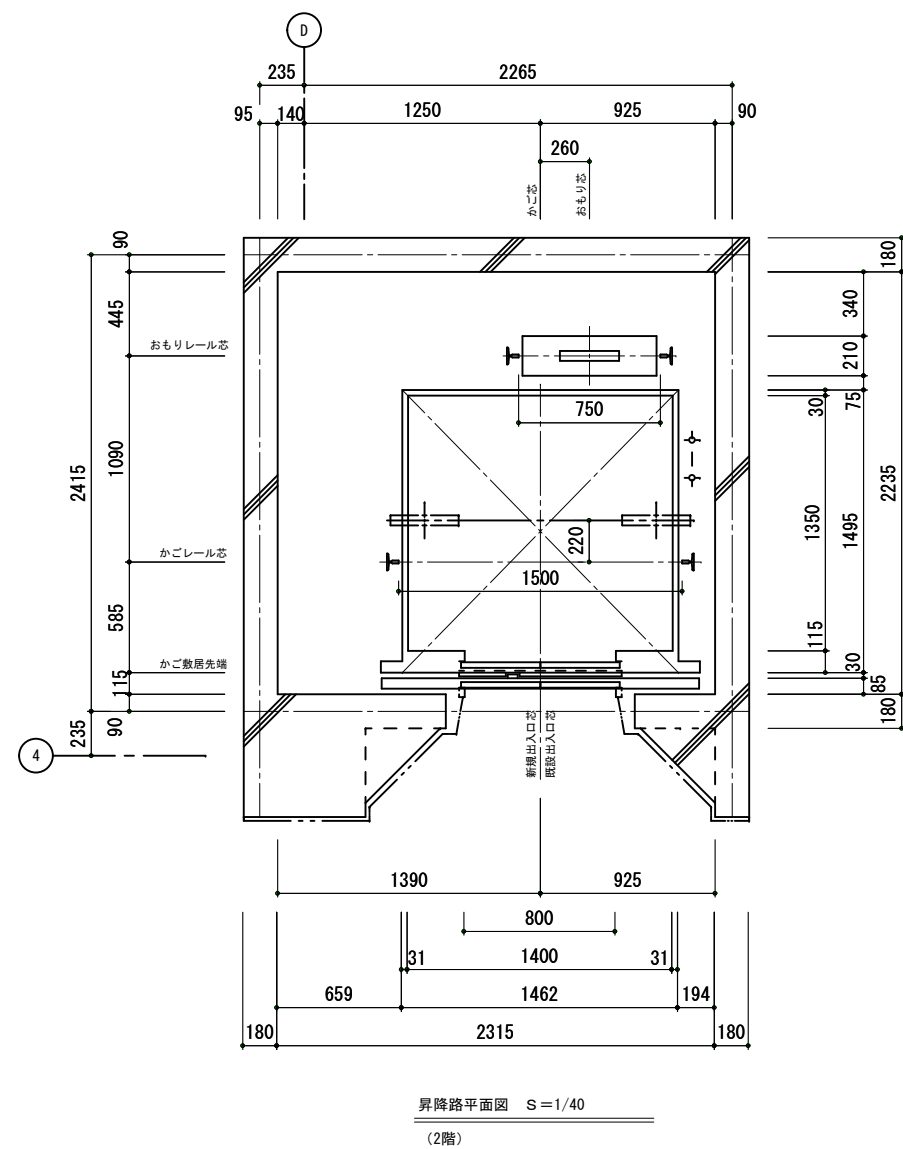
DATE

2022. 12

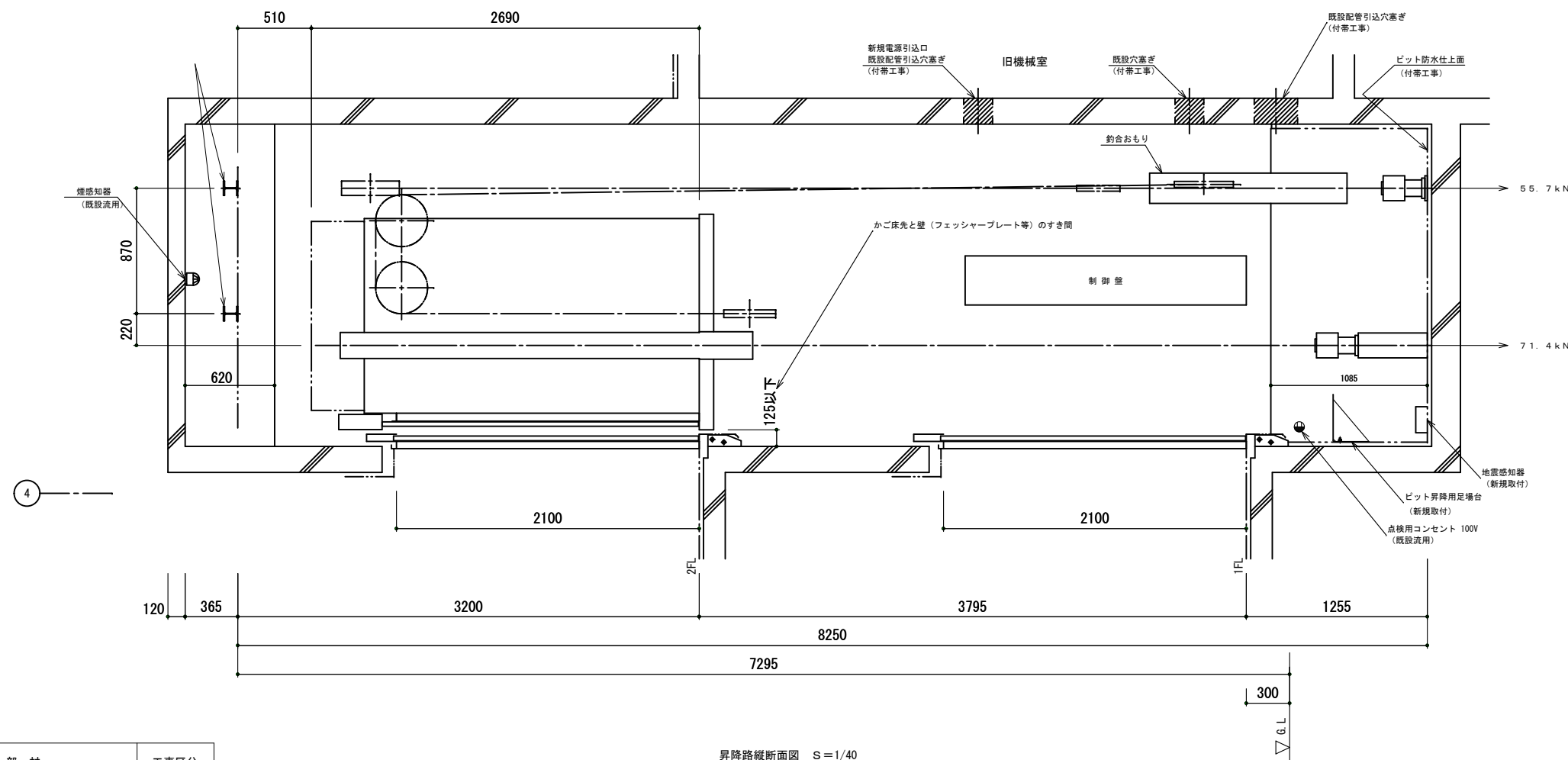
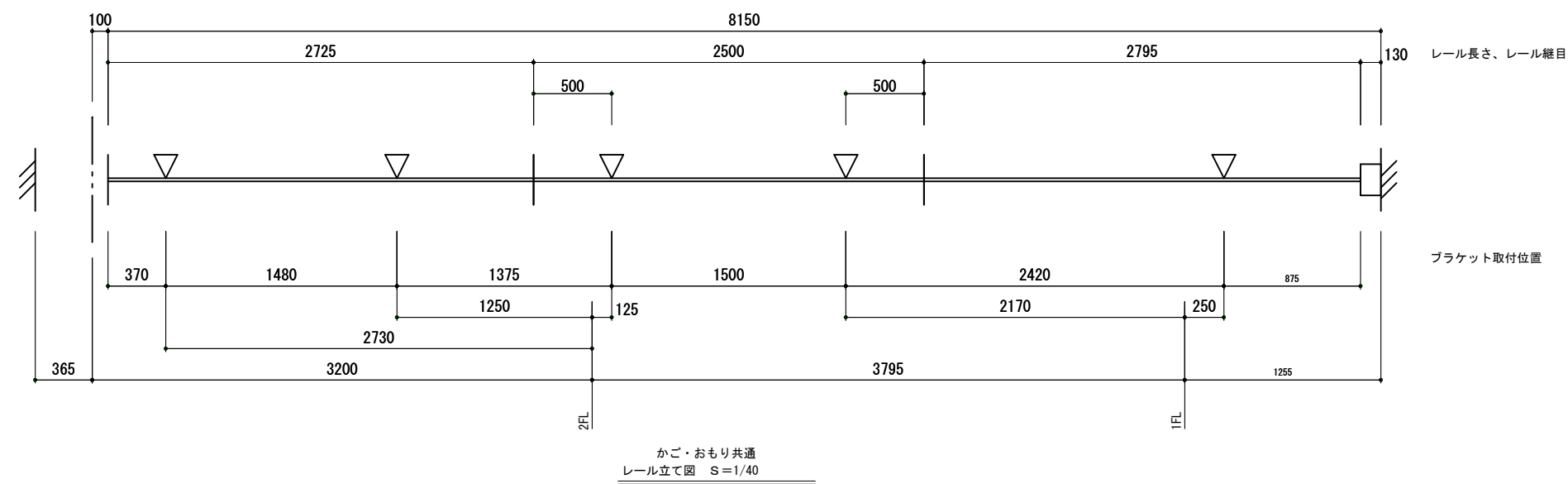
担当

No

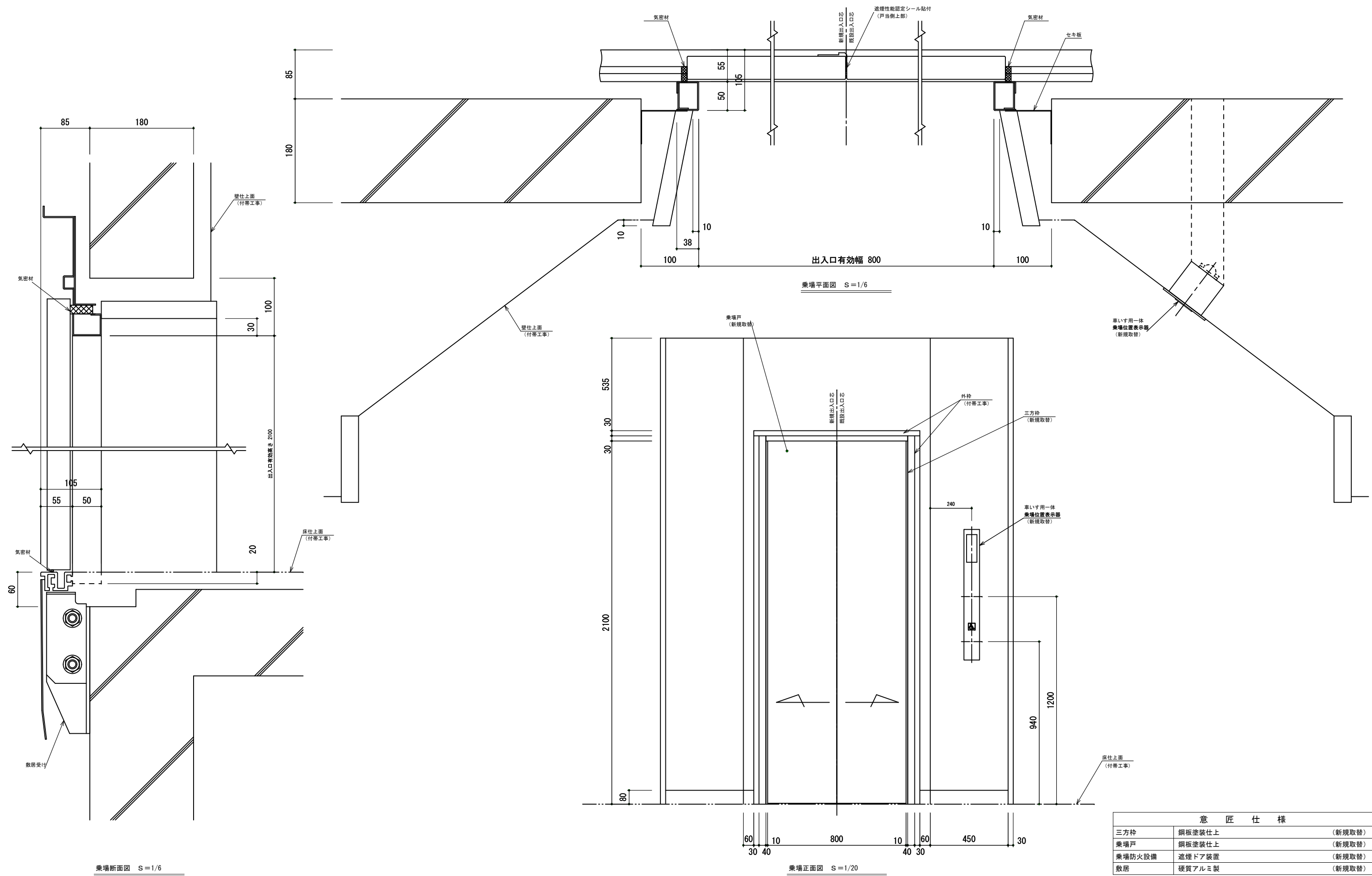
EV-02

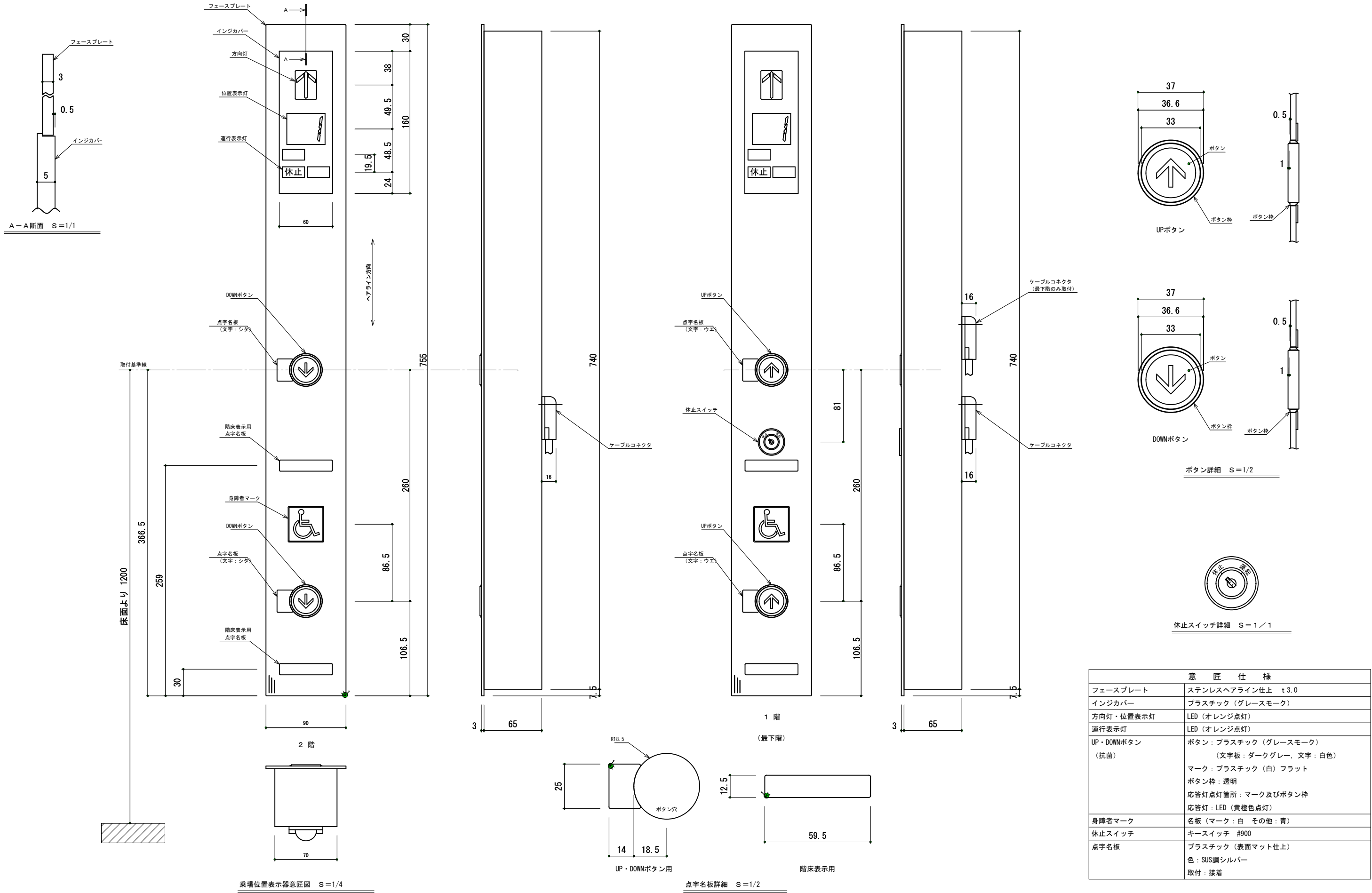


部材 記号	名 称	部 材	工事区分
k	揚重ビーム (据付後残置)	H-100×100×6×8	EV工事

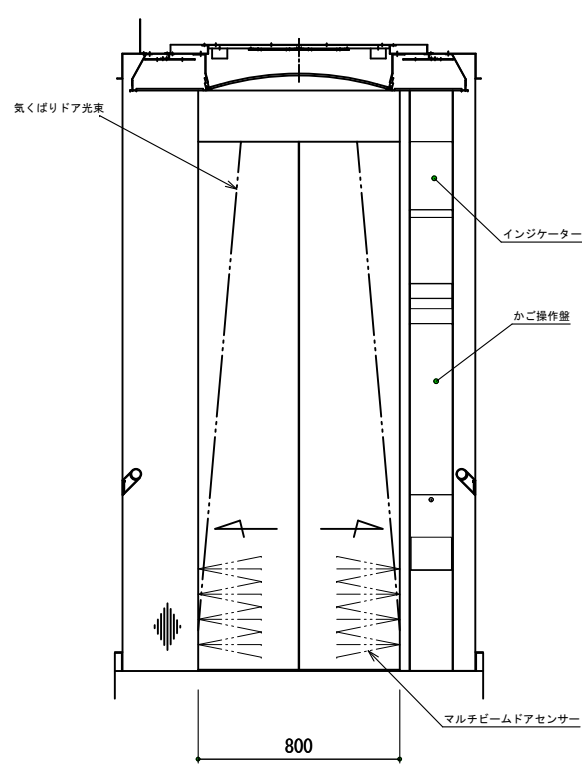


部材 記号	名 称	部 材	工事区分
k	揚重ビーム (据付後残置)	H-100×100×6×8	EV工事

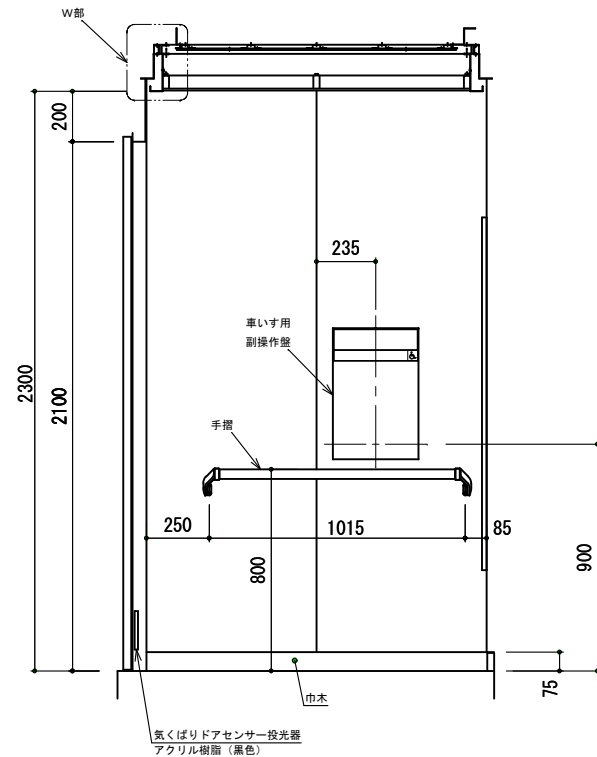




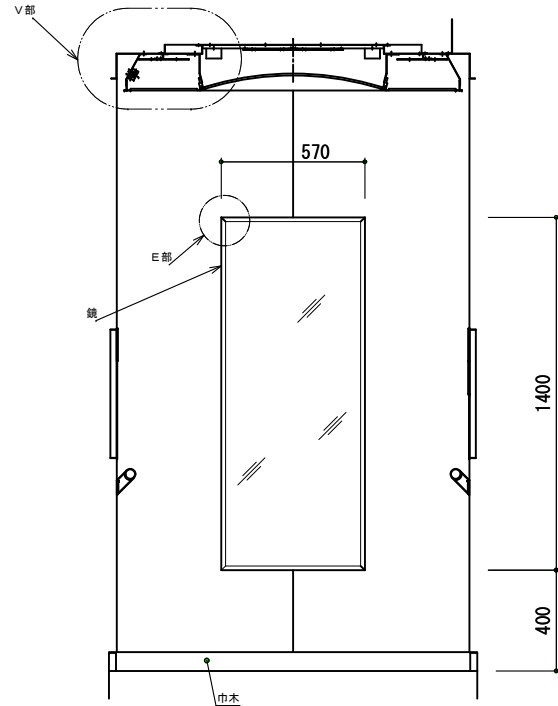
意 匠 仕 様	
フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上 t3.0
インジカバー	プラスチック (グレースモーク)
方向灯・位置表示灯	LED (オレンジ点灯)
運行表示灯	LED (オレンジ点灯)
UP・DOWNボタン (抗菌)	ボタン：プラスチック (グレースモーク) (文字板：ダークグレー, 文字：白色) マーク：プラスチック (白) フラット ボタン枠：透明 応答灯点灯箇所：マーク及びボタン枠 応答灯：LED (黄橙色点灯)
身障者マーク	名板 (マーク：白 その他：青)
休止スイッチ	キースイッチ #900
点字名板	プラスチック (表面マット仕上) 色：SUS調シルバー 取付：接着



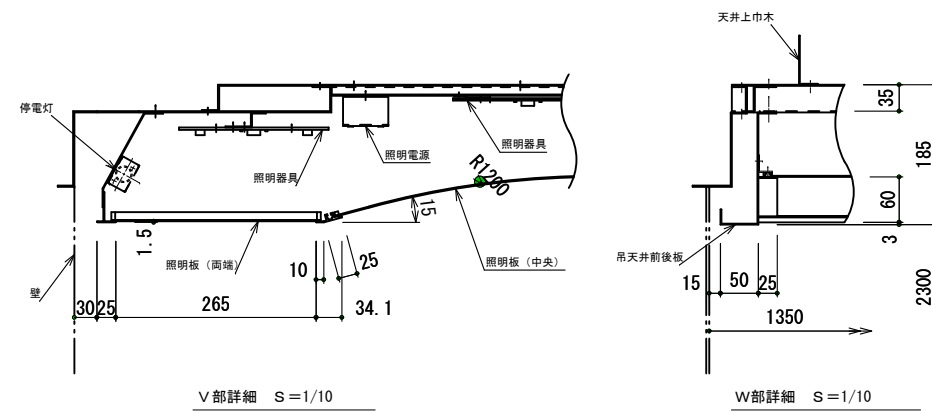
X-X断面 S=1/30



Y-Y断面 S=1/30

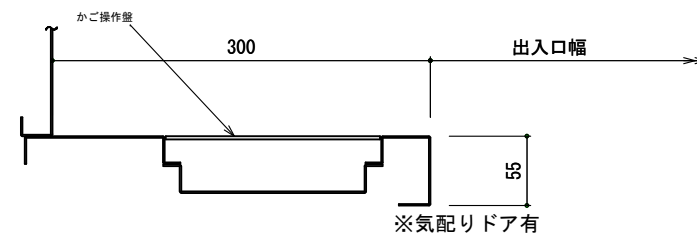


Z-Z断面 S=1/30

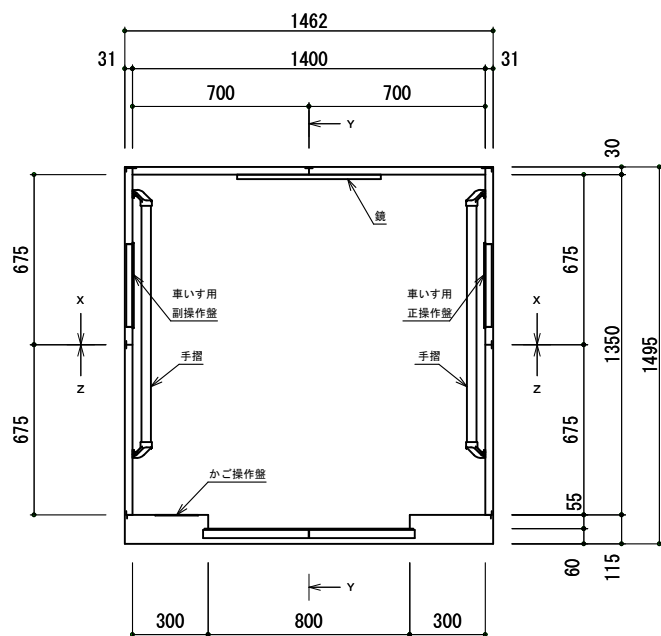


V部詳細 S=1/10

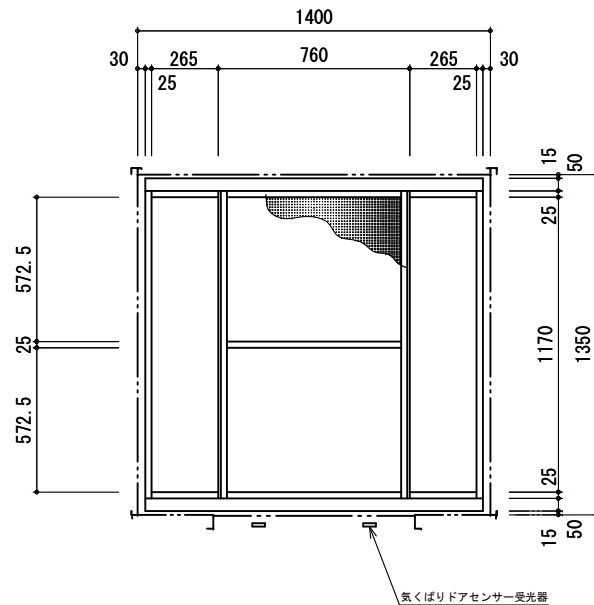
W部詳細 S=1/10



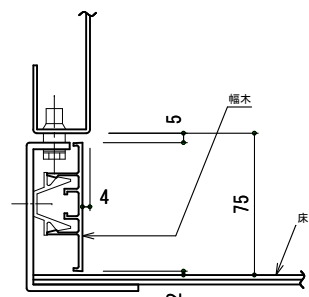
袖壁・出入口柱部詳細 S=1/6



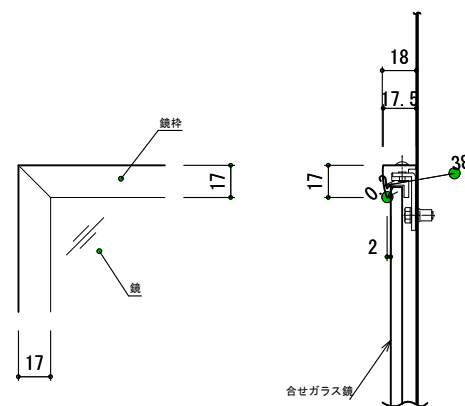
かご室平面図 S=1/30



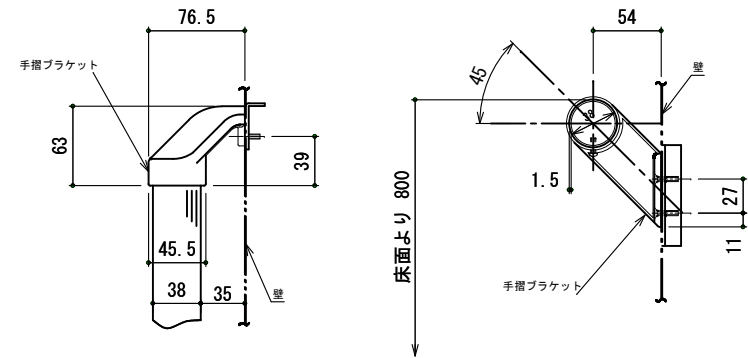
天井伏図 S=1/30



幅木詳細 S=1/4



鏡(E部)詳細 S=1/4



手摺詳細 S=1/6

意匠仕様	
吊天井	天井目地：アルミアルマイト（銀白色） 吊天井前後板：ステンレスヘアライン仕上
照明	乳白樹脂照明板（中央部のみ模様付）シルク印刷色：白色 LED照明（白色）
停電灯	6V 10W×1灯
換気装置	ファン
壁	化粧鋼板仕上
出入口上板	化粧鋼板仕上
戸	化粧鋼板仕上
袖壁・柱	ステンレスヘアライン仕上
床仕上部	樹脂タイル t2
敷居	硬質アルミ製
巾木	アルミアルマイト仕上
手摺	ステンレス製パイプ：ヘアライン仕上（φ38） ブラケット：アルミダイカスト（銀色塗装）
鏡	合わせガラス鏡 t6.38 枠：アルミアルマイト仕上（シルバー）

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

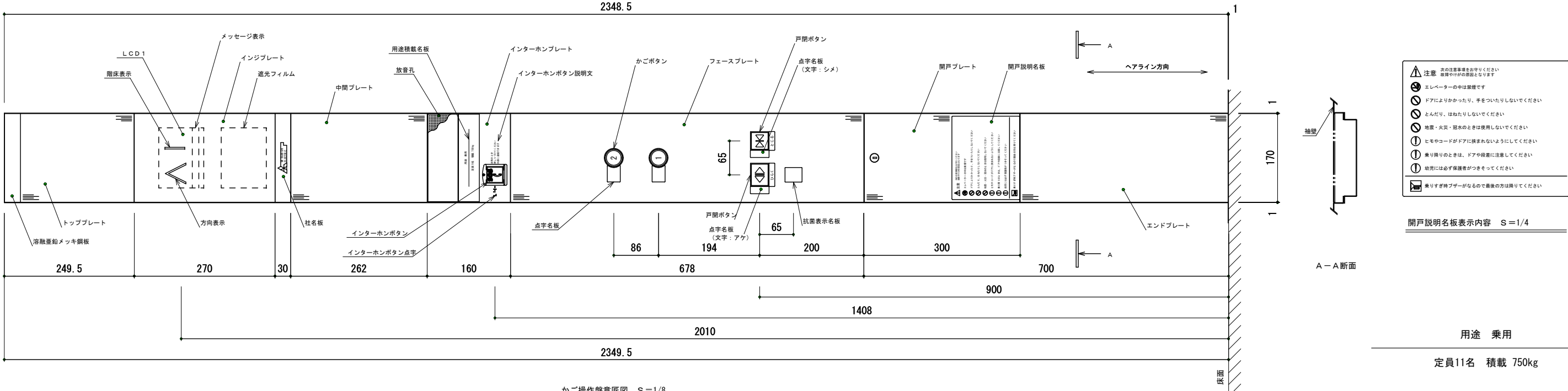
かご室意匠図

SCALE 1:30
1:10
1:6
1:4

DATE 2022.12

担当

NO EV-07



- ⚠ 注意
- ※この注意事項をお守りください
故障やけがの原因となります
- ⊗ エレベーターの中は禁煙です
- ⊗ ドアによりかかったり、手を挟んだりしないでください
- ⊗ とんだり、はねたりしないでください
- ⊗ 地震・火災・冠水の場合は使用しないでください
- ⊗ ヒモやコードがドアに挟まれないようにしてください
- ⊗ 乗り降りのときは、ドアや段差に注意してください
- ⊗ 故障には必ず保護者がつきそってください
- ⊗ 乗りすぎ時ブザーがなるので最後の方は降りてください

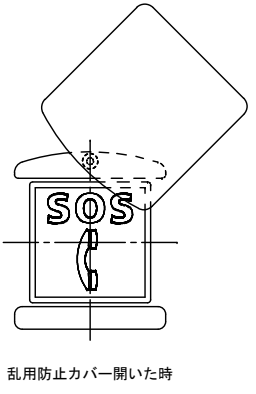
開戸説明名板表示内容 S=1/4

用途 乗用

定員11名 積載 750kg

用途積載名板表示内容 S=1 / 1

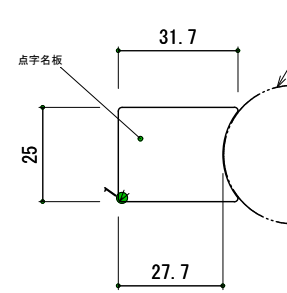
かご操作盤意匠図 S=1/8



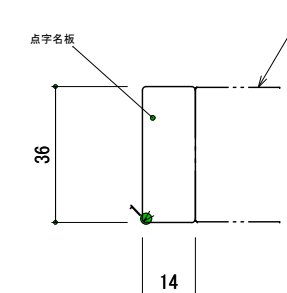
乱用防止カバー開いた時

中国語表示 韓国語表示	 地震 降りてください EARTH-QUAKE please exit 《地震時管制運転》	 火災 降りてください FIRE please exit 《火災時管制運転》	 停電運転 降りてください Power Failure, please exit 《停電時自動着床運転》
	地震 ?下?梯 地震 請離開電梯 《地震時管制運転》	火? ?下?梯 火災 請離開電梯 《火災時管制運転》	停? ?下?梯 停電 請離開電梯 《停電時自動着床運転》

液晶インジ表示内容 S=1/4

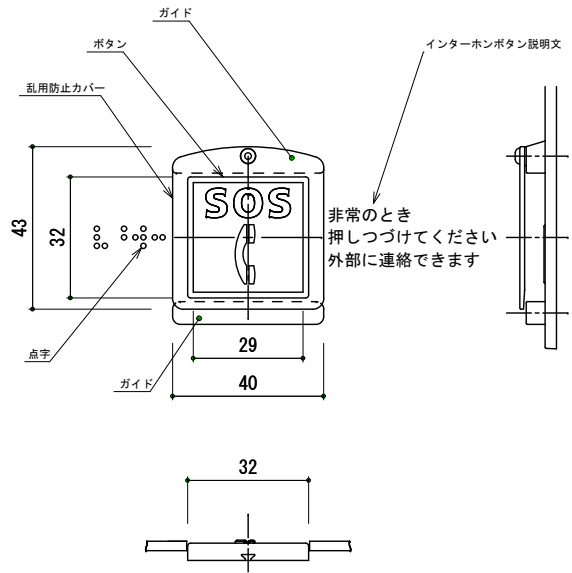


かごボタン用

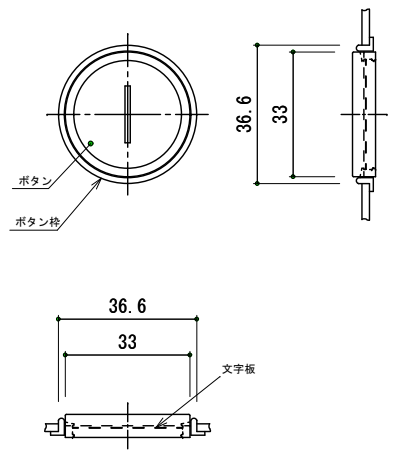


戸開ボタン・戸閉ボタン用

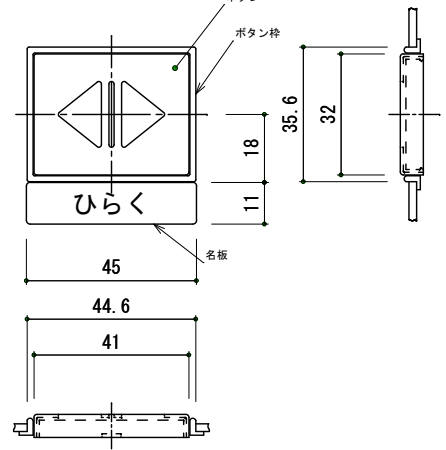
点字名板詳細 S=1/2



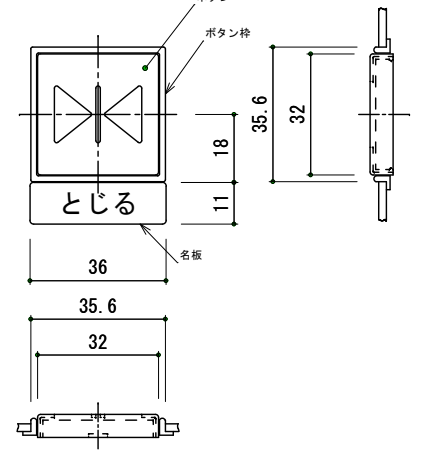
インターホンボタン詳細 S=1/2



かごボタン詳細 S=1/2



戸開ボタン詳細 S=1/2



戸閉ボタン詳細 S=1/2

意 匠 仕 様	
トッププレート	ステンレスヘアライン仕上
インジプレート	プラスチック (色：ダークグレー)
LCDインジ	LCD1 5.7インチ (方向表示・階床表示・メッセージ表示)
	遮光フィルム プラスチック (色：ダークグレー)
社名板	プラスチック (色：ダークグレー)
中間プレート	ステンレスヘアライン仕上
インターホンプレート	プラスチック (色：ダークグレー)
放音孔	プラスチック (色：ダークグレー) パンチングシート
用途積載名板	プラスチック (色：ダークグレー)
インターホンボタン説明文	文字：白色
インターホンボタン (非抗菌)	ボタン：プラスチック (色：朱色) 外周・マーク・文字：白色 文字：フラット マーク：凸形状
乱用防止カバー	透明プラスチック ガイド：黒色プラスチック
フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上
戸開ボタン (抗菌)	ボタン：プラスチック (ダークグレー) マーク：白色 ボタン枠：ライトグリーン非点灯 名板 (シール式) 文字：白色 ベース：ライトグリーン
戸閉ボタン (抗菌)	ボタン：プラスチック (ダークグレー) マーク：白色 ボタン枠：ライトグレー非点灯 名板 (シール式) 文字：白色 ベース：ステンレスメタリック色
かごボタン (抗菌)	ボタン：プラスチック (グレースモーク) 文字板 (ダークグレー) 文字：白色 ボタン枠：透明 (点灯色：ボタンと同一)
ボタン点灯色	黄橙色
抗菌表示名板	プラスチック (透明) 枠・文字色：緑色
開戸プレート	ステンレスヘアライン仕上
開戸説明名板	プラスチック (色：SUS調シルバー)
エンドプレート	ステンレスヘアライン仕上
点字名板	プラスチック (表面マット仕上) 色：SUS調シルバー 取付：接着

工 事 名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

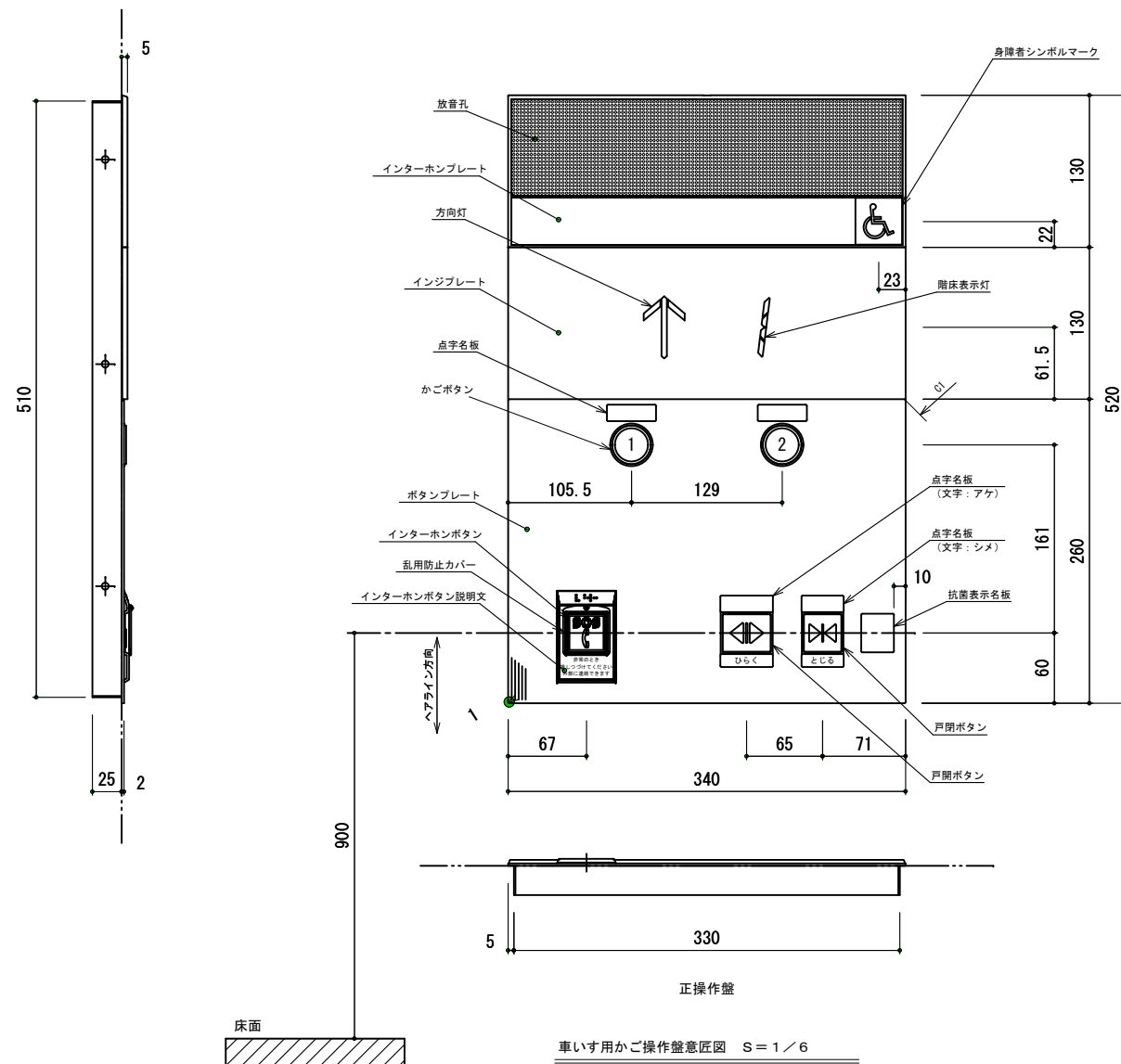
かご操作盤意匠図

SCALE 1:8
1:4
1:2

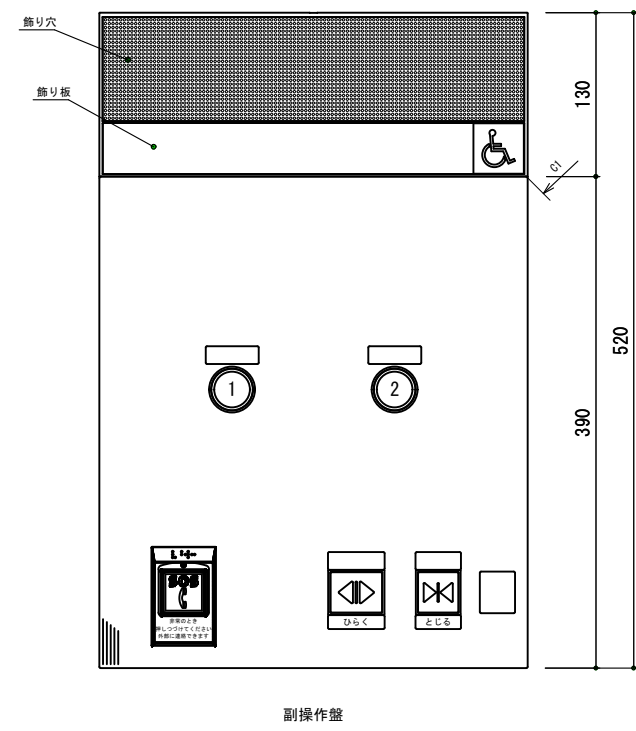
DATE 2022.12

担 当

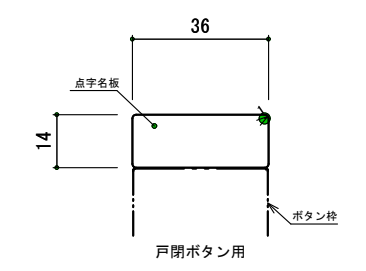
NO EV-08



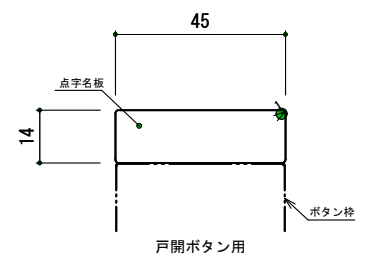
車いす用かご操作盤意匠図 S=1/6



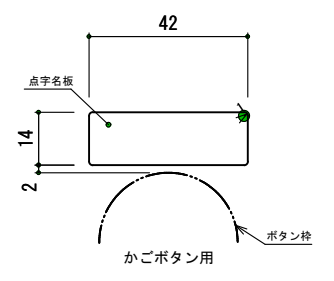
副操作盤



戸開ボタン用

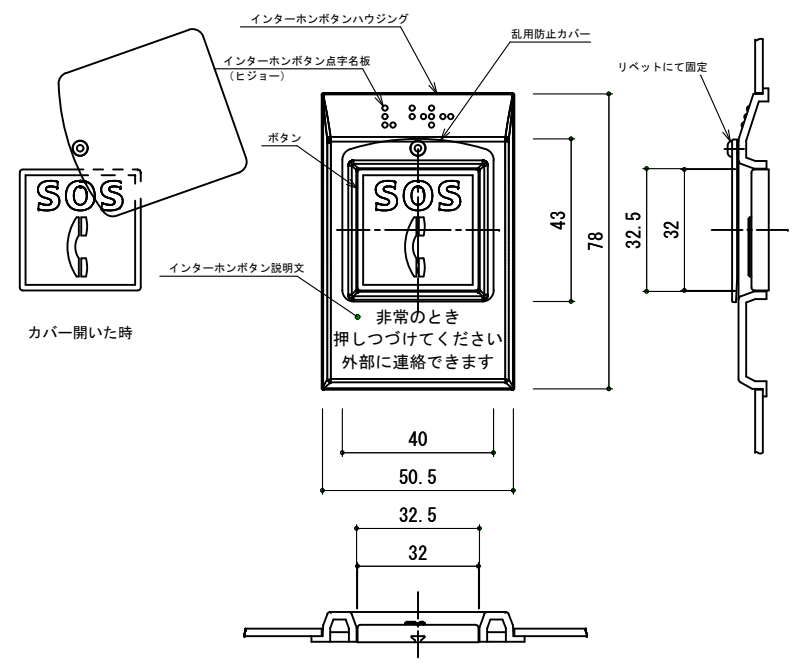


戸開ボタン用

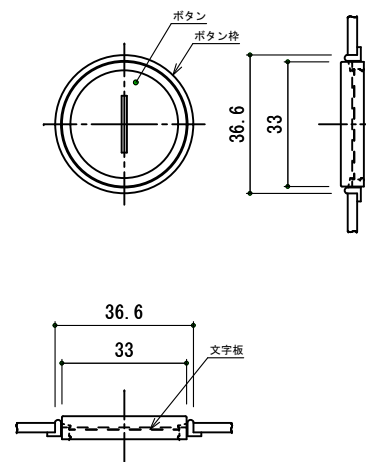


かごボタン用

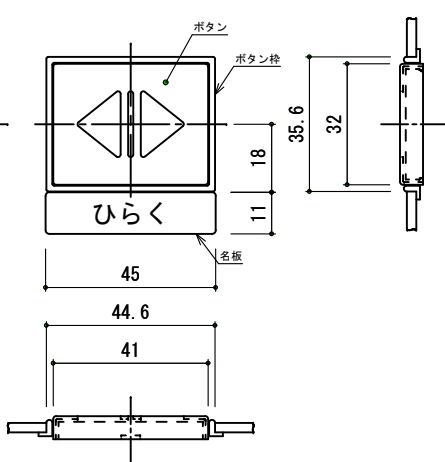
点字名板詳細 S=1/1



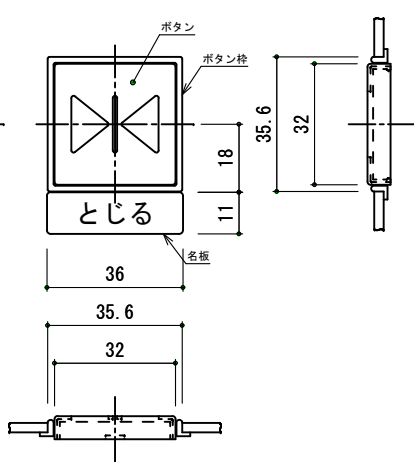
インターホンボタン詳細 S=1/1



かごボタン詳細 S=1/1



戸開ボタン詳細 S=1/1



戸開ボタン詳細 S=1/1

意 匠 仕 様		
インジプレート	方向灯	プラスチック (ダークグレー)
LEDインジ (セグメント)	階床灯	LED (点灯色: オレンジ)
インターホンプレート		プラスチック (ダークグレー)
飾り板		プラスチック (ダークグレー)
放音孔、飾り穴		プラスチック (ダークグレー) パンチングシート
身障者シンボルマーク		名板 (マーク: 白 その他: 青) プラスチック (口40シール式)
インターホンボタン (非抗菌)		ボタン: プラスチック (朱色) 外周: 白色 文字: 白色 (フラット) マーク: 白色 (凸形状) ボタン枠: インターホンボタンハウジング プラスチック (ダークグレー)
乱用防止カバー		カバー: プラスチック (透明) リベット: 樹脂 (黒色)
インターホンボタン説明文		文字: 白色
かごボタン (抗菌)		ボタン: プラスチック (グレースモーク) 文字板: ダークグレー 文字: 白色 (フラット形状 点灯色: 黄橙色点灯) ボタン枠: 透明 (点灯色: ボタンと同一)
戸開ボタン (抗菌)		ボタン: プラスチック (ダークグレー) マーク: 白色 (フラット形状 点灯色: 黄橙色点灯) ボタン枠: ライトグリーン (非点灯) 名板: シール式 文字: 白色 ベース: ライトグリーン
戸開ボタン (抗菌)		ボタン: プラスチック (ダークグレー) マーク: 白色 (フラット形状 点灯色: 黄橙色点灯) ボタン枠: ライトグレー (非点灯) 名板: シール式 文字: 白色 ベース: ステンレスメタリック色
ボタンプレート		ステンレスヘアライン仕上
抗菌表示名板		プラスチック (透明) 枠・文字: 緑色
点字名板		プラスチック (表面マット仕上) 色: SUS調シルバー 取付: 接着

工 事 名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

車いす用かご操作盤意匠図

SCALE

1:6

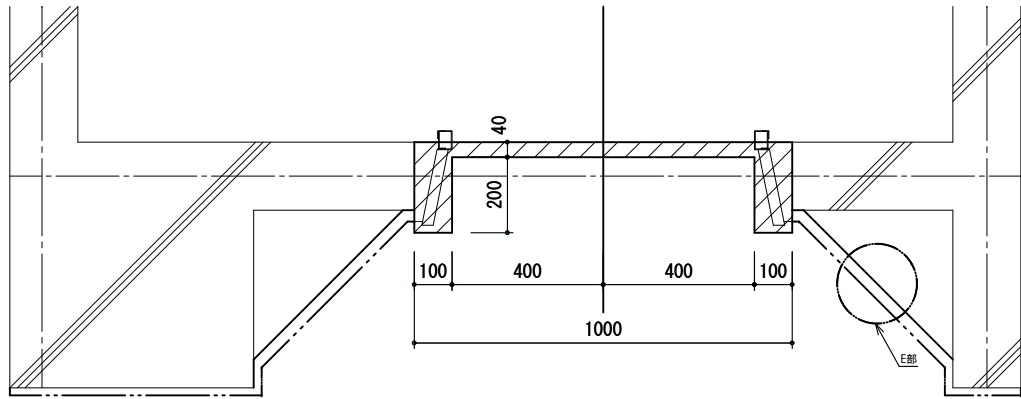
DATE

2022. 12

担 当

NO

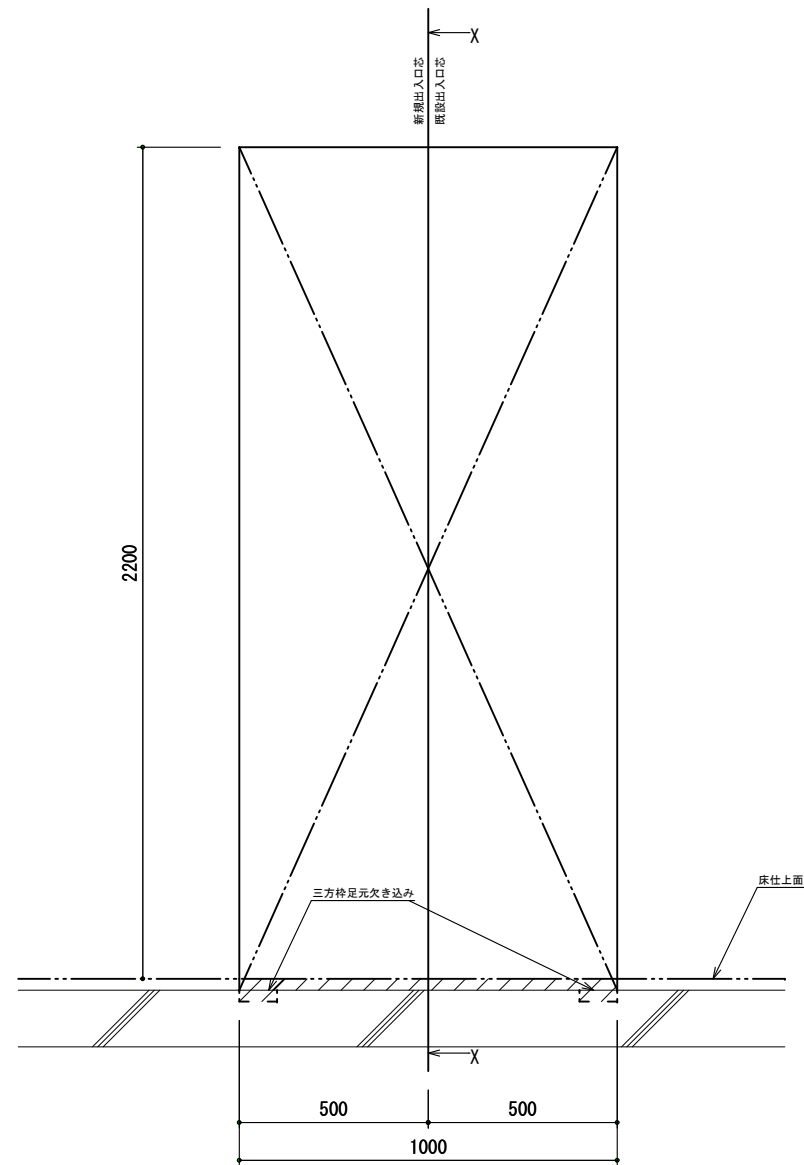
EV-09



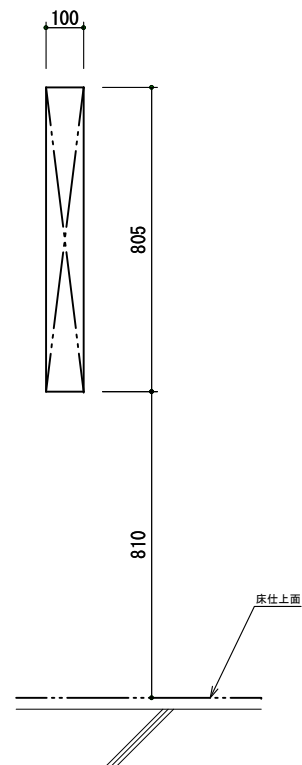
注記

部分は床仕上面より60mm下がりが迄ハツリ要す。

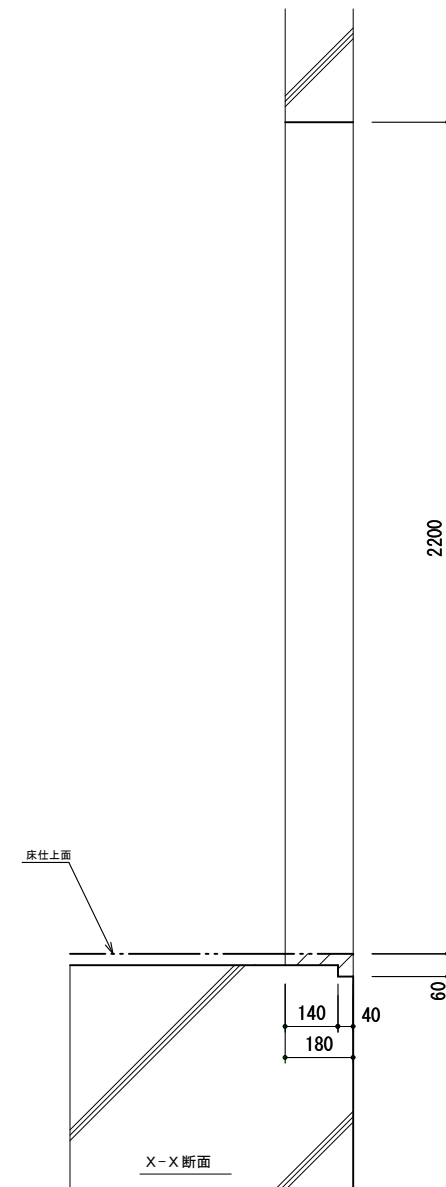
本図は乗場飾り枠の流用可否によって変更となる場合が御座います。



乗場穴明図 S=1/20



E部穴明図



電気設備工事

I 工事概要

1 工事場所 安曇野市 豊科 4155-1

2 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考

3 工事種目 (○印のついたものを適用する。)

工事種目	項目	建物別及び屋外			
		屋内	屋外		
電灯設備		○	-	-	
動力設備	幹線、分岐	-	-	-	
電熱設備	幹線	○	-	-	
雷保護設備		-	-	-	
受変電設備		-	○	-	
静止形電源設備	直流電源装置	-	-	-	
発電設備		-	-	-	
構内情報通信網設備	LAN用配管	-	-	-	
構内交換設備	電話用設備	-	-	-	
情報表示設備	時計設備	-	-	-	
映像・音響設備		-	-	-	
拡声設備		○	-	-	
誘導支援設備	トイレ呼出し設備	○	-	-	
テレビ共同受信設備		-	-	-	
監視カメラ設備		-	-	-	
駐車場管制設備		-	-	-	
防犯・入退室管理設備	予備配管	-	-	-	
自動火災報知設備		○	-	-	
自動閉鎖設備		-	-	-	
非常警報設備	非常放送装置	-	-	-	
ガス漏れ警報設備		-	-	-	
中央監視制御設備		-	-	-	
		-	-	-	
構内配電経路		-	○	-	-
構内通信経路			-		-
昇降機設備					-

4 図面目録 建築表紙に記載

番 号	図面名称	番 号	図面名称
1		21	
2		22	
3		23	
4		24	
5		25	
6		26	
7		27	
8		28	
9		29	
10		30	
11		31	
12		32	
13		33	
14		34	
15		35	
16		36	
17		37	
18		38	
19		39	
20		40	

II 工事仕様

1 共通仕様

- (1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準仕様書」という。)、**「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」**(以下、「改修標準仕様書」という。)**及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(版)」**(以下、「標準図」という。))による。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

2 特記仕様

特記仕様は別紙「特記仕様書(共通事項)」によるほか次の各項目による。

- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等なものとする。 ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
② 機材の品質・性能証明	使用する機材が、社団法人・公共建築協会が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」等によって所定の評価を受けている場合は、監督職員への機材の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上り塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びステレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (5) 上記(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のものをいい、原則として規制対象外のものを使用するものとする。 ただし、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。
3 化学物質を発散する建築材料等	ホルムアルデヒドの放散量 該 当 す る 建 築 材 料
規 制 対 象 外	①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b 接着剤等不使用 c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
	①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③IBJISのEO規格品 ④IBJISのFOO規格品
第 三 種	

- ④ 電気保安技術者 電気事業法に定める自家用電気工作に係わる工事においては、電気保安技術者をおき、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
- ⑥ 電気工士 契約電力500kV以上の電気工作物においても、第一種電気工士により施工を行う。
- ⑥ 実施工程表及び施工計画書 (1)実施工程表、総合施工計画書は、工事着手に先立ち速やかに提出する。
(2)工種別の施工計画書は、当該工事に先立ち速やかに提出し、品質計画に係る部分は監督職員の承諾を受けること。
- ⑦ 使用材料発注先調査 使用材料名、製造業者名、発注先等を記載した調査を作成し提出する。
- ⑧ 発生材の処理 (1)引渡しを要するもの ・無 ・有 ()
(2)引渡しを要するもの以外 ・構外搬出し、関係法令により適切に処理をする。
(3)特別管理産業廃棄物 ・無 ・有 ()
(4)再利用又は再資源化を図るもの ・無 ・有 (コンクリート・木材・アスファルト・金属くず・ダンボール類)
・設けなし ・設ける(規模:)
・備品 ()
- 9 監督員事務所
- ⑩ 工所用仮設物 すべて請負者の負担とする。
構内に作ることが ・できる ・できない
- ⑪ 足場・さん橋類 ・別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。
・本工事で設置する。
・内部仮設足場等 (・架台足場 ・移動式足場 ・移動式室内足場 ・)
・外部仮設足場等 (・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・)
- ⑫ 工所用電力・水・その他 本工事に必要な工所用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続に要する費用は請負者の負担とする。
工事の着手に先立ち、撮影計画の作成を行い、監督職員へ提出すること。
- ⑬ 工事写真
- ⑭ しゅん工時提出物 標準仕様書及び別表による。
- ⑮ 再使用機器 取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。
ただし、絶縁劣化等で使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
- ⑯ 耐震施工 設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2005版(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)」による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
- (1)設計用水平地震力 機器の重量[kgf]に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次による。

項目	特記事項
設計用標準水平地震度	設計用標準水平地震度
	設置場所 機器種別 特定施設 一般施設 重要機器 一般機器
	上層階 機器 2.0 1.5 1.5 1.0
	屋上及び屋根 防振支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5
	水槽類(※1) 2.0 1.5 1.5 1.0
	中間階 機器 1.5 1.0 1.0 0.6
	防振支持の機器 1.5 1.5 1.5 1.0
	水槽類(※1) 1.5 1.0 1.0 0.6
	地下・1階 機器 1.0 0.6 0.6 0.4
	水槽類(※1) 1.0 1.0 1.0 0.6
⑪ あと施工アンカー	(※1) 水槽類にはオイルタンクを含む。 ◎重要機器の定義は次による。 ・受変電設備 ・発電設備 ・直流電源設備 ・交流無停電電源装置 ・交換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置 ◎上層階の定義は次による。 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、 10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 (2)設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 (1)重要機器類は公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)8章の2節8.2.4及び11節による。 (2)上記以外の機器類は建築工事改修仕様書6章による。 (引抜き試験を ・実施する ・実施しない) 電線等が、防火区画又は防火上主要な開仕切りを貫通する場合の施工状況について、貫通箇所の間隔から写真撮影し、工事写真として提出する。 (1)EM-EFFは紫外線による劣化を抑制する性能を持たせ、「[イグ]イデン EM-EFF」と表記されたものを使用する。 (2)EM-UTPはJIS X 5150「構内情報配線システム」に準じ、絶縁材料及びシースにJIS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの。 増設分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合は(25)を1本5個以上の場合は(25)を2本、天井まで立上げる。 長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆被覆管を挿入する。 下記の露出配管は塗装を行う。 ・屋外 ・屋内 () ・種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・管の下部は50mm以上砂を敷きならし、管の上部100mm以上砂を用いて締め固める ・場外搬出処理 ・構内の指定場所に敷き均し (1)地中線路には、ケーブル埋設をもうける。 ○鉄製 ・コンクリート製 (2)低圧地中配線にあっても地中線埋設保護シートを敷設する。 (3)配管埋設幅が750mmを超える場合は、地中線埋設保護シートは2条以上敷設する。 (1)露出するブルボックスの本体及びふたの仕上げは、メラミン付塗装とする。 (2)露出するブルボックスのふたの止めねじは化粧ビスとする。 図面に特記あるもの及び特殊なものを除き ○金属製 ・樹脂製 ブルボックス、ジョイントボックス及び機器を実装しないプレートには、用途を明示した略標をつける。 タンブラスイッチは適用形とする。 壁付けコンセント(2P15A)は原則として適用形とする。ただし、2口の場合は横式を使用し良い。また(2P15A)以外はすべてキャップ付とする。 ○直付(ビス止め)型上下式 (・銅合金製 ・アルミ製)とする ・直付(ビス止め)型垂直上下式(銅合金製)とする 本工事の動力制御盤より別途電動機等への配線の接続は本工事とする。 (1)非常用照明的照度測定は設置後速やかに行い、監督職員に報告する。 (2)学校施設における室内照度測定(測定教室: 個所、測定黑板面: 個所) ※教室の照度は、1教室当たり机上面9か所、黑板垂直面9か所で測定する (1)分電盤等の図面ホルダーに、単線結線図・絶縁抵抗測定表・接地抵抗測定表を収納する。 (2)端子盤には、線番表・結線表を備え付ける。 長野県グリーン購入推進方針に基づく調達項目 <資材> ・照明制御システム ○変圧器 () <建設機器> ・排出ガス対策型建設機器 ・低騒音型建設機器 工事区分表(平成 年版)による。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議する。 保護等の各種措置及び電子納品については、別添「特記仕様書(共通事項)」による。 (長野県公式ホームページ(電子入札システム)に掲載される、当該入札公告の添付図書)
⑫ 金属製電線管の塗装	
20 予備配管	
⑪ 呼び線	
21 呼び線	
22 金属製電線管の塗装	
26 ブルボックス	
⑪ フラッシュプレート	
⑫ プレートの用途表示	
29 配線器具	
⑩ フロアコンセント	
⑪ 機器への接続	
⑫ 照度測定	
⑬ 盤類	
⑭ グリーン購入の推進	
⑮ 他工事又は他工種との取り扱い	
36 その他及び電子納品	

(別表) しゅん工時提出物 (・に○印のついたものを提出する。)

個別提出物	一括提出物
1 完成図	6 機器完成図
・原図(A1版 ケース入り)	5 工事写真
○ 縮図(A1 2つ折り製本 1部)	7 完成写真
・マイクロフィルム	8 工事記録 (打合せ簿、工事日誌、協議書)
・バーチャクカード貼付 台紙は黄色)	9 機材の試験成績書
○ CADデータ	10 施工の試験成績書
2 設計図	11 社内試験成績書
・マイクロフィルム (バーチャクカード貼付 台紙は青色)	12 発生材処理報告書
3 引渡書	13 納入品一覧表
4 納入品	14 官公署手続、検査書(管理者用正本、写し)
○ 予備品	15 保全に関する資料(取扱い説明書も含む)
○ 盤類の鍵	

3 ハンドホール

下表による。(機子は各ハンドホールに設置する。蓋取外し用ジャッキを1組納入する。)
ブロックハンドホール (寸法は内法を示す。底部とはハンドホール内側底部をいう。)
・コンクリート相互間などは、エポキシ系樹脂接着剤により接着する。
・ブロックの仕様が国土交通省仕様に準ずるものとする。

・	ハンドホール No.-	1,500×1,500×1,500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,740以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No.-	1,200×1,200×1,500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,700以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No.-	1,000×1,000×1,400D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,600以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No.- 1	1,000×1,000×1,100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,300以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No.-	1,000×1,000× 900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,060以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No.-	900× 900×1,100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,260以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No.- 2	900× 900× 900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,060以上 (既設置場付)
○	ハンドホール No.-	600× 600× 680D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	(既設置場付)
・	ハンドホール No.-	450× 450× 680D 蓋 WPM-45B (Eマーク入)	※補装等車両の通行の恐れがない場所、 収容ケーブルが少ない場所に限る

4 接地種

下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員との協議による。

・	A種接地	銅板1.5t×900×900 リード端子付 短距離真中心深さ 2m	補助接地棒(連結式10φ×1,500) 埋設棒(黄銅製又はステンレス製)
・	B種接地	銅板1.5t×600×600 リード端子付 短距離真中心深さ 2m	補助接地棒(連結式10φ×1,500) 埋設棒(黄銅製又はステンレス製)
・	C種接地	銅板1.5t×300×300 リード端子付 短距離真中心深さ 1.5m	補助接地棒(連結式10φ×1,500) 埋設棒(黄銅製又はステンレス製)
・	D種接地	接地棒(10φ×1,500)	リード端子付 打ち込み式 埋設棒(黄銅製又はステンレス製)

5 機器取付高

図面に特記なきものは下表を標準とする。但し下表によりがたい場合には監督員との協議による。

	名 称	測 点	取付高(mm)		名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引引計器 引込開閉器 警報盤	地上～上端 床下～上端 床下～中心	2,000 1,800 1,500	時計・ 拡声	壁掛形時計	床下～中心	1,500 (上端1,900以下) (天井高)×0.9 (天井高)×0.9 (天井高)×0.9
	分電盤	床下～中心 (上端1,900以下)	1,500		子時計 壁掛形スピーカ アタッチター	"	"
	タンブラスイッチ " (身障者用) コンセント(一般) " (和室) " (便所等) " (台上) ブラケット(一般) " (鏡上)	床下～中心 床下～上端 床下～中心 床下～中心 台上～中心 床下～中心 床下～中心 鏡面～中心	1,300 1,100 300 150 500 150 2,100 2,500 150	表	表示盤 壁付発信器 ベル ブザー 押ボタン " (身障者用押印) 身障者用表示灯 復帰ボタン	床下～中心 " " " " " " " "	(天井高)×0.9 1,300 (天井高)×0.9 (天井高)×0.9 1,300 " " " " " " " "
電	灯	避難口誘導灯 廊下通路誘導灯	床下～上端 床下～上端 1,000以下		壁付インターホン " (身障者用) 壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く) " (一般) " (和室)	床下～中心 " " " " " "	1,500 1,100 " " " " " "
	動	壁掛形制御盤 手元開閉器 操作スイッチ 押ボタン	床下～中心 (上端1,900以下) 1,500 1,300	示	機器収容箱 アウトレット " (一般) " (和室)	床下～中心 " " " "	(天井高)×0.9 300 150
	電	室内端子盤 (廊下・室内) 中間端子盤 (PS・電気室) 集合保安器箱 壁付アウトレット ボックス(一般) " (和室)	床下～下端 床下～中心 " (天井高)×0.9 " " " "	火災 警報 知	受信機 副受信機 機器収容箱 発信器 ベル 消火栓表示灯	床下～操作部 床下～中心 " " " " " "	800～1,500 800～1,500 800～1,500 (天井高)×0.9 (天井高)×0.8

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

電気設備工事特記仕様書

SCALE

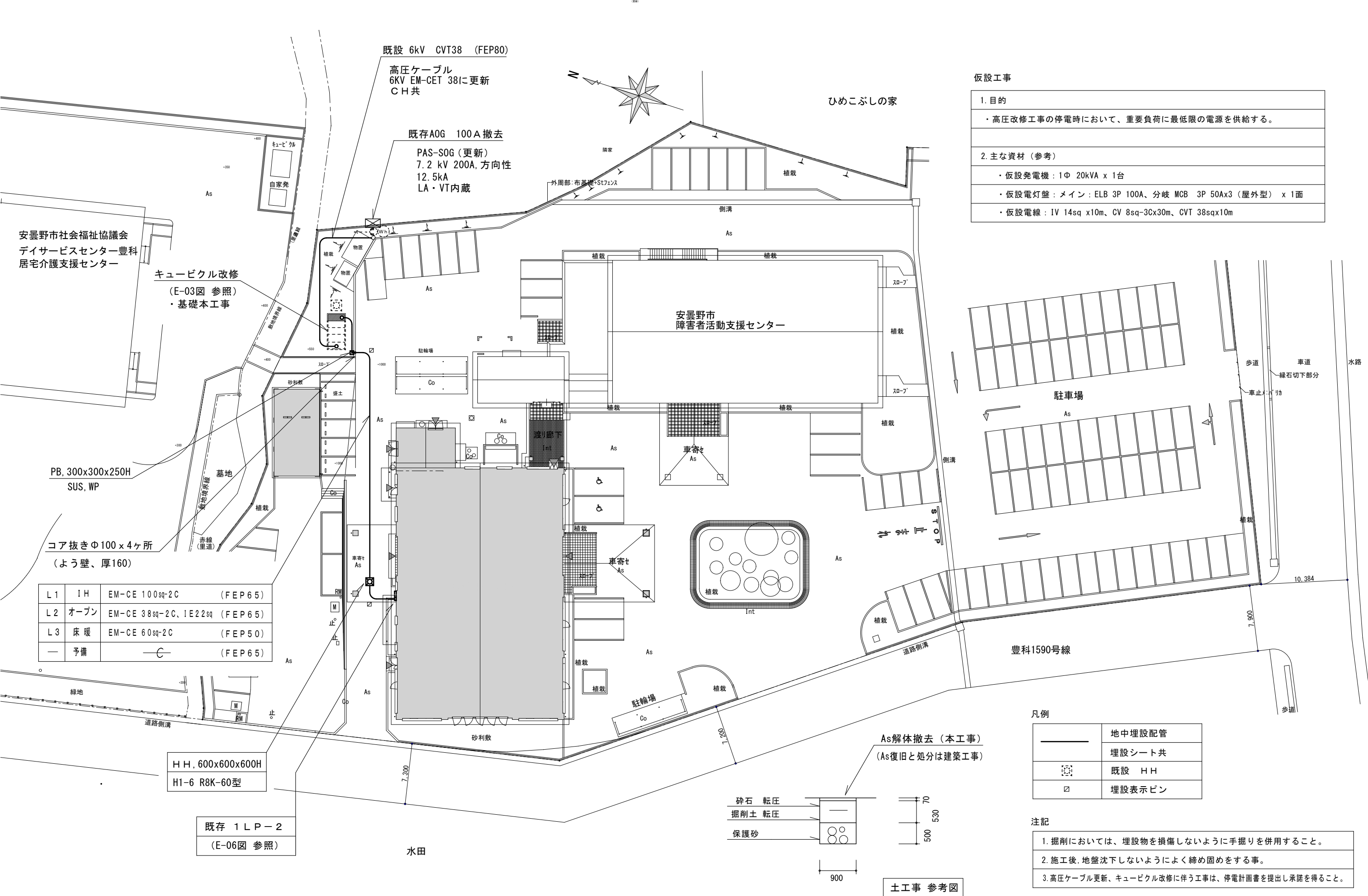
DATE

2022. 12

担当

NO

E-01

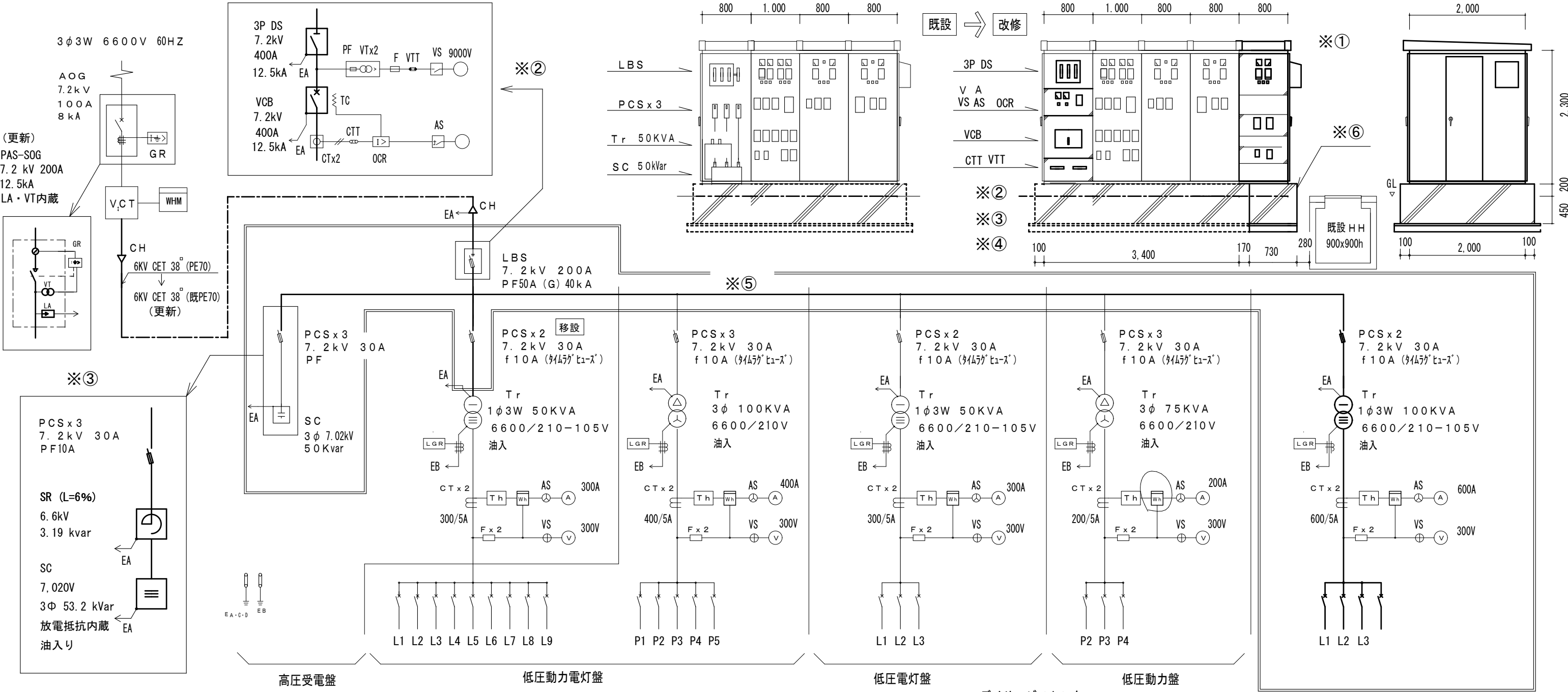


仮設工事
1. 目的
・ 高圧改修工事の停電時において、重要負荷に最低限の電源を供給する。
2. 主な資材（参考）
・ 仮設発電機：1Φ 20kVA x 1台
・ 仮設電灯盤：メイン：ELB 3P 100A、分岐 MCB 3P 50Ax3（屋外型） x 1面
・ 仮設電線：IV 14sq x10m、CV 8sq-3Cx30m、CVT 38sqx10m

L 1	I H	EM-CE 100sq-2C	(FEP65)
L 2	オープン	EM-CE 38sq-2C、1E22sq	(FEP65)
L 3	床 暖	EM-CE 60sq-2C	(FEP50)
—	予備	—	(FEP65)

——	地中埋設配管
——	埋設シート共
⊞	既設 H H
⊞	埋設表示ピン

注記
1. 掘削においては、埋設物を損傷しないように手掘りを併用すること。
2. 施工後、地盤沈下しないようによく締め固めをする事。
3. 高圧ケーブル更新、キュービクル改修に伴う工事は、停電計画書を提出し承諾を得ること。



保健センター

種別	番号	負 荷 名 称	MCB 3P	負荷容量	幹線サイズ
1φ3W	L 1	1LP-11	225/150		CVT 60
	L 2	1LP-2, 1L-3	100/60		CVT 38
	L 3	1LP-3	100/60		CVT 22
	L 4	2L-1	225/150		CVT 60
	L 5	所内電源	2P 50/20		CV 22-3C
	L 6	AOG電源	2P 50/20		CV 3.5-2C
	L 7		225/150		
	L 8		100/100		
	L 9		50/50		
3φ	P 1	1LP-2	400/300		CVT 100
	P 2	1P-2	225/225		CVT 60
	P 3	浄化槽盤	100/60		CVT 14
	P 4	ELV盤	225/150	3.8 kW	CVT 22
	P 5	1P-1	225/125		CVT 38

デイサービスセンター

種別	番号	負 荷 名 称	MCB 3P	負荷容量	幹線サイズ
1φ3W	L 1		225/150		
	L 2		225/150		
	L 3	ヨ ビ	100/100		
3φ	P 1		400/300		
	P 2		225/225		
	P 3		2P 150		

保健センター
低圧電灯盤

種別	番号	負 荷 名 称	MCB	負荷容量	幹線サイズ
1φ3W	L 1	I Hヒーター盤	2P 225/200	35 kW	
	L 2	オープンレンジ	2P 225/150	12 kW	
	L 3	床暖房盤	2P 225/150	18 kW	
		ヨ ビ	3P 100/100		

キュービクル改修内容

※①. 低圧動力盤 増設	※⑤. 母線張替
※②. LBSをVCBに取替	※⑥. 基礎増設（本工事）
※③. SCを取替	
※④. 受電盤の裏側にPCSx2, PCSx3, SC, SR設置	既設メーカー：（株）日新電機製作所

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

受変電設備 単線結線図

SCALE

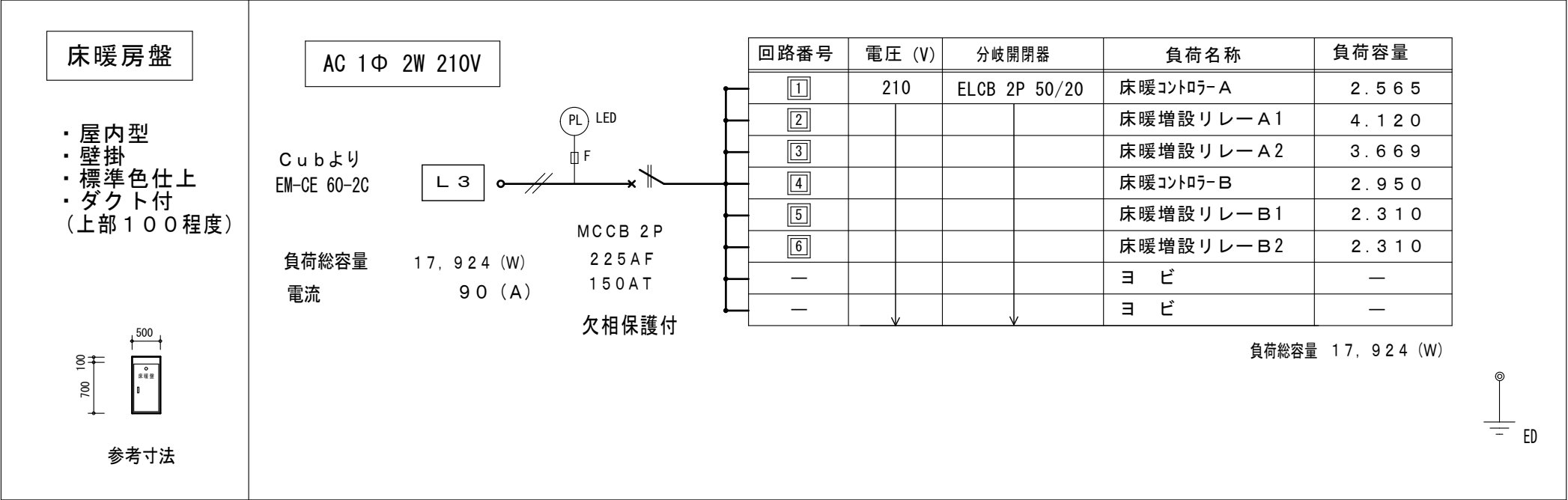
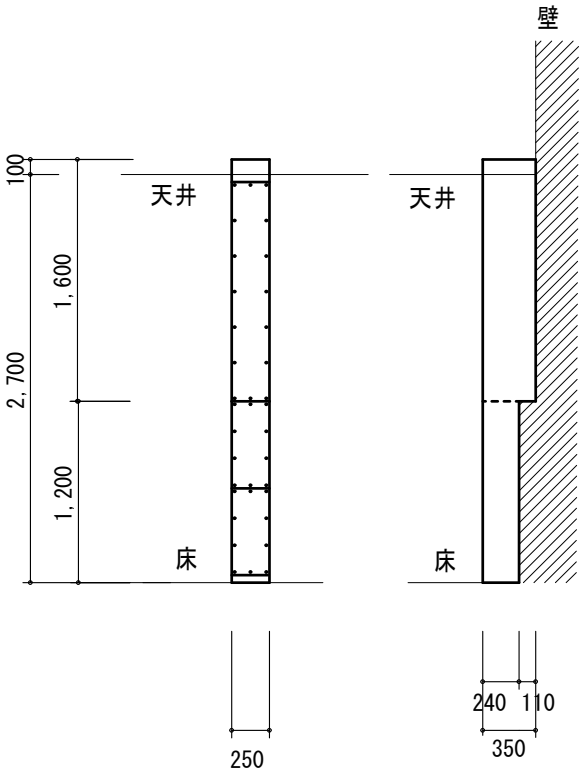
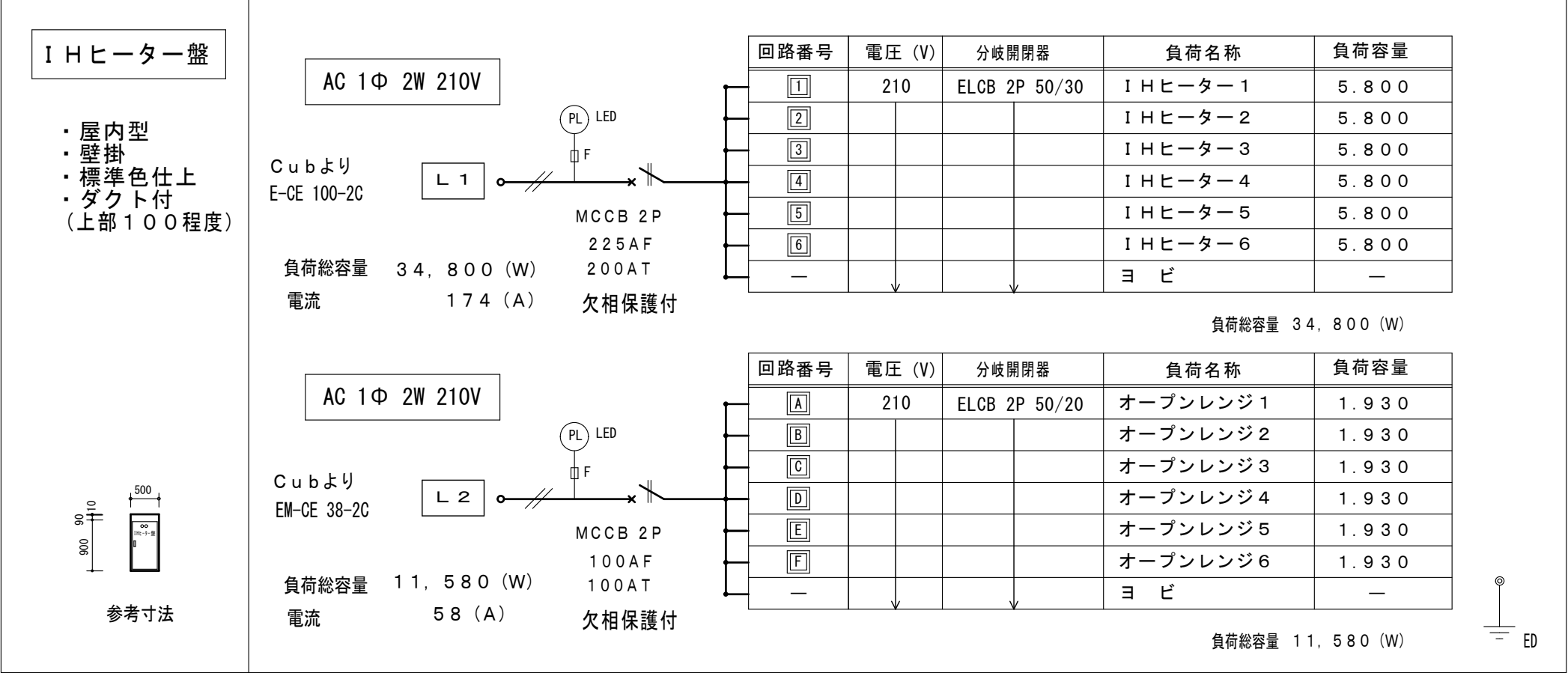
DATE

2022. 12

担当

NO

E-03



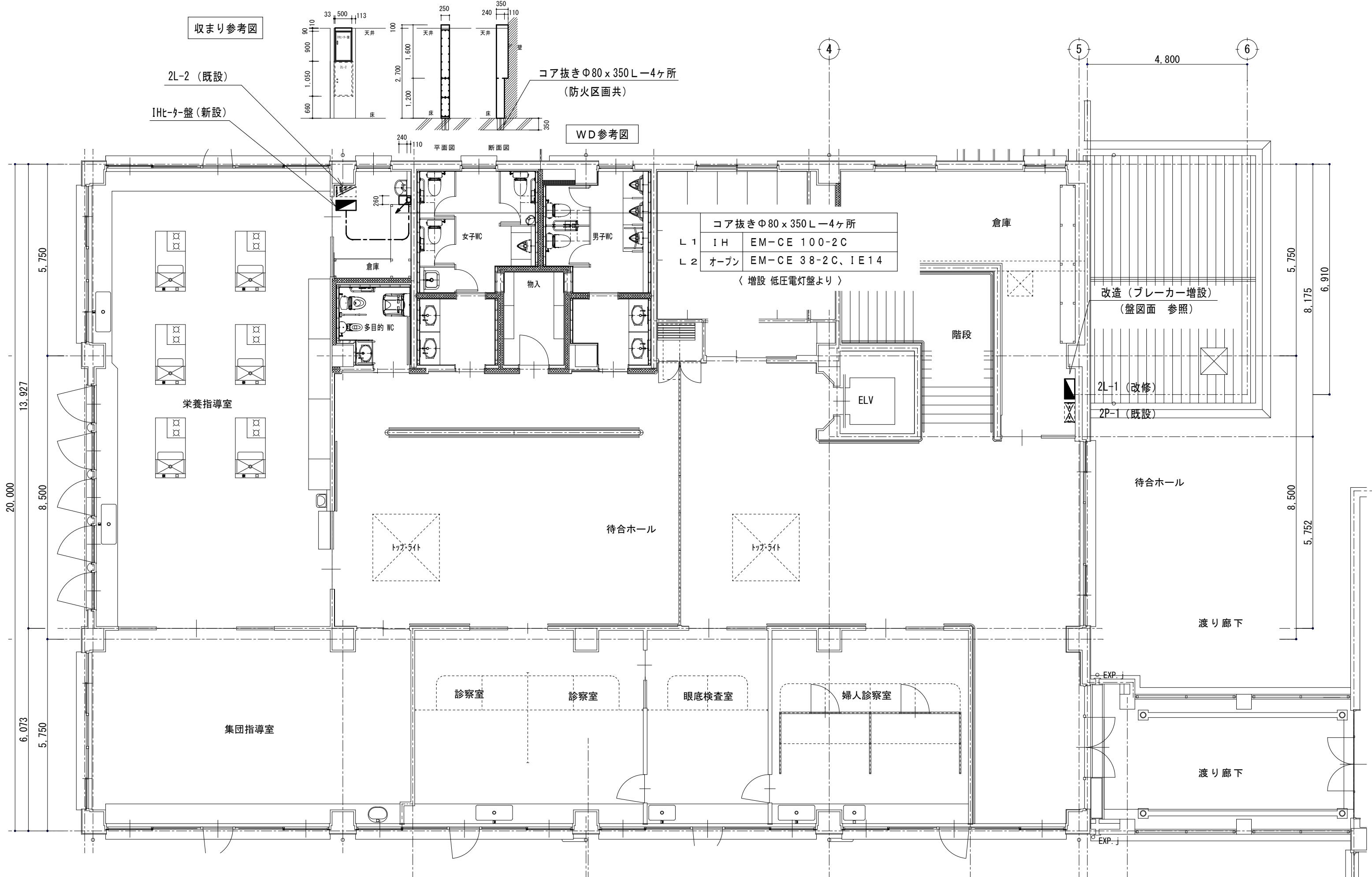


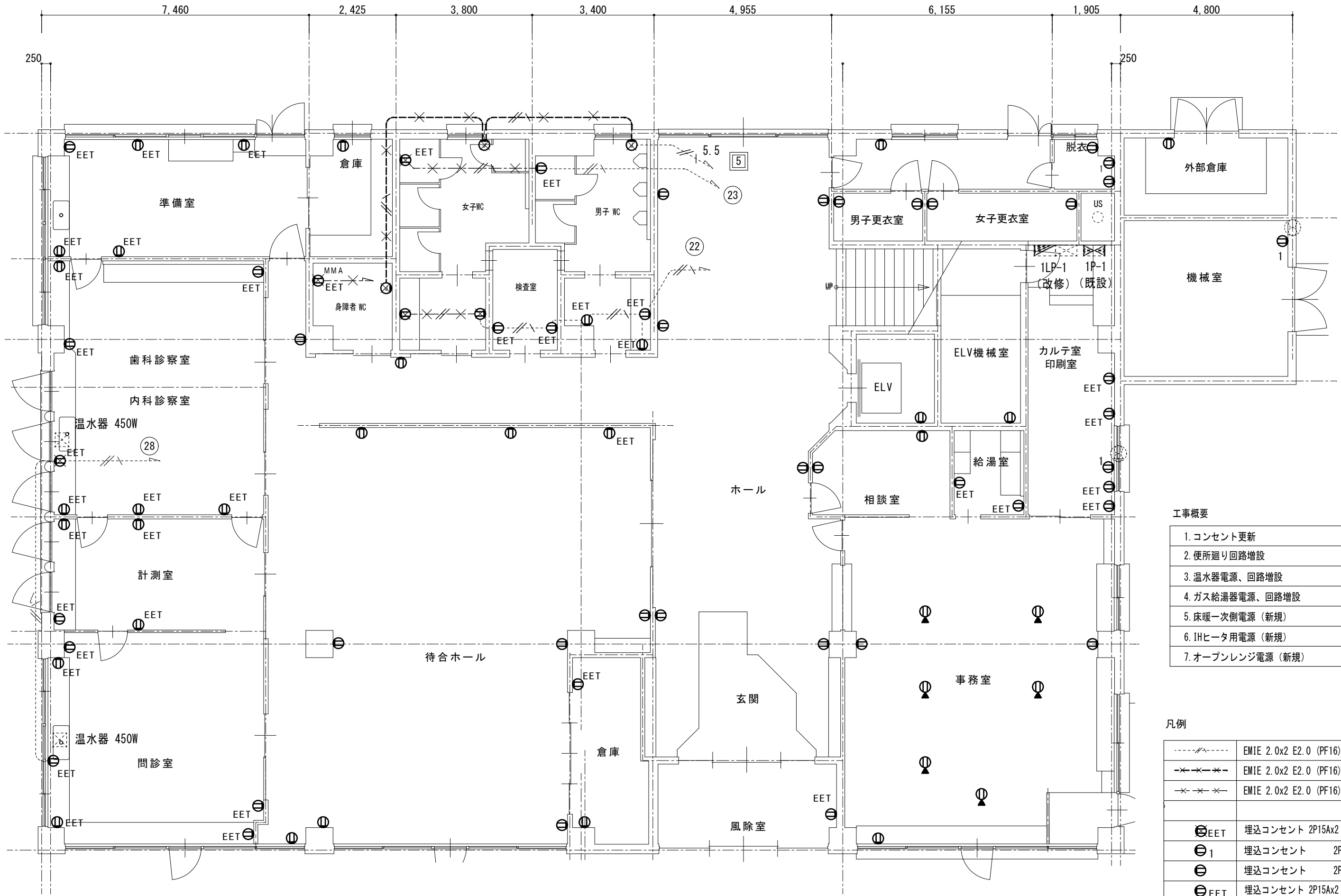
分電盤改修内容

- ・ 目的 回路数を増やすためスリム型に取替（パー又は電線による）
- ・ 既存ブレーカー： 三菱電機 B H - K 型
- ・ 既存盤メーカー： （株）日新電機製作所

凡例

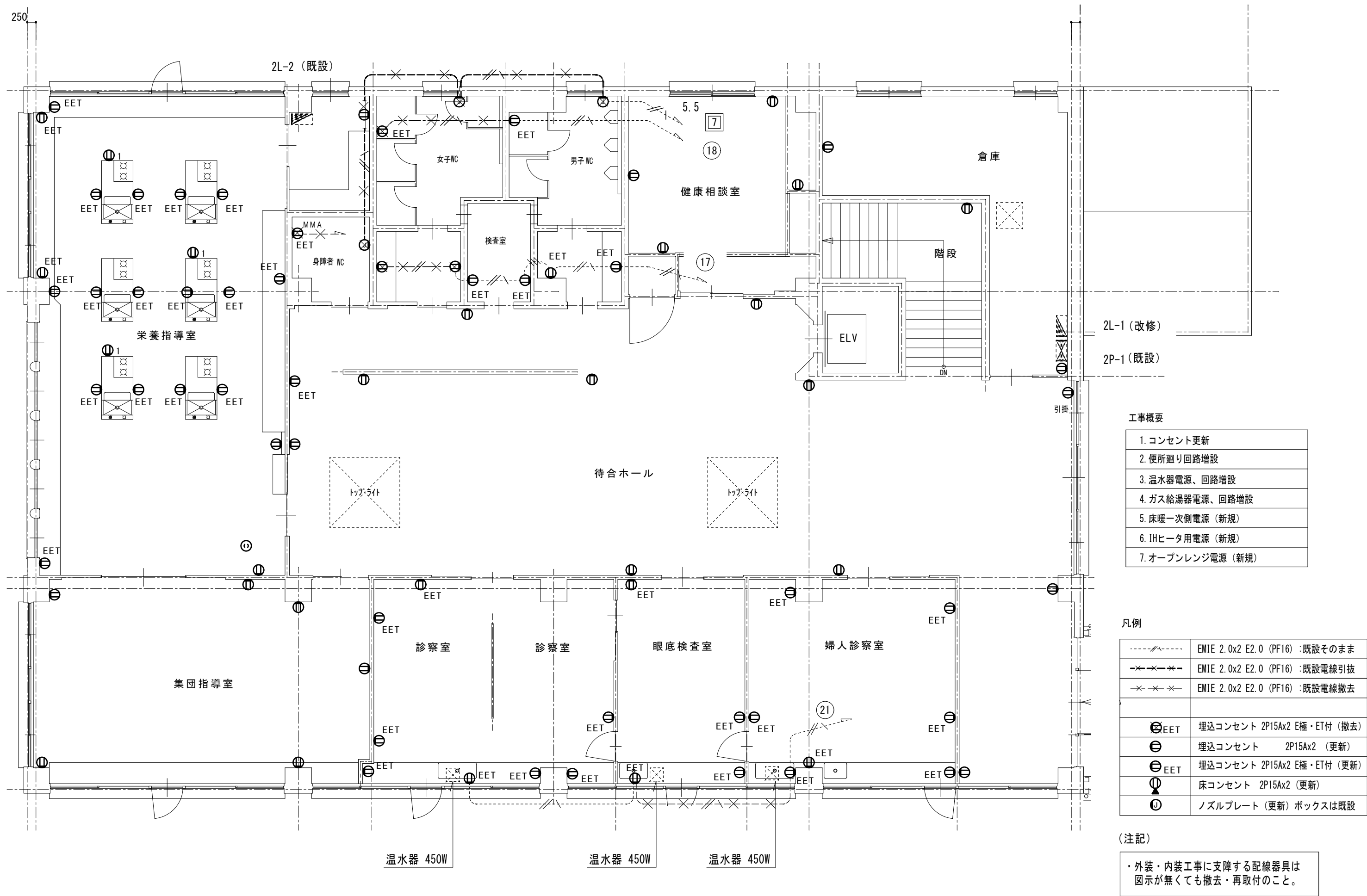
- ・ 開閉器 ： ○ は M C C B , ● は E L C B を示す。
- ・ P ： S 2 はスリム型 2 P を示す。





工事概要	
1.	コンセント更新
2.	便所廻り回路増設
3.	温水器電源、回路増設
4.	ガス給湯器電源、回路増設
5.	床暖一次側電源（新規）
6.	IHヒータ用電源（新規）
7.	オープンレンジ電源（新規）

凡例	
-----	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) : 既設そのまま
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) : 既設電線引抜
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) : 既設電線撤去
⊗EET	埋込コンセント 2P15Ax2 E極・ET付（撤去）
⊖ ₁	埋込コンセント 2P15Ax1（更新）
⊖	埋込コンセント 2P15Ax2（更新）
⊖EET	埋込コンセント 2P15Ax2 E極・ET付（更新）
⊕	床コンセント 2P15Ax2（更新）
⊕	ノズルプレート（更新）ボックスは既設



工事概要

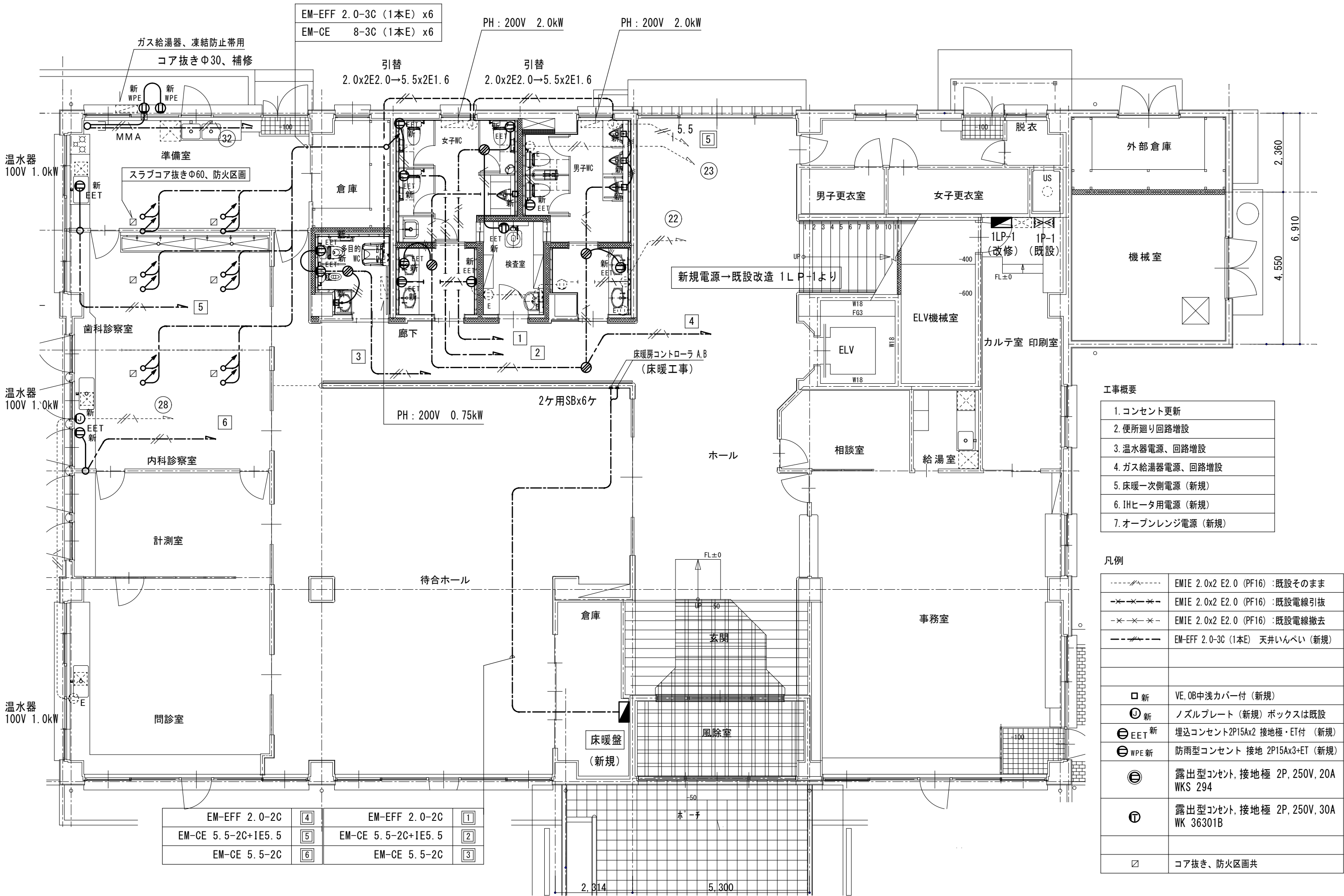
1. コンセント更新
2. 便所廻り回路増設
3. 温水器電源、回路増設
4. ガス給湯器電源、回路増設
5. 床暖一次側電源（新規）
6. IHヒータ用電源（新規）
7. オープンレンジ電源（新規）

凡例

----	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) :既設そのまま
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) :既設電線引抜
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) :既設電線撤去
⊗EET	埋込コンセント 2P15Ax2 E極・ET付 (撤去)
⊖	埋込コンセント 2P15Ax2 (更新)
⊖EET	埋込コンセント 2P15Ax2 E極・ET付 (更新)
⓪	床コンセント 2P15Ax2 (更新)
⓪	ノズルプレート (更新) ボックスは既設

(注記)

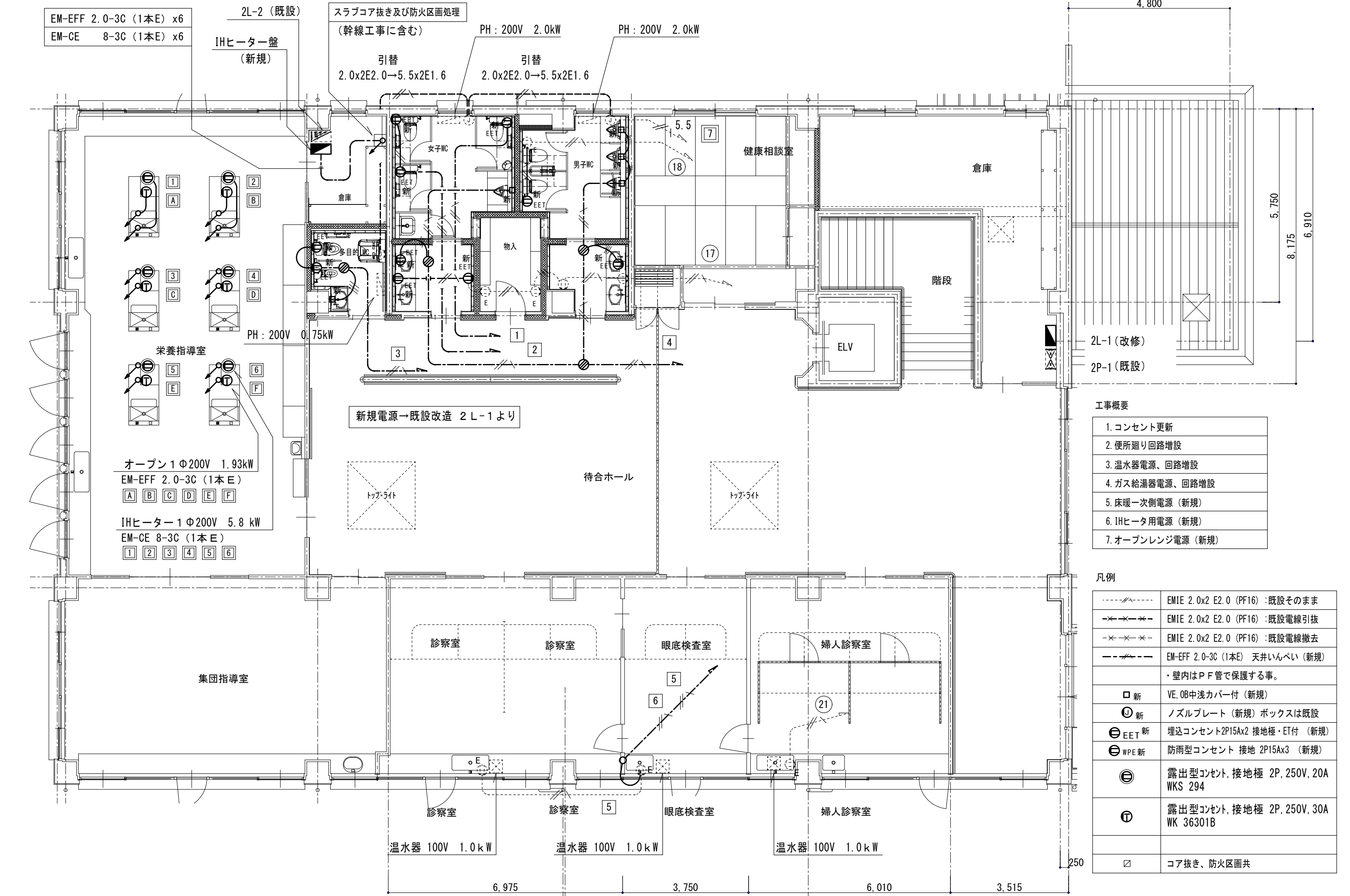
・外装・内装工事に支障する配線器具は
図示が無くても撤去・再取付のこと。



工事概要	
1. コンセント更新	
2. 便所廻り回路増設	
3. 温水器電源、回路増設	
4. ガス給湯器電源、回路増設	
5. 床暖一次側電源（新規）	
6. IHヒータ用電源（新規）	
7. オープンレンジ電源（新規）	

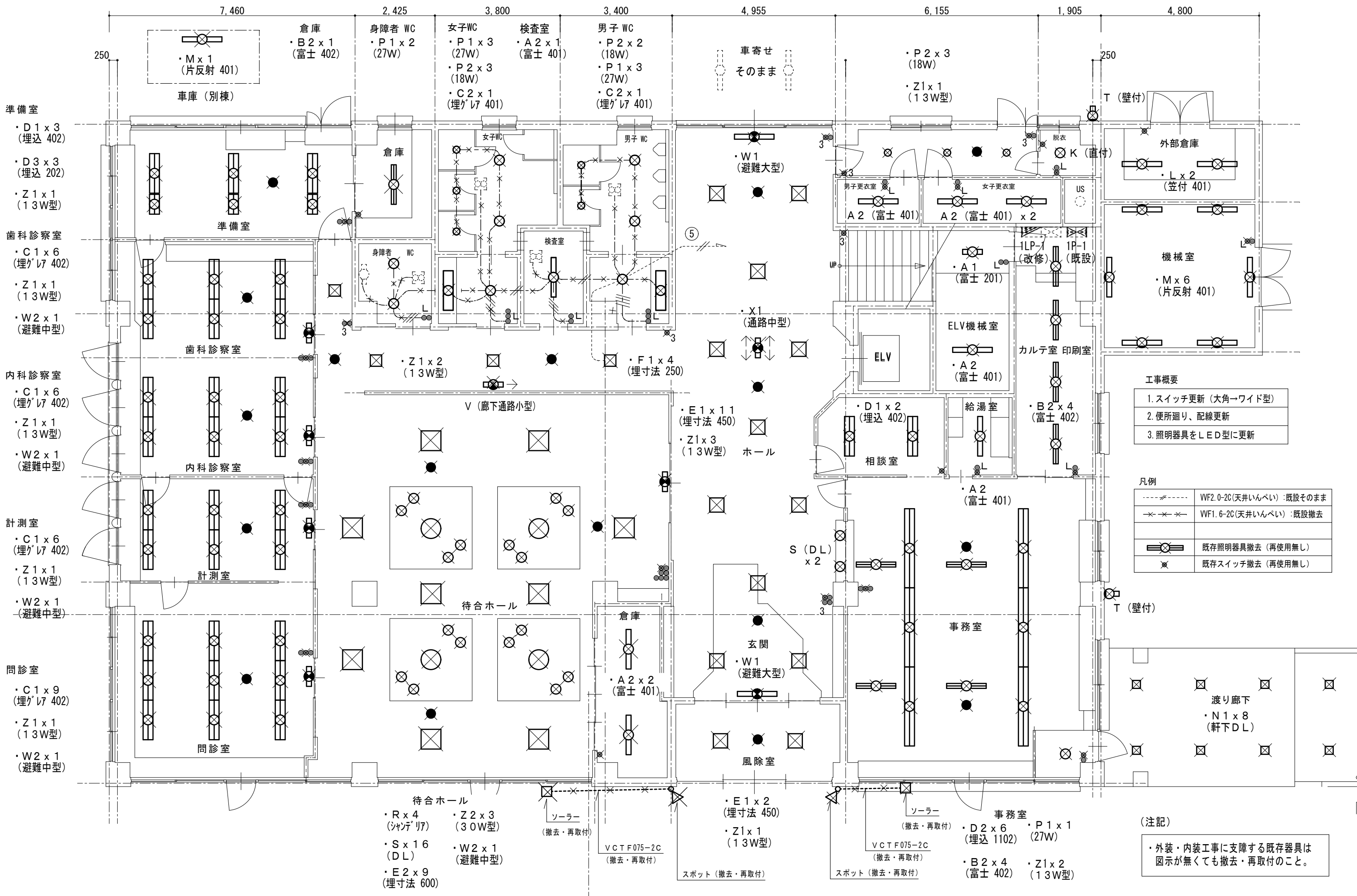
凡例	
----	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) :既設そのまま
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) :既設電線引抜
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) :既設電線撤去
----	EM-EFF 2.0-3C (1本E) 天井いんべい (新規)
□ 新	VE,OB中浅カバー付 (新規)
Ⓜ 新	ノズルプレート (新規) ボックスは既設
Ⓜ EET 新	埋込コンセント2P15Ax2 接地極・ET付 (新規)
Ⓜ WPE 新	防雨型コンセント 接地 2P15Ax3+ET (新規)
Ⓜ	露出型コンセント, 接地極 2P, 250V, 20A WKS 294
Ⓜ	露出型コンセント, 接地極 2P, 250V, 30A WK 36301B
□	コア抜き、防火区画共

EM-EFF 2.0-2C	4	EM-EFF 2.0-2C	1
EM-CE 5.5-2C+IE5.5	5	EM-CE 5.5-2C+IE5.5	2
EM-CE 5.5-2C	6	EM-CE 5.5-2C	3



工事概要	
1.	コンセント更新
2.	便所廻り回路増設
3.	温水器電源、回路増設
4.	ガス給湯器電源、回路増設
5.	床暖一次側電源 (新規)
6.	IHヒーター用電源 (新規)
7.	オープンレンジ電源 (新規)

凡例	
----	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) : 既設そのまま
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) : 既設電線引抜
-x-x-x-	EMIE 2.0x2 E2.0 (PF16) : 既設電線撤去
---	EM-EFF 2.0-3C (1本E) 天井いんべい (新規)
	・壁内はP F 管で保護する事。
□ 新	VE, OB中浅カバー付 (新規)
Ⓢ 新	ノズルプレート (新規) ボックスは既設
ⓔ EET 新	埋込コンセント2P15Ax2 接地極・ET付 (新規)
ⓔ WPE 新	防雨型コンセント 接地 2P15Ax3 (新規)
ⓔ	露出型コンセント, 接地極 2P, 250V, 20A WKS 294
Ⓢ	露出型コンセント, 接地極 2P, 250V, 30A WK 36301B
☐	コア抜き、防火区画共



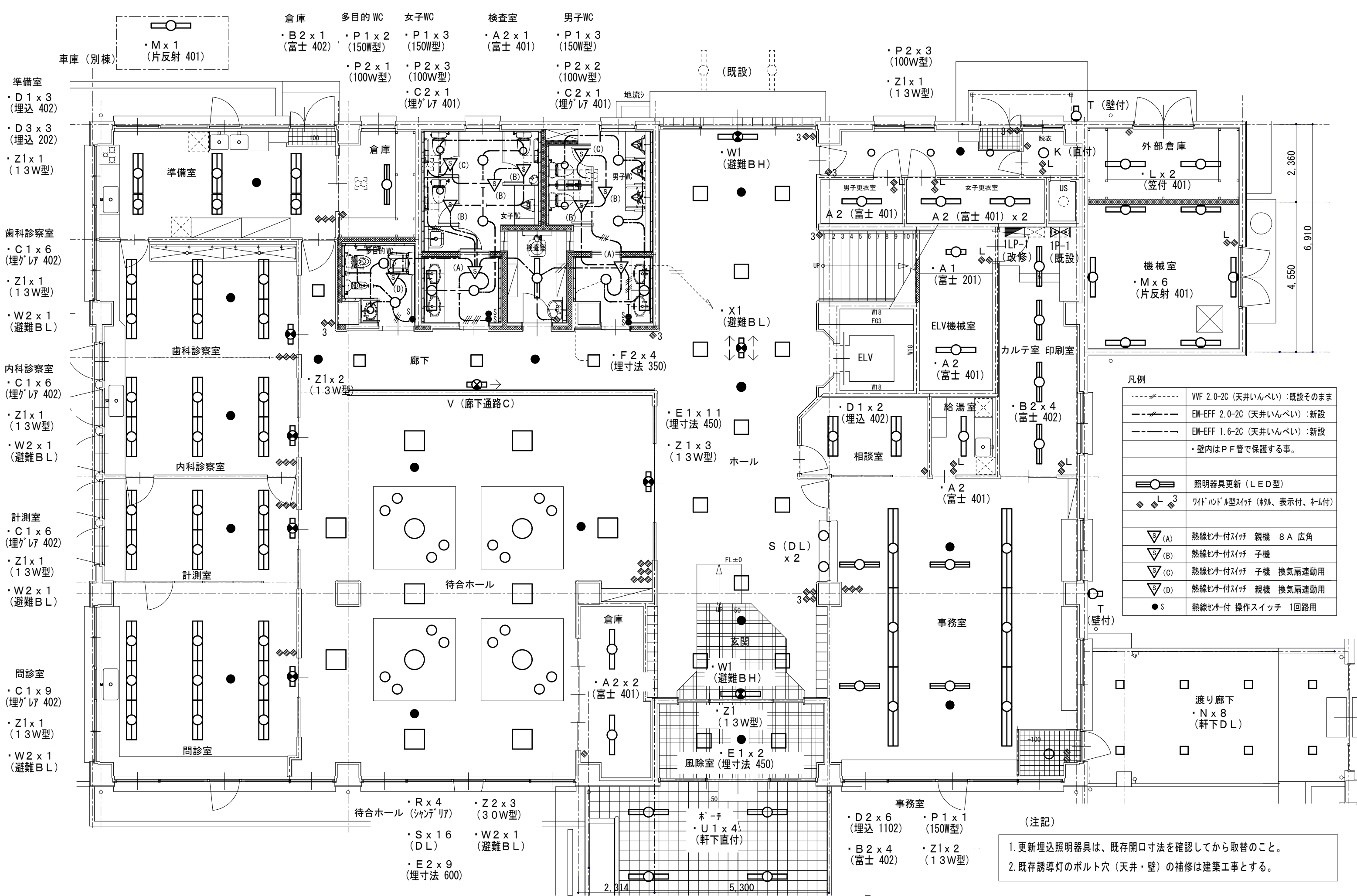
- 工事概要
1. スイッチ更新 (大角→ワイド型)
 2. 便所廻り、配線更新
 3. 照明器具をLED型に更新

凡例

---	WF2.0-20(天井いんべい) : 既設そのまま
-x-x-x-	WF1.6-20(天井いんべい) : 既設撤去
⊗	既存照明器具撤去 (再使用無し)
⊗	既存スイッチ撤去 (再使用無し)

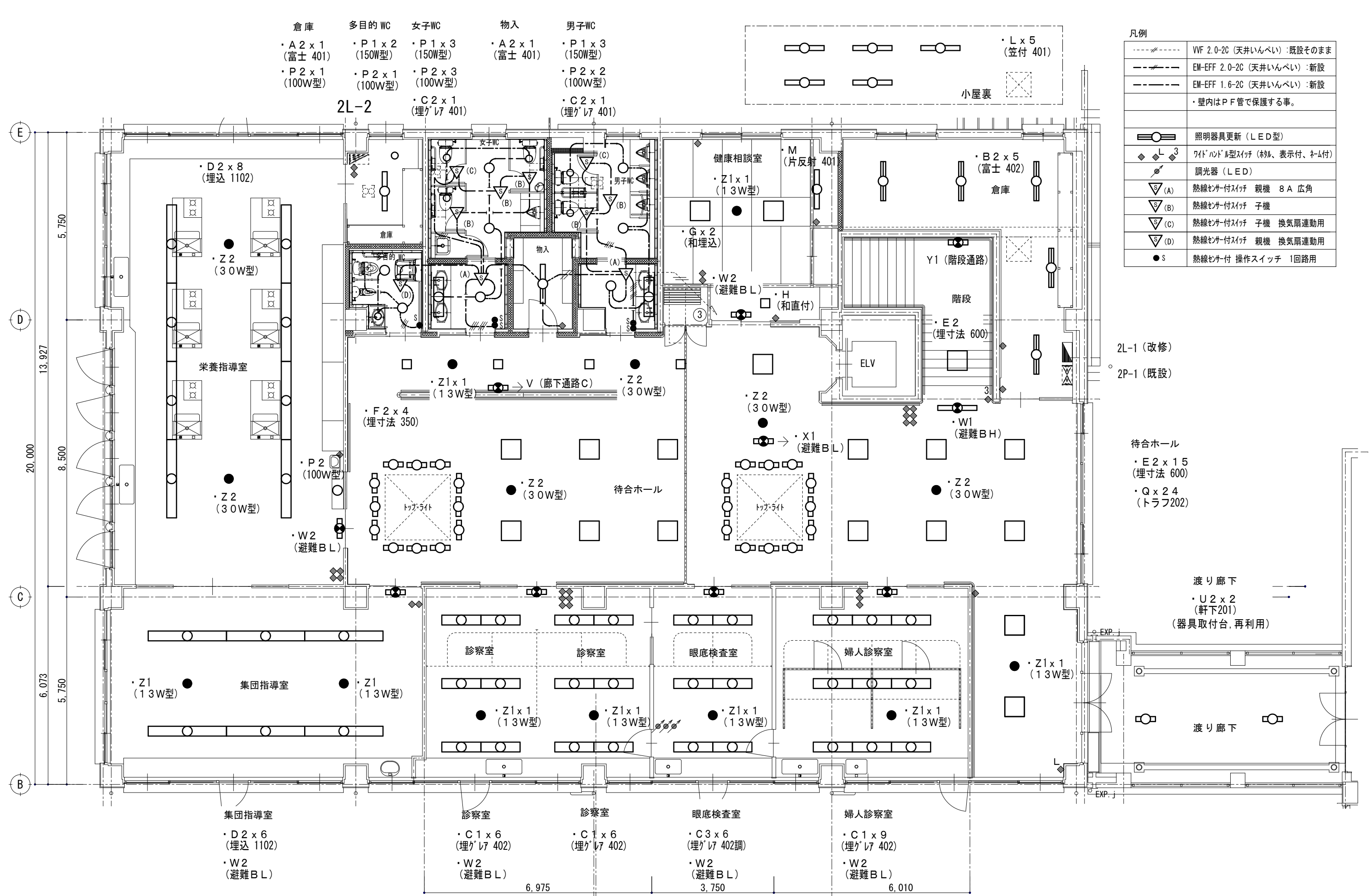
(注記)

・外装・内装工事に支障する既存器具は
図示が無くても撤去・再取付のこと。



凡例	
	VF 2.0-2C (天井いんべい) : 既設そのまま
	EM-EFF 2.0-2C (天井いんべい) : 新設
	EM-EFF 1.6-2C (天井いんべい) : 新設
・壁内はP F管で保護する事。	
	照明器具更新 (LED型)
	ワイドハンドル型スイッチ (熱線、表示付、ネーム付)
	熱線センサー付スイッチ 親機 8 A 広角
	熱線センサー付スイッチ 子機
	熱線センサー付スイッチ 子機 換気扇連動用
	熱線センサー付スイッチ 親機 換気扇連動用
	熱線センサー付 操作スイッチ 1回路用

- (注記)
- 更新埋込照明器具は、既存開口寸法を確認してから取替のこと。
 - 既存誘導灯のボルト穴 (天井・壁) の補修は建築工事とする。



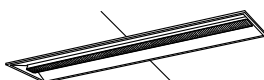
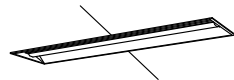
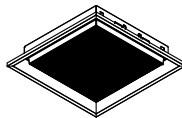
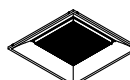

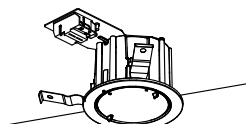


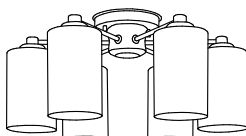
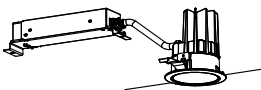
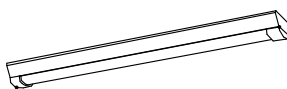
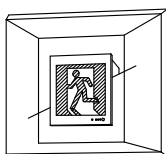


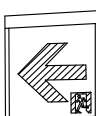
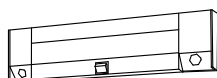



凡例	
	WF 2.0-2C (天井いんべい) : 既設そのまま
	EM-EFF 2.0-2C (天井いんべい) : 新設
	EM-EFF 1.6-2C (天井いんべい) : 新設
・ 壁内は P F 管で保護する事。	
	照明器具更新 (LED型)
	ワイドハンドル型スイッチ (納め、表示付、ネーム付)
	調光器 (LED)
	熱線センサー付スイッチ 親機 8 A 広角
	熱線センサー付スイッチ 子機
	熱線センサー付スイッチ 子機 換気扇連動用
	熱線センサー付スイッチ 親機 換気扇連動用
	熱線センサー付 操作スイッチ 1回路用

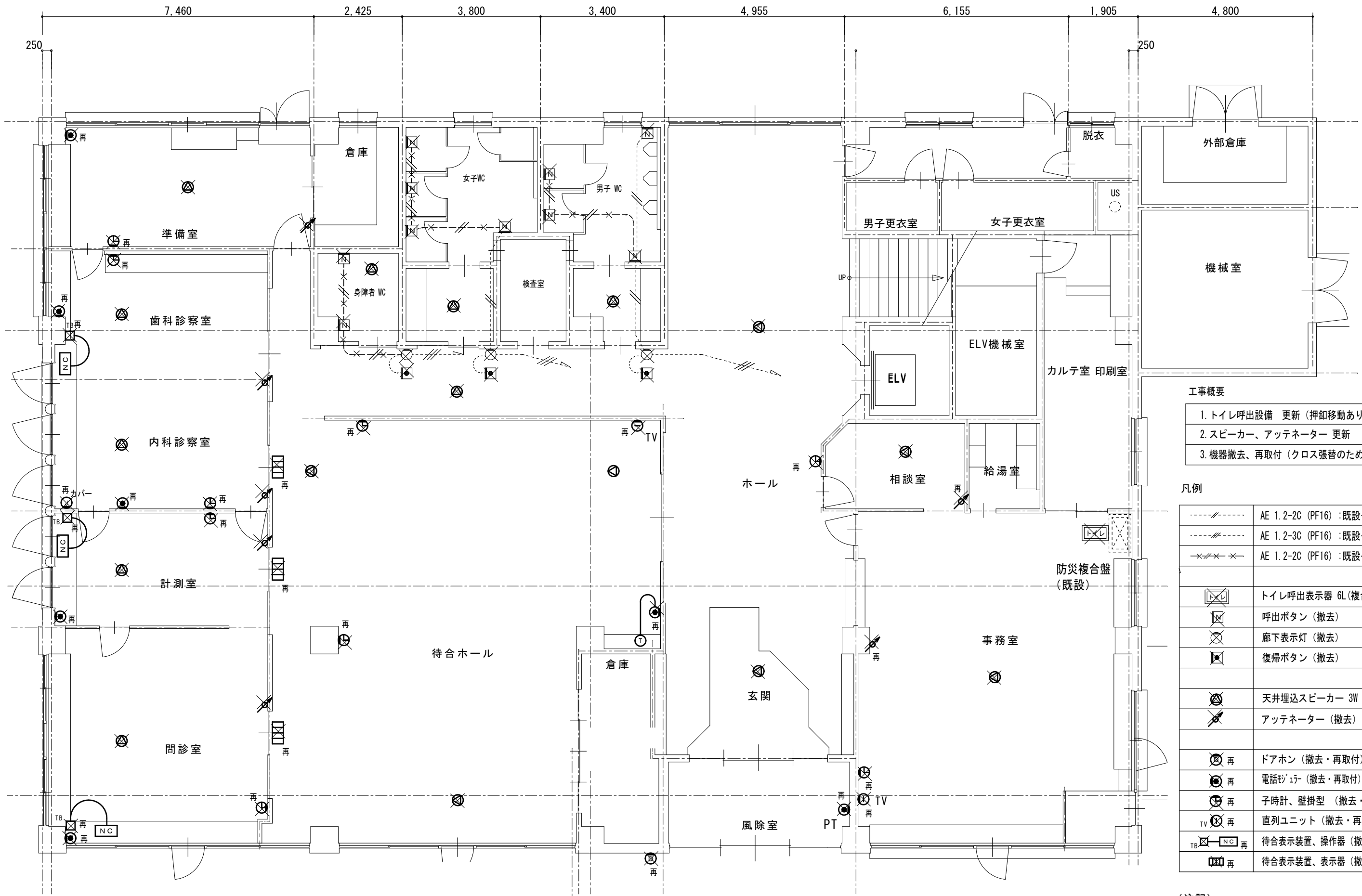
照明器具姿図（既設）

A 1（富士 201）	F L 2 0 W x 1 E X	B 1（富士 202）	F L 2 0 W x 2 E X	C 1 (埋 ^グ リ7 402)	F L 4 0 W x 2 E X	D 1 (埋込 402)	F L 4 0 W x 2 E X	E 1 (埋寸法 450)	F P L 3 6 W－4	F 1 (埋寸法 250)	F P L 2 7 W－2		
A 2（富士 401）	F L 4 0 W x 1 E X	B 2（富士 402）	F L 4 0 W x 2 E X	C 2 (埋 ^グ リ7 401)	F L 4 0 W x 1 E X	D 2（埋込 1102)	F L 1 1 0 W x 2 E X	E 2 (埋寸法 600)	F P L 5 5 W－4	F 2 (埋寸法 275)	F P L 3 6 W－2		
				C 3 (埋 ^グ リ7 402)	F L 40Wx2 EX 調光用器具	D 3（埋込 202)	F L 2 0 W x 2 E X						
G（和埋込）	F P L 5 5 W－4	H（和埋込）	I L 6 0 W	K（直付）	I L－6 0 W W P	L（笠付 401）	F L 4 0 W x 1 E X	M（片反射 401）	F L 4 0 W x 1 E X	N 1（軒下DL）	F D L 2 7 W－1		
P 1（27W）	F D L 2 7 W－1	Q（トラフ202)	F L 2 0 W x 2 E X	R（シャンデリア）	I L 6 0 W－6	S（DL）	ミニハロゲン5 0 W	T（壁付）	F L 2 0 W x 1 W P	U 2（軒下201)	F L 2 0 W x 1 W P		
P 2（18W）	F D L 1 8 W－1												
W 1（避難大型）	F L 4 0 W x 2	X 1（通路中型）	F L 2 0 W x 1	Y 1（階段通路）	F L 2 0 W x 2	Z 1（13W型）	ミニハロゲン 1 3 W	V（廊下通路小型）	F L 1 0 W x 1				
W 2（避難中型）	F L 2 0 W x 1					Z 2（30W型）	ミニハロゲン 3 0 W						

照明器具姿図（新設）

A 1（富士 201）		B 1（富士 202）		C 1 (埋 ^グ レ ^ア 402)		D 1（埋込 402）		E 1 (埋寸法 450)		F 2 (埋寸法 350)	
一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力 11.6W、定格出力型		一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力 21.6W、定格出力型		マルチコンフォート、6900lm 消費電力 43.1W、定格出力型		一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力 43.1W、定格出力型		グレアセーブ光源ユニット、9500lm 消費電力 67.4W、電圧100～242V P i P i t調光タイプ（約10～100%）		グレアセーブ光源ユニット、5700lm 消費電力 41.5W、電圧100～242V P i P i t調光タイプ（約10～100%）	
直付型20形 Dスタイル W150 直付 XLX210AENC LE9 同等品		直付型20形 Dスタイル W230 直付 XLX230DENC LE9 同等品		埋込型40形 グレアセーブ W300 埋込 XLX460VKNT LE9 同等品		埋込型40形 下面開放型 W300 埋込 XLX469VEN LE9 同等品		スクエアベースライト 埋込 XLX111UKN RZ9 相当品		スクエアベースライト 埋込 XLX161RKN RZ9 同等品	
A 2（富士 401）		B 2（富士 402）		C 2 (埋 ^グ レ ^ア 401)		D 2（埋込 1102）		E 2 (埋寸法 600)			
一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力 20.6W、定格出力型		一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力 43.1W、定格出力型		マルチコンフォート、3200lm 消費電力 20.6W、定格出力型		一般タイプ、10000lmタイプ 消費電力 62.5W、定格出力型		一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力 20.6W、定格出力型			
直付型40形 Dスタイル W230 直付 XLX439DEN LE9 同等品		直付型40形 Dスタイル W230 直付 XLX469DEN LE9 同等品		埋込型40形 グレアセーブ W220 埋込 XLX430UKNT LE9加工 同等品		埋込型110形 下面開放型 W300 埋込 XLX800VENC LE2 同等品		スクエアベースライト 埋込 XLX111VKW RZ9同等品			
				C 3 (埋 ^グ レ ^ア 402調)		D 3（埋込 202）					
外 枠 寸 法 328 x 1274		外 枠 寸 法 328 x 1274		外 枠 寸 法 328 x 1274		外 枠 寸 法 328 x 656					
											
G（和埋込）		H（和直付）		K（直付）		L（笠付 401）		M（片反射 401）		N（軒下DL）	
6390lm 消費電力 60W		器具光束：1430lm 消費電力：15.2W		器具光束 696lm、消費電力7W 防湿型、ネジ込み方式、天井直付型・壁直付型		一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型		一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型		器具光束360lm、消費電力5.6W 拡散タイプ、防湿型・防雨型、高気密SB形	
□600、和紙柄パネル（木製格子） 埋込XL584WAVJ LA9 同等品		オーデリック、OL251 742R 同等品		ポーチライト 60形電球1灯器具相当 LGW 85017U 同等品		直付型40形 反射笠付型 直付 XLX439KEN LA9 同等品		直付型40形 直付 XLX430NENP LA9 同等品		LED軒下用 60形電球1灯器具相当 XED 1100L CB1 同等品	
		・アルミダイキャスト（木調ナチュラル色） ・樹脂（乳白） ・300 x 300 x 43H						 片反射板：垂鉛銅板（高反射白色粉体塗装） FSK 41020 同等品			
P 1（150W型） 外 枠 寸 法 175Φ リニューアルプレート 205Φ		Q（トラフ202）		R（シャンデリア）		S（DL） 外 枠 寸 法 92Φ		T（壁付）		U 1（軒下401）	
器具光束：1630lm、消費電力：11.6W 埋込穴φ150 → リニアレアプレート Φ200		一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力21.8W、定格出力型		器具光束4275lm、消費電力44.4W セード：ガラス（乳白つや消し）		器具光束：610lm、消費電力：4.2W 埋込穴φ85		器具光束1480lm、消費電力14.9W 防湿型・防雨型		一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力 20.6W、定格出力型	
ダウンライト 150形 XND 1567SN LE9 同等品		直付型 20形 直付 XLX230NENC LA9 同等品		LEDシャンデリア 60形電球6灯器具相当 LGB 57690K 同等品		ダウンライト 60形 XND0 618WN LE9 同等品		LEDウォールライト 20形 NNFW 21810C LE9 同等品		直付形40形 防湿型・防雨型 W150 直付 XLW 433AENZ LE9 同等品	
P 2（100W型） 外 枠 寸 法 175Φ リニューアルプレート 205Φ								本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白）		U 2（軒下201）	
器具光束：1005lm、消費電力：7W 埋込穴φ150 → リニアレアプレート Φ200										一般タイプ、790lmタイプ 消費電力 6W、定格出力型	
ダウンライト 100形 XND 1067SN LE9 同等品										直付形20形 防湿型・防雨型 W150 直付 XLW 203AENZ LE9 同等品	
リニューアルプレート NNN 800055K 同等品										本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 	
W1（避難BH） 天井付、片面形		X1（避難BL） 天井付、両面形		Y1（階段通路） 外 枠 寸 法 202 x 822		Z1（13W型）		V（廊下通路C） 外 枠 寸 法 245h x 465W		リモコン	
B級・BH形 片面型 壁・天井直付型 一般型（20分間）		B級・BL形 両面型 壁・天井直付型 一般型（20分間）		ひとセンサ段調光30分、FL20形1灯器具相当 常時：階段灯専用ライトバー点灯 非常時：階段灯本体周辺LED点灯		φ100低天井用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯		C級 片面型 一般型（20分間）		非常照明点検リモコン	
LED B級・BH形 避難口誘導灯片面型 FA 40312C LE1+FK 20300 同等品		LED B級・BL形 通路誘導灯両面型 FA 20322C LE1+FK 20316、317 同等品		階段灯薄型 リモコン自己点検機能付 直付 XLF213UTNC LE9 同等品		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付 NNFB 91605C 同等品		LED C級 避難口誘導灯片面型 FA 10303C LE1+FK 10300 同等品		FSK 90910K 同等品	
W2（避難BL） 壁付、片面形						Z2（30W型）		リニューアルプレート FK 11737Z 同等品		1台 納品	
B級・BL形 片面型 壁・天井直付型 一般型（20分間）						φ100中天井用（～6m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯					
LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型 FA 20312C LE1+FK 20300 同等品						LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付 NNFB 93605C 同等品					
											

工事名	令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事	図面名称	弱電機器姿図（新設）	SCALE	DATE	担当		NO	E-18
					2022. 12				



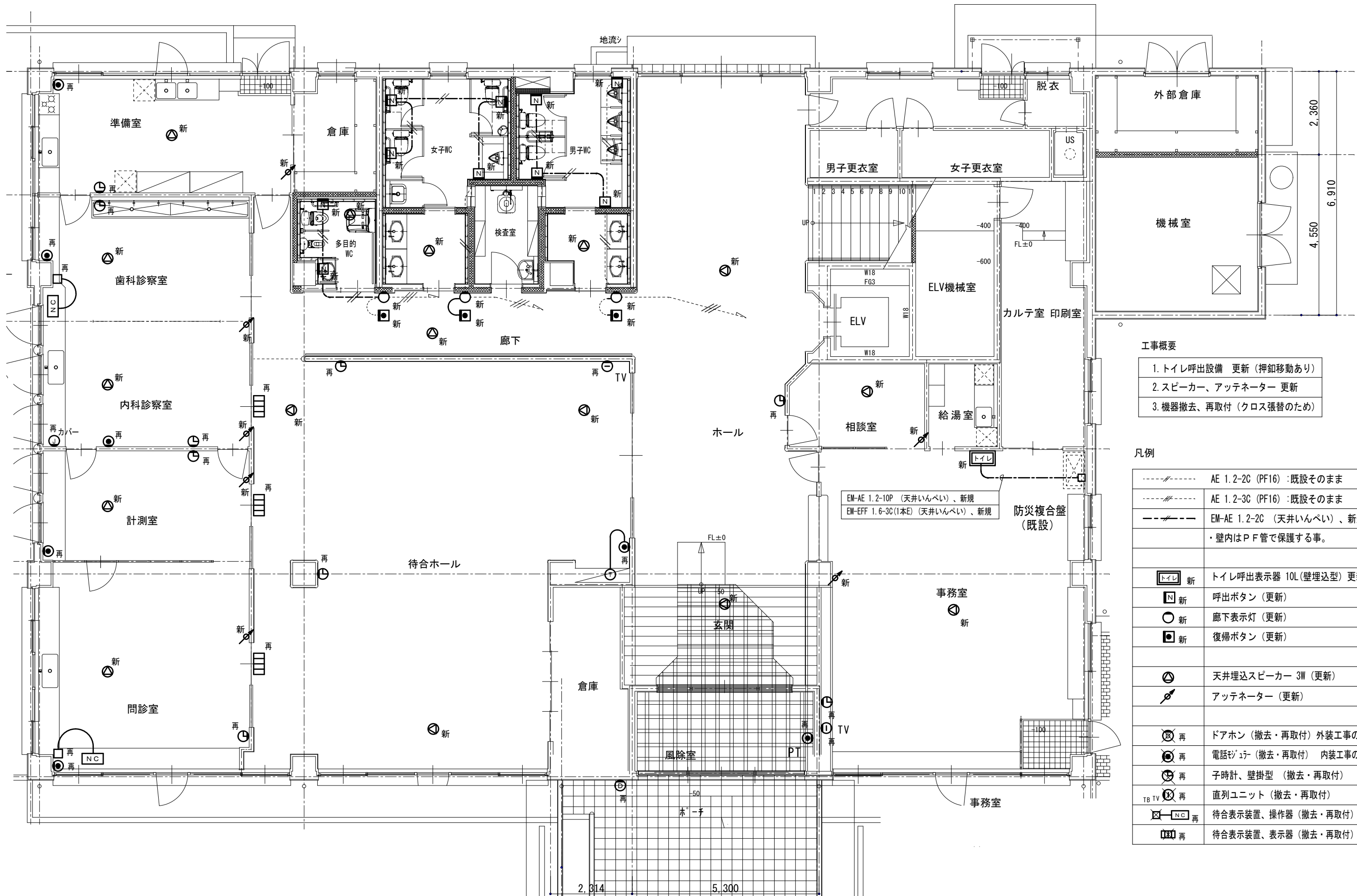
- 工事概要
1. トイレ呼出設備 更新（押釦移動あり）
 2. スピーカー、アッテネーター 更新
 3. 機器撤去、再取付（クロス張替のため）

凡例	
----	AE 1.2-2C (PF16) : 既設そのまま
----	AE 1.2-3C (PF16) : 既設そのまま
----	AE 1.2-2C (PF16) : 既設ケーブル撤去
	トイレ呼出表示器 6L (複合盤組込) 撤去
	呼出ボタン (撤去)
	廊下表示灯 (撤去)
	復帰ボタン (撤去)
	天井埋込スピーカー 3W (撤去)
	アッテネーター (撤去)
	ドアホン (撤去・再取付) 外装工事のため
	電話ユニット (撤去・再取付) 内装工事のため
	子時計、壁掛型 (撤去・再取付) "
	直列ユニット (撤去・再取付) "
	待合表示装置、操作器 (撤去・再取付) "
	待合表示装置、表示器 (撤去・再取付) "













(注記)

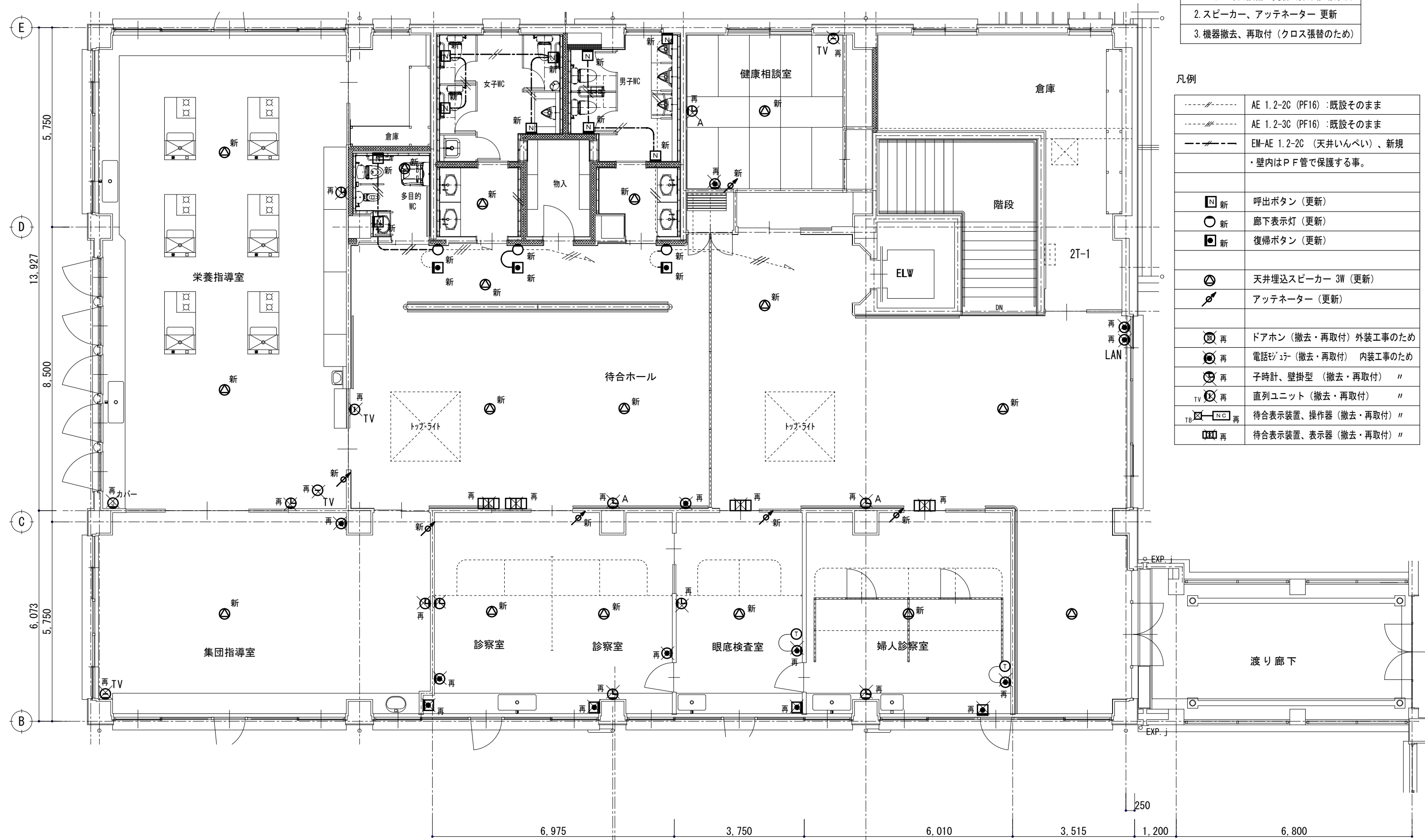
・外装・内装工事に支障する弱電器具は
図示が無くても撤去・再取付のこと。



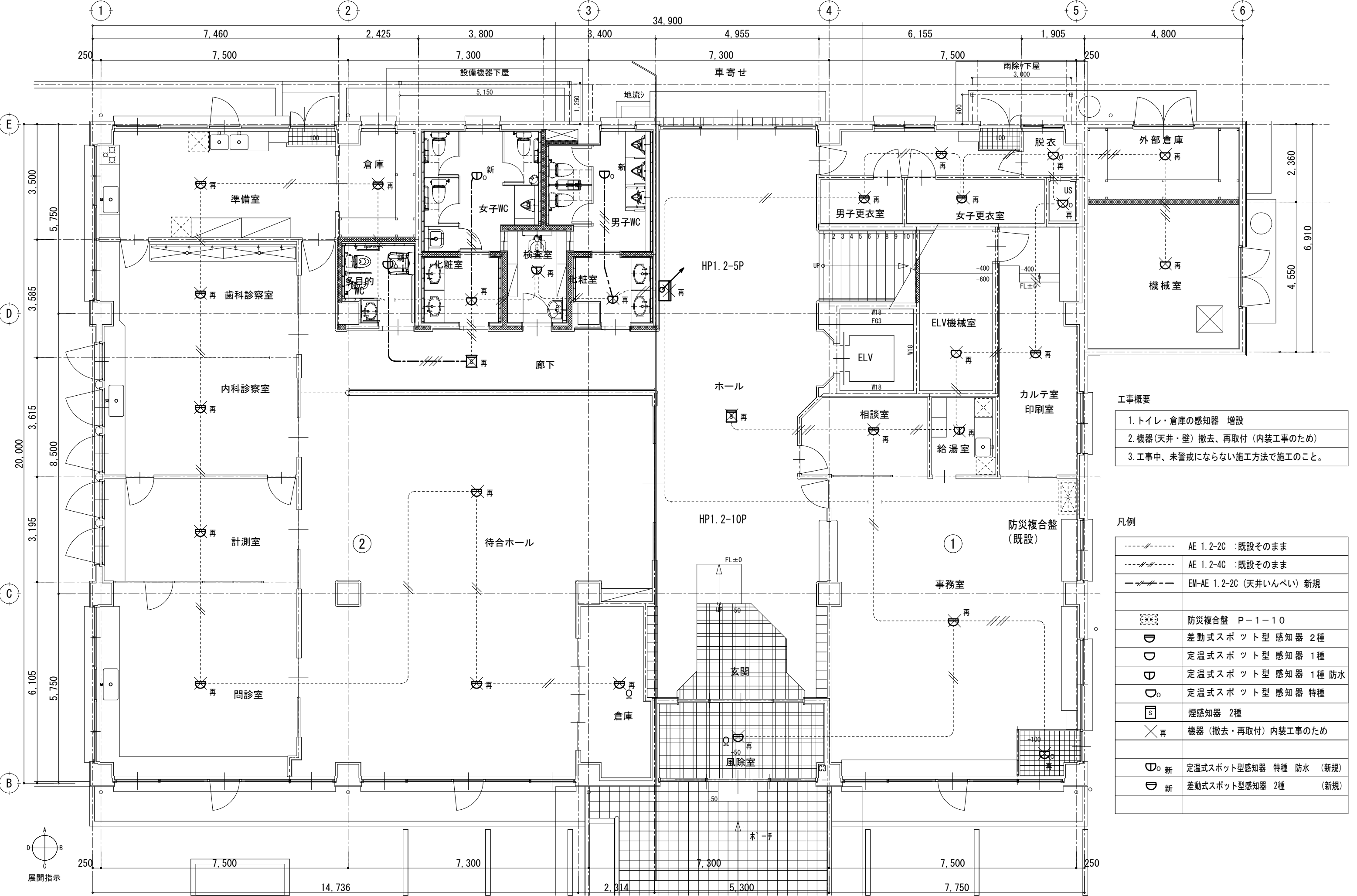


- 工事概要
1. トイレ呼出設備 更新（押釦移動あり）
 2. スピーカー、アッテネーター 更新
 3. 機器撤去、再取付（クロス張替のため）

凡例	
----	AE 1.2-2C (PF16) :既設そのまま
----	AE 1.2-3C (PF16) :既設そのまま
----	EM-AE 1.2-2C (天井いんべい)、新規
	・壁内はP F管で保護する事。
 新	トイレ呼出表示器 10L (壁埋込型) 更新
 新	呼出ボタン (更新)
 新	廊下表示灯 (更新)
 新	復帰ボタン (更新)
 新	天井埋込スピーカー 3W (更新)
 新	アッテネーター (更新)
 再	ドアホン (撤去・再取付) 外装工事のため
 再	電話機 (撤去・再取付) 内装工事のため
 再	子時計、壁掛型 (撤去・再取付) "
 再	直列ユニット (撤去・再取付) "
 再	待合表示装置、操作器 (撤去・再取付) "
 再	待合表示装置、表示器 (撤去・再取付) "



工事概要	
1. トイレ呼出設備 更新（押釦移動あり）	
2. スピーカー、アッテネーター 更新	
3. 機器撤去、再取付（クロス張替のため）	
凡例	
-----//-----	AE 1.2-2C (PF16) : 既設そのまま
-----//-----	AE 1.2-3C (PF16) : 既設そのまま
---//---	EM-AE 1.2-2C (天井いんぺい)、新規 ・壁内はP F管で保護する事。
■新	呼出ボタン（更新）
○新	廊下表示灯（更新）
■新	復帰ボタン（更新）
⊙新	天井埋込スピーカー 3W（更新）
↗新	アッテネーター（更新）
⊗再	ドアホン（撤去・再取付）外装工事のため
⊗再	電話モニター（撤去・再取付）内装工事のため
⊗再	子時計、壁掛型（撤去・再取付） "
TV ⊗再	直列ユニット（撤去・再取付） "
TB ⊗再	待合表示装置、操作器（撤去・再取付） "
⊗再	待合表示装置、表示器（撤去・再取付） "

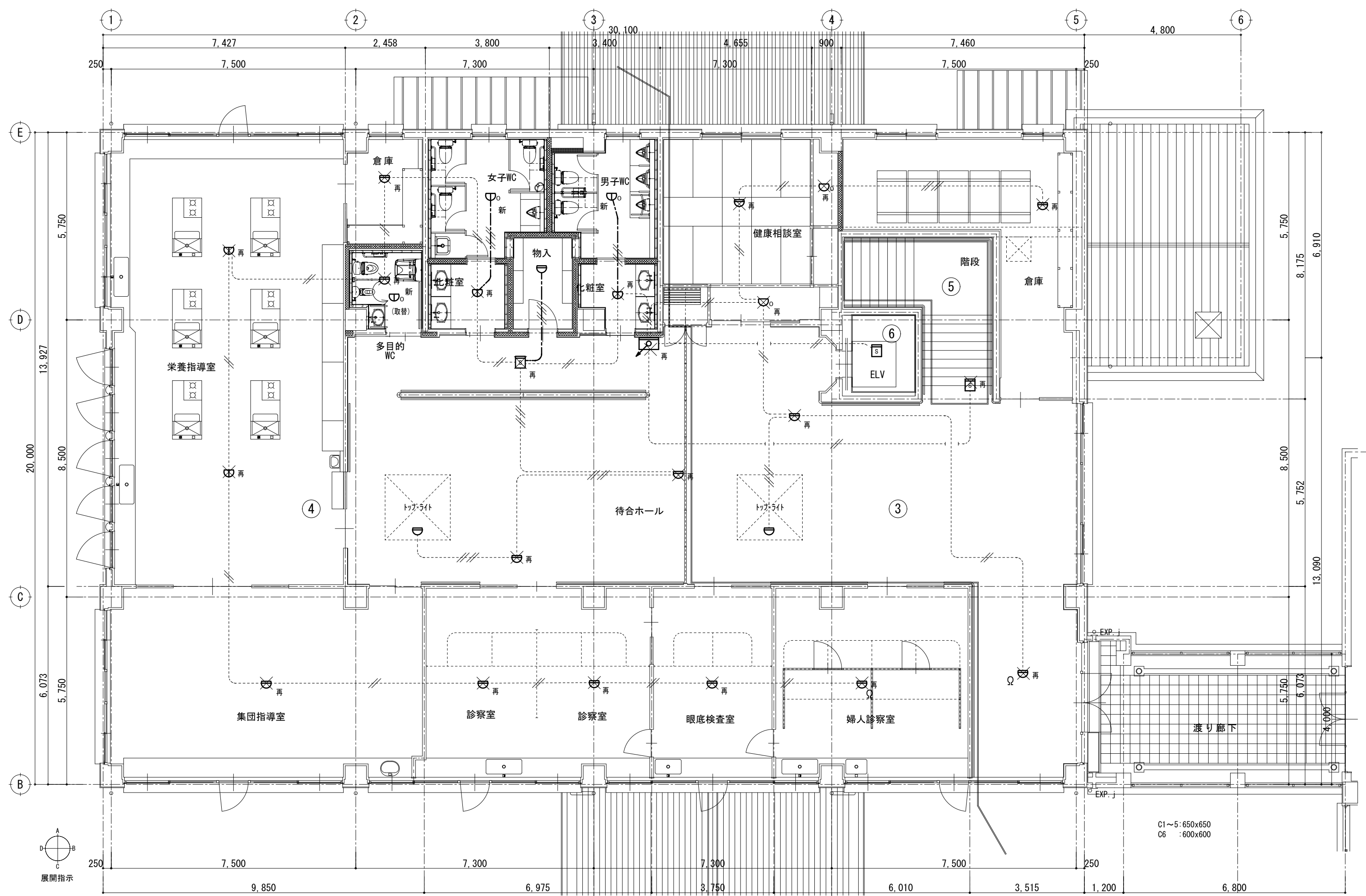


- 工事概要
- 1. トイレ・倉庫の感知器 増設
 - 2. 機器(天井・壁) 撤去、再取付 (内装工事のため)
 - 3. 工事中、未警戒にならない施工方法で施工のこと。

凡例

----	AE 1.2-2C	:既設そのまま
----	AE 1.2-4C	:既設そのまま
----	EM-AE 1.2-2C (天井いんぺい)	新規
	防災複合盤	P-1-10
	差動式スポット型 感知器	2種
	定温式スポット型 感知器	1種
	定温式スポット型 感知器	1種 防水
	定温式スポット型 感知器	特種
	煙感知器	2種
	機器 (撤去・再取付)	内装工事のため
	定温式スポット型感知器	特種 防水 (新規)
	差動式スポット型感知器	2種 (新規)





工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

自動火災報知設備（改修）2階平面図
（撤去・再取付及び新設）

SCALE

1/100

DATE

2022. 12

担当

NO

E-24

1		特記仕様書		2		床断面図		3		設備容量及び部材選定																																																																																																																							
設備概要		― 別途床暖房対象室において、木質電気床暖房パネルを使用し、床暖房設備を行なう。 制御方式は各ゾーンを個別に制御するものとする。 電源の対地電圧は150V以下とする。				<div><建築工事></div> <div><床暖房工事></div>																																																																																																																											
使用熱源		― 屋間電力（ 高圧受電 ）																																																																																																																															
使用型式		― 床暖爵（TD）																																																																																																																															
工事範囲		― 下表○印																																																																																																																															
工事内容		工事区分																																																																																																																															
		床暖房工事		建築工事		電気工事																																																																																																																											
1 躯体工事				○																																																																																																																													
2 床組み工事・床下地材工事				○																																																																																																																													
3 副材（合板）敷設工事				○																																																																																																																													
4 床暖房パネル敷設・接続工事		○																																																																																																																															
5 床仕上げ工事				○																																																																																																																													
6 一次側電気工事「コントローラまで」 （電源線・接地線の引込、開口含む）								○																																																																																																																									
7 二次側電気工事「コントローラ以降」 （敷設箇所からの配管配線を含む）		○																																																																																																																															
8 コントローラ取付・結線工事		○																																																																																																																															
9 電力会社への申請								○																																																																																																																									
4		床暖爵パネル詳細図						5		コントローラ外形図																																																																																																																							
		<div><div><div>1818±5</div><div>12±0.5</div><div>70</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>70</div><div>909±5</div><div>90</div><div>TD P 2360・TDP2360S</div><div>温度センサー</div><div>線材線种以外は釘打ち禁止</div><div>●北日本電機株式会社</div></div><div><div>1818±5</div><div>12±0.5</div><div>70</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>70</div><div>909±5</div><div>90</div><div>TD P 2160・TDP2160S</div><div>温度センサー</div><div>線材線种以外は釘打ち禁止</div><div>●北日本電機株式会社</div></div><div><div>1212±5</div><div>12±0.5</div><div>70</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>70</div><div>606±5</div><div>90</div><div>TD P 2340</div><div>温度センサー</div><div>線材線种以外は釘打ち禁止</div><div>●北日本電機株式会社</div></div><div><div>1212±5</div><div>12±0.5</div><div>70</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>70</div><div>606±5</div><div>90</div><div>TD P 2120</div><div>温度センサー</div><div>線材線种以外は釘打ち禁止</div><div>●北日本電機株式会社</div></div><div><div>909±5</div><div>12±0.5</div><div>70</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>70</div><div>909±5</div><div>90</div><div>TD P 2330</div><div>温度センサー</div><div>線材線种以外は釘打ち禁止</div><div>●北日本電機株式会社</div></div><div><div>909±5</div><div>12±0.5</div><div>70</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>303</div><div>70</div><div>909±5</div><div>90</div><div>TD P 2130</div><div>温度センサー</div><div>線材線种以外は釘打ち禁止</div><div>●北日本電機株式会社</div></div></div> <div><div>アルミフィルム</div><div>ヒーター線</div><div>遮熱防止用サーモスタット・温度ヒューズ</div><div>基板（ラワン合板）</div><div>断熱材（発泡PE）</div><div>底板（ラワン合板）</div><div>a部：パネル詳細図</div></div> <table><tr><td colspan="2">品 番</td><td>TDP2360</td><td>TDP2340</td><td>TDP2330</td><td>TDP2160</td><td>TDP2130</td><td>TDP2120</td><td>備 考</td></tr><tr><td colspan="2">定 格 電 圧</td><td colspan="6">TDP2360S</td><td>単相200V</td></tr><tr><td colspan="2">ヒーター容量</td><td>330W/枚</td><td>220W/枚</td><td>160W/枚</td><td>115W/枚</td><td>55W/枚</td><td>34W/枚</td><td>対地電圧150V以下</td></tr><tr><td colspan="2">寸 法</td><td colspan="6">幅</td><td>909±5</td></tr><tr><td colspan="2">長 さ</td><td colspan="6">1,818±5</td><td>1,212±5</td></tr><tr><td colspan="2">厚 み</td><td colspan="6">12±0.5</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">総 質 量</td><td>9.1kg/枚</td><td>5.7kg/枚</td><td>4.9kg/枚</td><td>3.3kg/枚</td><td>1.8kg/枚</td><td>1.2kg/枚</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">過 昇 保 護 1</td><td>68℃（9個）</td><td>68℃（6個）</td><td>68℃（6個）</td><td>68℃（3個）</td><td>68℃（2個）</td><td>68℃（2個）</td><td>サーモスタット（バイメタル）</td></tr><tr><td colspan="2">過 昇 保 護 2</td><td>100℃（9個）</td><td>100℃（6個）</td><td>100℃（6個）</td><td>100℃（3個）</td><td>100℃（2個）</td><td>100℃（2個）</td><td>温度ヒューズ</td></tr><tr><td colspan="2">表 面 仕 上 げ</td><td colspan="6">木質合板（F☆☆☆☆）</td><td></td></tr></table> <div>※品番の末尾に「S」がつくものは温度センサー付（リード線10m）です。</div> <tr><td colspan="2">4</td><td colspan="2">床暖爵パネル詳細図</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2">5</td><td colspan="2">コントローラ外形図</td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"><div><div>DFCN151外形図</div><div>SCU-FRB外形図</div></div></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"><div><div>116</div><div>1832.4</div><div>120</div><div>25</div><div>70</div><div>25</div></div><div><div>116</div><div>750</div><div>120</div><div>35</div><div>50</div><div>35</div></div></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>		品 番		TDP2360	TDP2340	TDP2330	TDP2160	TDP2130	TDP2120	備 考	定 格 電 圧		TDP2360S						単相200V	ヒーター容量		330W/枚	220W/枚	160W/枚	115W/枚	55W/枚	34W/枚	対地電圧150V以下	寸 法		幅						909±5	長 さ		1,818±5						1,212±5	厚 み		12±0.5							総 質 量		9.1kg/枚	5.7kg/枚	4.9kg/枚	3.3kg/枚	1.8kg/枚	1.2kg/枚		過 昇 保 護 1		68℃（9個）	68℃（6個）	68℃（6個）	68℃（3個）	68℃（2個）	68℃（2個）	サーモスタット（バイメタル）	過 昇 保 護 2		100℃（9個）	100℃（6個）	100℃（6個）	100℃（3個）	100℃（2個）	100℃（2個）	温度ヒューズ	表 面 仕 上 げ		木質合板（F☆☆☆☆）							4		床暖爵パネル詳細図						5		コントローラ外形図				<div><div>DFCN151外形図</div><div>SCU-FRB外形図</div></div>												<div><div>116</div><div>1832.4</div><div>120</div><div>25</div><div>70</div><div>25</div></div> <div><div>116</div><div>750</div><div>120</div><div>35</div><div>50</div><div>35</div></div>									
品 番		TDP2360	TDP2340	TDP2330	TDP2160	TDP2130	TDP2120	備 考																																																																																																																									
定 格 電 圧		TDP2360S						単相200V																																																																																																																									
ヒーター容量		330W/枚	220W/枚	160W/枚	115W/枚	55W/枚	34W/枚	対地電圧150V以下																																																																																																																									
寸 法		幅						909±5																																																																																																																									
長 さ		1,818±5						1,212±5																																																																																																																									
厚 み		12±0.5																																																																																																																															
総 質 量		9.1kg/枚	5.7kg/枚	4.9kg/枚	3.3kg/枚	1.8kg/枚	1.2kg/枚																																																																																																																										
過 昇 保 護 1		68℃（9個）	68℃（6個）	68℃（6個）	68℃（3個）	68℃（2個）	68℃（2個）	サーモスタット（バイメタル）																																																																																																																									
過 昇 保 護 2		100℃（9個）	100℃（6個）	100℃（6個）	100℃（3個）	100℃（2個）	100℃（2個）	温度ヒューズ																																																																																																																									
表 面 仕 上 げ		木質合板（F☆☆☆☆）																																																																																																																															
4		床暖爵パネル詳細図						5		コントローラ外形図																																																																																																																							
		<div><div>DFCN151外形図</div><div>SCU-FRB外形図</div></div>																																																																																																																															
		<div><div>116</div><div>1832.4</div><div>120</div><div>25</div><div>70</div><div>25</div></div> <div><div>116</div><div>750</div><div>120</div><div>35</div><div>50</div><div>35</div></div>																																																																																																																															

1212±5

12±0.5

70

303

303

303

303

70

606±5

90

TD P 2340

温度センサー

線材線种以外は釘打ち禁止

●北日本電機株式会社

909±5

12±0.5

70

303

303

303

303

70

909±5

90

TD P 2330

温度センサー

線材線种以外は釘打ち禁止

●北日本電機株式会社

1818±5

12±0.5

70

303

303

303

303

70

909±5

90

TD P 2160・TDP2160S

温度センサー

線材線种以外は釘打ち禁止

●北日本電機株式会社

606±5

12±0.5

70

303

303

303

303

70

606±5

90

TD P 2120

温度センサー

線材線种以外は釘打ち禁止

●北日本電機株式会社

909±5

12±0.5

70

303

303

303

303

70

909±5

90

TD P 2130

温度センサー

線材線种以外は釘打ち禁止

●北日本電機株式会社

床暖房パネル

※品番の末尾に「S」がつくものは温度センサー付（リード線10m）です。

アルミフィルム

ヒーター線

遮熱防止用サーモスタット・温度ヒューズ

基板(ラワン合板)

断熱材(発泡PE)

底板(ラワン合板)

※部材詳細図

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

床暖房設備 仕様図 1

SCALE

DATE

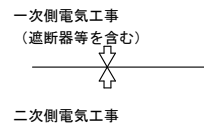
2022.12

担当

NO

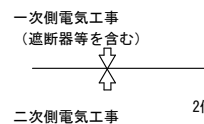
E-25

ヒータ電源

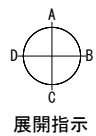
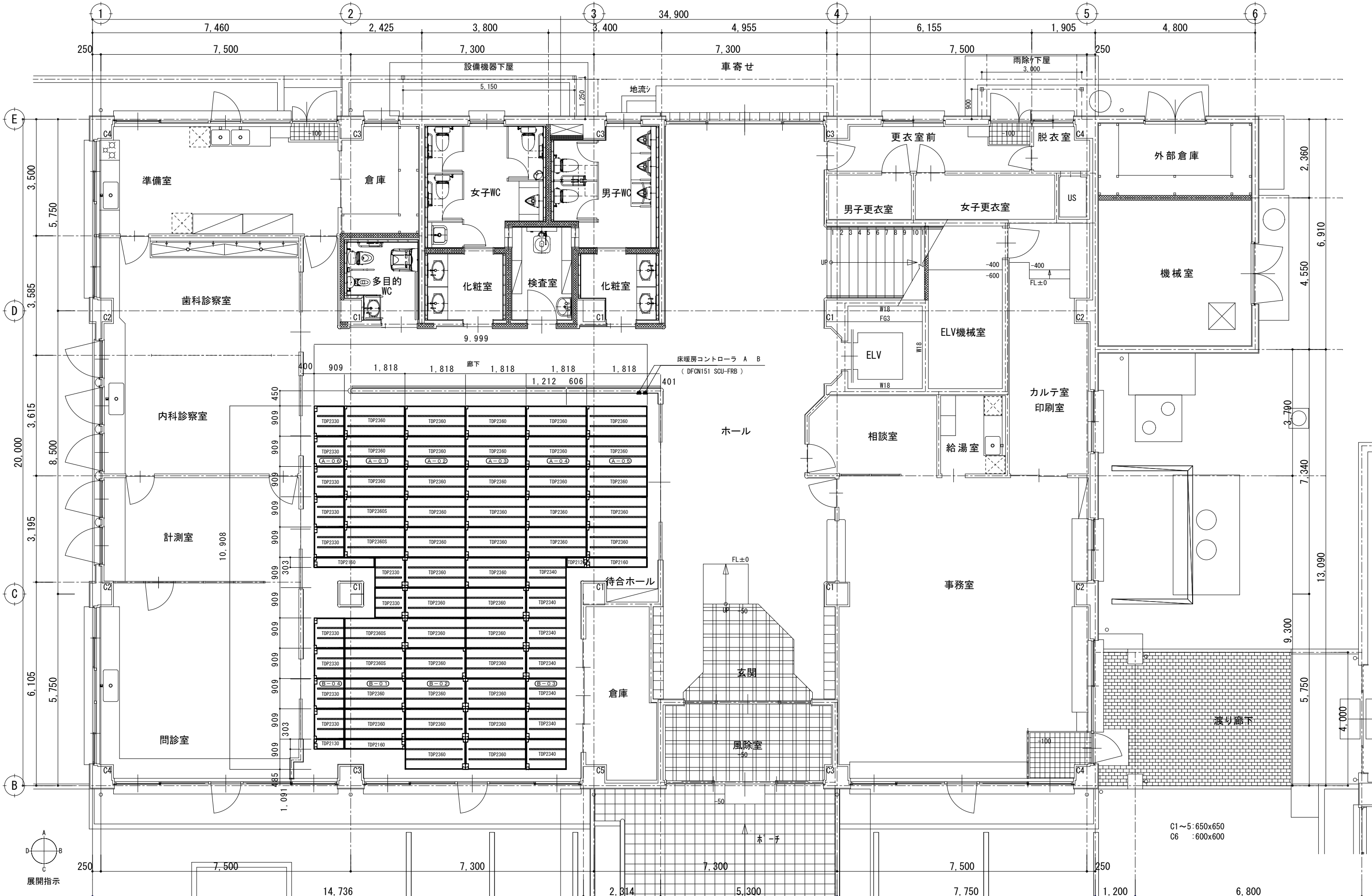


接続区分No. A-05		
品 番	ヒータ容量	数 量
TDP2360	0.330 Kw	5枚
TDP2160	0.115 Kw	1枚
TDP2120	0.034 Kw	1枚
計	1.799 Kw	

ヒータ電源



接続区分No. 8-03		
品 番	ヒータ容量	数 量
TDP2360	0.330 Kw	3枚
TDP2340	0.220 Kw	6枚
計	2.310 Kw	



展開指示

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

床暖房設備 1階 敷設図

SCALE

1/100

DATE

2022. 12

担当

NO

E-27

機 械 設 備 工 事

Ⅰ.工 事 概 要

1.工 事 場 所
安曇野市豊科保健センター

2.建 物 概 要

建 物 名 称	工事種別	構 造	階 数	延床面積（㎡）	消防法施行令 別表第一	耐震分類	備 考
豊科保健セ	改修工事	R2造	1・2階				
合 計							

3.工 事 種 目（●印を付けたものを適用する）

工 事 種 目	建 物 別	工 事 内 容	屋 外		
○ 空 気 調 和 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○ 冷 暖 房 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
● 暖 房 設 備	●一式	●一式	○一式	○一式	○一式
● 換 気 設 備	●一式	●一式	○一式	○一式	○一式
○ 排 煙 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○ 自 動 制 御 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
● 衛 生 器 具 設 備	●一式	●一式	○一式	○一式	○一式
● 上 水 設 備	●一式	●一式	○一式	○一式	○一式
● 排 水 設 備	●一式	●一式	○一式	○一式	○一式
● 給 湯 設 備	●一式	●一式	○一式	○一式	○一式
○ 消 火 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
● 天 然 ガ ス 設 備	●一式	●一式	○一式	○一式	○一式
○ 給 油 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○ 厨 房 機 器 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○ 通 過 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○ 井 水 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○ 電 源 制 御 設 備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式

4.設 備 概 要（O印を付けたものを適用する）

方 法 及 び 種 別	設 備 概 要
空 調 方 式	
冷 暖 房 方 式	・マルチエアコン ・パッケージエアコン ・ルームエアコン ・
暖 房 方 式	●パネルヒーター ・温水暖房 ●FF暖房機 ・
換 気 方 式	●局所換気 ・
給 水 方 式	
排 水 方 式	建物内汚水、雑排水（・分流 ・合流） 建物外汚水、雑排水（・分流 ・合流） 浄化槽（・合併 ・単独） 放流先 ・公共下水 ・
消 火 設 備 の 種 別	・消火器 ・
ガ ス の 種 別	・都市ガス（発熱量 3 KJ／Nm、供給事業者名： ） ●液化石油ガス（発熱量 100,000 KJ／Nm ）

5.指 定 部 分 ・無 ・有（指定部分しゅん工期限 平成 年 月 日）

対 象 部 分：

Ⅱ.図 面 目 録

No.	図 面 名 称	No.	図 面 名 称
M-01	令和4年度豊科保健センター改修工事	M-15	暖房設備・換気設備既設2階平面図
M-02	機械設備工事特記仕様書	M-16	施工標準圖
M-03	凡例・更新衛生器具表・機器表		
M-04	給排水衛生設備改修1階平面図		
M-05	給排水衛生設備改修2階平面図		
M-06	給排水衛生設備改修2階平面詳細図		
M-07	暖房設備・換気設備改修1階平面図		
M-08	暖房設備・換気設備改修2階平面図		
M-09	凡例・撤去衛生器具表・機器表		
M-10	給排水衛生設備既設1階平面図		
M-11	給排水衛生設備既設1階平面詳細図		
M-12	給排水衛生設備既設2階平面図		
M-13	給排水衛生設備既設2階平面詳細図		
M-14	暖房設備・換気設備既設1階平面図		

Ⅲ.工 事 仕 様

1.共 通 仕 様

(1)図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」（最新版）（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」（最新版）（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準図」（機械設備工事編）（最新版）（以下、「標準図」という。）による。

(2)電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様書を用い、下記の工事仕様書は適用しない。

参考図書
●安曇野市建築工事の手引き（以下、「手引き」という。）安曇野市企画財政部監修

2.特 記 仕 様

(1)家は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたものを用いる。
(2)特記事項のうち選択する事項は、印の付いたものを用い、●印の付いたものは適用しない。

章	項 目	特 記 事 項
①	機 材 等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。 ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。 使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料（以下、「品質性 能証明書」という。）を提出して監督職員の承認を受ける。（標準仕様書第1編第4章第4.2.2） ただし、(社)公共建設協会が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評 価簿」によって所定の評価を受けているものは除く。契約前、試験成績書等は除く。 使用材料名、製造者名、発注先、品質性能証明書提出の有無について記載した調査を作成し、 監督職員の承認を受ける。
③	使用材料発注先調査	・公共建築工事算費基準の解説（設備工事編）の「執務行為改修」
④	施工条件明示項目	

22化学物質を発散する
建 築 材 料 等

本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1.)から5.)を満たすこととする。
1) 合板、木質系フローリング、構造用木材、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。
2) 保温材、断熱材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。
3) 接着剤はフル酸ジエーテル及びフタル酸二エーテルヘキシル含有率のない難燃性の可
燃剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発生
が極めて少ないものとする。
4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発生が極めて
少ないものとする。
5) 上記1.)、3.)、4.)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルム
アルデヒドを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。
なお、ホルムアルデヒドを発生しないものとは、発散量が第3種のものをいい、原則として規制対象外のもの
の発散量が極めて少ないものとは、発散量が第3種のものをいい、原則として規制対象外のもの
を使用するものとするが、該当する材料等がない場合は第3種のものを使用するものとする。

23金 属 物
確認 試 験

24配 管 勾 配

25管 の 保 護

26管 の 埋 設

本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。
ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。
使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料（以下、「品質性
能証明書」という。）を提出して監督職員の承認を受ける。（標準仕様書第1編第4章第4.2.2）
ただし、(社)公共建設協会が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評
価簿」によって所定の評価を受けているものは除く。契約前、試験成績書等は除く。
使用材料名、製造者名、発注先、品質性能証明書提出の有無について記載した調査を作成し、
監督職員の承認を受ける。

27管 の 埋 設 示 意

28治 理 部 門
非 破壊 検 査

29塗 装

30機器の基礎 及び
振 動 絶 縁 効 率

31電 線 類

32 は つ り

33保 温 及 び
消 音 内 貼 り

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、

27管 の 埋 設 示 意

28治 理 部 門
非 破壊 検 査

29塗 装

30機器の基礎 及び
振 動 絶 縁 効 率

31電 線 類

32 は つ り

33保 温 及 び
消 音 内 貼 り

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分






図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の金属配管は塗装を行う。
・屋外露出 ・機械室内排水管の露出部
下配の保温を行ない凍結ハットを施したダクト及び配管は塗装を行わない。
・倉庫 ●施工上必要部分

図面された屋外埋設設備の分岐及び曲がり箇所には、コンクリート製柱柱を埋め込み、継接部分は
は設け標示ピンとする。また、施工上生じた分岐、曲がり箇所についても同様とする。
排水管を除く管には、埋設表示用テープを設置する。
排水管・排水管・排水管による ・
接続の種類 ・RT ・PT又はMT
地下の

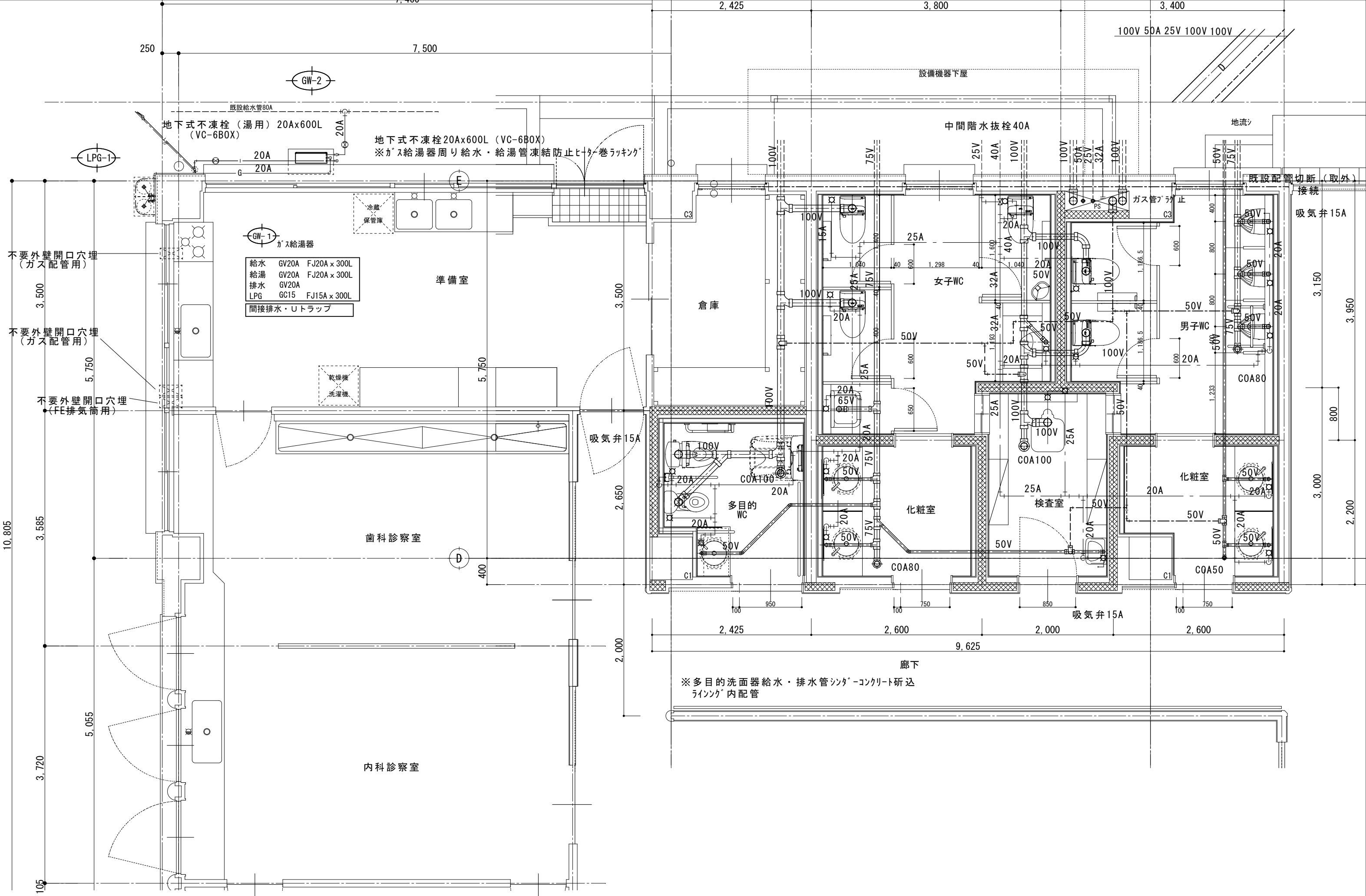
工事名	令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事	図面名称	機械設備工事特記仕様書	SCALE	NON	DATE	2022	担当			NO	M-0-1
-----	-----------------------	------	-------------	-------	-----	------	------	----	--	--	----	-------

記号	名称
_____ - _____	給水管（上水道直結屋外地中埋設管） 水道用耐衝撃塩化ビニール管 H1VP
_____ - _____	給水管（屋外架空管） 水道用内面ライニング鋼管 VB
_____ - _____	給水管（上水道直結屋外地中・土間埋設管） 不凍栓以降 水道用内外面ライニング鋼管 VD
_____ - _____	給水管（上水道直結屋内隠蔽管） 水道用内外面ライニング鋼管 VB
----- - -----	給水管（上水道直結屋内RC内管） 水道用内面ライニング鋼管 VD
_____ _____	給湯管（屋外架空管） 水道用耐熱塩ビライニング鋼管 HTLP 凍結防止ヒーター巻
_____ _____	給湯管（屋内隠蔽管） 水道用耐熱塩ビライニング鋼管 HTLP
	（鋼管類接合材フェノール混合材使用不可）
_____	屋外污水管、排水管 硬質塩化ビニール管 VP
_____	屋内污水管、排水管 硬質塩化ビニール管 VP
_____	屋内污水管、排水管用通気管 耐熱塩化ビニール管 HTVP
_____  _____	水抜栓
_____  _____	地下式不凍栓 L=600 仕切弁 JIS10K
_____  _____	給水・給湯 SUS・FJ 300L
_____  _____	給水・給湯
_____  _____	床上掃除口 ビニールシート用 COVU
=====	排気ダクト スパイラルダクト SD
=====	排気ダクト フレキシブルダクト FD

品名	仕様（参考型番）	設置場所	1F男子化粧室	1F男子WC	1F検査室	1F女子化粧室	1F女子WC	1F多目的WC	2F男子化粧室	2F男子WC	2F女子化粧室	2F女子WC	2F多目的WC		数量	単位
車椅子対応便器	密結ﾀﾝｸ 洗浄便座 CS20AB SH30BA TCF5840PN リモコン 他付属品一式 紙巻器 YH702						1						1		2	組
可動手摺	樹脂被覆ﾀｲﾌﾟ T112HK8R						1						1		2	組
固定手摺	樹脂被覆ﾀｲﾌﾟ T112CL9						1						1		2	組
幼児用大便器	平付ﾀﾝｸ 幼児用暖房便座 CS310B S300BK TCF41R 他付属品一式						1						1		2	組
手摺・紙巻器	YYB10P1						1						1		2	組
多目的洗面器	はめ込み型（ｱﾝﾀﾞｰｶｳﾝﾀｰ） L531 台付自動水栓TENA41AJ（壁給水） 自動水石鹸供給栓 TLK07504J ｵﾄﾗｯﾌﾟ 他付属品一式						1						1		2	組
洗面器用手摺	T112CP26 ×2						1						1		2	組
多目的化粧鏡	YM3580FC						1						1		2	組
洗面ｶｳﾝﾀｰ	建築工事						1						1		2	組
ﾊﾞﾋﾞｰｼｰﾄ	YKA24S						1						1		2	組
洋風大便器	ﾊﾞｯﾌﾟﾘｯｸｺﾝﾊﾞｸﾄ便器・ﾀﾝｸ式 洗浄便座 CS597BMS SH596BAYR TCF5830AUS リモコン 紙巻器 YH702 他付属品一式		2				3			2			3		10	組
固定手摺	樹脂被覆ﾀｲﾌﾟL型 T112CL10		2				3			2			3		10	組
大人用小便器	低ﾘｯﾌﾟｾﾝｻｰ一体型小便器 自動ﾌﾗｯｼｭ弁 UFS900JCS 他付属品一式		3							3					6	組
小便器専用手摺	樹脂被覆ﾀｲﾌﾟ T112CU22		1							1					2	組
固定手摺	樹脂被覆ﾀｲﾌﾟ I型 T112C5		2							2					4	組
子供用小便器	壁掛壁排水小便器 U310GY T601P 他付属品一式						1						1		2	組
ﾊﾞﾋﾞｰﾁｬｰ	ｺｰﾅｰ設置型 YKA16S						1						1		2	組
掃除用流し	SK22A 横水栓T23AEQ20C ｽﾄﾗｯﾌﾟ 他付属品一式						1						1		2	組
洗面器	はめ込み型洗面器（ｱﾝﾀﾞｰｶｳﾝﾀｰ） L532 他付属品一式 自動単水栓（床給水） TLE26506J 自動水石鹸供給栓 TL07504J ｽﾄﾗｯﾌﾟ	2				2			2		2				8	組
化粧鏡	盗難防止耐食鏡 YM4560AE	2				2			2		2				8	組
洗面ｶｳﾝﾀｰ	建築工事	1				1			1		1				4	組
汚物流し	掃除口付床置床排水型 SKL330DNFP センサユニット RES46MR 単水栓 ｾﾊﾞｰ式自在水栓 TK133EQ13C 他付属品一式			1											1	組
洗面器	壁取付型 L250CM 台付自動単水栓 TENA41A 水石鹸入 TS126AR 床給水・ｽﾄﾗｯﾌﾟ 他付属品一式			1											1	組
化粧鏡	YM3545AE			1											1	組
ﾊﾞｰﾊﾞｰﾀｵｰﾙﾚﾃﾞｰ	YKT300MN			1											1	組

（衛生器具は寒冷地仕様とする。衛生器具型番は参考とし、参考型番が廃止または変更になっている場合、他メーカーの製品使用の場合は係員の指示による。）

記号	機器名称	室名	機器型式	機器仕様	合計	電力			備 考
						相（φ）	電圧（V）	容量（KW）	
GW-1	ｶﾞｽ給湯器	2F栄養指導室用 1F屋外（準備室外）	屋外据置型	24号 給湯能力 50.0KW（43.000Kcal/h） 外形寸法430W×170D×575H 質量 20.0Kg 排気ｶﾞｽ- RC架台 メインリモコン・リモコン用2芯ケーブル 弁類 給水GV20（JIS10K）FJ SUS製 L=300 給湯GV20（JIS10K） FJ SUS製 L=300 ｶﾞｽ GC20 FJ SUS製 L=300	1 組	1	100		参考型番 リンナイ RUX-A2403G MC-145V
EW-1	小型電気温水器	1F準備室 1F内科診察室 問診室	流し台内設置型	貯湯量 12L 台付ｼﾝｸﾞﾙ混合水栓 給水・給湯・排水金物・他一式	6 組	1	100	1.1KW	参考型番 TOTO REKB12A12SW35D
		2F婦人診察室 2F眼底検査室 2F診察室							他専用部品一式 水栓TKS05301J
FF-1	FF温風暖房機 既存機器使用	待合ホール	床置	暖房能力 最大 11.0KW 最小 4.01KW ﾀﾝｸ別置 吸排気筒保護ｶﾞｰﾄﾞ 吹出口ｶﾞｰﾄﾞ	2 組	1	100		ｺﾛﾅ FF-B1110
PH-1	電気ﾊﾞﾚﾋｰﾀｰ	1・2F男女WC	壁掛形	暖房能力 1720Kcal/H	4 組	1	200	2.0KW	日本ｼｰｽﾞ 線DP-A200P
PH-2	電気ﾊﾞﾚﾋｰﾀｰ	1・2F身障者WC	壁掛形	暖房能力 645Kcal/H	2 組	1	200	0.75KW	日本ｼｰｽﾞ 線DP-A75P
F-1	熱交換器付換気扇	2F栄養指導室	天井埋込形	天井埋込形 ｵｽﾔｲ換気風量 500/340/205m3/H ｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ 高性能ﾌｨﾙﾀｰ 防振吊金物	3 組	1	100	0.318KW	三菱LGH-N50RX3
				ﾌｨﾙﾀｰ付給気口200φ×1・排気口100φ×2更新 熱交換器付換気扇用既設ﾌｰﾄﾞ・給、排気ﾀﾞｸﾞ外現況使用					消音給気口 PZ-N20FGP3 消音排気口 PZ-N10FGP3
F-2	換気扇	1・2F男女WC	ﾀﾞｸﾞ外用換気扇 天井埋込形	風量 600CMH ｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ 天吊金物 （既設ﾌｰﾄﾞ・ﾀﾞｸﾞ外現況使用）	4 組	1	100		三菱VD-23ZX13-C
F-3	換気扇	1・2F身障者WC 1F検査室 2F倉庫	ﾀﾞｸﾞ外用換気扇 天井埋込形	風量 155CMH ｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ 天吊金物 （既設ﾌｰﾄﾞ・ﾀﾞｸﾞ外現況使用）	4 組	1	100		三菱VD-15ZX13-C



工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

給排水衛生設備 1階改修平面詳細図

SCALE

1/50

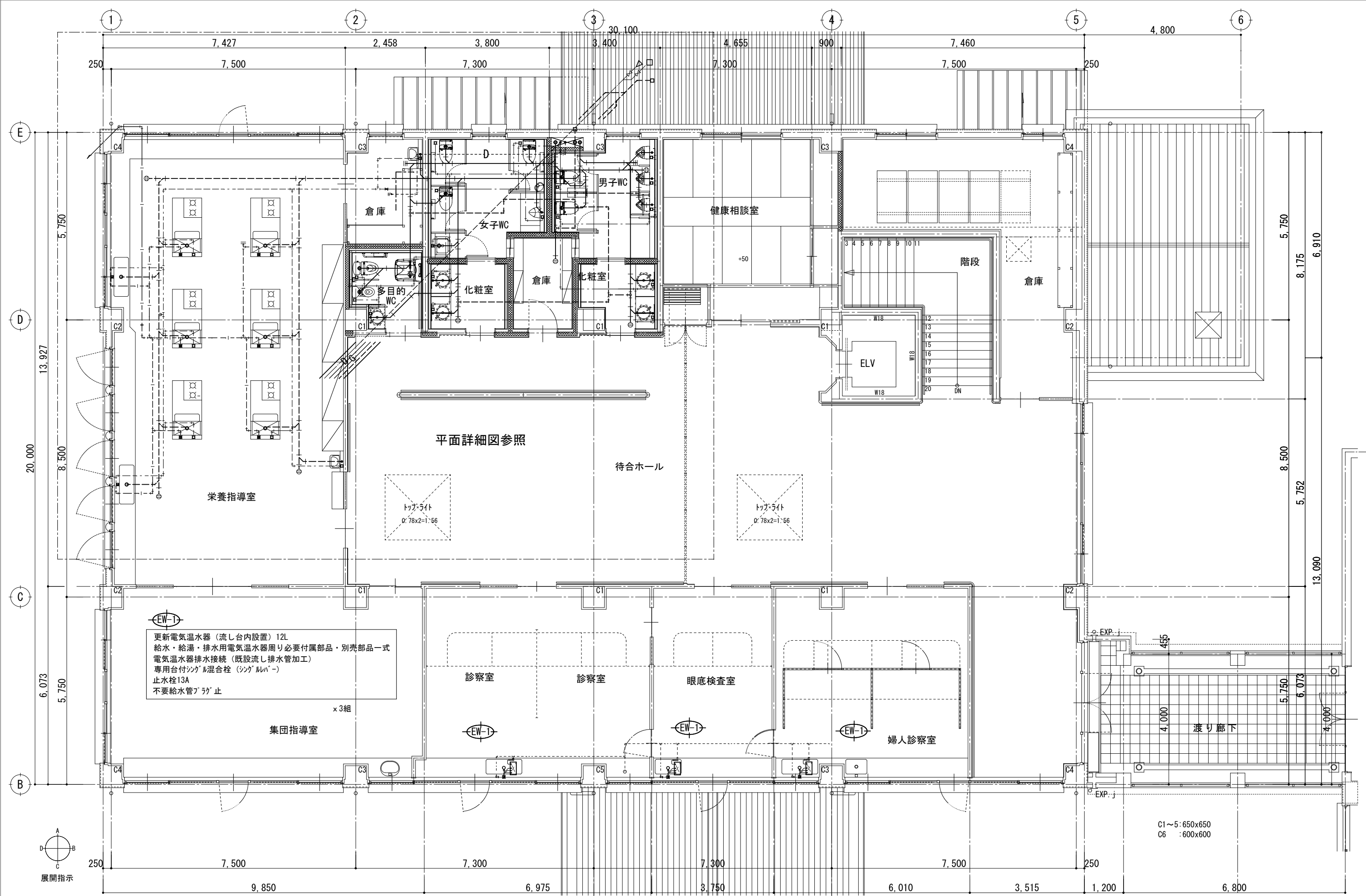
DATE

2022. 12

担当

NO

M-04



工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

給排水衛生設備改修2階平面図

SCALE

1/100

DATE

2022. 12

担当

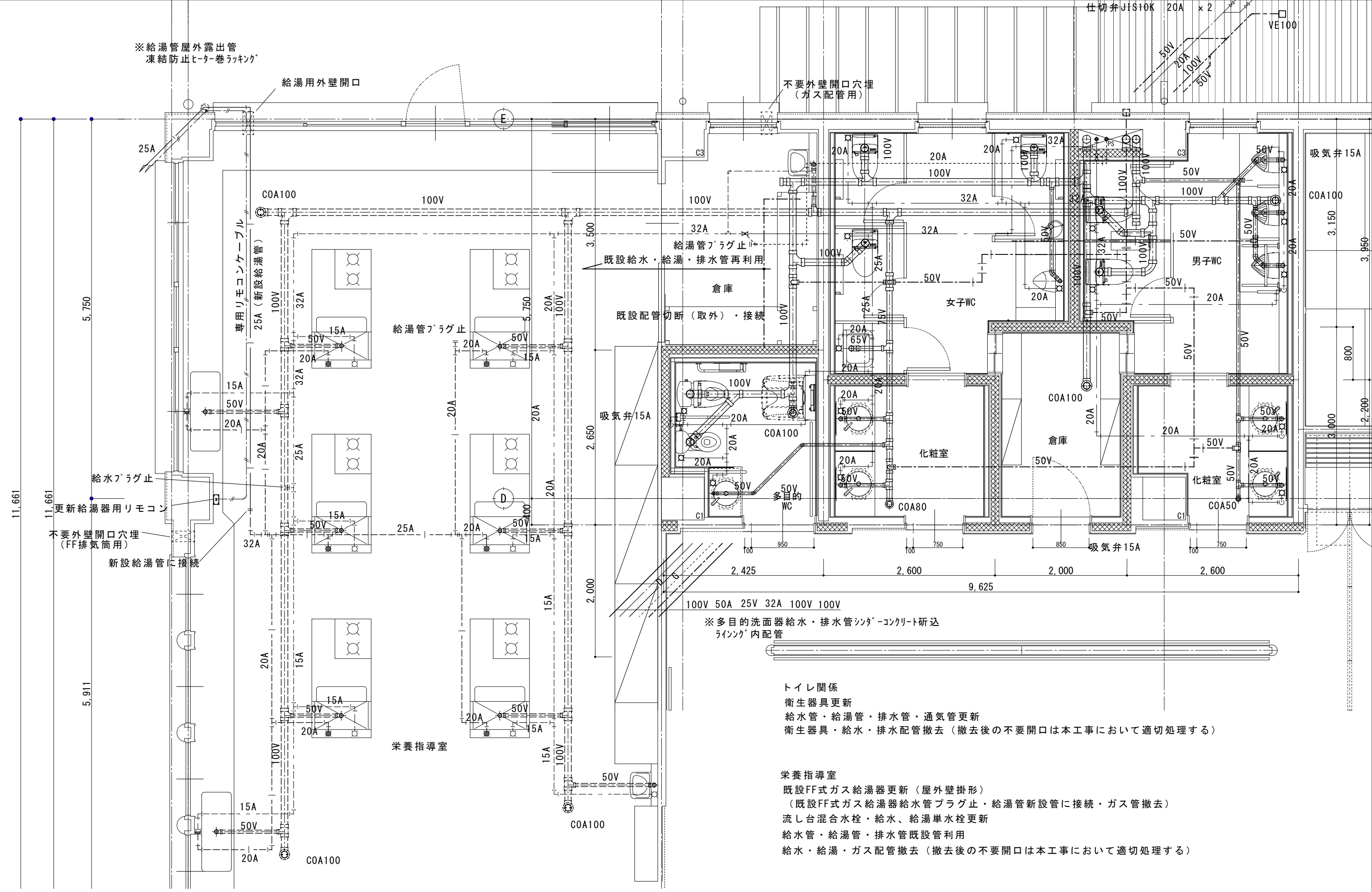
NO

M-05

※給湯管屋外露出管
凍結防止ヒーター巻ラッキング

給湯用外壁開口

不要外壁開口穴埋
(ガス配管用)



11.661

11.661

5.750

5.911

工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

給排水衛生設備2階改修平面詳細図

SCALE

1/50

DATE

2022.12

担当

NO

M-06



工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

暖房設備・換気設備改修2階平面図

SCALE

1/100

DATE























2022.12

担当

NO

M-08

凡例

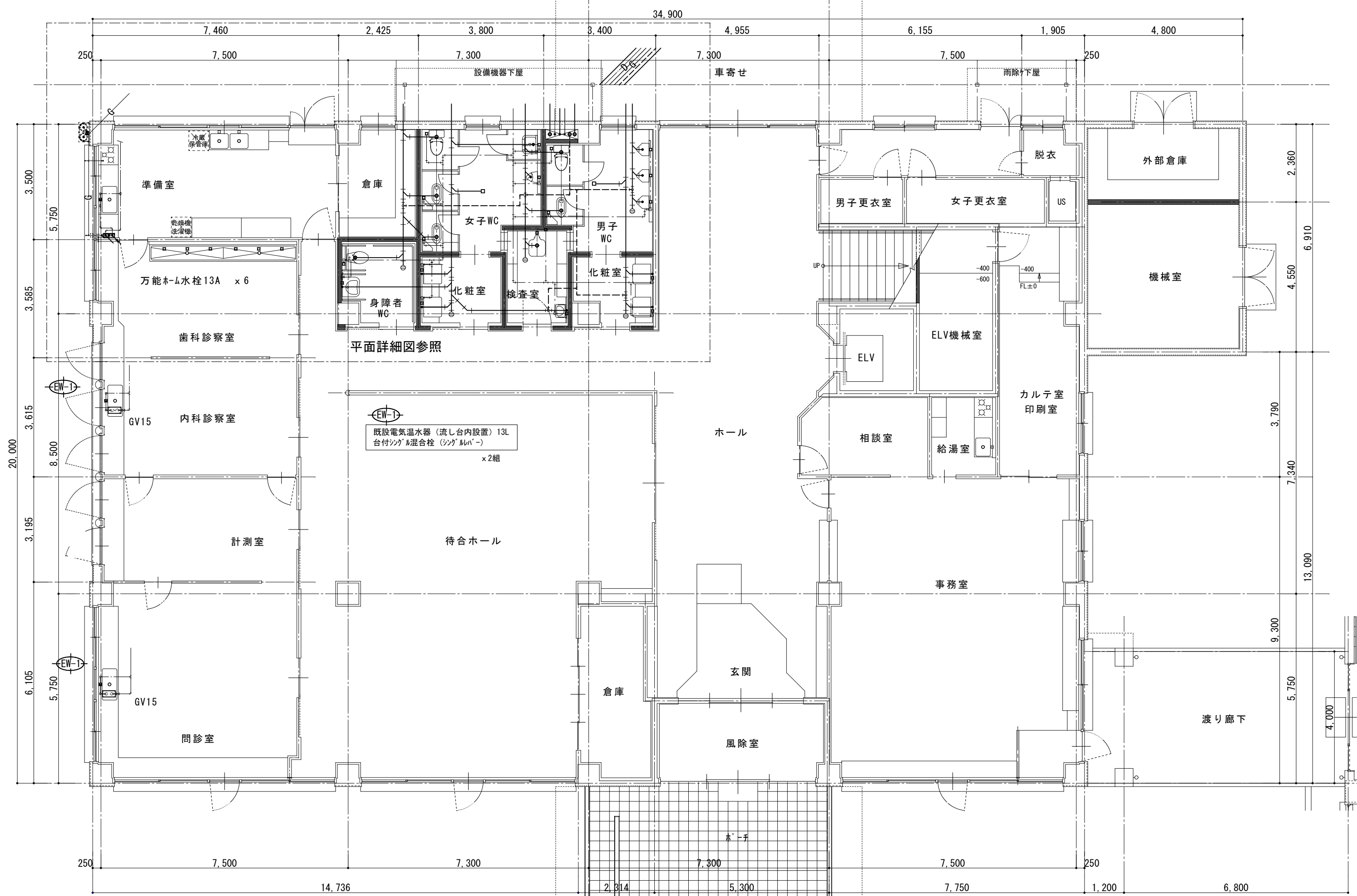
記号	名称
	給水管（上水道直結屋外地中埋設管）
	水道用耐衝撃塩化ビニル管 H1VP
	給水管（上水道直結屋外地中・土間埋設管） 不凍栓以降
	水道用内外面ライニング鋼管 VD
	給水管（上水道直結屋内地中・土間埋設管）
	水道用内外面ライニング鋼管 VD
	給水管（上水道直結屋内隠蔽管）
	水道用内面ライニング鋼管 VB
	給湯管（屋外架空管）
	水道用耐熱塩ビライニング鋼管 HTLP
	給湯管（屋内隠蔽管）
	水道用耐熱塩ビライニング鋼管 HTLP
	（鋼管類接合材フェノール混合材使用不可）
	屋内污水管、排水管 硬質塩化ビニル管 VP
	屋外污水管、排水管 硬質塩化ビニル管 VP
	排水管（台所系統）耐熱塩化ビニル管 HTVP
	通気管 硬質塩化ビニル管 VP
	床上掃除口 ビニルシート用 COVU
	LPG管（屋外架空管）配管用炭素鋼鋼管 白GP
	LPG管（屋内隠蔽管）配管用炭素鋼鋼管 白GP
	水抜栓 地下式不凍栓 L=800
	仕切弁 給水・給湯 JIS10K LPG ガスコック
	排気ダクト スパイラルダクト SD

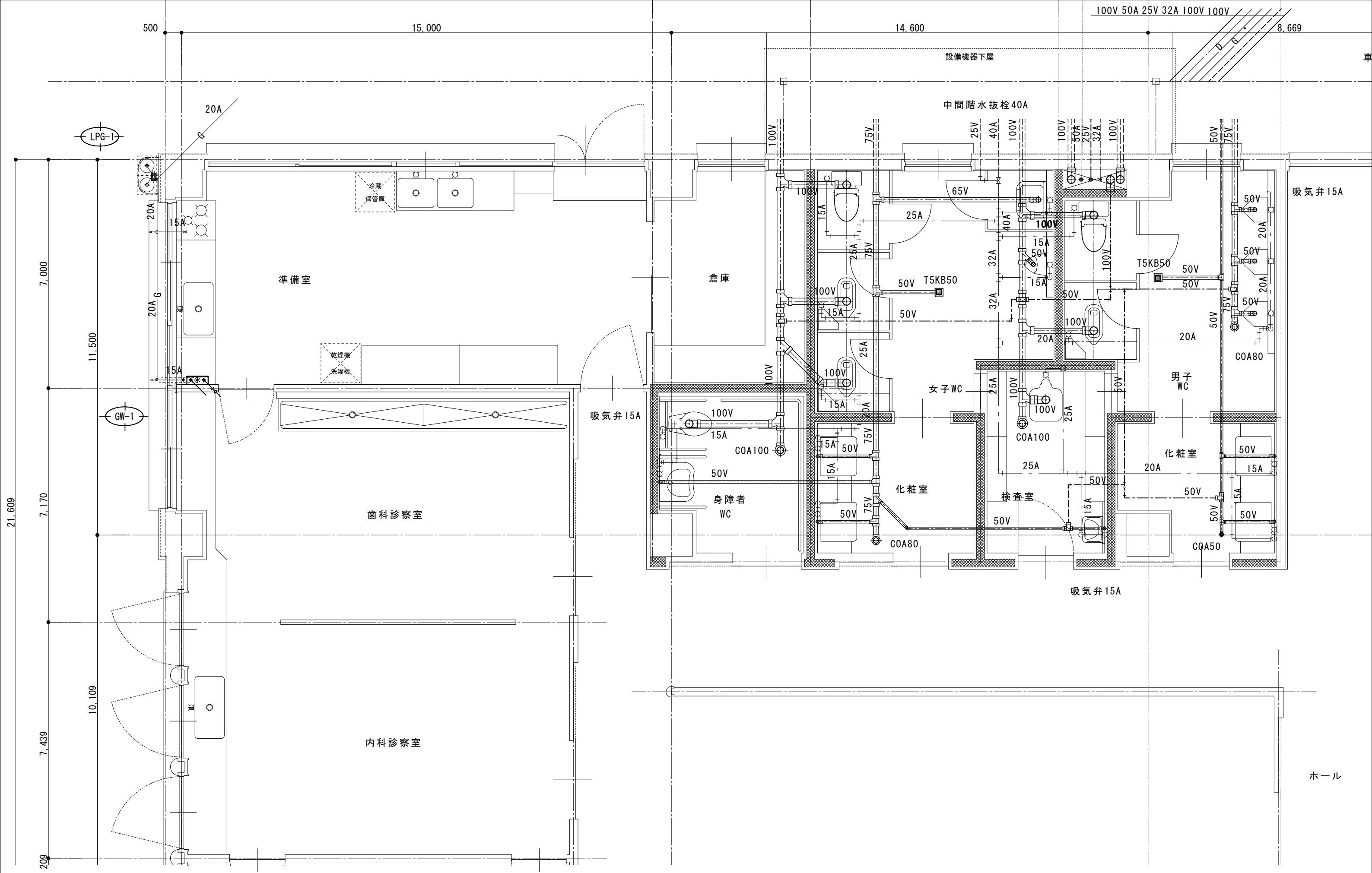
撤去衛生器具表

品名	仕様	設置場所	1F男子化粧室	1F男子WC	1F検査室	1F女子化粧室	1F女子WC	1F身障者WC	2F男子化粧室	2F男子WC	2F検査室	2F女子化粧室	2F女子WC	2F身障者WC		数量	単位
密結型洋風便器	便器・タンク・紙巻器・給排水金物			1			1			1			1			4	組
和風大便器	便器・タンク・紙巻器・給排水金物		1				2			1			2			6	組
固定手摺	SUS製L形			2			3			2			3			10	組
ストール形小便器	床置中型 便器・フラッシュ弁						1						1			2	組
ストール形小便器	床置大型 便器・フラッシュ弁			3						3						6	組
固定手摺	SUS製I形			1						4						5	組
身障者用便器	便器・タンク・紙巻器・給排水金物							1						1		2	組
固定手摺	SUS製L形							1						1		2	組
可動手摺	SUS製							1						1		2	組
身障者用洗面器	便器・タンク・紙巻器・給排水金物							1						1		2	組
固定専用手摺	SUS製							1						1		2	組
化粧鏡	傾斜形							1						1		2	組
はめ込み洗面器	角型 洗面器・給排水金物・水石鹸入れ		2			2			2			2				8	組
洗面器	壁取付洗面器 洗面器・給排水金物・水石鹸入れ				1						1					2	組
化粧鏡	450×600				1						1					10	組
掃除用流し	バック付 流し・給排水金物			1						1						2	組
汚物流し	流し・フラッシュ弁・排水金物・単水栓				1						1					2	組

撤去機器表

記号	機器名称	室名	機器型式	機器仕様	合計	電力			備 考
						相（φ）	電圧（V）	容量（KW）	
（給排水関係）									
GW-1	ガス給湯器	1F準備室	屋内壁掛形 FE式	給湯専用 8号 先止式 リモコン（配線共） 排気筒 給水・給湯・ガス管・弁類	1 組	1	100		ハーマ WALLMAN98
GW-2	ガス給湯器	2F栄養指導室	屋内壁掛形 FF式	給湯専用 20号 リモコン（配線共） 給排気筒 給水・給湯・ガス管・弁類	1 組	1	100		ハーマ PH-20XTL
EW-1	電気温水器	1F内科診察室 問診室 2F婦人診察室	流し台内設置	貯湯量13L 先止式 台付シンクル水栓 接続部品一式	5 組	1	100		
		2F眼底検査室 2F診察室							
LGP-1 現況通り	LPGガスコンバーター（貸与）	屋外	2本用	マイコンガスメーター（貸与） ガスコック LPG用 圧力調整器 防倒チェーン	1 組				
FF-1	FF温風暖房機	待合ホール	床置	暖房能力 最大 11.0KW 最小 4.01KW FF温風暖房機撤去（機器再使用） タンク別置 給排気筒保護ガード 吹出口ガード	2 組	1	100		コナ FF-B1110
PH-1	電気ハートヒーター	1・2F男女WC	壁掛形	暖房能力 1720Kcal/H 電気ハートヒーター撤去	4 組	1	200		
PH-2	電気ハートヒーター	1・2F身障者WC	壁掛形	暖房能力 645Kcal/H 電気ハートヒーター撤去	2 組	1	200		
F-1	熱交換器付換気扇	2F栄養指導室	天井埋込形	天井埋込形 風量 590/500/300m3/H 熱交換器付換気扇撤去 フード・給・排気ダクト現況通り 室内給気口×1・排気口×2更新	3 組	1	100		LGH-50RS
F-2	換気扇	1・2F男女WC	ダクト用換気扇 天井埋込形	風量 600CMH 換気扇撤去 フード・ダクト現況通り	4 組	1	100		
F-3	換気扇	1・2F身障者WC 1・2F検査室	ダクト用換気扇 天井埋込形	風量 135CMH 換気扇撤去 フード・ダクト現況通り	4 組	1	100		





工事名

令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事

図面名称

給排水衛生設備既存 1 階平面詳細図

SCALE

1/100

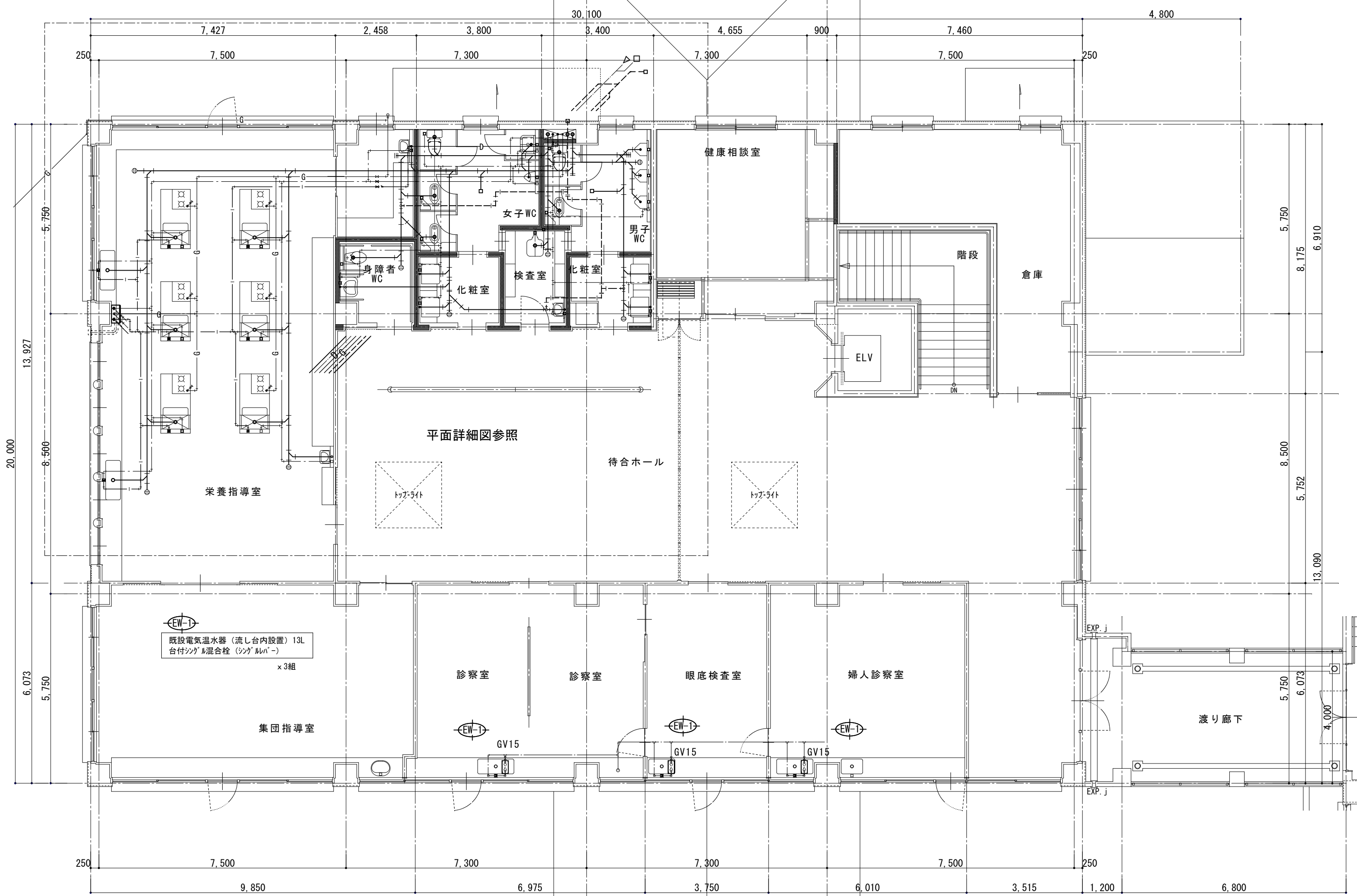
DATE

2022.12

担当

NO

M-11



EW-1
既設電気温水器（流し台内設置）13L
台付シンガル混合栓（シンガルバー）
× 3組

EW-1
GV15

EW-1
GV15

EW-1
GV15

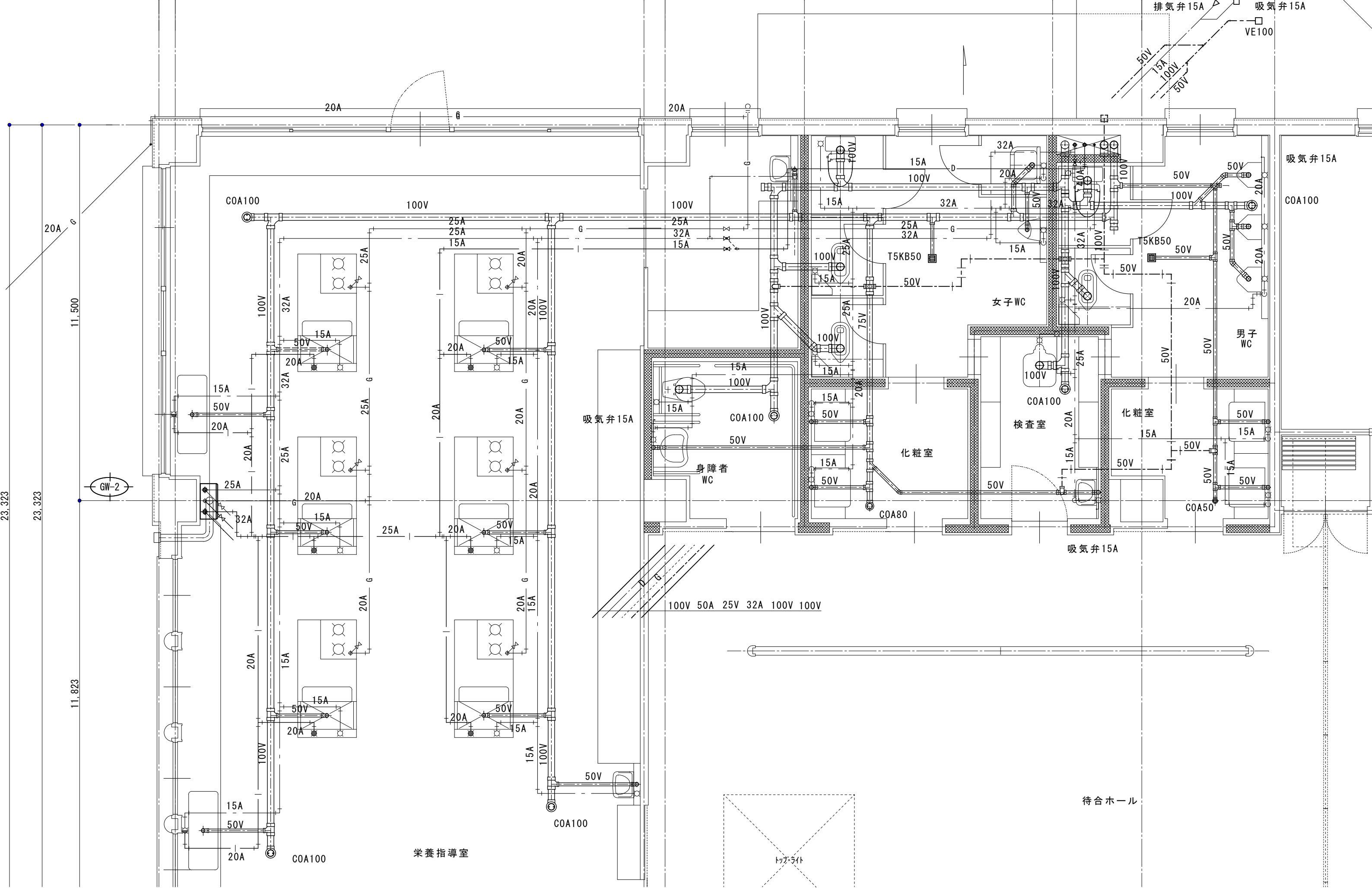
EW-1
GV15

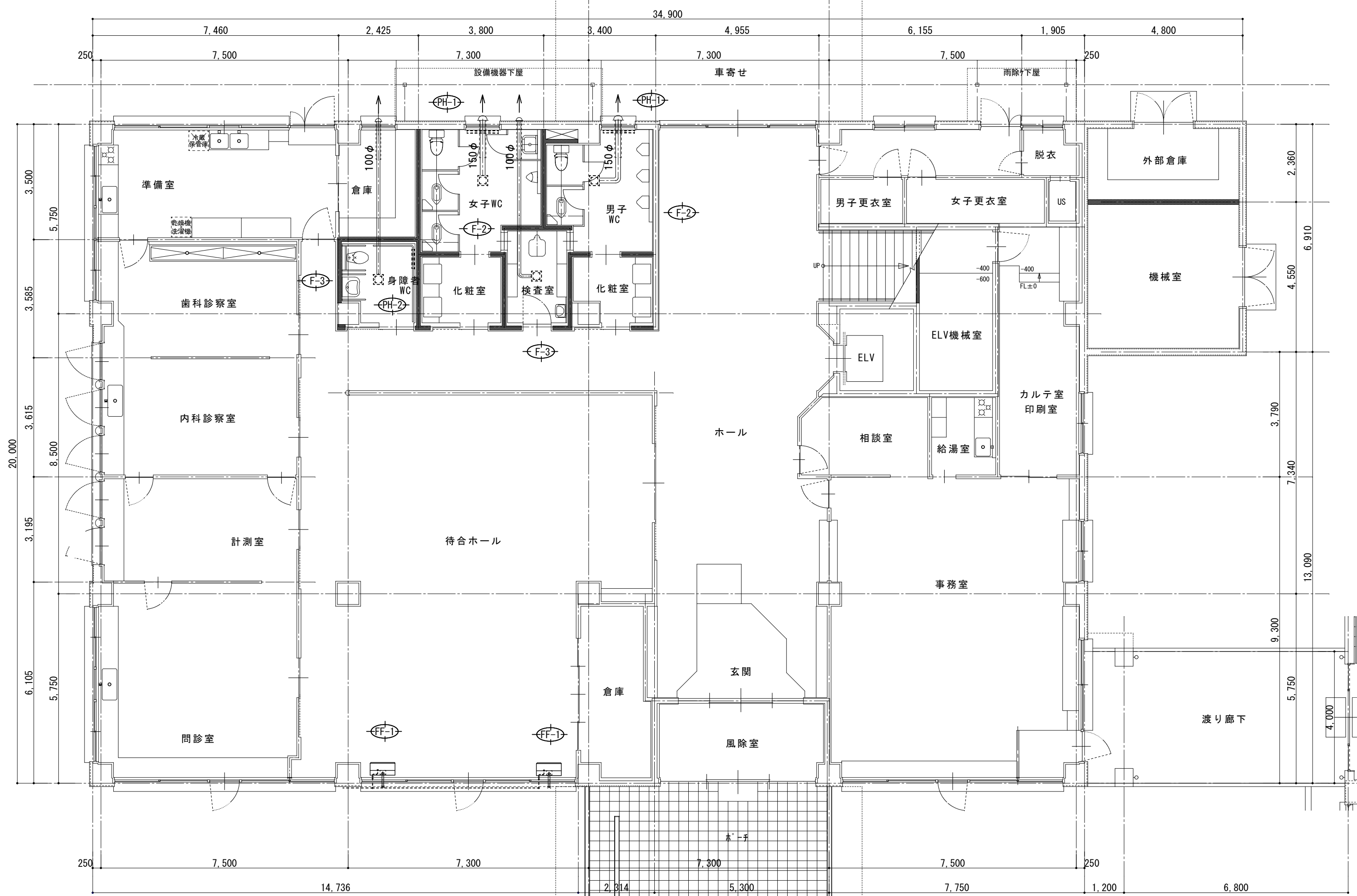
EXP. j

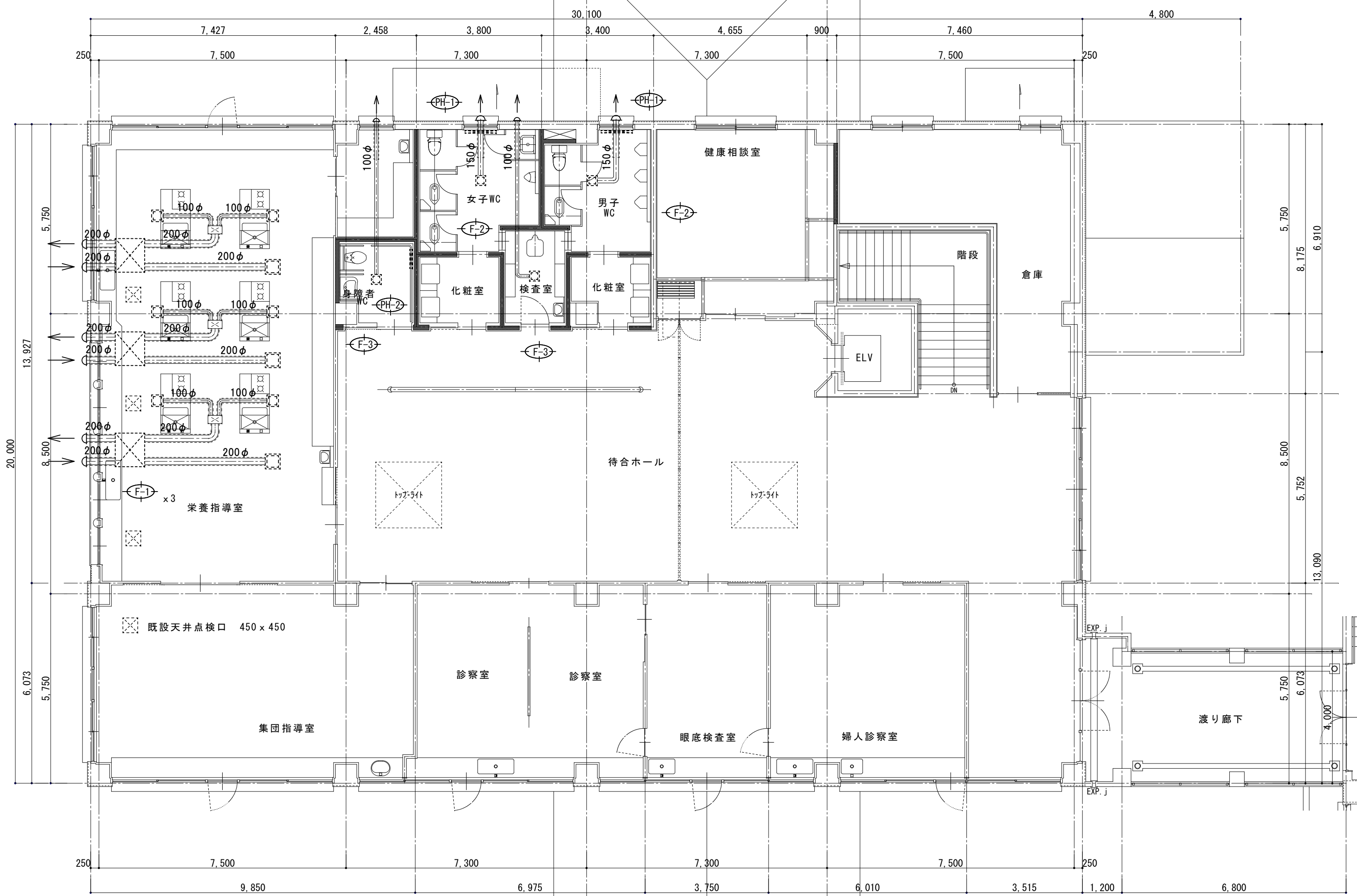
EXP. j

渡り廊下

工事名		令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事	図面名称		給排水衛生設備既存2階平面図	SCALE	1/100	DATE	2022. 12	担当				NO	M-12
-----	--	-----------------------	------	--	----------------	-------	-------	------	----------	----	--	--	--	----	------







工事名		図面名称		SCALE	DATE	担当			NO
令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事		暖房設備・換気設備既存2階平面図		1/100	2022. 12				M-15

機材101

地中埋設機

表示の色別
飲用水：青
雑用水：黄
消火水：赤
ガス：緑
油：赤
排水：黒

施工107

不凍栓ボックス VC-6

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工108

不凍栓ボックス VC-10

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工109

仕切弁ボックス VC-11

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

機材110

小口径塩ビ管

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工100

文字入れ・名札等

色の指定
識別表示に用いる12種の色の指定は、下表による

施工102

鋼管類の防食(1)

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工104

土間配管の防食及び損傷防止

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工106

屋外露出管の保温の処理

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

機材111

屋外トラップ樹(2)

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工101

土中埋設管の布設

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工103

外面被覆鋼管の防食

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工105

井の保温

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工117

流しの納まり

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工118

器具との接続

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

機材119

洗面器の納まり

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

施工120

換気扇・ガラの取付

※不凍栓の水抜周りには、水捌け用の空間を取る。

※施工標準図と異なる施工をする場合は監理者の承諾を得て施工する事。

工事名	令和5年度 豊科保健センター大規模改修工事	図面名称	施工標準図	SCALE	1/100	DATE	2022. 12	担当			NO	M-16
-----	-----------------------	------	-------	-------	-------	------	----------	----	--	--	----	------